

総合計画策定に係る現状把握分析 報告書

- | | | | |
|----|------------------|-------|------|
| 1. | 指標実績の検証 | ----- | P1 |
| 2. | まちづくりに関するアンケート調査 | ----- | P50 |
| 3. | 基礎調査分析 | ----- | P113 |

1. 指標実績の検証

1. 指標実績の総括表	-----	P2
2. 指標実績一覧	-----	P3
3. 施策ごとの実績	-----	P7
政策1	-----	P7
政策2	-----	P12
政策3	-----	P15
政策4	-----	P21
政策5	-----	P26
政策6	-----	P30
政策7	-----	P34
政策8	-----	P37
政策9	-----	P42
政策 10	-----	P45

1. 指標実績の総括表

(1) 大綱別

大綱		達成	未達成	うち、 コロナの影響を 大きく受けたもの	達成率 (※)	コロナの影響を 除外
大綱1	住み心地のよい活気あるまち	9	14	4	39.1%	47.4%
大綱2	健やかで安全・安心に暮らせるまち	13	12	3	52.0%	59.1%
大綱3	心豊かな人をはぐくみ支え合うまち	4	22	7	15.4%	21.1%
大綱4	行政経営	4	4	2	50.0%	66.7%
計		30	52	16	36.6%	45.5%

※ 達成率＝達成÷(達成＋未達成)

(2) 政策別

政策		達成	未達成	うち、 コロナの影響を 大きく受けたもの	達成率 (※)	コロナの影響を 除外
政策1	都市機能が充実したまち	7	2	1	77.8%	87.5%
政策2	快適な市民生活を支えるまち	0	6	0	0.0%	0.0%
政策3	活気ある生き生きしたまち	2	6	3	25.0%	40.0%
政策4	安全で災害に強いまち	5	5	1	50.0%	55.6%
政策5	住み慣れた地域で生活できるまち	5	3	1	62.5%	71.4%
政策6	元気のある健康なまち	3	4	1	42.9%	50.0%
政策7	生きがいに満ちた豊かなまち	1	6	4	14.3%	33.3%
政策8	安心して子育てできるまち	1	11	3	8.3%	11.1%
政策9	多様な主体で築くまち	2	5	0	28.6%	28.6%
政策10	戦略的な行財政運営	4	4	2	50.0%	66.7%
計		30	52	16	36.6%	45.5%

※ 達成率＝達成÷(達成＋未達成)

2. 指標実績一覧

大綱1 住み心地のよい活気あるまち

政策	指標名	従前値 (2017)	実績値			目標値 (2020)	達成状況	コロナの 影響
			(2018)	(2019)	(2020)			
1. 都市機能が 充実したまち	地区内の道路が快適に利用できる と感じている市民の割合(%)	60.1	60.8	62.8	64.1	61.0	達成	
	道路改良率(%)	55.0	55.0	55.3	55.3	55.2	達成	
	市街地が整っていると感じている 市民の割合(%)	36.4	38.8	38.2	38.5	37.0	達成	
	公園緑地が整っていると感じている 市民の割合(%)	42.0	51.4	52.5	52.8	44.0	達成	
	有収率(%)	92.0	91.9	91.9	92.0	92.0	達成	
	公共下水道の普及率(%)	94.4	95.2	95.6	96.5	96.4	達成	
	玉野市コミュニティ交通の 利用者数(人)	121,706	124,363	114,325	95,306	119,500	未達成	○
	公共施設や病院への移動手段がな く不便を感じている市民の割合(%)	6.7	7.4	6.3	8.6	5.0	未達成	
	市内バス車両の バリアフリー化率(%)	62.9	68.8	82.8	80.6	65.0	達成	
2. 快適な市民生活 を支えるまち	葬祭サービスに満足している 市民の割合(%)	70.4	78.9	76.8	72.8	74.0	未達成	
	1人1日当たりごみ排出量(g)	1,078	1,069	1,105	1,077	1,003	未達成	
	資源化率(%)	14.4	13.8	13.0	12.8	17.3	未達成	
	大気における環境基準達成項目 割合(%)	87.5	87.5	87.5	87.5	90.0	未達成	
	児島湖の水質における化学的酸素 要求量【COD】(mg/L)	7.8	8.8	7.7	8.1	7.2	未達成	
	イノシシ捕獲頭数(頭)	344	435	778	686	750	未達成	
3. 活気ある 生き生きしたまち	旅客船寄港回数(回)	17	19	18	0	20	未達成	◎
	取扱貨物量(万t)	404	403	416	350	420	未達成	○
	観光入込客数(千人)	1,294	1,337	1,439	1,225	1,320	未達成	◎
	製造品出荷額(百万円)	386,825	306,397	342,887	—	308,000	—	
	商品販売額(百万円)	—	—	—	—	83,000	—	
	市内開業率(%)	5.1	4.7	3.5	3.6	5.0	未達成	
	新規就農者数(人)	2	2	1	3	2	達成	
	集落営農に取り組んでいる 地域の数(地域)	2	3	3	4	3	達成	
	水産漁獲量【海面漁業】(t)	306	315	336	—	370	—	
	水産漁獲量【ノリ養殖業】(t)	2,368	2,324	1,780	—	2,300	—	
	有効求人倍率(倍)	2.0	2.0	2.1	1.5	1.0	未達成	
	市内高等学校卒業就職者の 市内就職率(%)	48.2	47.3	42.1	44.0	50.0	未達成	

※コロナの影響・・・「◎」は、新型コロナウイルス感染症が未達成の直接的な要因になっていると考えられる施策
「○」は、新型コロナウイルス感染症の影響と考えられる大幅な数値の悪化がみられる施策

大綱2 健やかで安心・安全に暮らせるまち

政策	指標名	従前値 (2017)	実績値		
			(2018)	(2019)	(2020)
4. 安全で災害に 強いまち	自主防災組織加入世帯の割合(%)	70.5	70.1	71.0	71.0
	家庭での防災対策をしている 市民の割合(%)	44.8	45.1	46.8	46.5
	交通事故件数(件)	1,241	1,215	1,080	1,019
	身近な道路に通行上危険な箇所が あると感じている市民の割合(%)	40.6	46.2	42.3	43.7
	交通事故による負傷者数(人)	187	138	117	157
	高齢者の交通事故による 負傷者数(人)	35	33	31	52
	住宅用火災警報器の設置率(%)	62.0	68.0	70.0	72.0
	消防団員の充足率(%)	91.5	91.0	91.0	88.5
	普通救命講習参加者数(人)	10,152	10,500	10,782	10,909
	1年間に消費者被害にあった 市民の割合(%)	2.6	1.5	1.9	1.2
5. 住み慣れた地域 で 生活できるまち	地区社会福祉協議会の数(箇所)	3	3	5	5
	日頃の生活の中で楽しみを 感じている高齢者の割合(%)	67.0	64.4	68.1	68.4
	生きがいデイサービス参加者数(人)	4,682	4,490	4,158	3,000
	ボランティアセンターの数(箇所)	2	2	3	3
	施設入所者のうち地域で自立した 生活を送るようになった人数(人)	13	13	19	20
	玉野市障害者就労支援センターに 登録し就労につながった割合(%)	18.8	15.3	8.1	13.0
	介護保険サービスに満足している 利用者の割合(%)	81.2	82.3	84.9	85.0
	要支援・要介護認定を受けていない 高齢者の割合(%)	80.6	79.8	80.0	80.4
6. 元気のある 健康なまち	自分が健康であると感じている 市民の割合(%)	59.9	54.2	56.9	59.5
	健康寿命【男】(歳)	78.97	79.00	79.30	—
	健康寿命【女】(歳)	83.65	83.80	83.90	—
	市内の医療機関に満足している 市民の割合(%)	37.5	35.9	35.5	35.3
	市民病院病床利用率(%)	59.1	60.7	61.3	55.1
	医業収益に対する玉野市一般会計 からの繰入金金の割合(%)	25.5	18.6	13.9	15.0
	国民健康保険料現年分収納率(%)	94.1	94.0	94.4	94.8
	特定健康診査受診率(%)	21.9	24.0	32.9	27.3
	ジェネリック医薬品の使用割合(%)	69.4	73.4	76.9	79.1

目標値 (2020)	達成状況	コロナの 影響
71.0	達成	
51.0	未達成	
1,200	達成	
39.5	未達成	
175	達成	
30	未達成	○
70.0	達成	
100.0	未達成	
11,000	未達成	
2.4	達成	
4	達成	
68.0	達成	
5,000	未達成	○
10	未達成	
17	達成	
19.0	未達成	
82.0	達成	
78.0	達成	
63.0	未達成	
79	—	
83	—	
41.0	未達成	
61.8	未達成	○
14.5	未達成	
94.1	達成	
25.5	達成	
75.5	達成	

大綱3 心豊かな人をはぐくみ支え合うまち

政策	指標名	従前値 (2017)	実績値		
			(2018)	(2019)	(2020)
7. 生きがいに満ちた 豊かなまち	公民館講座参加者数(人)	239,867	236,309	222,706	112,776
	図書館の貸出冊数(冊)	421,568	420,585	400,164	358,317
	この1年間で生涯学習活動を行った 市民の割合(%)	32.7	27.2	26.4	19.2
	日頃、芸術に触れる機会のある 市民の割合(%)	35.2	36.7	36.0	26.9
	市内の指定文化財を訪れたことが ある市民の割合(%)	30.3	30.2	35.5	32.1
	1年間に週1回以上スポーツをした 市民の割合(%)	41.7	42.6	40.5	40.2
	市内体育施設の利用者数(人)	174,117	168,921	175,883	100,459
8. 安心して 子育て出来るまち	子育ての環境が整っていると 感じている市民の割合(%)	55.1	60.5	46.4	59.2
	年度当初における保育所等の 待機児童数(人)	0	7	8	0
	子育て支援センターの 園庭開放来場組数(組)	2,760	2,607	2,150	0
	少年補導実施回数(回)	197	197	212	106
	家庭教育に関する研修会の 参加者数(人)	1,752	2,051	1,241	274
	地域子ども楽級の協力者数(人)	6,826	6,993	4,911	2,328
	改築済または改修済の校舎の割合(%)	36.2	32.2	33.0	31.6
	朝食を食べている児童・生徒の割合(%)	86.7	82.9	87.5	85.4
	残飯量(%)	9.0	8.8	10.0	10.2
	子どもの学校(園)での教育に 満足している市民の割合(%)	60.0	60.6	59.0	59.8
	将来の夢や目標を持っている 小学6年生の割合(%)	89.5	79.5	81.4	77.1
	将来の夢や目標を持っている 中学3年生の割合(%)	70.3	72.3	74.2	68.1
9. 多様な主体で 築くまち	人権に関する研修会の参加者数(人)	243	256	331	366
	男女が平等に扱われていると 感じている市民の割合(%)	25.3	22.1	27.4	24.9
	審議会等における女性委員の 登用率(%)	32.0	27.8	26.3	30.6
	この1年間にボランティア活動に 参加した市民の割合(%)	27.4	21.5	19.9	18.1
	市の施策に関する情報が市民へ提供さ れていると感じている市民の割合(%)	65.3	61.2	59.2	57.4
	パブリックコメントの実施件数(件)	4	5	4	9
	地域における懇談会の参加者数(人)	198	418	216	188

目標値 (2020)	達成状況	コロナの 影響
241,000	未達成	○
422,000	未達成	○
33.5	未達成	○
37.0	未達成	○
30.6	達成	
44.0	未達成	
190,000	未達成	
62.0	未達成	
0	達成	
3,100	未達成	○
200	未達成	
1,800	未達成	○
6,900	未達成	○
36.0	未達成	
88.0	未達成	
8.8	未達成	
63.0	未達成	
86.0	未達成	
73.5	未達成	
245	達成	
31.0	未達成	
35.5	未達成	
31.0	未達成	
65.0	未達成	
5	達成	
310	未達成	

大綱4 行政経営

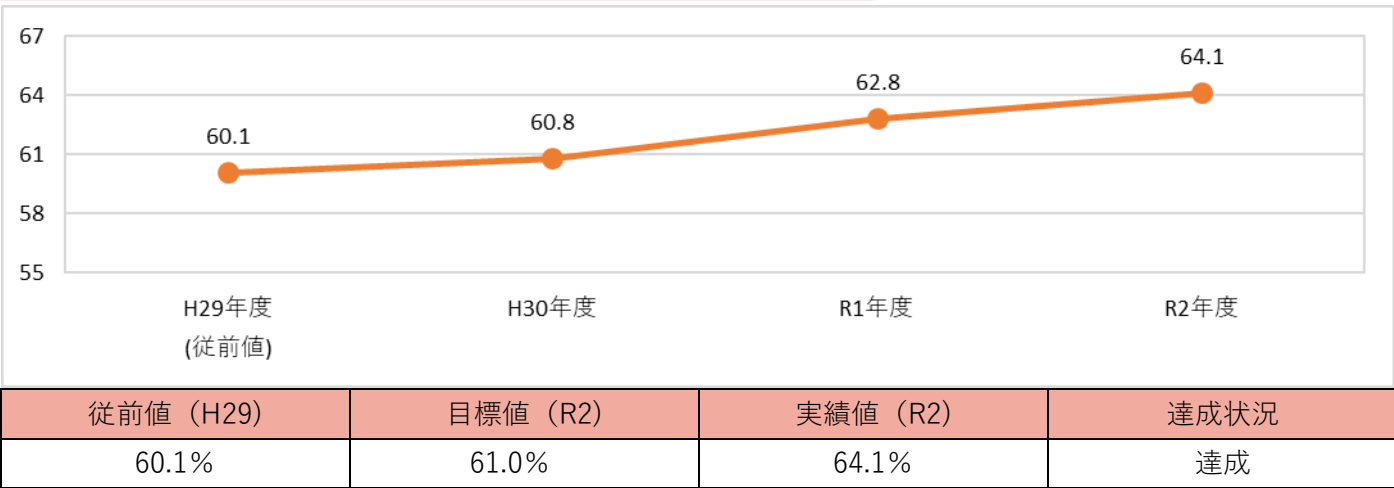
政策	指標名	従前値 (2017)	実績値		
			(2018)	(2019)	(2020)
10. 戦略的な 行財政運営	最終目標を達成した施策指標の割合(%)	—	40.5	50.0	22.1
	市税徴収率(%)	96.7	97.1	97.6	97.0
	経常収支比率(%)	94.6	95.4	90.5	91.3
	基金残高(億円)	27.0	33.3	44.6	54.3
	公共施設の延床面積削減率(%)	3.1	3.7	4.6	10.5
	総人口(人)	60,079	59,328	58,558	57,579
	転入者数(人)	1,417	1,545	1,672	1,252
	転出者数(人)	1,773	1,755	1,861	1,649

目標値 (2020)	達成状況	コロナの 影響
50.0	未達成	○
97.3	未達成	◎
94.8	達成	
27.8	達成	
5.1	達成	
58,650	未達成	
1,450	未達成	
1,675	達成	

施策 1 快適で安全な道路の確保

施策の指標実績の検証

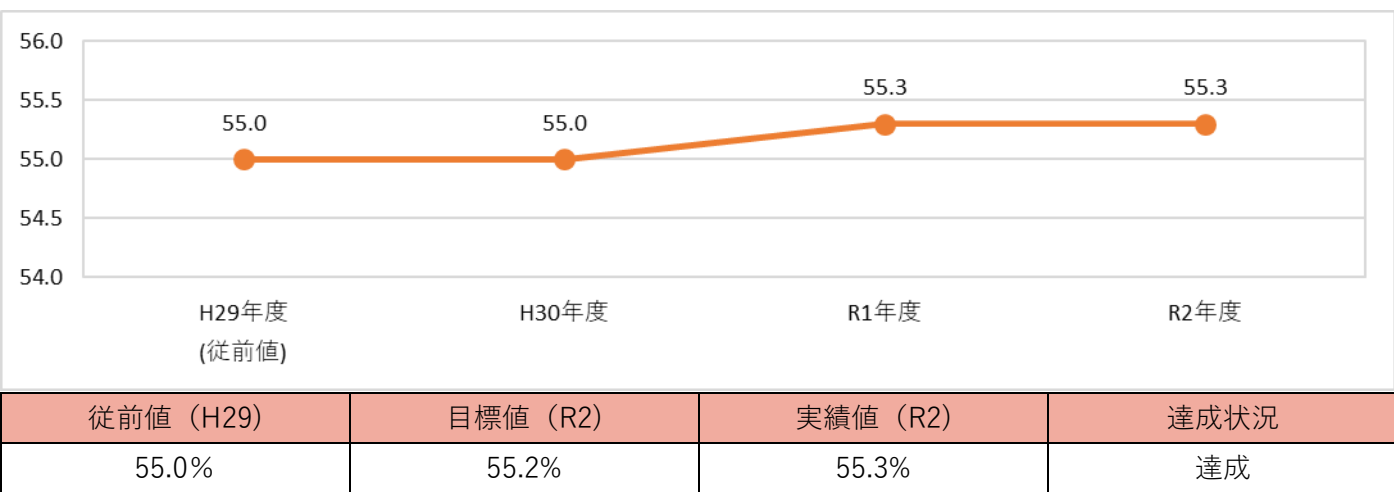
地区内の道路が快適に利用できていると感じている市民の割合（％）



■目標の達成状況に対する評価

国道、県道における大規模な幹線道路整備が近年進んでいることから、多くの住民の利便性が向上するなど指標に影響があったと考えられる。しかし、拡幅等に着手できない狭隘な生活道路も多くあり、計画的な改善への取り組みが課題である。

道路改良率（％）



■目標の達成状況に対する評価

計画的、継続的な整備により、改良済みの道路延長は徐々に増加しているものの、財政的制約もあり、改良率として数値の微増にとどまっている。

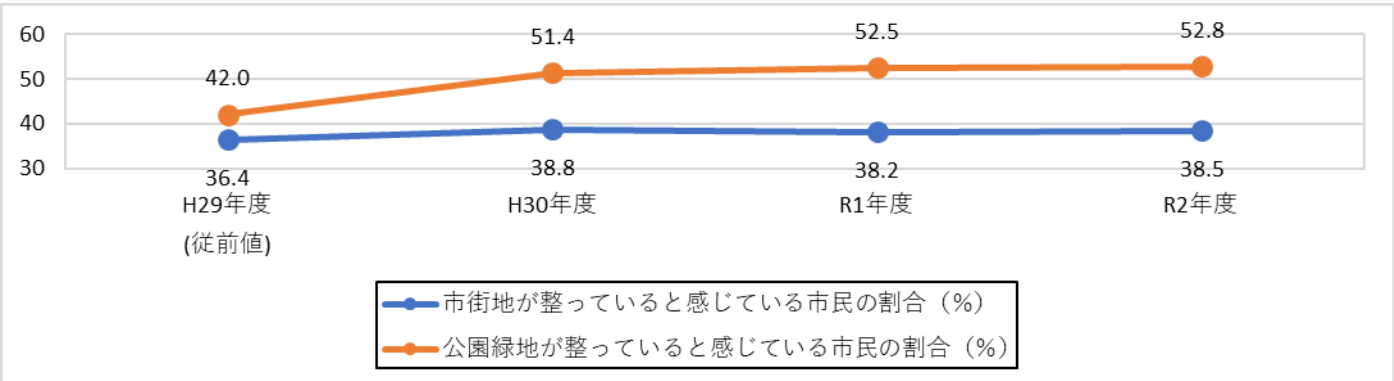
大綱 1 住み心地のよい活気あるまち

政策 1 都市機能が充実したまち

施策 2 快適な住環境の提供

施策の指標実績の検証

市街地が整っていると感じている市民の割合 (%)
公園緑地が整っていると感じている市民の割合 (%)



指標名	従前値 (H29)	目標値 (R2)	実績値 (R2)	達成状況
市街地が整っていると感じている市民の割合	36.4%	37.0%	38.5%	達成
公園緑地が整っていると感じている市民の割合	42.0%	44.0%	52.8%	達成

■ 目標の達成状況に対する評価

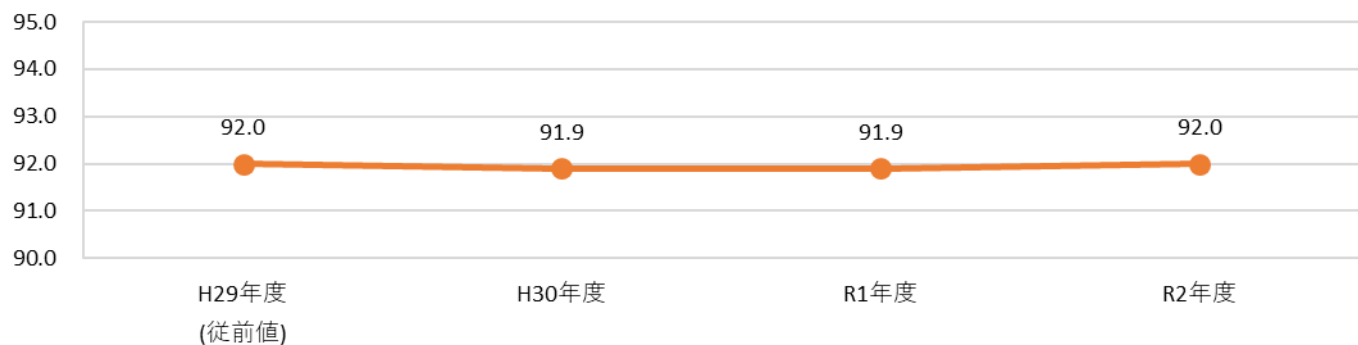
市街地が整っていると感じている市民の割合については、「都市計画マスタープラン」では、市街化区域を市街地ゾーンに位置づけて、地区毎に多様な土地利用方針としている。市民意識調査では、居住している地域や年齢により求める都市施設が異なり、差が生じる。

公園緑地が整っていると感じている市民の割合については、人口一人当たりの都市公園面積が比較的広いことが要因と考える。今後は経年による維持費用の増大が予想されるため、満足度を維持しつつ適正な公園の面積、配置の検証が必要となる。

施策 3 良質かつ安定した水の供給

施策の指標実績の検証

有収率（％）



従前値（H29）	目標値（R2）	実績値（R2）	達成状況
92.0％	92.0％	92.0％	達成

■目標の達成状況に対する評価

類団平均と比較すると高い有収率を維持している。目標値は達成しているが、引き続き更なる向上を目指す。

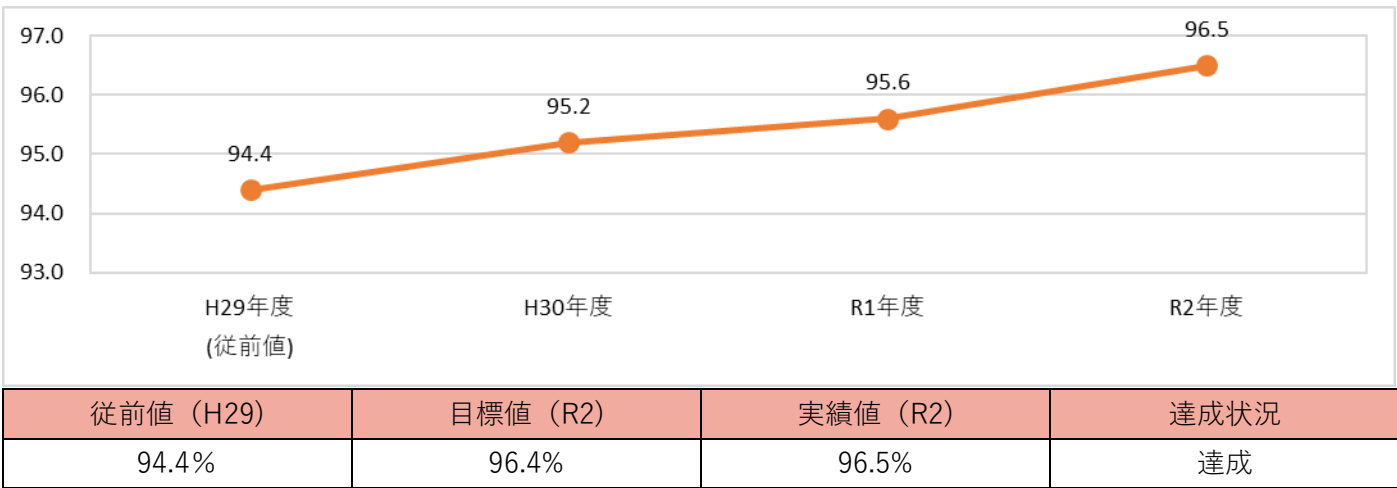
大綱 1 住み心地のよい活気あるまち

政策 1 都市機能が充実したまち

施策 4 汚水処理対策の推進

施策の指標実績の検証

公共下水道の普及率（％）



■目標の達成状況に対する評価

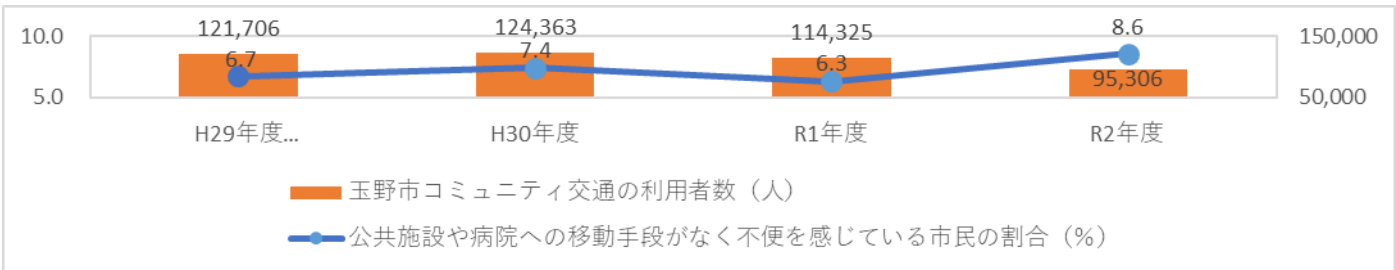
行政人口が 979 人減少（58,558 人→57,579 人）する中、処理人口は 420 人減少(55,975 人→55,555 人)に抑えられ、普及率は上昇した。

施策 5 交通基盤の充実

施策の指標実績の検証

玉野市コミュニティ交通の利用者数（人）
公共施設や病院への移動手段がなく不便を感じている市民の割合（％）

コロナの影響：○



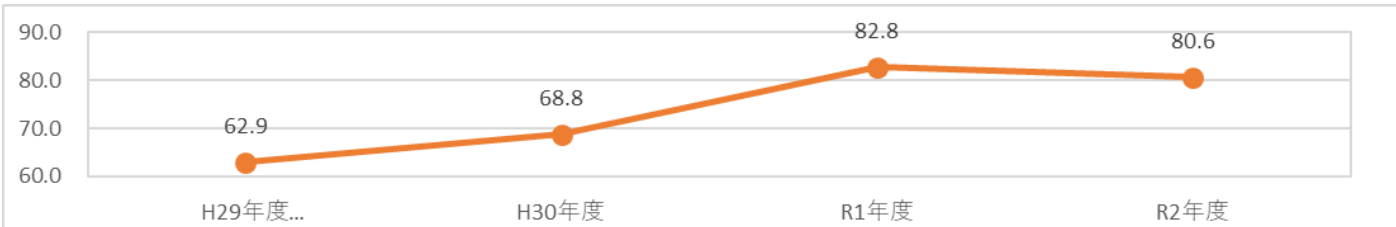
指標名	従前値 (H29)	目標値 (R2)	実績値 (R2)	達成状況
玉野市コミュニティ交通の利用者数	121,706 人	119,500 人	95,306 人	未達成
公共施設や病院への移動手段がなく不便を感じている市民の割合	6.7％	5.0％	8.6％	未達成

目標の達成状況に対する評価

玉野市コミュニティ交通の利用者数については、令和2年4月に緊急事態宣言が全国に拡大したことにより、シーバス・シータクについて、4・5月の利用者が大幅に減少し、通年でそれぞれ12.0％と27.0％の減少となった。石島航路についても、通年で26.7％の減少となった。

公共施設や病院への移動手段がなく不便を感じている市民の割合については、令和元年度の6.3％から2.3ポイント不便を感じている市民の割合が増えており、要因の検証が必要である。また、シーバスやシータクなど、現在利用可能な交通機関の情報を広報紙等で今後更に周知徹底する必要がある。

市内バス車両のバリアフリー化率（％）



従前値 (H29)	目標値 (R2)	実績値 (R2)	達成状況
62.9％	65.0％	80.6％	達成

目標の達成状況に対する評価

令和2年度に小型バスとしてバリアフリー非適合車(ハイエース)を2両購入したため、前年度に比べてバリアフリー化率が減少したが、この2両については高齢者などが乗降しやすいように補助ステップを設置している。また、今後の車両更新についてはバリアフリー非適合車両を中心に廃車にし、ノンステップバスへの買い換えが見込まれるため、バリアフリー化率は確実に向上していく見込みである。

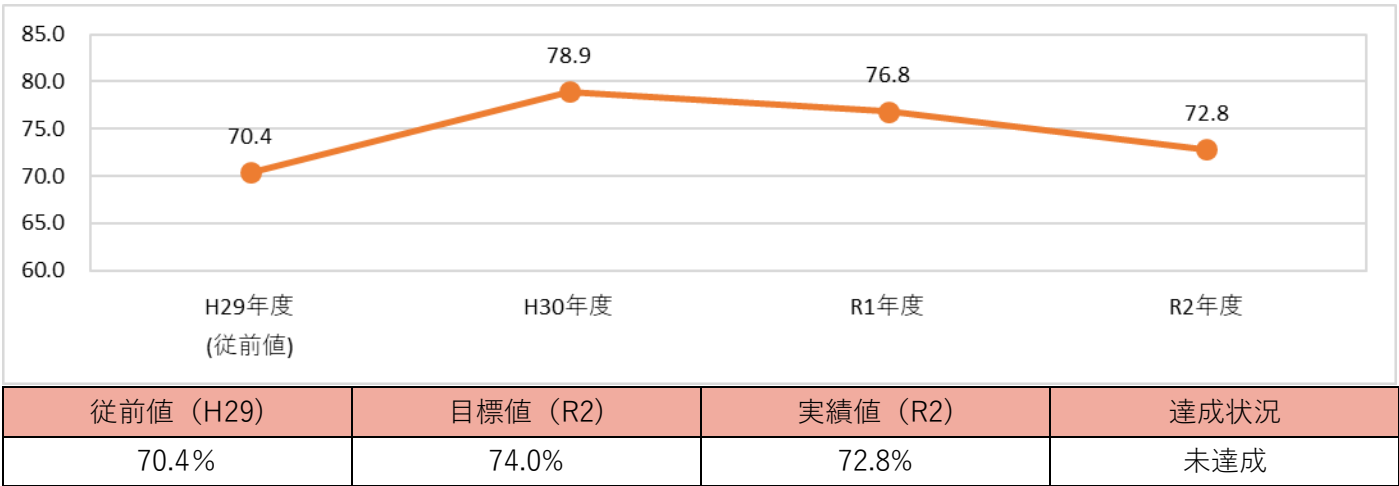
大綱 1 住み心地のよい活気あるまち

政策 2 快適な市民生活を支えるまち

施策 6 利便性の高い葬祭施設の提供

施策の指標実績の検証

葬祭サービスに満足している市民の割合（％）



■目標の達成状況に対する評価

本市独自の葬祭費無料制度は一定の評価を得ているものの、近年の葬祭事情の変化に対応していくため、斎場利用の在り方等、市民ニーズを踏まえた葬祭サービスの提供に努めていく必要がある。

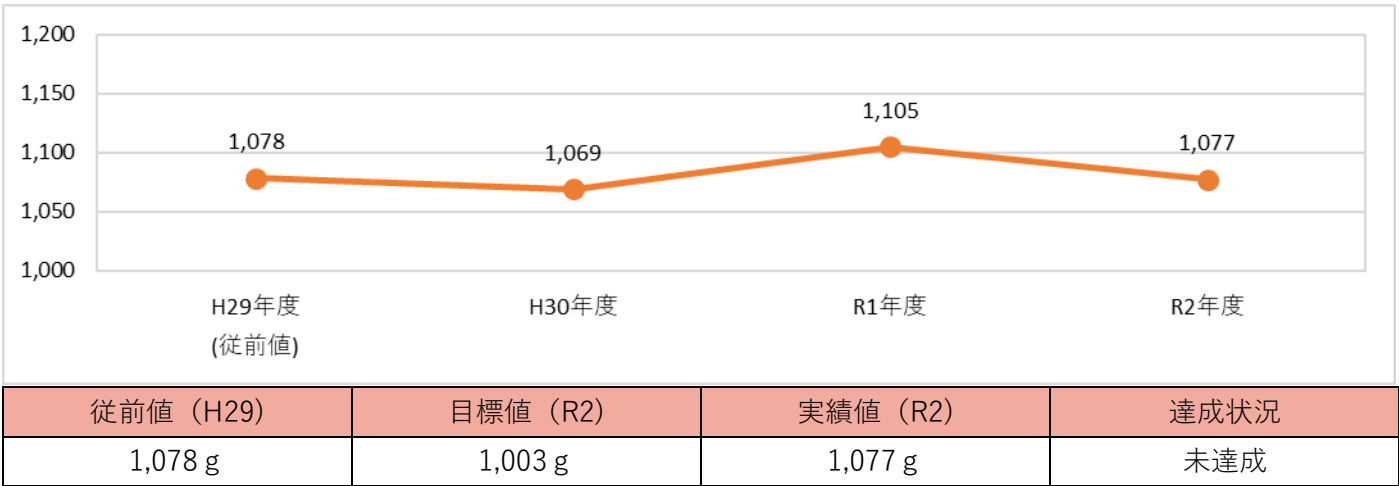
大綱 1 住み心地のよい活気あるまち

政策 2 快適な市民生活を支えるまち

施策 7 廃棄物の適正処理

施策の指標実績の検証

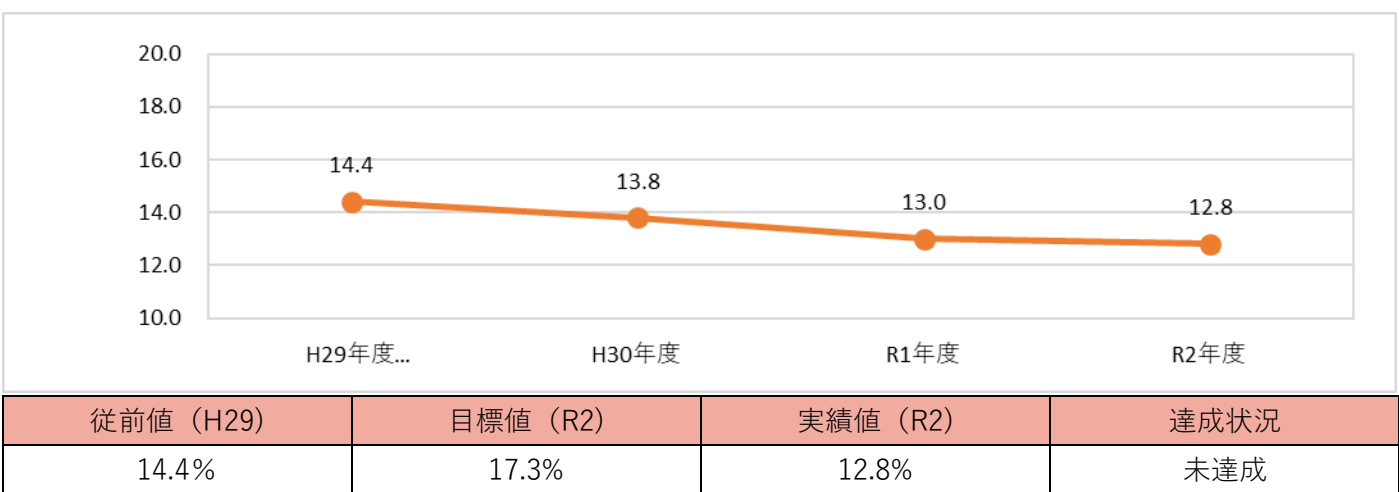
1人1日当たりごみ排出量（g）



■目標の達成状況に対する評価

令和元年度と比較して減少しているが、10年程度の中期的な状況としては、増減を繰り返しながら、ほぼ横ばいで推移している。ごみ量の削減を進める必要があるため、令和4年度から家庭系ごみの有料化を実施する。

資源化率（％）



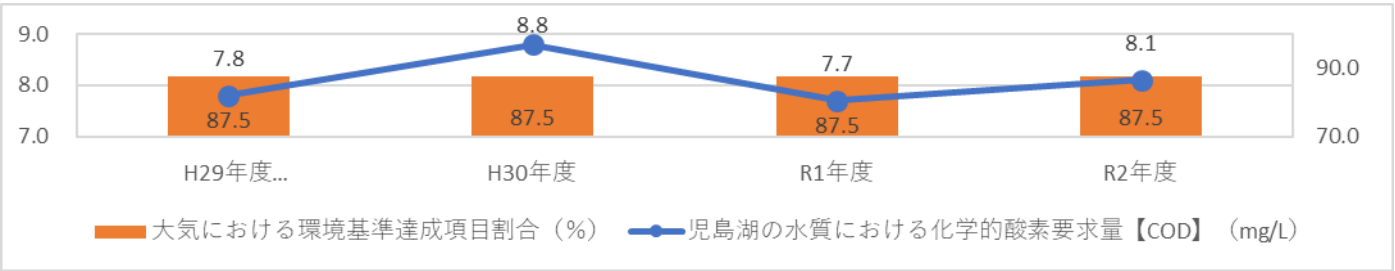
■目標の達成状況に対する評価

中長期的な傾向としても年々低下している状況である。資源化率はごみ排出量と関連性も深いことから、ごみ排出量の削減に関する取組の検討にあわせ、より有効な施策を展開していく必要がある。

施策 8 生活環境の適正な保全

施策の指標実績の検証

大気における環境基準達成項目割合（％）
児島湖の水質における化学的酸素要求量【COD】（mg/L）



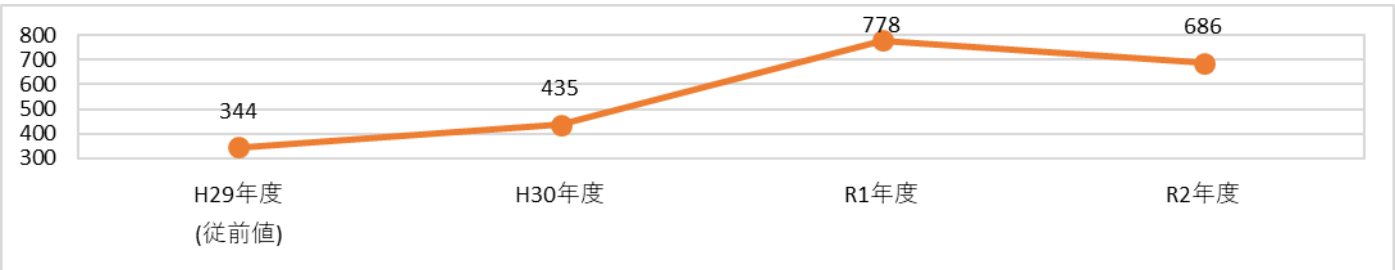
指標名	従前値 (H29)	目標値 (R2)	実績値 (R2)	達成状況
大気における環境基準達成項目割合	87.5%	90.0%	87.5%	未達成
児島湖の水質における化学的酸素要求量【COD】	7.8 mg/L	7.2 mg/L	8.1 mg/L	未達成

目標の達成状況に対する評価

大気における環境基準達成項目割合については、すべての測定局において、オキシダントの環境基準が未達成となっているが、オキシダントは、大陸から飛来する黄砂等の外部からの要因による影響も大きく、全国的にも環境基準の未達成が確認されている。

児島湖の水質における化学的酸素要求量については、平成 30 年度は豪雨災害の影響によって河川から汚れが多く流入し、一時的に数値が増えたが、20 年程度の長期的な推移としては減少から横ばいの傾向にあり、近年もその長期的傾向を維持している。

イノシシ捕獲頭数（頭）



従前値 (H29)	目標値 (R2)	実績値 (R2)	達成状況
344 頭	750 頭	686 頭	未達成

目標の達成状況に対する評価

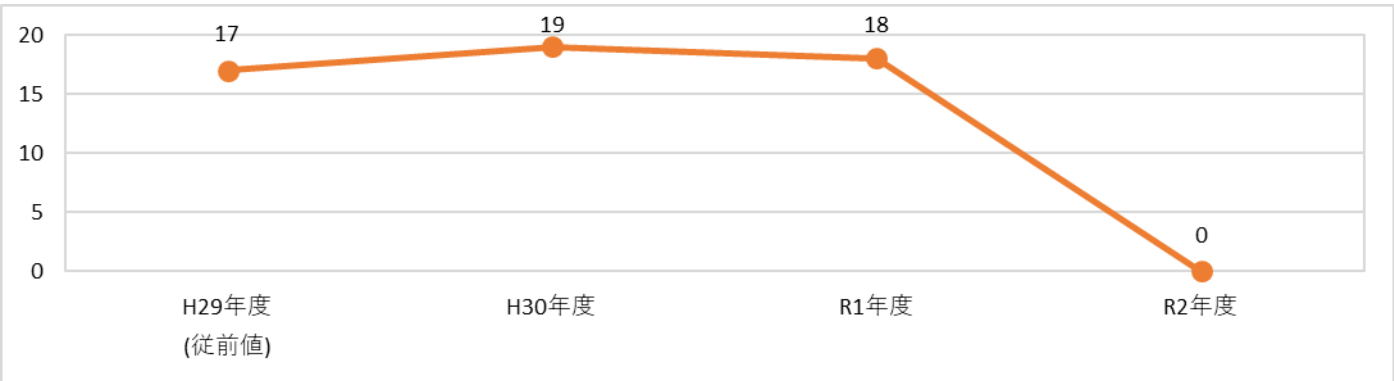
令和元年度から減少し目標頭数には届かなかったものの、依然として多くの頭数が捕獲できている。また、令和元年度に発足した各地区のイノシシ捕獲隊による活動も順調に推移しており、さらに捕獲頭数を増加させ生息密度の低減に努めなければならない。

施策 9 みなとの効果的な活用

施策の指標実績の検証

旅客船寄港回数（回）

コロナの影響：◎



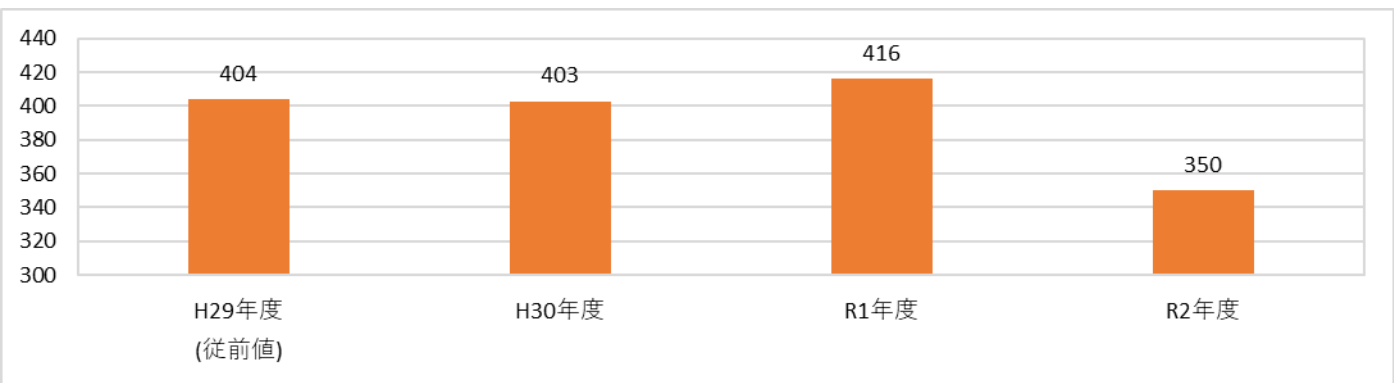
従前値（H29）	目標値（R2）	実績値（R2）	達成状況
17 回	20 回	0 回	未達成

■目標の達成状況に対する評価

新型コロナウイルス感染症の影響により、クルーズ客船を取り巻く環境が悪化し、令和2年度においては全ての寄港予定がキャンセルとなった。

取扱貨物量（万 t）

コロナの影響：○



従前値（H29）	目標値（R2）	実績値（R2）	達成状況
404 万 t	420 万 t	350 万 t	未達成

■目標の達成状況に対する評価

明確な原因は特定できていないが、コロナによる需要の減少や減産等の影響により、全体的な貨物量の低下につながったのではないかと推測される。

大綱 1 住み心地のよい活気あるまち

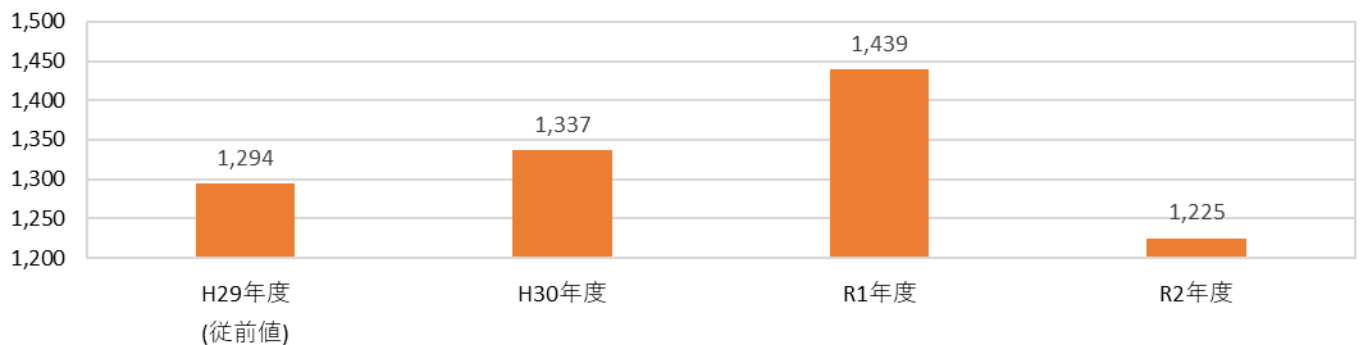
政策 3 活気ある生き生きとしたまち

施策 10 観光の振興

施策の指標実績の検証

観光入込客数（千人）

コロナの影響：◎



従前値（H29）	目標値（R2）	実績値（R2）	達成状況
1,294 千人	1,320 千人	1,225 千人	未達成

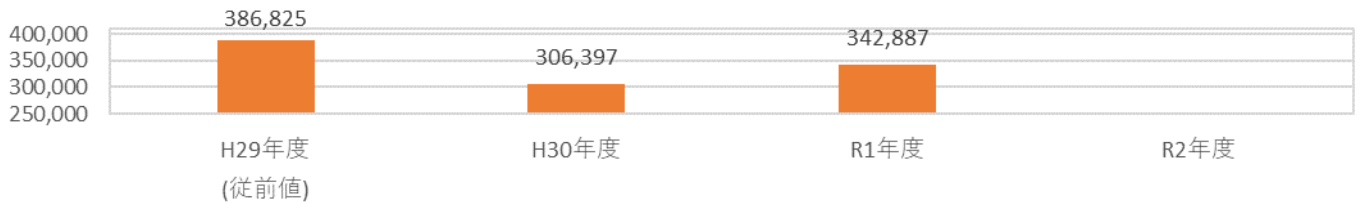
■目標の達成状況に対する評価

新型コロナウイルス感染症の影響により減少した。

施策 11 商工業の活性化

施策の指標実績の検証

製造品出荷額（百万円）



指標名	従前値（H29）	目標値（R2）	実績値（R2）	達成状況
製造品出荷額	386,825 百万円	308,000 百万円	—	未達成
商品販売額	—	83,000 百万円	—	—

■目標の達成状況に対する評価

製造品出荷額については、工業統計：令和2年度の数値は令和4年度に公表予定。（参考：令和元年度数値 342,887）約57%を輸送用機械器具製造業が占めており（平成28年経済センサス）、造船業の景況により数値の増減が大きく左右される。平成30年度に比べ令和元年度は造船関連の業績が好調であり、数値が上昇したものと考えられる。この他、生産施設の増設等の実施があり、今後、一定の底上げが期待される一方、原材料使用額等が上昇しており、どの程度マイナス要因となるか注視が必要である。

商品販売額については、経済センサス：令和2年度の数値は令和4年度に公表予定。平成27年度から平成30年度にかけて、県全体の数値は下落している。（平成28年経済センサス・令和元年経済構造実態調査）本市も同様の動きと考えられるが、令和2年度においては新型コロナウイルスの影響により、大幅な下落が予想される。

市内開業率（％）



従前値（H29）	目標値（R2）	実績値（R2）	達成状況
5.14%	5.00%	3.64%	未達成

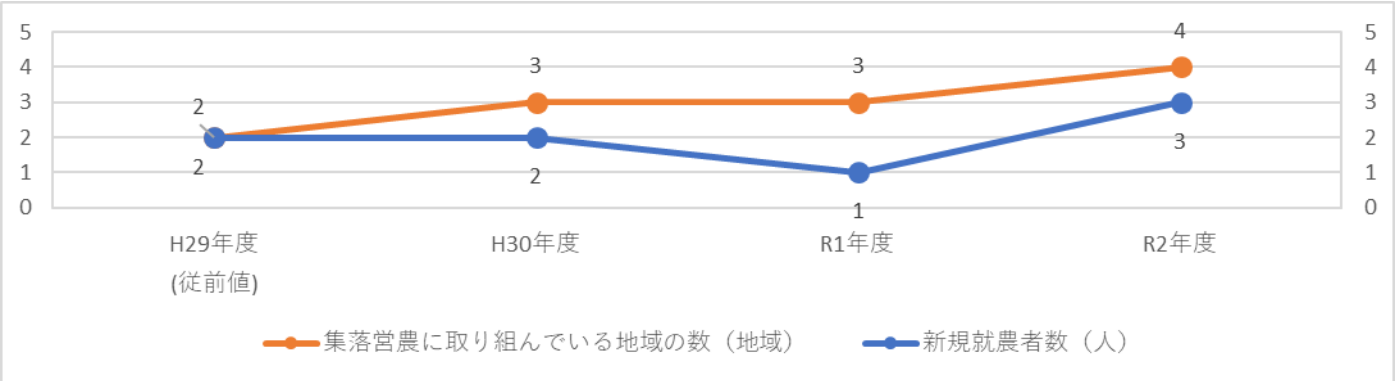
■目標の達成状況に対する評価

新規事業所数・総事業所数とも、ほぼ横ばいとなっている。（令和2年雇用情勢）新型コロナウイルス感染症の拡大があったものの、地方への伝播のタイムラグにより影響は少なかったと考えられる。また、開業は長期にわたり準備を進めて計画的に行うため、感染症拡大の影響を受けにくかったものと考えられる。しかし、感染症拡大の影響が長期化していることから、今後の開業数の減少要因となりうる。

施策 12 農業の活性化

施策の指標実績の検証

新規就農者数（人）
集落営農に取り組んでいる地域の数（地域）



指標名	従前値 (H29)	目標値 (R2)	実績値 (R2)	達成状況
新規就農者数	2 人	2 人	3 人	達成
集落営農に取り組んでいる地域の数	2 地域	3 地域	4 地域	達成

目標の達成状況に対する評価

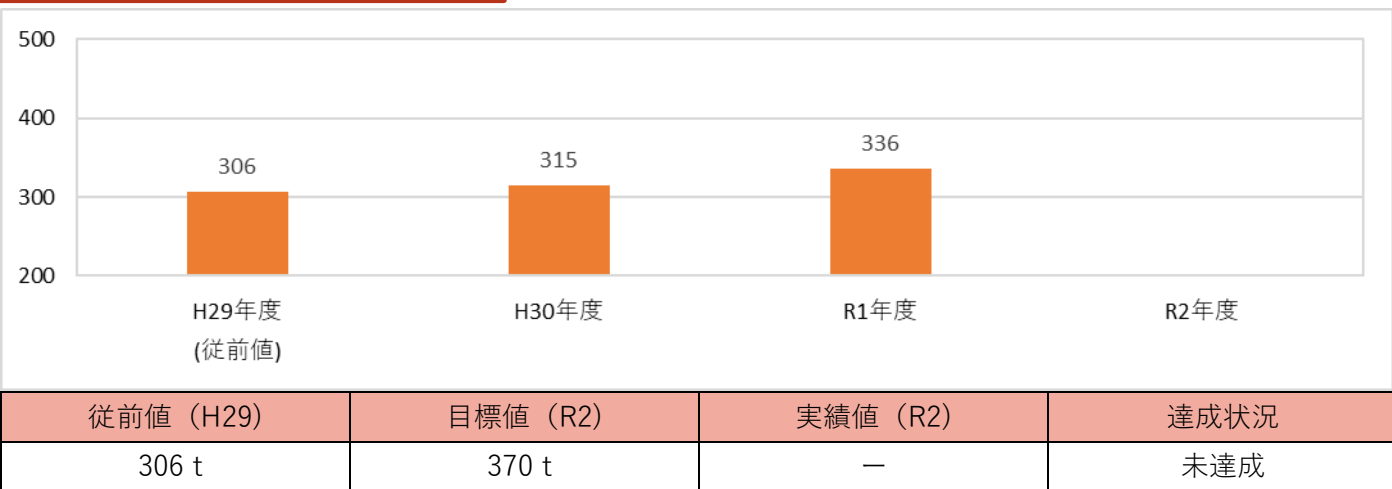
新規就農者数については、目標 2 人に対し 3 人であり、達成済み。徐々に新規就農者を増やしていけるよう進めたい。

集落営農に取り組んでいる地域の数については、令和 2 年度目標については、達成済み。徐々に増やしていけるように集落での話し合い等を進めたい。

施策 13 水産業の活性化

施策の指標実績の検証

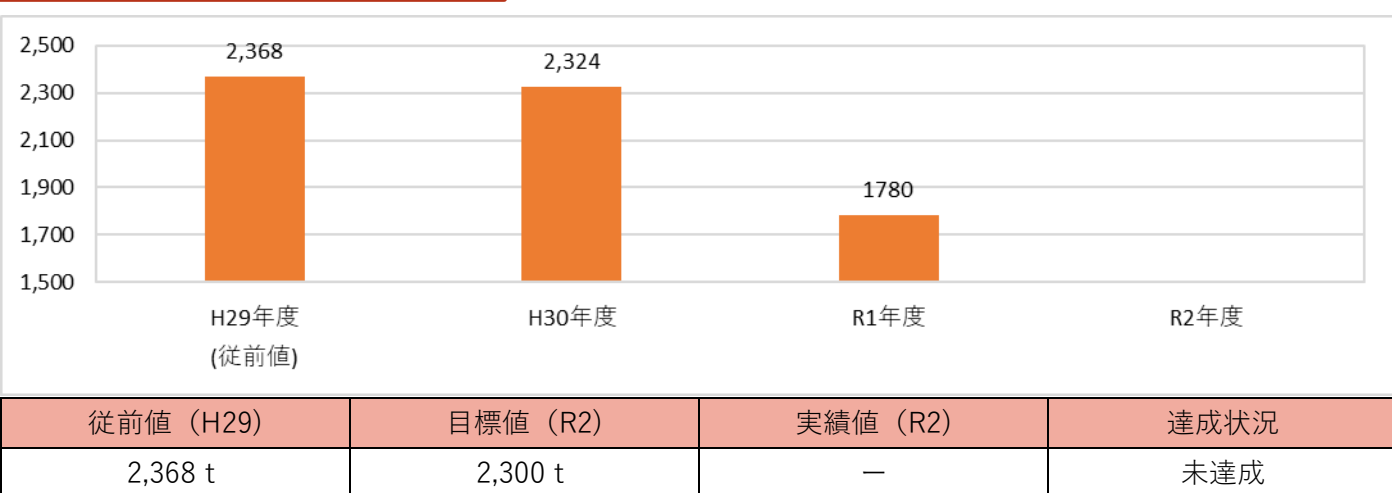
水産漁獲量【海面漁業】（t）



■目標の達成状況に対する評価

令和 2 年実績値が確定されていないが、令和元年の漁獲量（336 t）は令和 2 年目標値に達していない。

水産漁獲量【ノリ養殖業】（t）



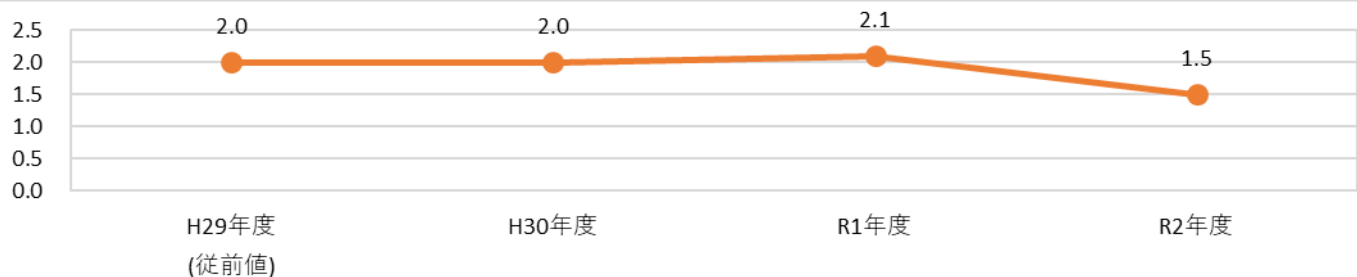
■目標の達成状況に対する評価

令和 2 年実績値が確定されていないが、令和元年実績値（1780 t）は令和 2 年目標値に達していない。

施策 14 雇用の創出・働き方改革の推進

施策の指標実績の検証

有効求人倍率（倍）

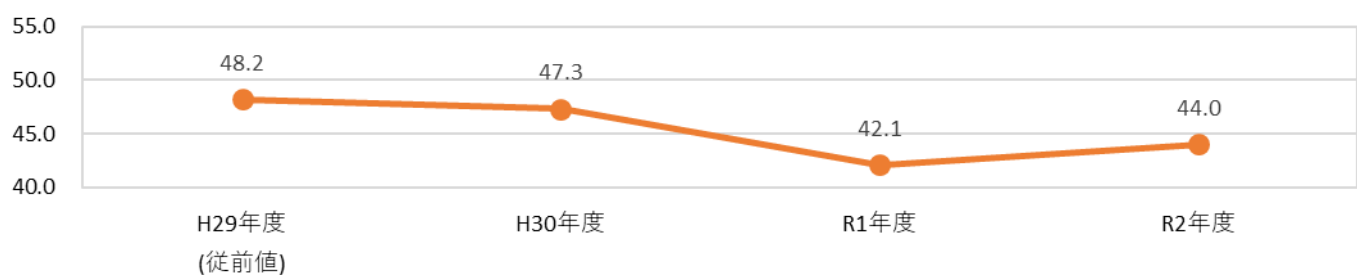


従前値 (H29)	目標値 (R2)	実績値 (R2)	達成状況
2.0 倍	1.0 倍	1.5 倍	未達成

■目標の達成状況に対する評価

求人：約 23%減・求職：約 10%増と、両側からその差が縮まり目標値に近づいた。しかし、その要因は目標とする形とは異なるものであり、今後の動向の注視が必要である。なお、求人については、製造業・小売等の減少が大きく、造船業の不調・新型コロナウイルス感染症拡大の影響が減少要因と考えられる。求職については、就職率の低下が大きく、希望職種と求人のミスマッチが要因と考えられる。

市内高等学校卒業就職者の市内就職率（%）



従前値 (H29)	目標値 (R2)	実績値 (R2)	達成状況
48.2%	50.0%	44.0%	未達成

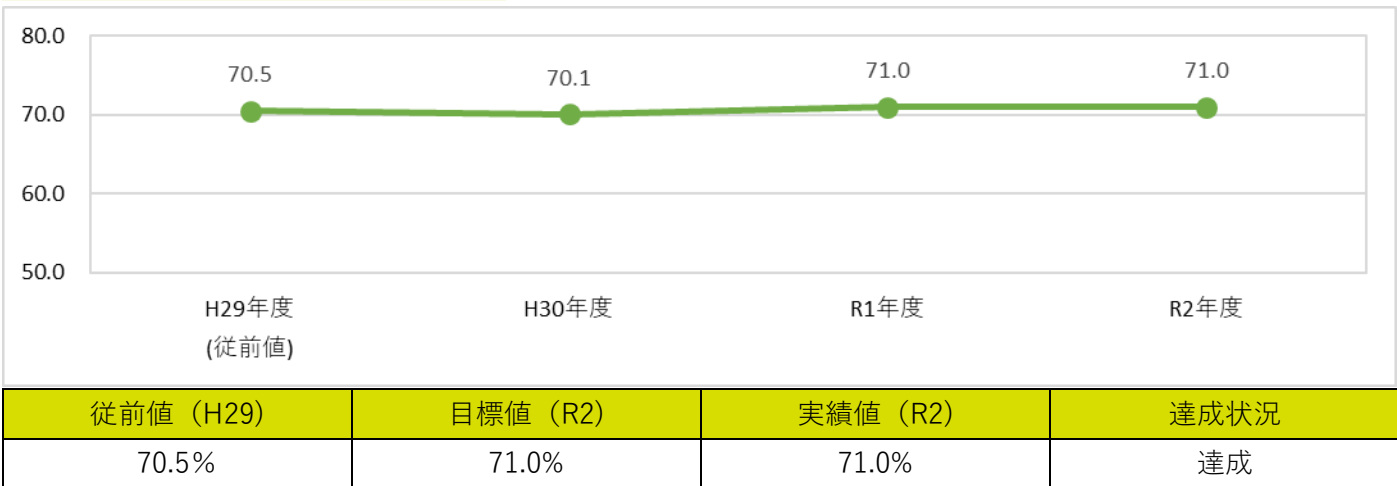
■目標の達成状況に対する評価

ほぼ横ばいとなったが、就職率は前年から 3.6%減となった。新型コロナウイルス感染症拡大の影響が長期化し、社会情勢の不安から進学を選択する生徒の増加が予想される。これに加え、マリン玉野産業フェア・インターンシップの中止等、市内企業のPR機会の減少により、市内就職促進に対して厳しい状況が続くと見込まれる。

施策 15 防災・減災対策の推進

施策の指標実績の検証

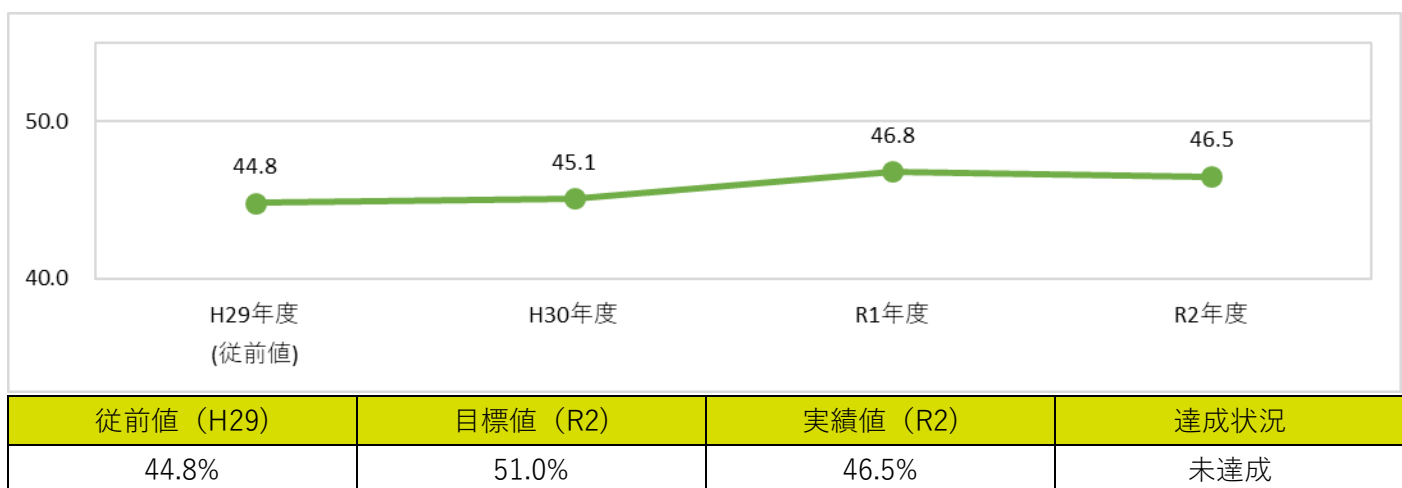
自主防災組織加入世帯の割合（％）



■目標の達成状況に対する評価

令和２年度は、新規組織の設置がなかったが、今後も未設置地域に対し、出前講座等により、設置に向けた機運を高める取組を推進する。（令和３年３月３１日：６９組織）

家庭での防災対策をしている市民の割合（％）



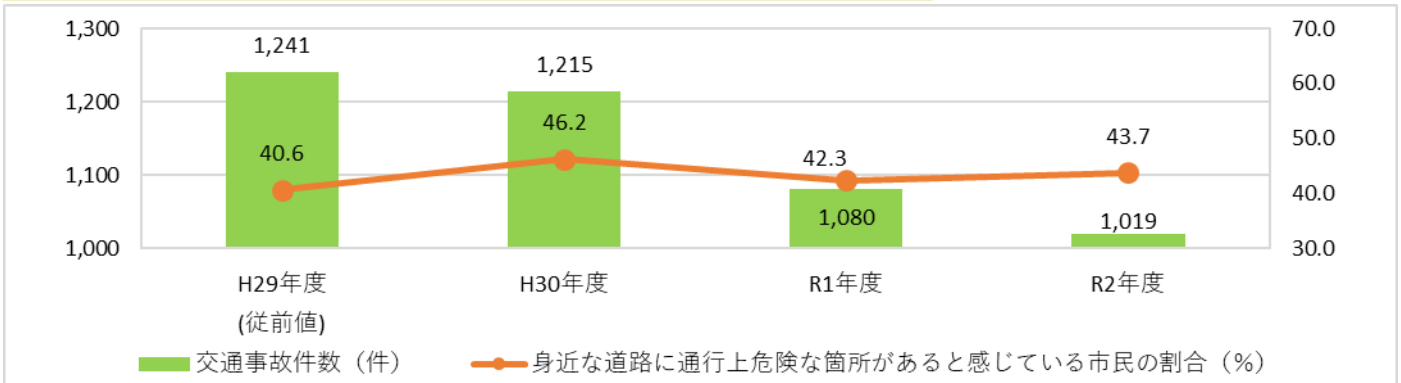
■目標の達成状況に対する評価

令和２年度は、コロナ禍により、出前講座や防災訓練などが中止になったことで、十分な啓発活動ができなかった。

施策 16 交通安全対策の推進

施策の指標実績の検証

交通事故件数（件）
身近な道路に通行上危険な箇所があると感じている市民の割合（％）



指標名	従前値 (H29)	目標値 (R2)	実績値 (R2)	達成状況
交通事故件数	1,241 件	1,200 件	1,019 件	達成
身近な道路に通行上危険な箇所があると感じている市民の割合	40.6%	39.5%	43.7%	未達成

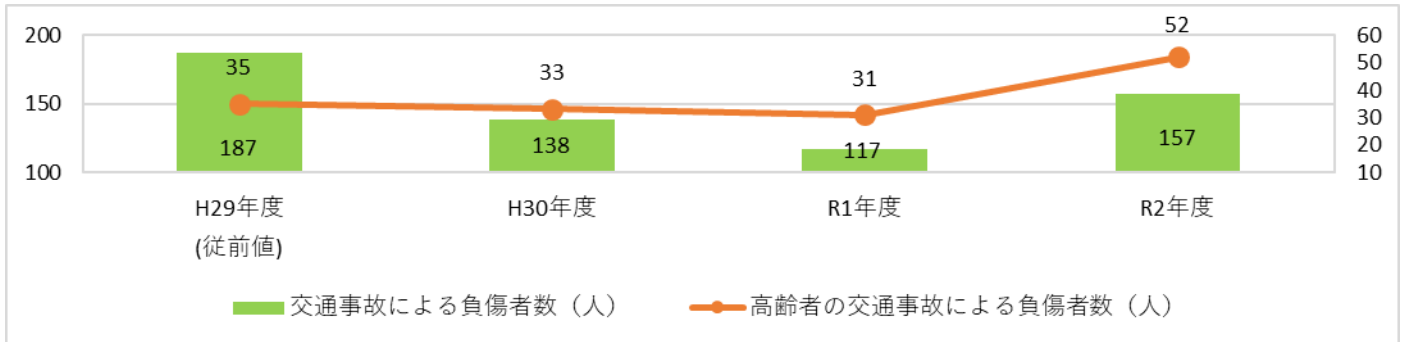
目標の達成状況に対する評価

交通事故件数については、新型コロナウイルスの影響から、市民の移動頻度が減ったことにより、交通事故件数が減少したと考えられる。また、自動車の安全技術の向上等により、全国的にも交通事故件数は減少傾向にある。

身近な道路に通行上危険な箇所があると感じている市民の割合については、未だ道路に危険な箇所があると感じている市民の割合が4割以上存在し、目標の数値に至っていないことから、目標を達成できるよう、今後、更に道路等の整備をしていく必要がある。

交通事故による負傷者数（人）
 高齢者の交通事故による負傷者数（人）

コロナの影響：○



指標名	従前値 (H29)	目標値 (R2)	実績値 (R2)	達成状況
交通事故による負傷者数	187 人	175 人	157 人	達成
高齢者の交通事故による負傷者数	35 人	30 人	52 人	未達成

■目標の達成状況に対する評価

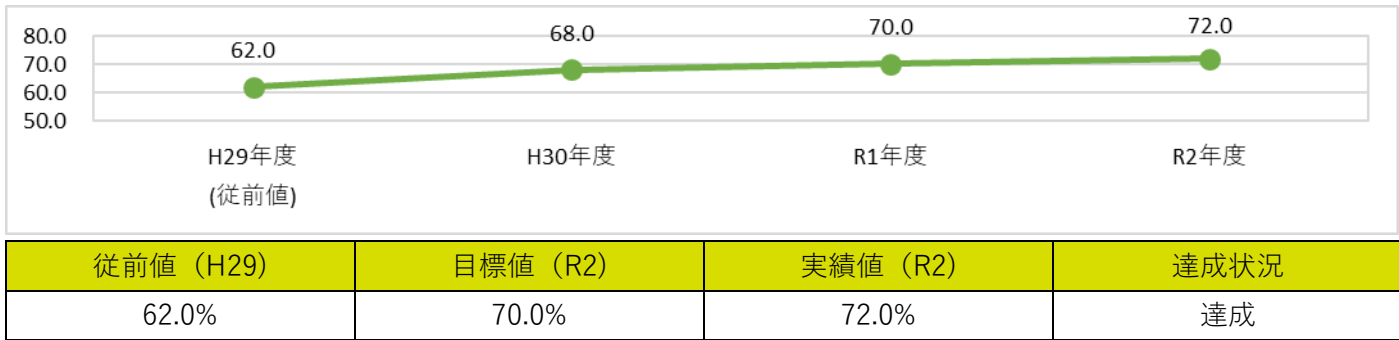
交通事故による負傷者数については、新型コロナウイルスの影響から市内の交通量が減り、一般車両の平均速度が高くなり、事故の規模が大きくなったため、負傷者数が増えたと考えられる。

高齢者の交通事故による負傷者数については、新型コロナウイルスの影響から、公共交通機関の利用を避け、慣れない自家用車等(二輪車)の運転により、負傷者数が増えたと考えられる。

施策 17 火災・事故・急病等への適切な対応

施策の指標実績の検証

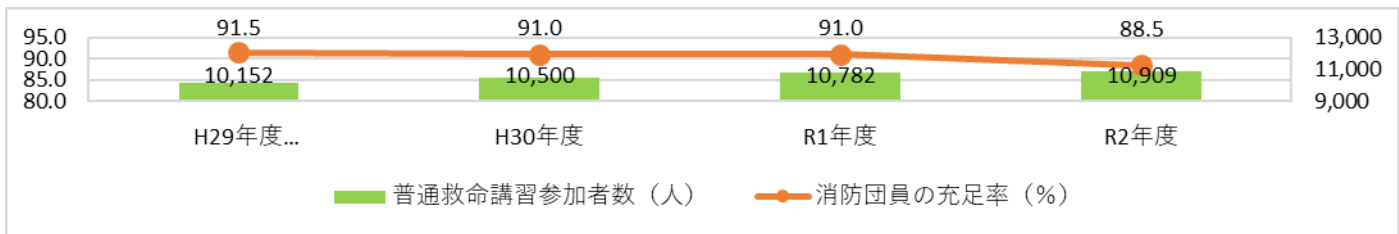
住宅用火災警報器の設置率（％）



■目標の達成状況に対する評価

広報、防火講座等によって1年間で2%の設置率上昇を達成できたが、残りの3割については、設置指導をしてきたにもかかわらず未設置の状態を続ける世帯であり、その是正は非常に困難である。

消防団員の充足率（％）
普通救命講習参加者数（人）



指標名	従前値 (H29)	目標値 (R2)	実績値 (R2)	達成状況
消防団員の充足率	91.5%	100.0%	88.5%	未達成
普通救命講習参加者数	10,152 人	11,000 人	10,909 人	未達成

■目標の達成状況に対する評価

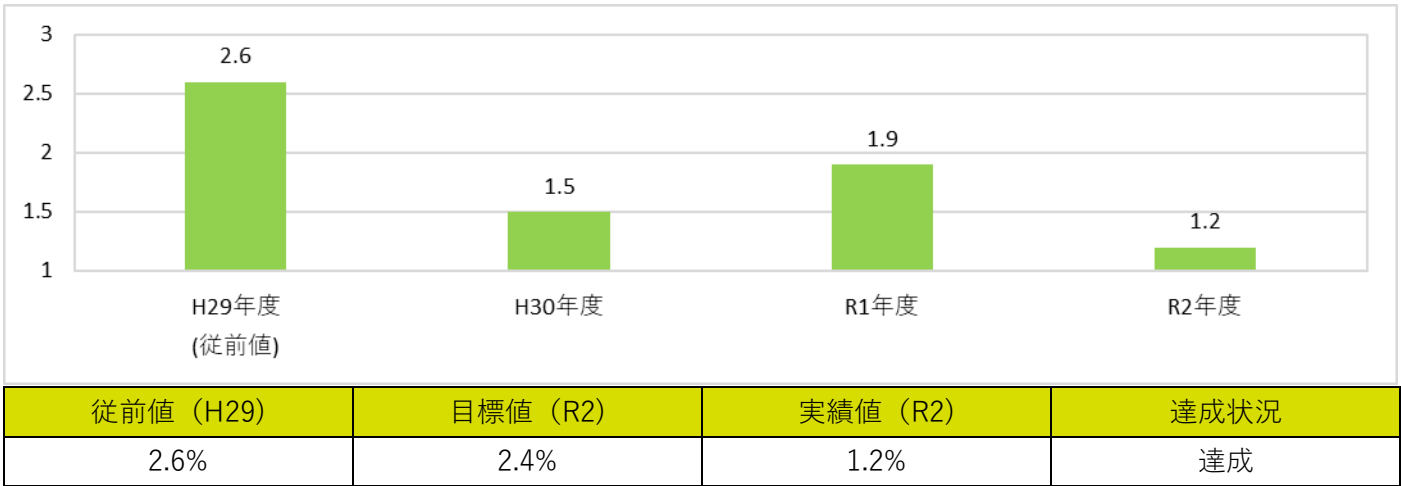
消防団員の充足率については、令和2年度は退団者16名、入団者5名となり充足率は2%低下した。退団者数は横ばい傾向であるが、少子高齢化による若年層の減少、就業構造の変化、地域社会への帰属意識の希薄化等から入団者が減少している。

普通救命講習参加者数については、令和2年度はコロナ禍の影響で、目標値に達することが出来なかった。しかし、感染拡大防止を図りながら行った結果、大幅な減少には至らなかった。令和3年度も感染拡大防止を図り実施する予定である。

施策 18 消費者保護と防犯対策の充実

施策の指標実績の検証

1 年間に消費者被害にあった市民の割合 (%)



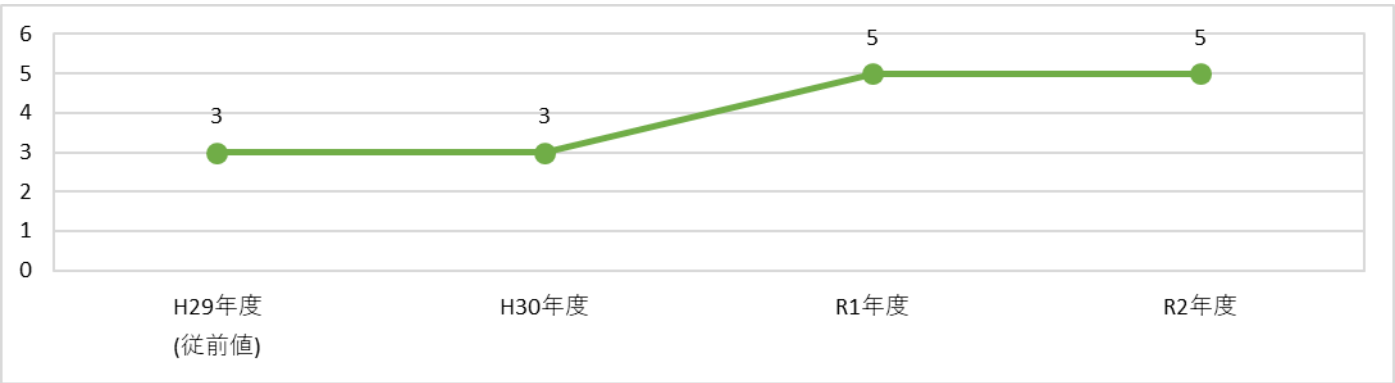
■目標の達成状況に対する評価

警察、消費生活団体等との協働体制を充実させる中で、被害にあう市民の割合は目標値以下の水準は維持しているものの、特殊詐欺等の手法は日々巧妙になっているため、被害防止のための知識や被害例等を情報提供するなど意識啓発を図る必要がある。

施策 19 地域福祉の充実

施策の指標実績の検証

地区社会福祉協議会の数（箇所）



従前値（H29）	目標値（R2）	実績値（R2）	達成状況
3 箇所	4 箇所	5 箇所	達成

■目標の達成状況に対する評価

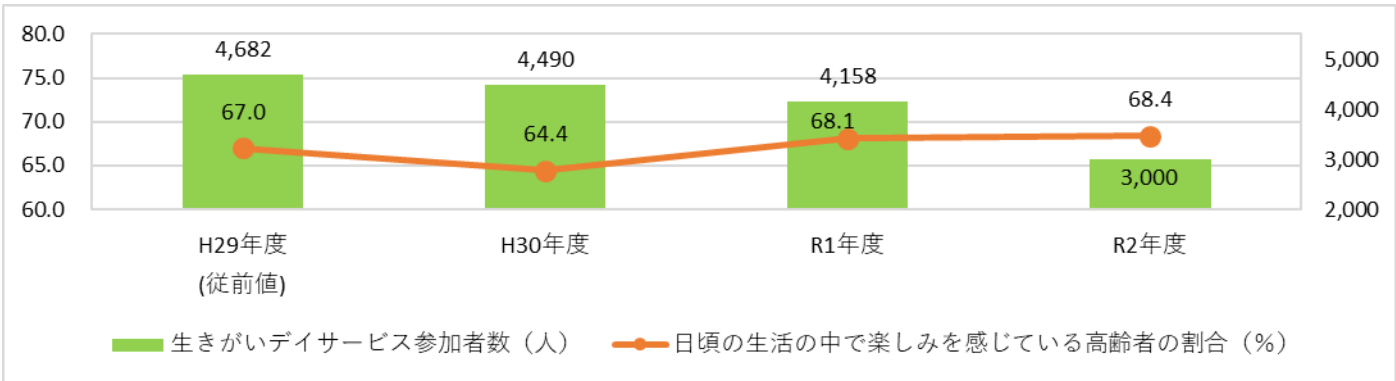
東児、和田、玉原地区に続き、日比、荘内地区で地区社会福祉協議会が設立されている。他地区でも設立を目指す動きがあり、引き続き、住民同士が支え合う、誰もが暮らしやすい地域づくりの推進が必要である。

施策 20 高齢者福祉の充実

施策の指標実績の検証

日頃の生活の中で楽しんでいる高齢者の割合（％）
生きがいデイサービス参加者数（人）

コロナの影響：○



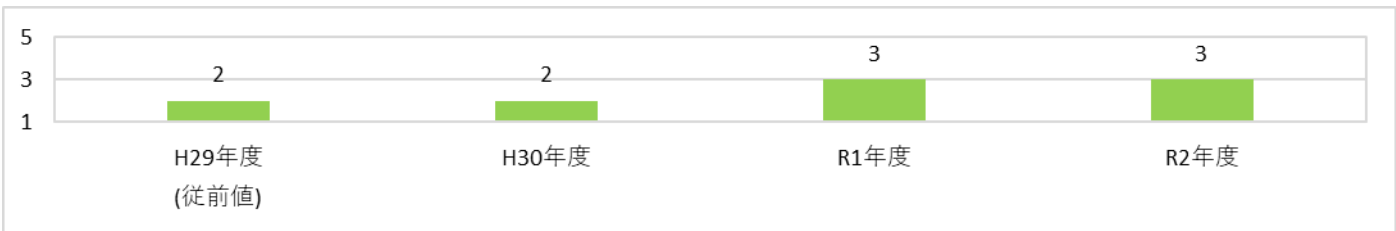
指標名	従前値 (H29)	目標値 (R2)	実績値 (R2)	達成状況
日頃の生活の中で楽しんでいる高齢者の割合	67.0%	68.0%	68.4%	達成
生きがいデイサービス参加者数	4,682 人	5,000 人	3,000 人	未達成

■目標の達成状況に対する評価

日頃の生活の中で楽しんでいる高齢者の割合については、新型コロナウイルス感染症により、活動自粛期間があったにもかかわらず「日頃の生活の中で楽しんでいる高齢者の割合」は増加傾向であった。今後も活動自粛中でも高齢者が楽しみを感じられるようなオンライン事業等の取組を検討していく。

生きがいデイサービス参加者数については、新型コロナウイルス感染症による緊急事態宣言時は事業を自粛したこともあり、参加者が令和元年度に比べ減少している。

ボランティアセンターの数（箇所）



従前値 (H29)	目標値 (R2)	実績値 (R2)	達成状況
2 箇所	10 箇所	3 箇所	未達成

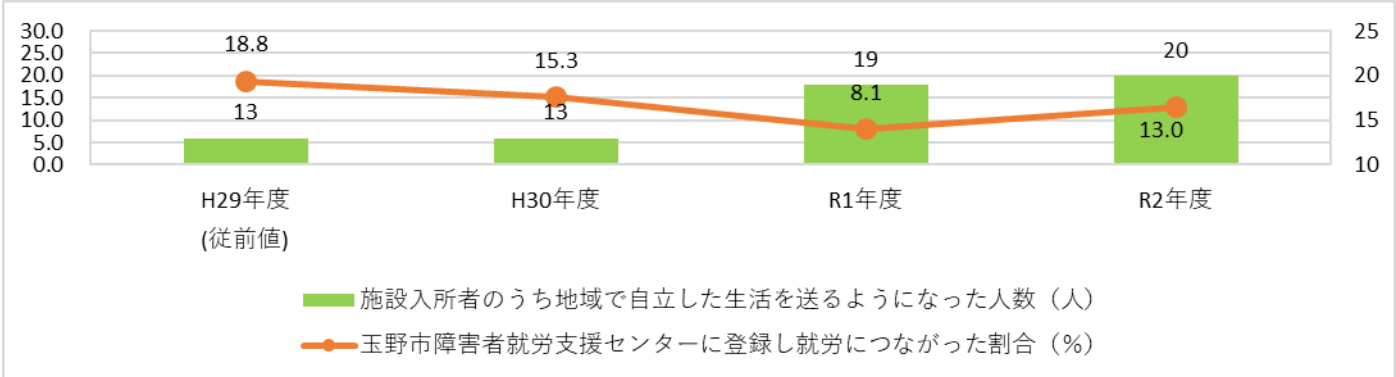
■目標の達成状況に対する評価

ボランティアセンターの拠点場所及びボランティア不足等が各地区で設置が進まない要因となっている。

施策 21 障害者福祉の充実

施策の指標実績の検証

施設入所者のうち地域で自立した生活を送るようになった人数（人）
玉野市障害者就労支援センターに登録し就労につながった割合（％）



指標名	従前値 (H29)	目標値 (R2)	実績値 (R2)	達成状況
施設入所者のうち地域で自立した生活を送るようになった人数	13 人	17 人	20 人	達成
玉野市障害者就労支援センターに登録し就労につながった割合	18.8%	19.0%	13.0%	未達成

目標の達成状況に対する評価

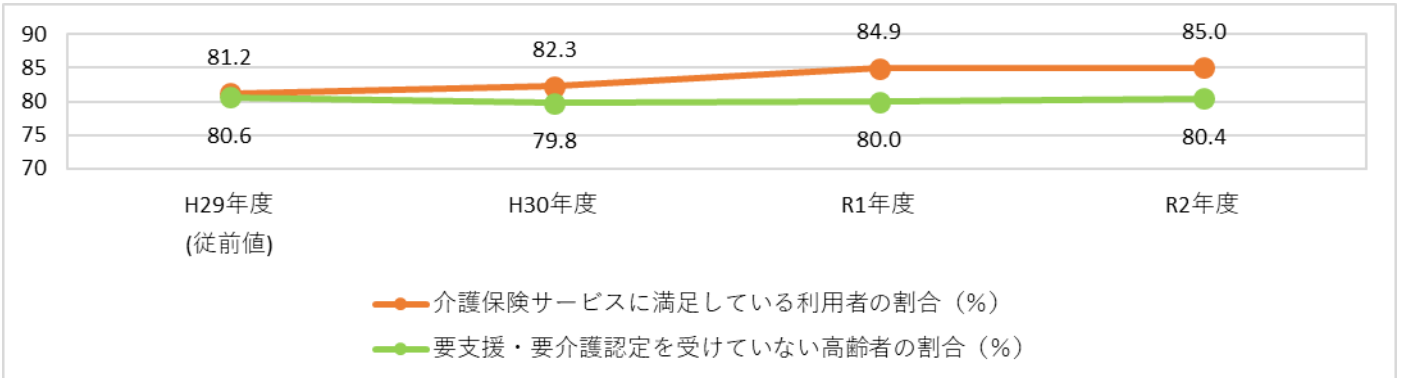
施設入所者のうち地域で自立した生活を送るようになった人数については、ほぼ現状維持のままだはあるが、今後も地域移行支援を効果的に活用しながら、施設入所者が自立した生活が送れるように支援を継続する。

玉野市障害者就労支援センターに登録し就労につながった割合については、障害を持つ方の求職者の意向を伺い、ハローワークと連携を取りながら求人等の情報提供、企業への見学及び面接時の同行支援を行い、就労に繋げていく。また、就労後にも本人及び職場担当者等と連携を図りながら、定着に向けた支援を行う。

施策 22 介護保険事業の充実

施策の指標実績の検証

介護保険サービスに満足している利用者の割合（％）
要支援・要介護認定を受けていない高齢者の割合（％）



指標名	従前値 (H29)	目標値 (R2)	実績値 (R2)	達成状況
介護保険サービスに満足している利用者の割合	81.2%	82.0%	85.0%	達成
要支援・要介護認定を受けていない高齢者の割合	80.6%	78.0%	80.4%	達成

■目標の達成状況に対する評価

介護保険サービスに満足している利用者の割合については、上昇傾向にあり、今後さらに介護・高齢者の個別のサービスの満足度を上げていくことが、成果指標の割合を上げることにつながると考える。

要支援・要介護認定を受けていない高齢者の割合については、65 歳以上の第 1 号被保険者の減少に応じ、要介護認定者数も減少しており、要介護認定を受けていない高齢者の割合の変動は、あまり見られない。

施策 23 健康づくりの推進

施策の指標実績の検証

自分が健康であると感じている市民の割合（％）

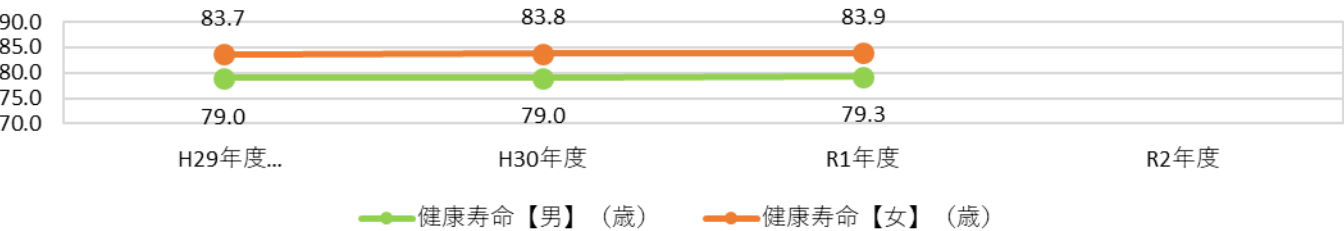


従前値（H29）	目標値（R2）	実績値（R2）	達成状況
59.9%	63.0%	59.5%	未達成

目標の達成状況に対する評価

昨年度よりポイントが上がったが、目標値には届いていない。令和2年度から、高齢者の保健事業と介護予防の一体化事業を開始することで、高齢者の健康意識の向上が期待される。

健康寿命【男】（歳）
健康寿命【女】（歳）



指標名	従前値（H29）	目標値（R2）	実績値（R2）	達成状況
健康寿命【男】	78.97 歳	79.43 歳	—	達成
健康寿命【女】	83.65 歳	83.11 歳	—	達成

目標の達成状況に対する評価

健康寿命【男】については、昨年度から国保データベースのシステム改修により国が算出した数値が公表されることとなった。最新の数値は令和元年分である。平成30年から微増であるがほぼ同水準で推移している。

健康寿命【女】については、昨年度から国保データベースのシステム改修により国が算出した数値が公表されることとなった。最新の数値は令和元年分である。平成30年から微増であるがほぼ同水準で推移しており、目標値に達している。

施策 24 良質で安定した地域医療体制の充実

施策の指標実績の検証

市内の医療機関に満足している市民の割合（％）



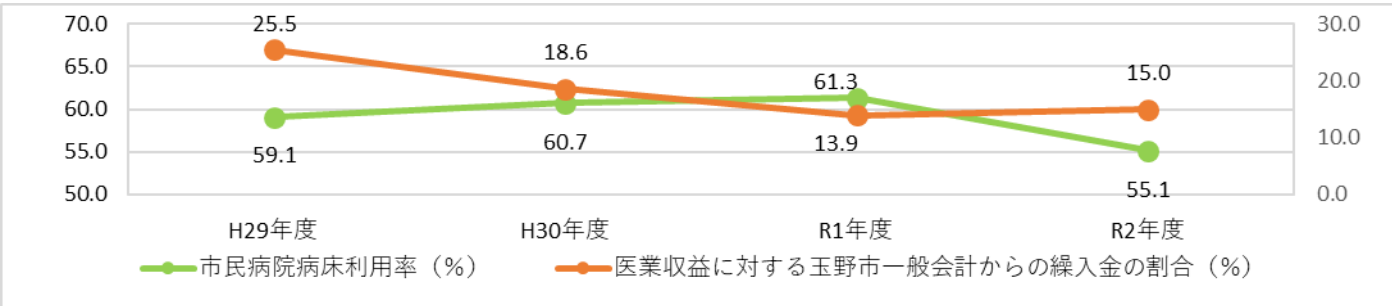
従前値（H29）	目標値（R2）	実績値（R2）	達成状況
37.5%	41.0%	35.3%	未達成

■目標の達成状況に対する評価

隣接する岡山市・倉敷市の大型医療施設の改築や医療設備の整備が進む中、本市の医療機関については、診療所の閉鎖や老朽化などが一つの要因となり、市内医療機関の現状や将来に不安を感じられていると思われる。

市民病院病床利用率（％）
医業収益に対する玉野市一般会計からの繰入金の割合（％）

コロナの影響：○



指標名	従前値（H29）	目標値（R2）	実績値（R2）	達成状況
市民病院病床利用率	59.1%	61.8%	55.1%	未達成
医業収益に対する玉野市一般会計からの繰入金の割合	25.5%	14.5%	15.0%	未達成

■目標の達成状況に対する評価

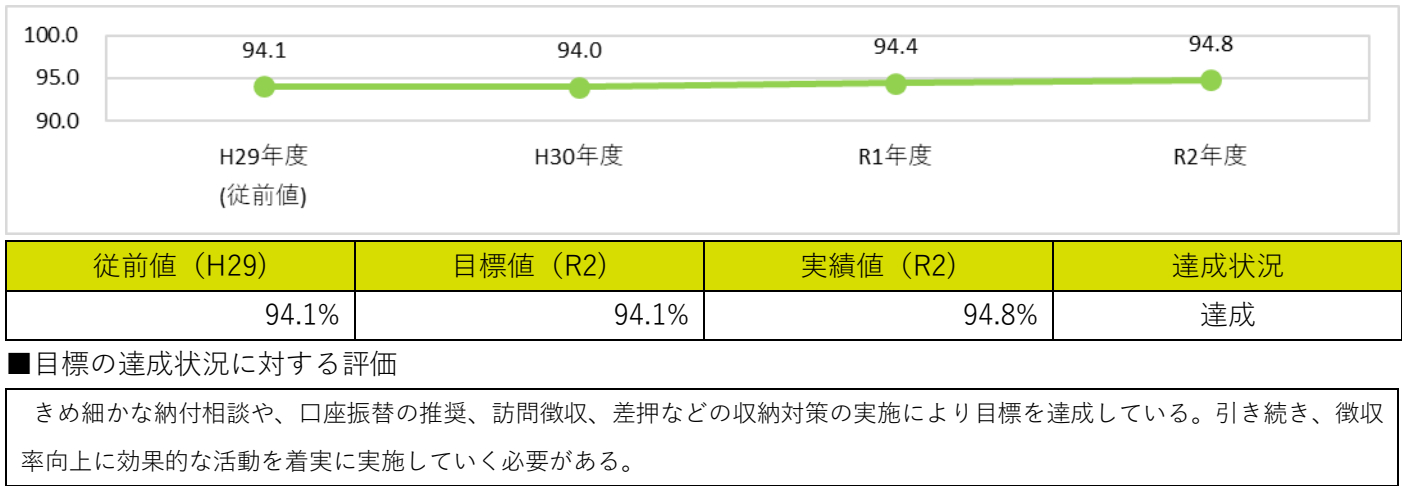
市民病院病床利用率については、新型コロナウイルス感染症の拡大による受診控え、来院患者数減が全国的に顕著となっており、市民病院においても一時的に病床利用率が減となったもの。

医業収益に対する玉野市一般会計からの繰入金の割合については、患者数減による外来、入院収益の減により分母となる医業収益全体が減少したことに加え、再編・統合に係る補助金を繰入金処理したことにより分子となる繰入金が増加し、一時的に割合が上昇したもの。

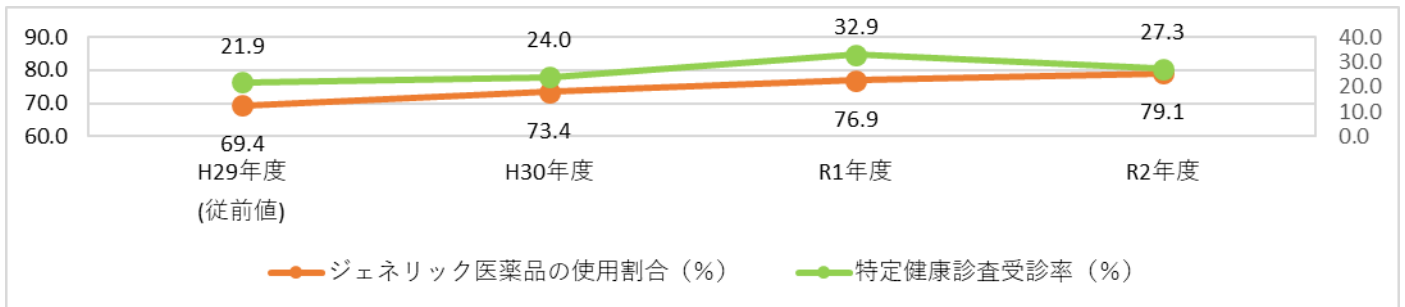
施策 25 国民健康保険事業の充実

施策の指標実績の検証

国民健康保険料現年分収納率（％）



特定健康診査受診率（％）
ジェネリック医薬品の使用割合（％）



指標名	従前値 (H29)	目標値 (R2)	実績値 (R2)	達成状況
特定健康診査受診率	21.9%	25.5%	27.3%	達成
ジェネリック医薬品の使用割合	69.4%	75.5%	79.1%	達成

■目標の達成状況に対する評価

特定健康診査受診率については、平成 29 年度までは県下最下位の受診率であったが、平成 30 年度から電話や文書による勧奨の工夫や、情報提供事業の周知徹底、各医療機関との連携強化を行った結果、令和元年度の受診率は前年比約 8.5%増と改善が見られた。しかしながら、令和 2 年度は、新型コロナウイルス感染症の影響で集団検診の実施回数が減少するとともに、受診控え等により受診率が減少した。

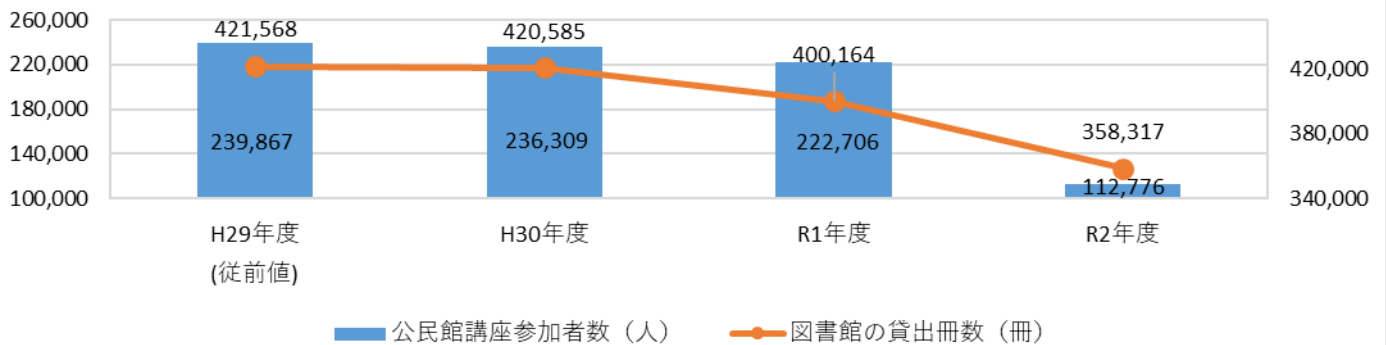
ジェネリック医薬品の使用割合については、現在、新規国保加入者へ保険証交付時にジェネリックの案内文等を配布するとともに、ジェネリック医薬品の活用がない方に対し、ジェネリックに切り替えた場合の費用軽減が図られる旨の通知を年 3 回送付するなど、令和 4 年度の目標値 80%の実現に向け周知を行っているが、薬剤師会等の現場の意見としては、若干飽和状態に近づきつつあるとのことである。

施策 26 生涯学習活動の推進

施策の指標実績の検証

公民館講座参加者数（人）
図書館の貸出冊数（冊）

コロナの影響：○



指標名	従前値 (H29)	目標値 (R2)	実績値 (R2)	達成状況
公民館講座参加者数	239,867 人	241,000 人	112,776 人	未達成
図書館の貸出冊数	421,568 冊	422,000 冊	358,317 冊	未達成

■目標の達成状況に対する評価

公民館講座参加者数については、新型コロナウイルス感染拡大防止に伴う休館、利用自粛の要請、主催事業の中止等の影響により、大幅に減少した。

図書館の貸出冊数については、新型コロナウイルス感染拡大防止に伴う施設休館、利用自粛の要請、自主事業を開催中止とした等の影響により、減少した。

この1年間で生涯学習活動を行った市民の割合（％）

コロナの影響：○



従前値 (H29)	目標値 (R2)	実績値 (R2)	達成状況
32.7％	33.5％	19.2％	未達成

■目標の達成状況に対する評価

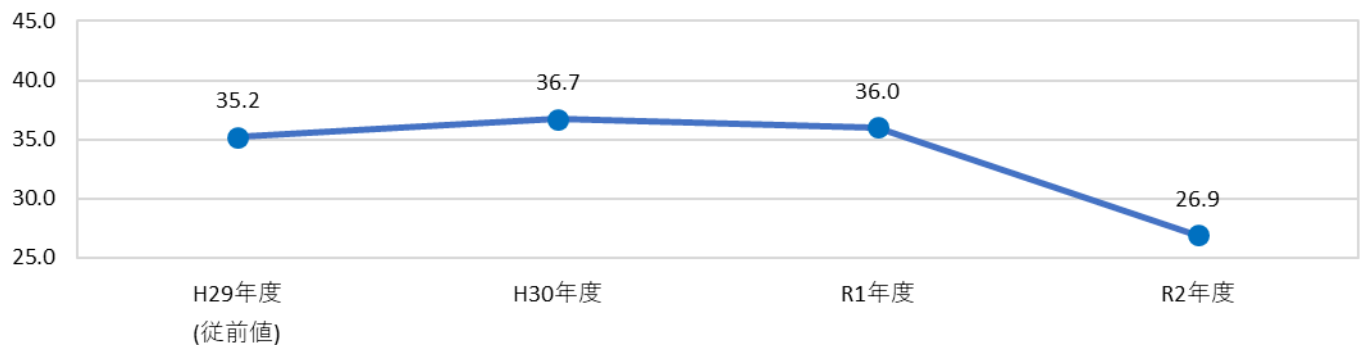
新型コロナウイルス感染拡大に伴い、市民が活動を自粛していたことや感染防止対策として公民館の休館や貸館制限実施に伴い、生涯学習活動を実施する場所が失われた。

施策 27 芸術・文化活動の推進

施策の指標実績の検証

日頃、芸術に触れる機会のある市民の割合（％）

コロナの影響：○

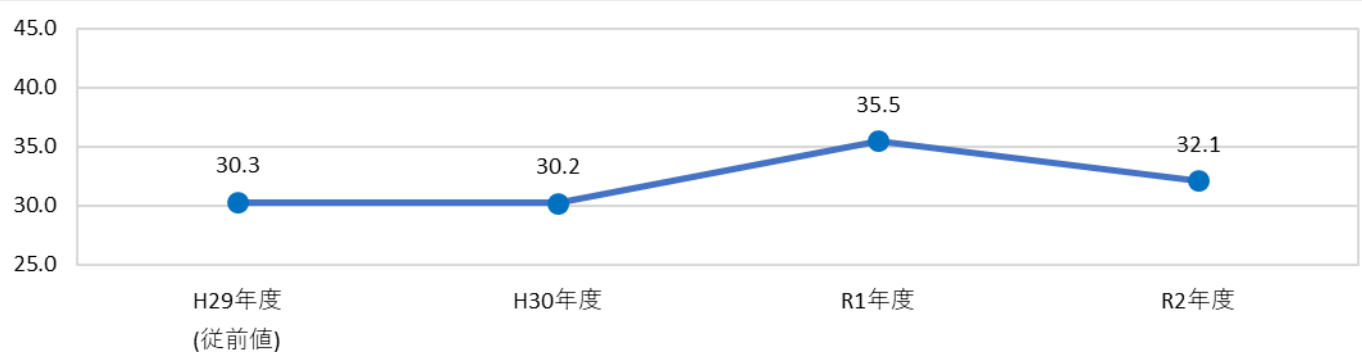


従前値（H29）	目標値（R2）	実績値（R2）	達成状況
35.2%	37.0%	26.9%	未達成

■目標の達成状況に対する評価

新型コロナウイルス感染症の影響によりイベントの中止が多発したため後退傾向となったと思われるが、開催イベント等をHPや広報たまの等で広く周知し、引き続き情報発信に努める。

市内の指定文化財を訪れたことがある市民の割合（％）



従前値（H29）	目標値（R2）	実績値（R2）	達成状況
30.3%	30.6%	32.1%	達成

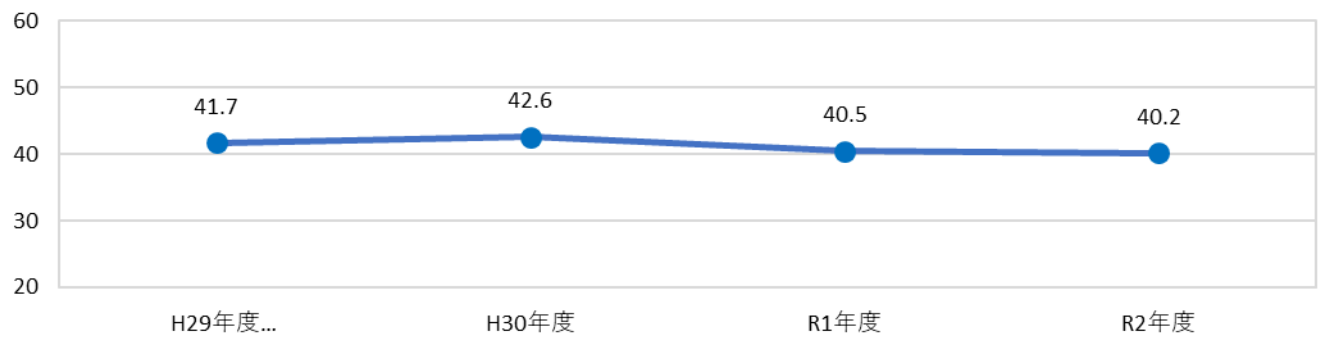
■目標の達成状況に対する評価

歴史講座や文化財めぐりなどの講座を継続的に行うことにより、徐々に参加人数等が増えており、今後も引き続き継続して学習する機会の提供を行っていく。

施策 28 スポーツ活動の推進

施策の指標実績の検証

1 年間に週 1 回以上スポーツをした市民の割合（％）

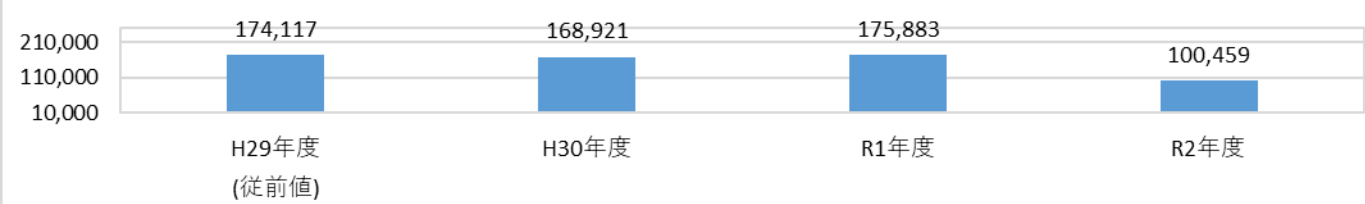


従前値（H29）	目標値（R2）	実績値（R2）	達成状況
41.7%	44.0%	40.2%	未達成

■目標の達成状況に対する評価

新型コロナウイルス感染症予防対策のため施設の休館や営業時間の短縮等による影響が利用者の減少につながったものと見込んでいる。令和 3 年度においても同様に休館等を実施しており、目標達成は困難と推測するが、指定管理者と連携しながら引き続き取り組む。

市内体育施設の利用者数（人）



従前値（H29）	目標値（R2）	実績値（R2）	達成状況
174,117 人	190,000 人	100,459 人	未達成

■目標の達成状況に対する評価

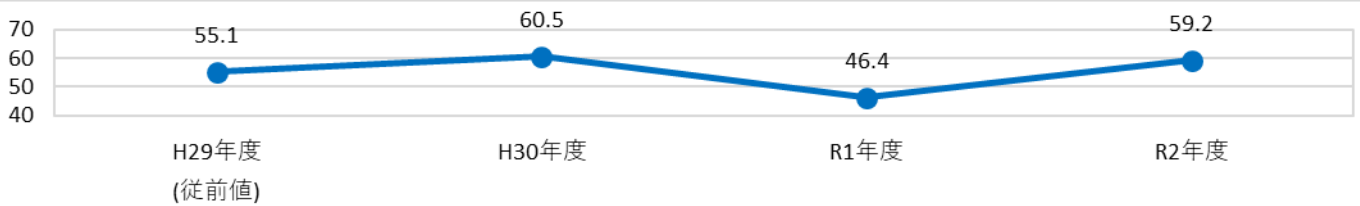
新型コロナウイルス感染症予防対策のため施設の休館や営業時間の短縮等による影響が利用者の減少につながったものと見込んでいる。

令和 3 年度においても同様に休館等を実施しており、目標達成は困難と推測するが、指定管理者と連携しながら引き続き取り組む。

施策 29 子育て支援の充実

施策の指標実績の検証

子育ての環境が整っていると感じている市民の割合（％）



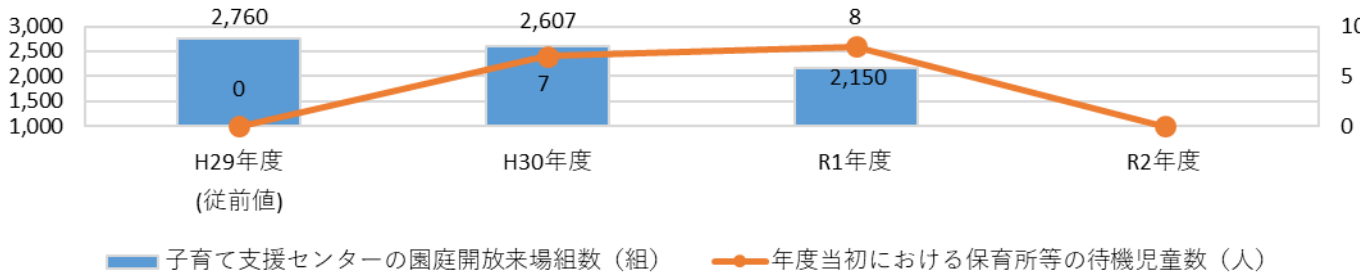
従前値（H29）	目標値（R2）	実績値（R2）	達成状況
55.1％	62.0％	59.2％	未達成

■目標の達成状況に対する評価

目標未達成ではあるが、令和元年度と比較すると、前進している。満足度が向上した要因の一つとして、待機児童数が0人となったことが考えられるため、今後もこの状態を維持することができるように努める。

年度当初における保育所等の待機児童数（人）
子育て支援センターの園庭開放来場組数（組）

コロナの影響：○



指標名	従前値（H29）	目標値（R2）	実績値（R2）	達成状況
年度当初における保育所等の待機児童数	0人	0人	0人	達成
子育て支援センターの園庭開放来場組数	2,760組	3,100組	0組	未達成

■目標の達成状況に対する評価

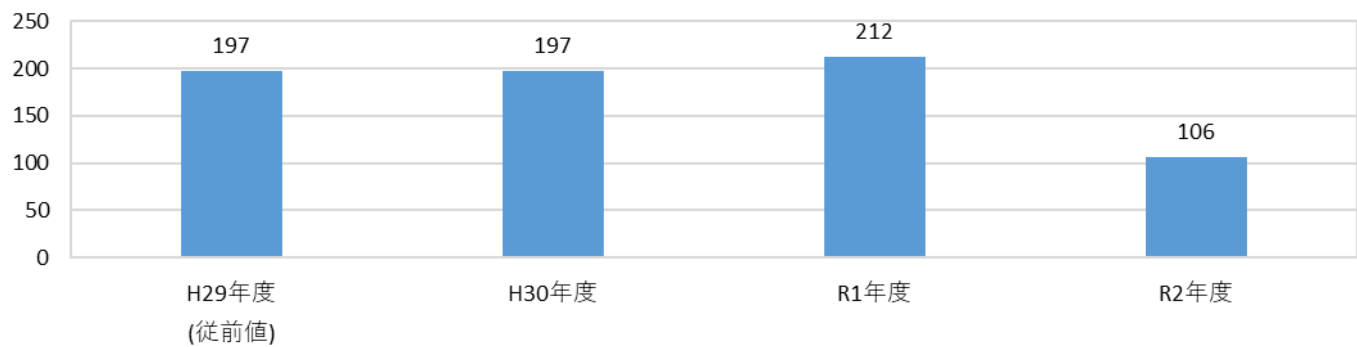
年度当初における保育所等の待機児童数については、令和2年度は保育需要に応じた保育士数を確保できたため、目標を達成した。新たに実施した任期付職員の採用が効果的と考えるため、引き続き行うほか、離職防止の対策を図り、保育士確保に努める。

子育て支援センターの園庭開放来場組数については、新型コロナウイルス感染症感染拡大防止対策として園庭開放を中止しているため、来場者はなく未達成となっている。代替として動画配信を実施。今後は、まん延の状況に応じ、安全対策を図りながら実施を検討する。

施策 30 家庭・地域の教育力の充実

施策の指標実績の検証

少年補導実施回数（回）



従前値（H29）	目標値（R2）	実績値（R2）	達成状況
197 回	200 回	106 回	未達成

■目標の達成状況に対する評価

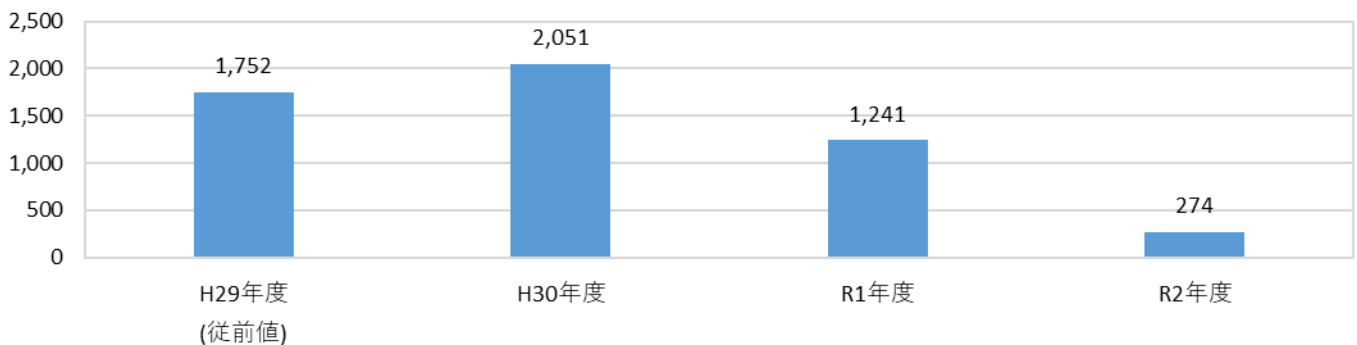
新型コロナウイルス蔓延により、各種行事やイベント、列車補導、渋川海水浴場、関係団体等との合同の補導等が中止になったため当初に計画した補導件数が達成できなかった。

施策 31 家庭・地域の教育力の充実

施策の指標実績の検証

家庭教育に関する研修会の参加者数（人）

コロナの影響：○



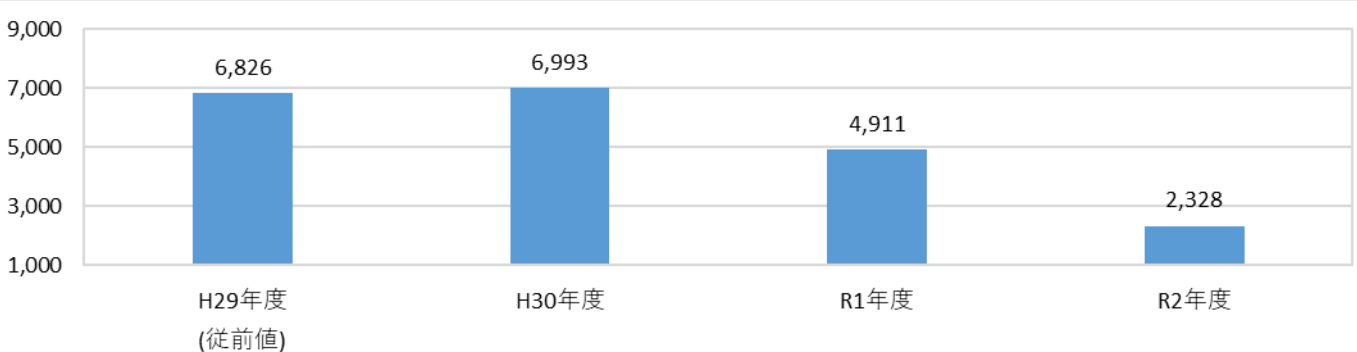
従前値（H29）	目標値（R2）	実績値（R2）	達成状況
1,752 人	1,800 人	274 人	未達成

■目標の達成状況に対する評価

新型コロナウイルス感染拡大防止のため、各研修会等を実施していた学校園での活動が制限されていることから、大幅に参加者数は減少している。

地域子ども楽級の協力者数（人）

コロナの影響：○



従前値（H29）	目標値（R2）	実績値（R2）	達成状況
6,826 人	6,900 人	2,328 人	未達成

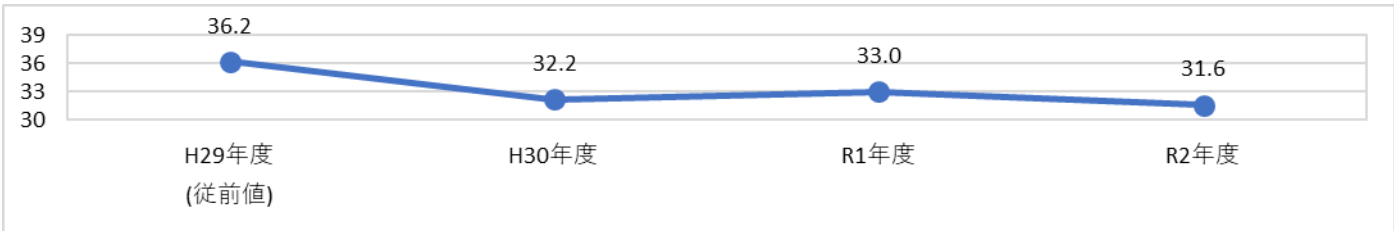
■目標の達成状況に対する評価

新型コロナウイルス感染拡大防止のため活動開始を9月とし、開催回数が大幅に減少したことにより協力者数も大幅に減少した。

施策 32 安全で適切な教育環境の整備

施策の指標実績の検証

改築済または改修済の校舎の割合（％）

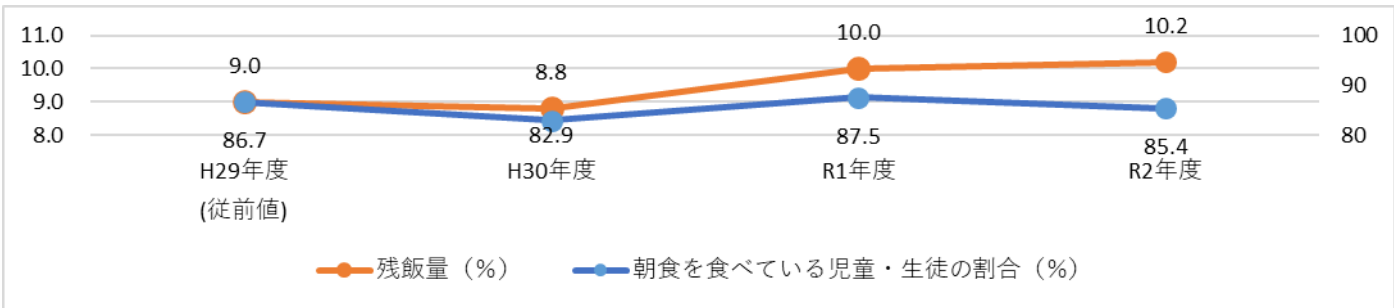


従前値（H29）	目標値（R2）	実績値（R2）	達成状況
36.2％	36.0％	31.6％	未達成

■目標の達成状況に対する評価

現在ある校舎が年々老朽化する一方で、財政的な理由から大規模改修等、新たな改築・改修に着手できていない。児童生徒数の減少や学校の小規模化に伴い、学校の適正規模化の検討を進める必要がある。

朝食を食べている児童・生徒の割合（％）
残飯量（％）



指標名	従前値（H29）	目標値（R2）	実績値（R2）	達成状況
朝食を食べている児童・生徒の割合	86.7％	88.0％	85.4％	未達成
残飯量	9.0％	8.8％	10.2％	未達成

■目標の達成状況に対する評価

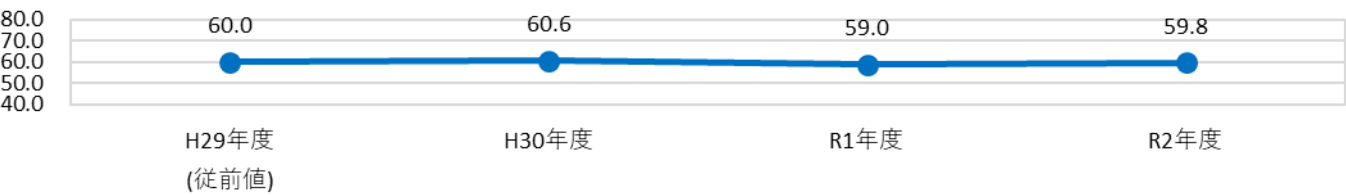
朝食を食べている児童・生徒の割合については、調査が終了となり、達成状況を確認することができないが、「食に関する意識調査」（抽出調査）の結果によると、小学校 85.7％、中学校 86.4％となっており、朝食を大切に思っている割合は高く、食育の成果と考えられる。

残飯量については、各学校の残飯量が少量ずつ増加した結果、全体で 0.2％増加となった。目標達成に向け、食育の推進が必要である。

施策 33 学校教育の充実と地域人材の育成

施策の指標実績の検証

子どもの学校（園）での教育に満足している市民の割合（％）

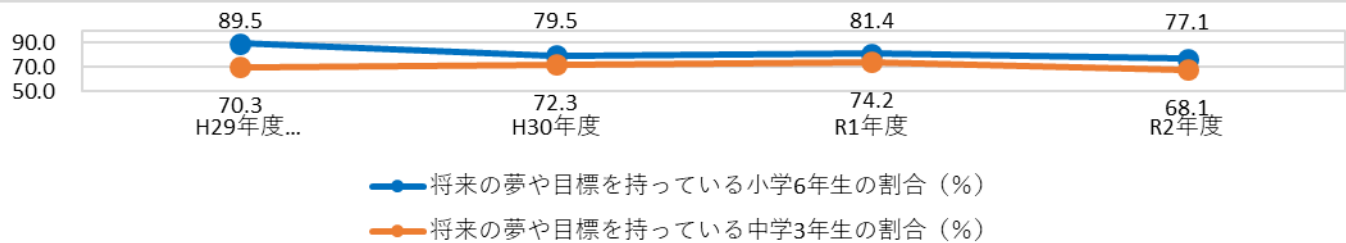


従前値（H29）	目標値（R2）	実績値（R2）	達成状況
60.0%	63.0%	59.8%	未達成

■目標の達成状況に対する評価

教育に対する満足度は、目標値には達成していないが、令和元年度よりはやや増加している。コロナ禍で教育活動も制限される中、学校教育の充実に向けた取組の状況等をある程度理解してもらえられていると考えられる。

将来の夢や目標を持っている小学6年生の割合（％）
将来の夢や目標を持っている中学3年生の割合（％）



指標名	従前値（H29）	目標値（R2）	実績値（R2）	達成状況
将来の夢や目標を持っている小学6年生の割合	89.5%	86.0%	77.1%	未達成
将来の夢や目標を持っている中学3年生の割合	70.3%	73.5%	68.1%	未達成

■目標の達成状況に対する評価

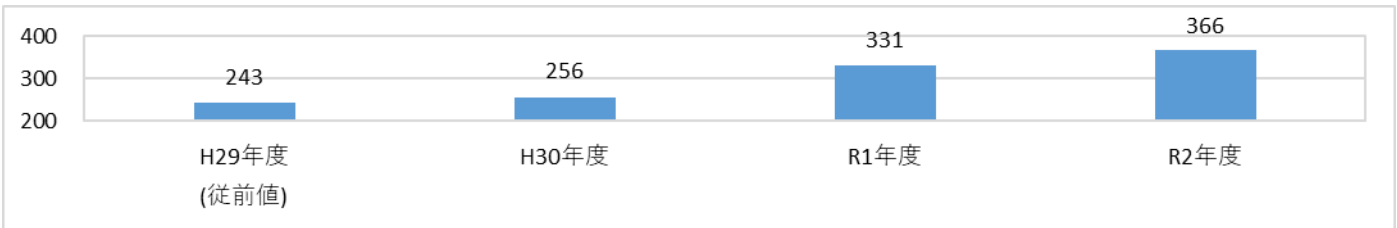
将来の夢や目標を持っている小学6年生の割合については、割合的には減少しているのは、コロナ禍で厳しい社会情勢や行動制限等により、将来や先の見通しが見通せない状況が大きく影響しているものと思われる。だからこそ、夢や目標を持って前向きに取り組もうとする児童の育成が重要である。

将来の夢や目標を持っている中学3年生の割合については、小学生同様、コロナ禍で厳しい社会情勢や行動制限等により将来や先の見通しが見通せない状況が大きく影響して、割合が減少している。厳しい状況下において、将来への希望が持てるように、さらにキャリア教育の充実を推進する必要がある。

施策 34 人権施策・男女共同参画の推進

施策の指標実績の検証

人権に関する研修会の参加者数（人）



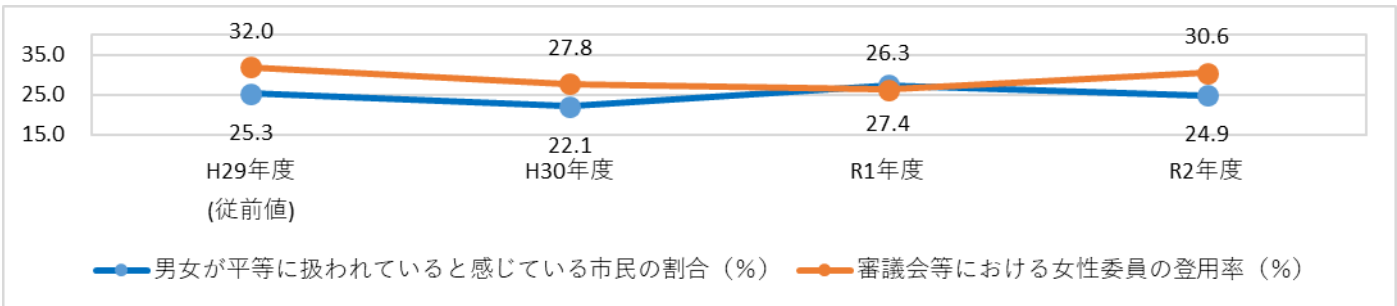
従前値（H29）	目標値（R2）	実績値（R2）	達成状況
243 人	245 人	366 人	達成

■目標の達成状況に対する評価

オンラインでの研修を開催したこともあり、参加者数は令和元年度と比較しても増加している。（※参加者数の内 242 名はオンライン参加）今後も研修会の開催方法を検討していく。

男女が平等に扱われていると感じている市民の割合（％）

審議会等における女性委員の登用率（％）



指標名	従前値（H29）	目標値（R2）	実績値（R2）	達成状況
男女が平等に扱われていると感じている市民の割合	25.3%	31.0%	24.9%	未達成
審議会等における女性委員の登用率	32.0%	35.5%	30.6%	未達成

■目標の達成状況に対する評価

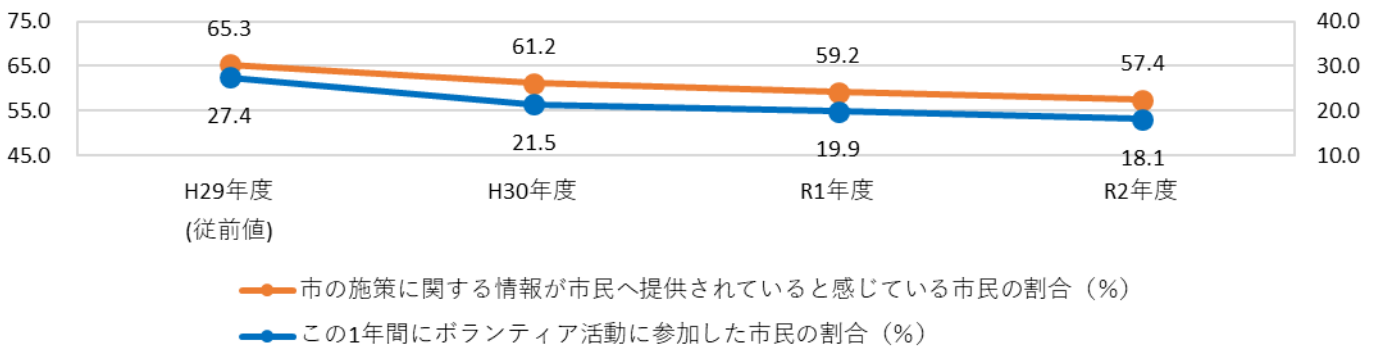
男女が平等に扱われていると感じている市民の割合については、令和元年度と比較し、男女が平等に扱われていると感じている割合は減少している。また、目標数値にも達していないことから、男女平等意識の醸成につながる取組みの検討が必要である。

審議会等における女性委員の登用率については、令和元年度と比較し、審議会等における女性委員の登用率は上昇したものの、依然として目標数値には達していないことから、引き続き登用率を上げるための取組みが必要である。

施策 35 多様な地域主体の連携による地域活動の促進

施策の指標実績の検証

この1年間にボランティア活動に参加した市民の割合（％）
市の施策に関する情報が市民へ提供されていると感じている市民の割合（％）



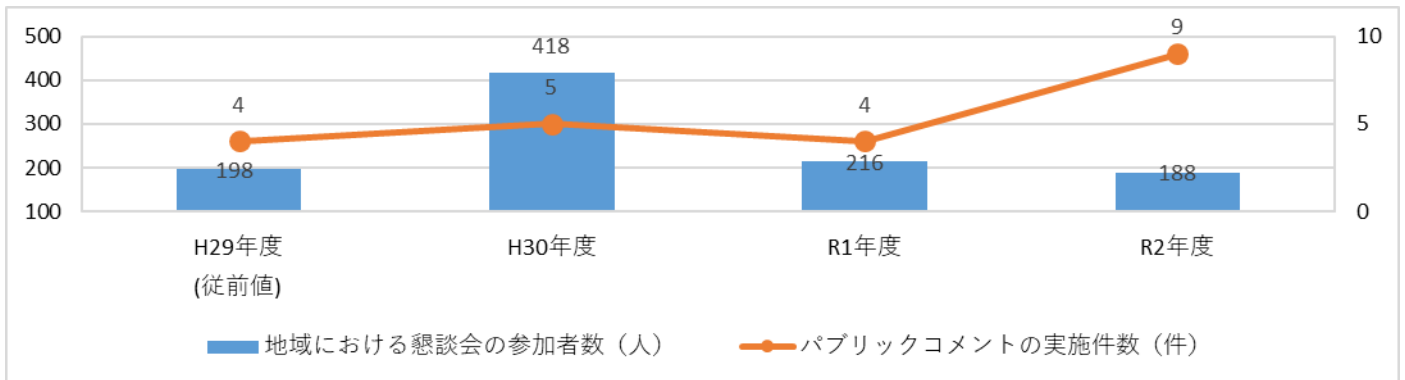
指標名	従前値 (H29)	目標値 (R2)	実績値 (R2)	達成状況
この1年間にボランティア活動に参加した市民の割合	27.4%	31.0%	18.1%	未達成
市の施策に関する情報が市民へ提供されていると感じている市民の割合	65.3%	65.0%	57.4%	未達成

■目標の達成状況に対する評価

この1年間にボランティア活動に参加した市民の割合については、「玉野市協働のまちづくり基本条例」の基本理念の浸透や環境整備がまだ十分ではないことに加え、新型コロナウイルスの影響による活動・参加の自粛等により、目標値は未達成となっている。

市の施策に関する情報が市民へ提供されていると感じている市民の割合については、情報を共有する手法として、地域懇談会やパブリックコメント、ホームページ、広報紙など様々な手法を用いているものの、目標値は未達成となっている。

パブリックコメントの実施件数（件）
 地域における懇談会の参加者数（人）



指標名	従前値 (H29)	目標値 (R2)	実績値 (R2)	達成状況
パブリックコメントの実施件数	4 件	5 件	9 件	達成
地域における懇談会の参加者数	198 人	310 人	188 人	未達成

■目標の達成状況に対する評価

パブリックコメントの実施件数については、市民が市政に参画できる具体的な機会の一つとして実施しており、各種計画策定の件数が多かったため、目標値は達成できている。

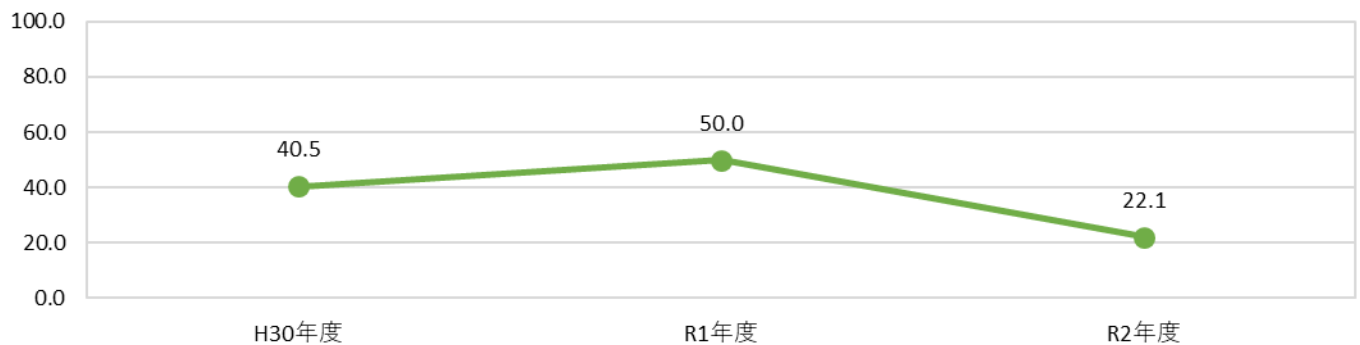
地域における懇談会の参加者数については、地域懇談会を開催する案件が少なかったことに加え、新型コロナウイルスの影響により開催自体が困難であったため、目標値は未達成となっている。

施策 36 柔軟かつ多様な行政運営の推進

施策の指標実績の検証

最終目標を達成した施策指標の割合（％）

コロナの影響：○



従前値（H29）	目標値（R2）	実績値（R2）	達成状況
—	50.0%	22.1%	未達成

■目標の達成状況に対する評価

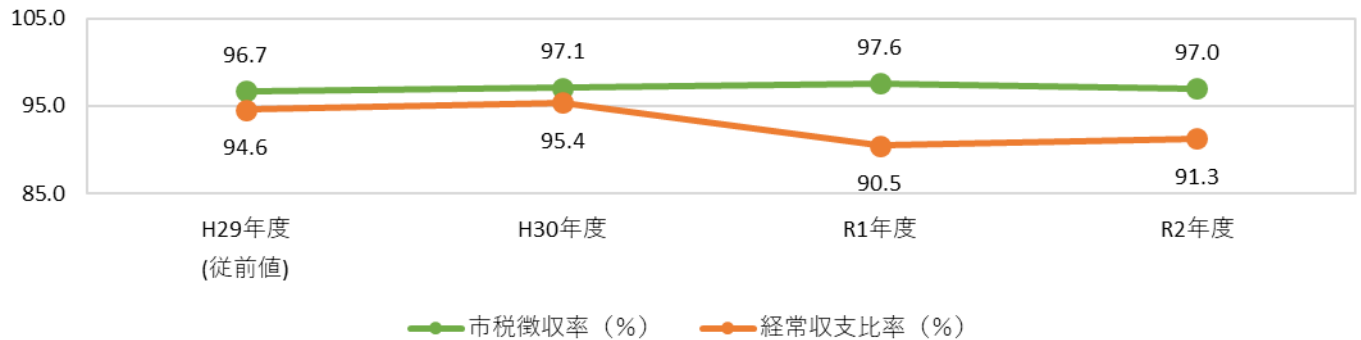
指標に一部取り入れている市民意識調査では、令和2年度は施策指標21項目のうち、達成8項目、未達成が13項目あった。コロナ禍という特殊要因が達成項目の減少（11→8）を招いた一因と推察される。

施策 37 行財政改革の推進

施策の指標実績の検証

市税徴収率（％）
経常収支比率（％）

コロナの影響：◎



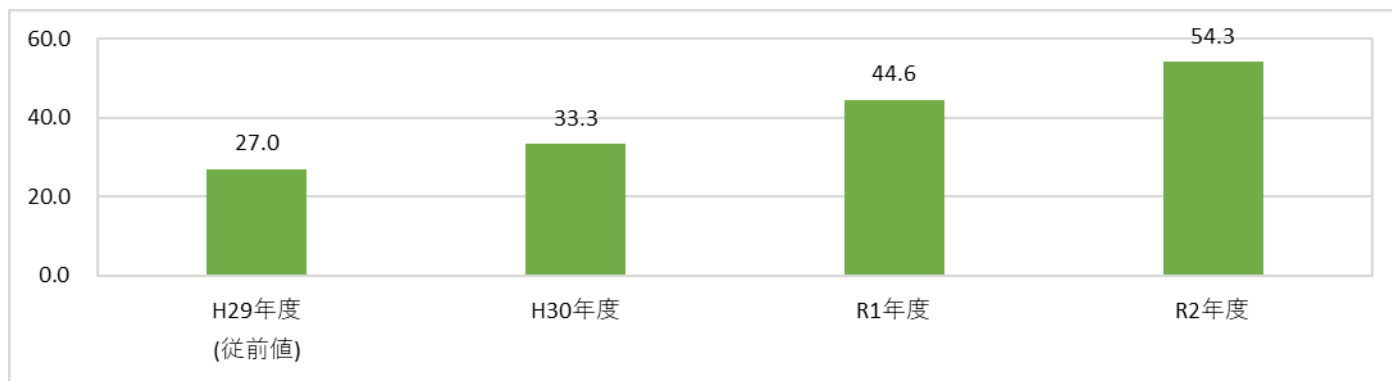
指標名	従前値 (H29)	目標値 (R2)	実績値 (R2)	達成状況
市税徴収率	96.7%	97.3%	97.0%	未達成
経常収支比率	94.6%	94.8%	91.3%	達成

■目標の達成状況に対する評価

市税徴収率については、令和元年度と比較して 0.6 ポイント悪化している。悪化の要因としては、新型コロナウイルス感染症の影響による納税の猶予が 36 件、約 4,100 万円あり（主に固定資産税）大幅な減収によるものである。

経常収支比率については、令和元年度と比較して 0.8 ポイント悪化しているものの、行財政改革大綱で設定していた目標値（令和 2 年度末に 98.0%、令和 7 年度末に 95.0%）は大きく上回っている。経常収支比率の悪化要因としては、分子となる経常経費充当一般財源のマイナス以上に、分母である経常一般財源等のマイナス幅が大きかったことによるものであり、特に、法人市民税のほか、普通地方交付税や臨時財政対策債の減収が影響している。新型コロナウイルス感染症による様々な影響は、今後も継続するものと見込まれ、引き続き厳しい財政運営を強いられることが想定されることから、行財政改革や公共施設の再編整備等を推し進めていく必要がある。

基金残高（億円）



従前値（H29）	目標値（R2）	実績値（R2）	達成状況
27.0 億円	27.8 億円	54.3 億円	達成

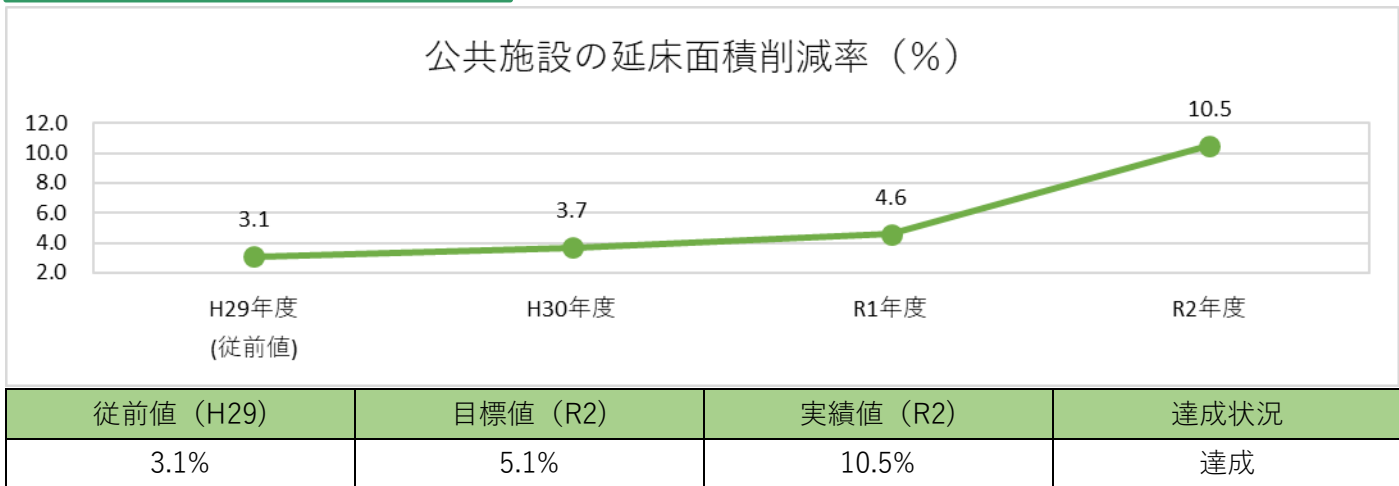
■目標の達成状況に対する評価

行財政改革大綱の目標値（令和 2 年度末に 20 億円、令和 7 年度末に 29 億円）を大きく上回る結果となっているものの、いつ何時発生するか分からない災害等への備えや今後予定されているごみ処理広域化等の大型事業に加え、市役所本庁舎の整備に向けた議論も進めているところであり、これらの事業の実施に当たっては多額の一般財源が生じる見込みであることから、引き続き計画的な基金への積立が必要である。

施策 38 公共施設再編整備の推進

施策の指標実績の検証

公共施設の延床面積削減率（％）



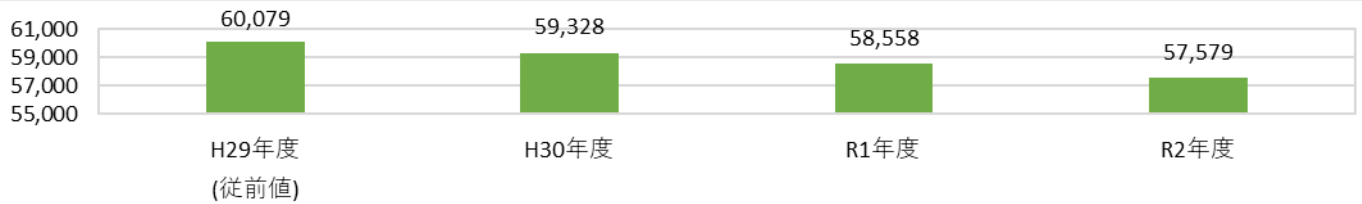
■目標の達成状況に対する評価

公共施設の再編や廃止の進捗に応じて、毎年度、施設の用途廃止等を行っており、指標数値は増加している。令和2年度は、消防署の再編と市民病院の地方独立行政法人移行により、成果指標を大きく超えて達成している。

施策 39 人口減少対策・シティセールスの推進

施策の指標実績の検証

総人口（人）



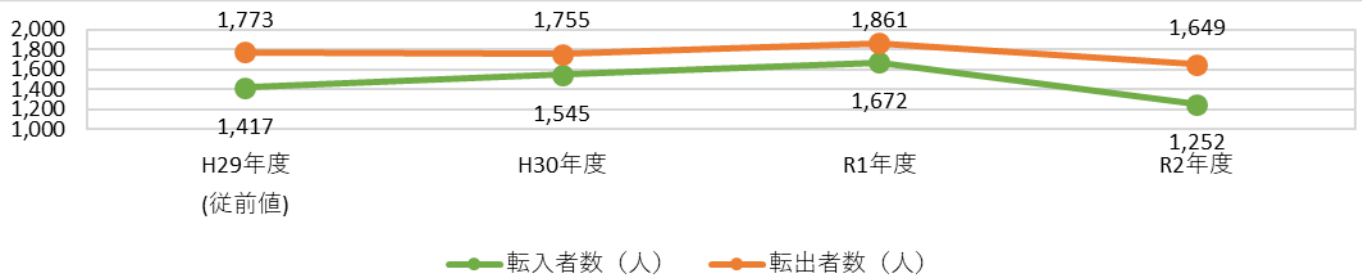
従前値（H29）	目標値（R2）	実績値（R2）	達成状況
60,079 人	58,650 人	57,579 人	未達成

■目標の達成状況に対する評価

自然減の拡大は、少子高齢化の進んだ現在の人口構造からも、十数年は継続が見込まれるため、若者や子育て世代の周辺地域への流出を抑制するなど引き続き社会減の縮小に資する取組が必要である。

転入者数（人）

転出者数（人）



指標名	従前値（H29）	目標値（R2）	実績値（R2）	達成状況
転入者数	1,417 人	1,450 人	1,252 人	未達成
転出者数	1,773 人	1,675 人	1,649 人	達成

■目標の達成状況に対する評価

転入者数については、令和元年度から大きく後退（△420 人）し、特にコロナ禍による国外からの転入者数の割合が減少（12%→5%）している。また地方移住が再注目されているが関東圏からの転入者数の割合に変化はなく、県内の割合は7ポイント増えている。

転出者数については、目標は達成したが、転出者に占める県内転出者数の割合は令和元年度から増加（56%→61%）しているため、転出先などの詳細な調査・分析を踏まえた施策・事業の再検討が必要である。

2. まちづくりに関するアンケート調査

1. アンケート調査の概要	-----	P51
2. アンケート調査の結果	-----	P53
1 回答者の属性	-----	P53
2 玉野市での住みやすさに関する意識	-----	P55
3 これまでのまちづくりの評価と 今後のまちづくりの方針	-----	P57
4 それぞれの分野に関する取組への 期待・要望など	-----	P73
5 少子化対策・子育て支援に関する 評価と今後の方針	-----	P97
6 新型コロナウイルス感染症対策に関する 評価と今後の方針	-----	P98
3. 調査票	-----	P99

1. アンケート調査の概要

① 調査目的

これまでの市政運営に関して、実施してきた施策・取組の満足度や今後のまちづくりの展開における施策・取組の重要度、各分野における課題・ニーズ、まちづくりの方向性について、市民の皆様の意識や意向を把握し、新たな総合計画の策定に当たっての基礎資料として活用するもの。

② 調査方法

郵送配布、郵送回収

③ 発送件数

2,500 件（令和4年5月1日時点で18歳以上）

④ 対象者抽出方法

住民基本台帳から無作為抽出し、地区別人口割合、性別及び年齢階層の均等化を図った。

このうち500件については、毎年実施している市民意識調査において、若者・子育て世代（10～40代）の回答率が低いことから、その世代に対して上乘せして発送した。

なお、回答者の年齢階層の偏りを補正するため、年齢区分ごとの母集団の構成比に合わせてデータに重み付けをするウェイトバック集計を行った。

⑤ 調査期間

調査票発送日：令和4年5月20日（金）

調査締切日：令和4年6月10日（金）

（集計・分析は6月20日（月）までに回収したものを対象とした。）

⑥ 調査票の回収結果

有効回収数は916件（有効回収率は36.64%）

⑦ 集計方法

本調査では、回答者の年齢階層の偏りを補正するため、年齢区分ごとの母集団の構成比に合わせてデータに重み付けをするウェイトバック集計を行った。

資料中の値は、ウェイトバック集計後の値を掲載している。

年齢区分	推定母集団		有効回答数		補正值 (①/②)
	人数(人)	構成比(%)①	人数(人)	構成比(%)②	
10代(18、19才)	894	1.8%	15	1.6%	1.10712
20代	4,456	9.1%	75	8.2%	1.10365
30代	4,904	10.0%	107	11.7%	0.85136
40代	6,766	13.8%	149	16.3%	0.84352
50代	6,832	13.9%	91	10.0%	1.39462
60代	7,345	15.0%	146	16.0%	0.93452
70代	10,329	21.0%	204	22.4%	0.94054
80代以上	7,570	15.4%	125	13.7%	1.12495
合計	49,096	100.0%	912	100%	—

(注) 推定母集団は令和4年4月30日現在の年齢別階層別人口集計表から算出

(注) 有効回答数の合計値は、有効回収数の916件から年齢不明の4件を差し引いた値

(注) 構成比は小数点以下第2位を四捨五入しているため、合計と内訳の計が一致しない場合がある

(注) 補正值は小数点以下を含んだ各構成比から算出しており、小数点以下第6位を四捨五入した各構成比から算出

(注) 問1-①～1-⑨にはこの補正值を適用していない

(注) 回答者数は、ウェイトバック集計を行い小数点以下第1位を四捨五入しているため、総数と内訳の計が一致しない場合がある

(注) 比率については小数点以下第2位を四捨五入しているため、比率計がちょうど100.0とならない場合がある

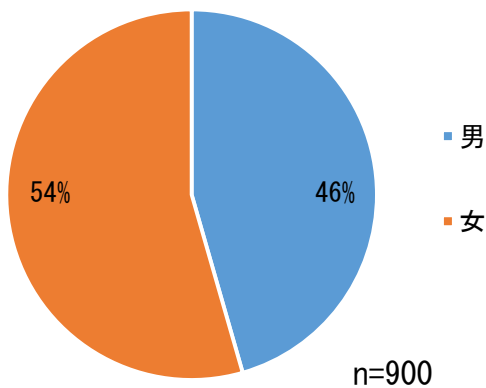
⑧ その他

- ・グラフ中の「n」は、当該設問に関する有効回答数を示す。
- ・回答結果の割合「%」は有効サンプル数に対して、それぞれの回答数の割合を小数点以下第1位で四捨五入したものであることから、単数回答（複数の選択肢から1つの選択肢を選ぶ方式）であっても合計値が100%にならない場合がある。

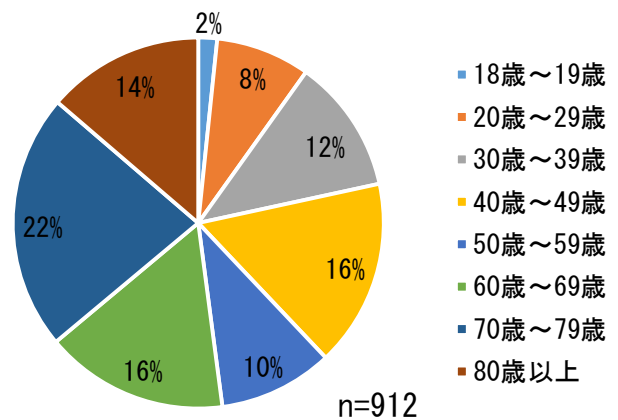
2. アンケート調査の結果

1 回答者の属性

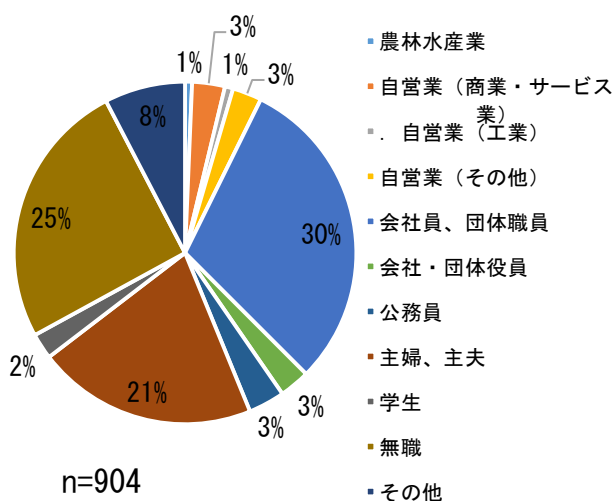
問 1-① 性別



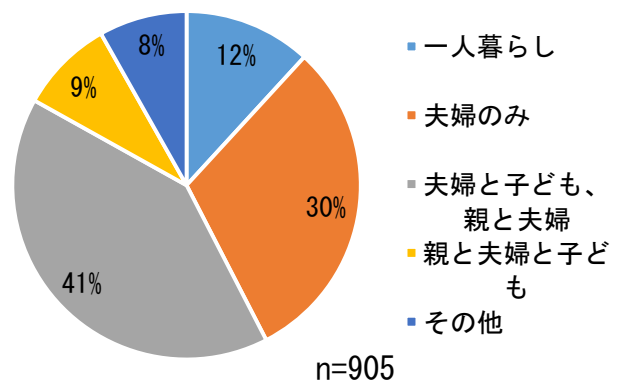
問 1-② 年齢



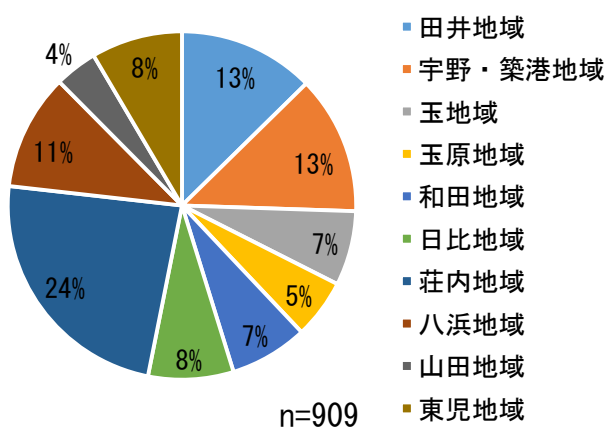
問 1-③ 職業



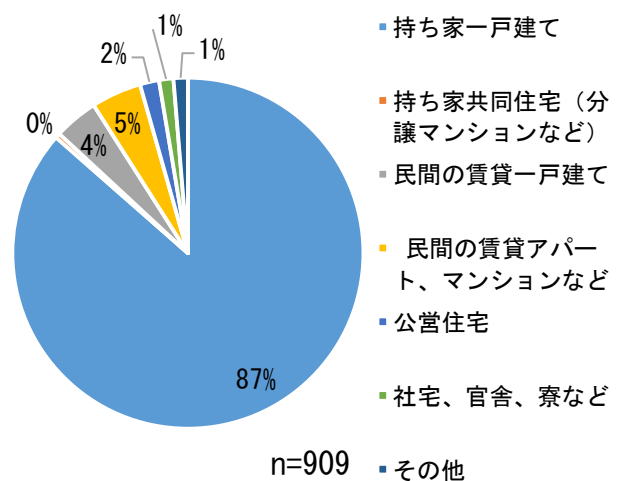
問 1-④ 家族構成



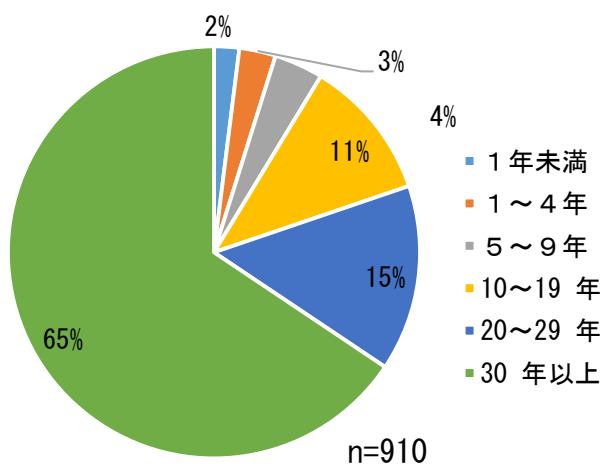
問 1-⑤ 居住地区



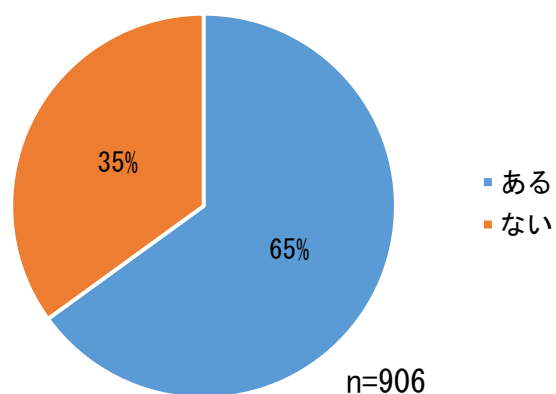
問 1-⑥ 住宅の種類



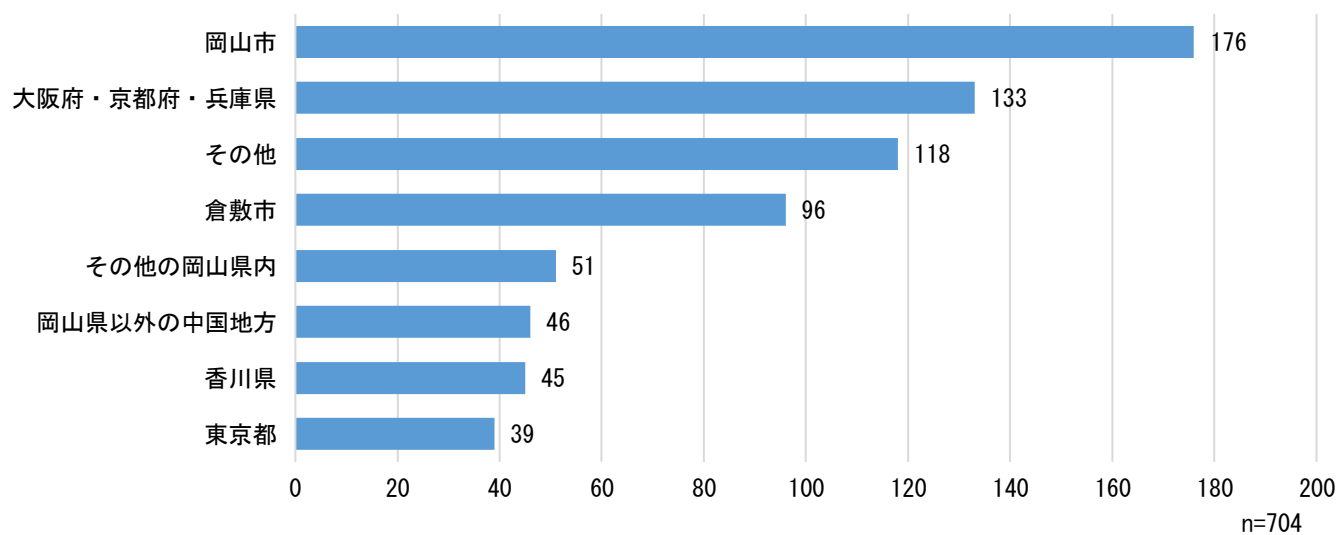
問 1-⑦ 居住年数



問 1-⑧ 玉野市以外での居住経験

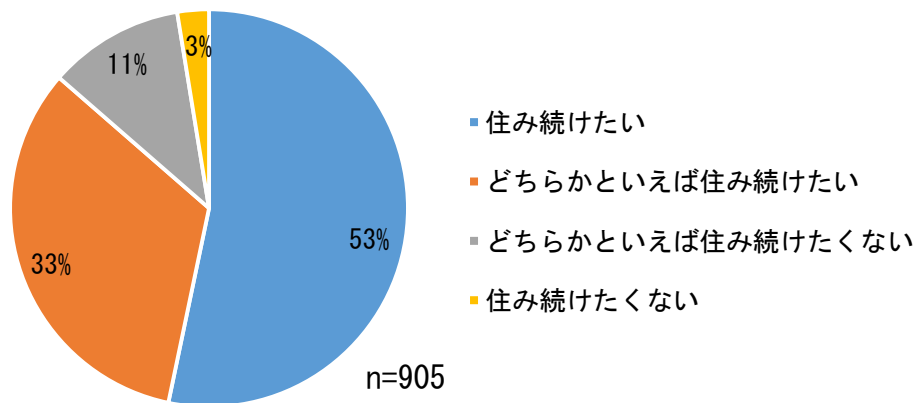


問 1-⑨ 以前の居住地（問 1-⑧で「ある」の方のみ）

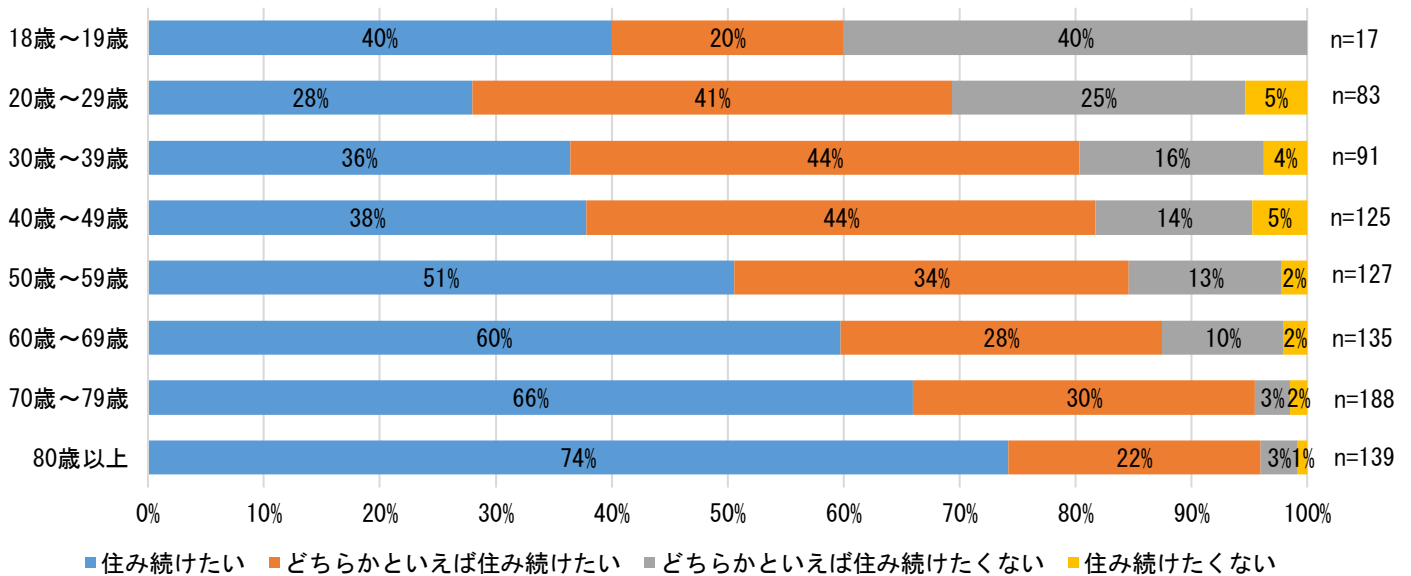


2 玉野市での住みやすさに関する意識について

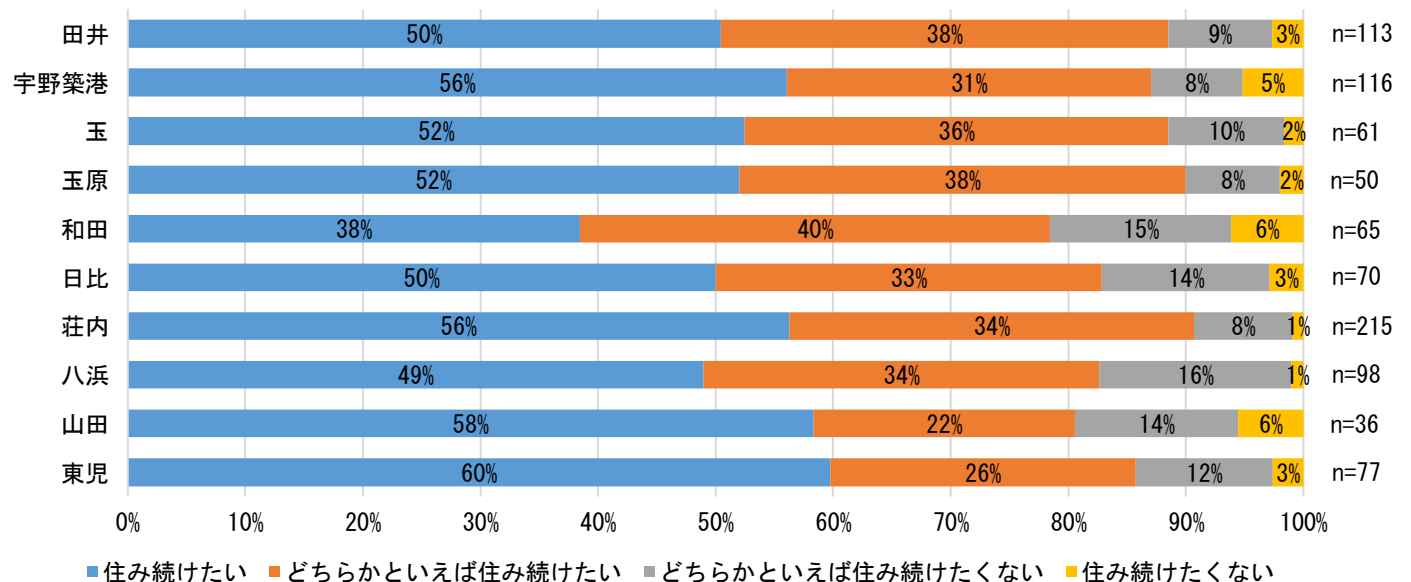
問2 あなたは今後も玉野市に住み続けたいですか。



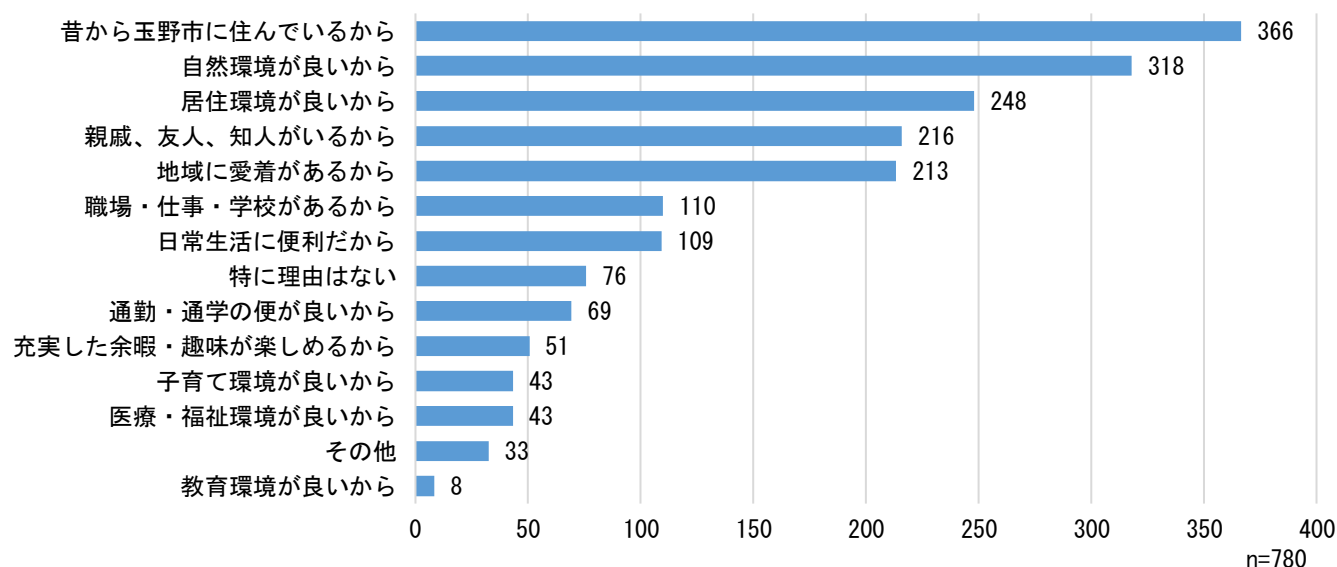
<年齢別>



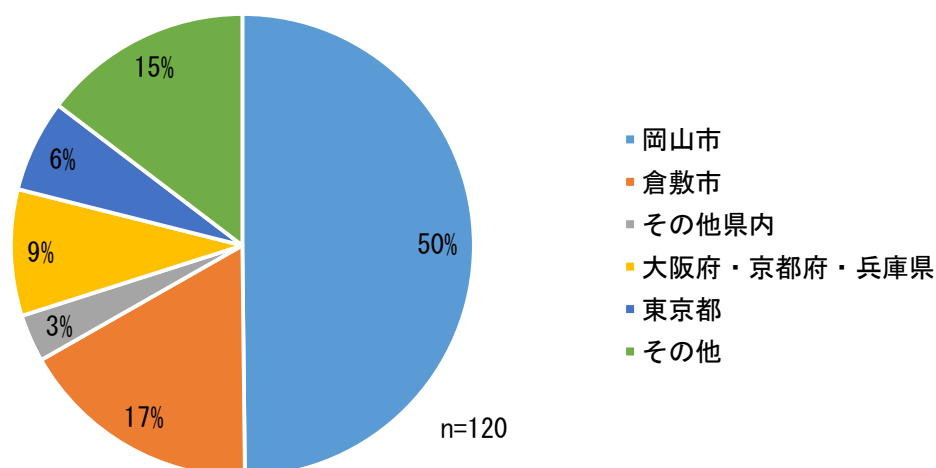
<地域別>



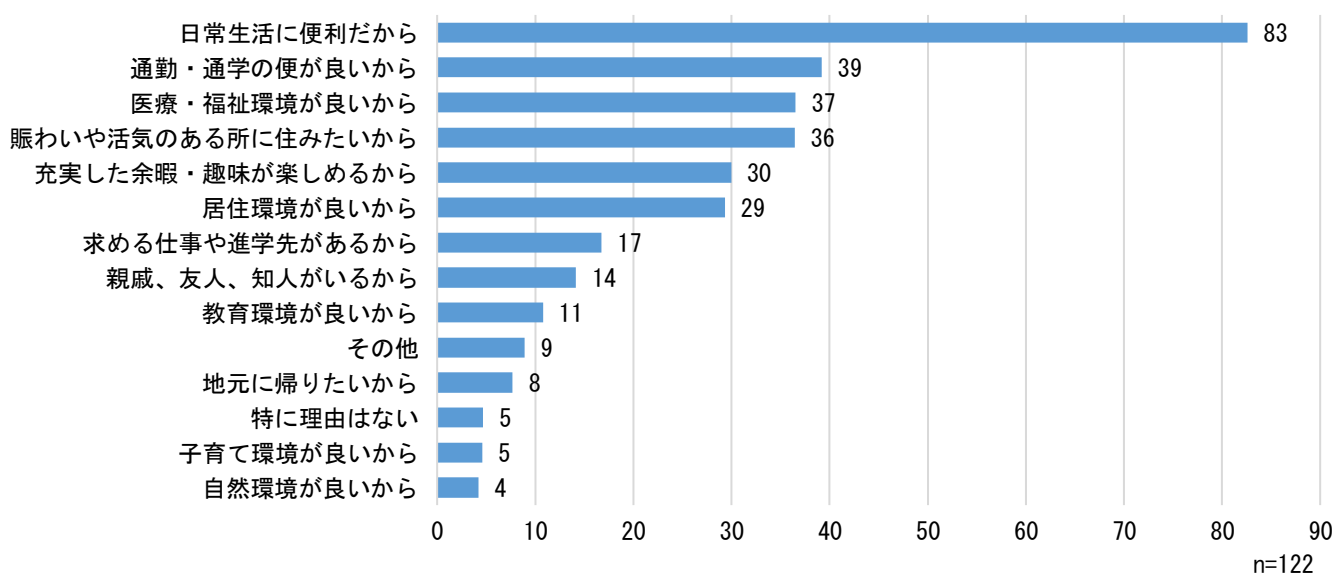
問3 問2で「1. 住み続けたい」又は「2. どちらかといえば住み続けたい」を選んだ方にお聞きします。その理由は何ですか。



問4 問2で「3. どちらかといえば住み続けたくない」又は「4. 住み続けたくない」を選んだ方にお聞きします。移転するとすれば、どこに住みたいですか。

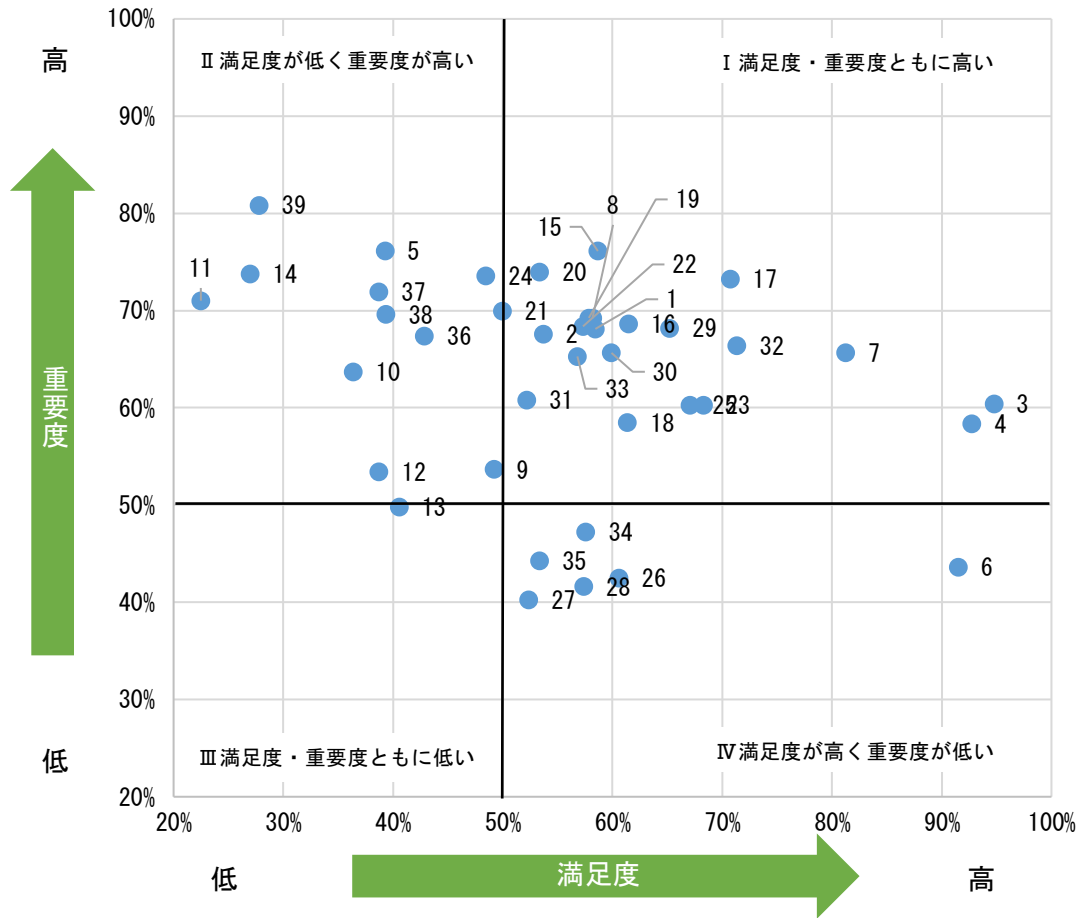


問5 玉野市と比べて移転したい理由は何ですか。(複数回答)



3 これまでのまちづくりの評価と今後のまちづくりの方針について

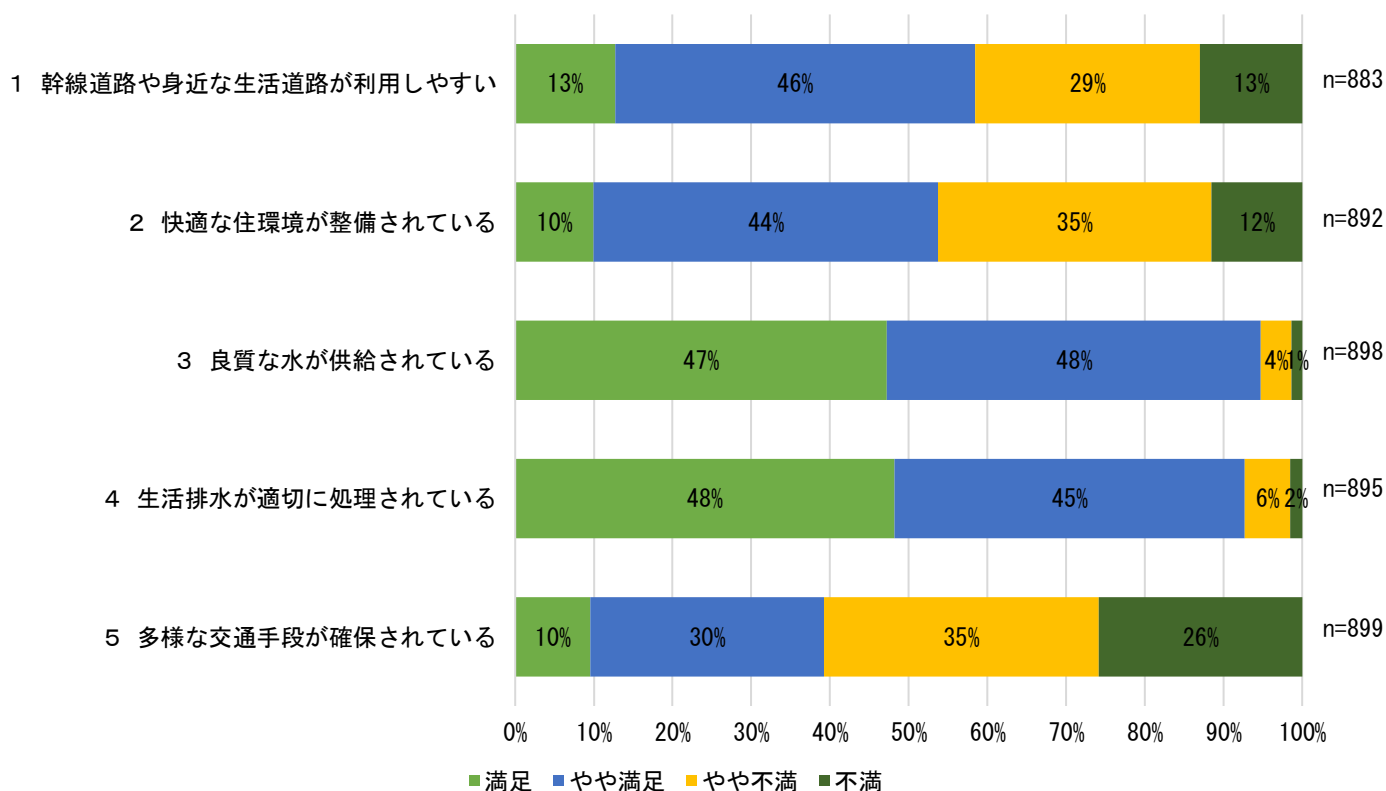
問6 あなたは、日常生活を過ごす中で、次の項目についてどのように感じていますか。
また、市が取り組むべき施策としての重要性についてどのように考えていますか。



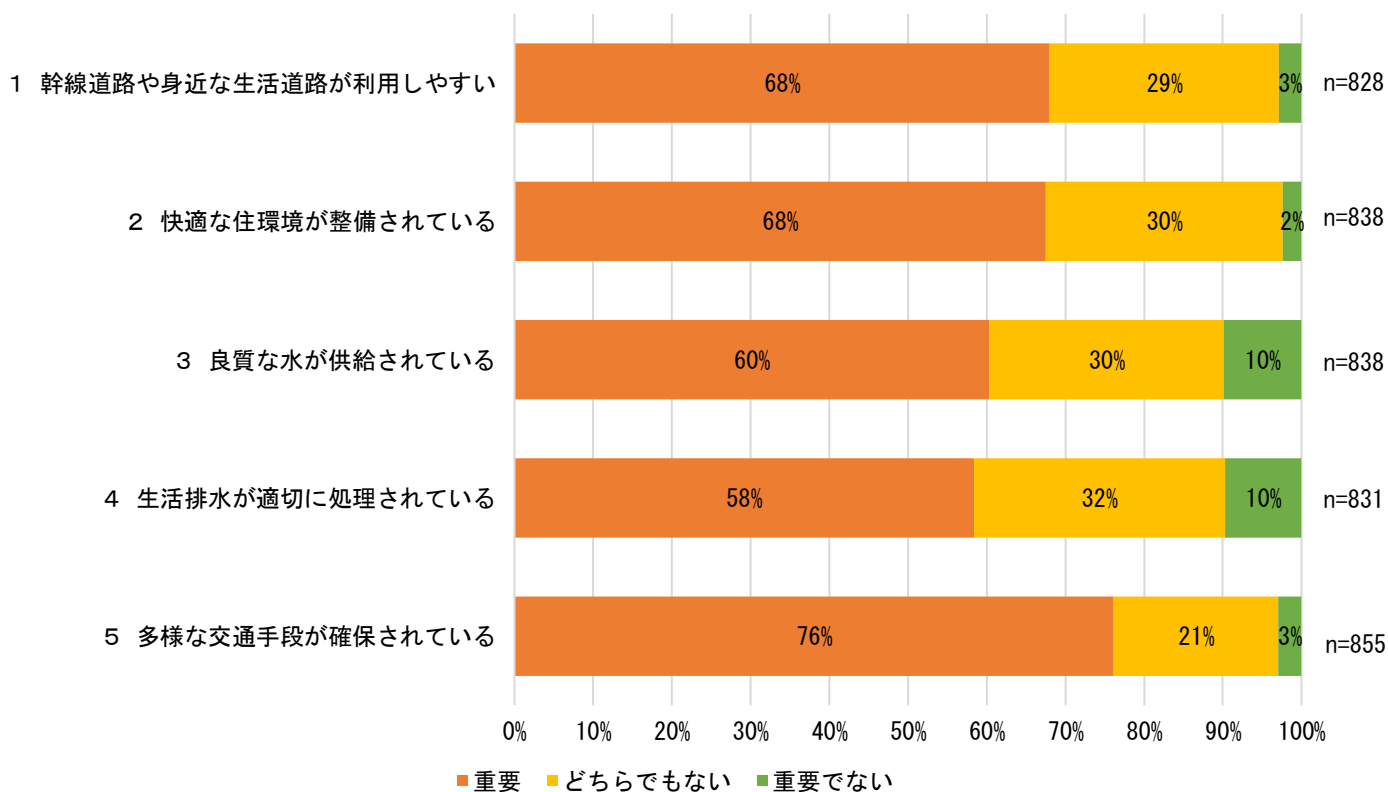
- | | |
|---------------------------|------------------------------|
| 1 幹線道路や身近な生活道路が利用しやすい | 21 障害者が暮らしやすい |
| 2 快適な住環境が整備されている | 22 適切な介護保険サービスが提供されている |
| 3 良質な水が供給されている | 23 健康づくりが推進されている |
| 4 生活排水が適切に処理されている | 24 良質で安定した地域医療体制が確保されている |
| 5 多様な交通手段が確保されている | 25 国民健康保険事業が充実している |
| 6 葬祭施設が利用しやすい | 26 生涯学習活動が促進されている |
| 7 ごみが適切に処理されている | 27 芸術・文化活動が促進されている |
| 8 生活環境が適正に保全されている | 28 スポーツ活動が促進されている |
| 9 みなとが効果的に活用されている | 29 子育てしやすい |
| 10 観光の魅力が向上している | 30 青少年が健全に育成されている |
| 11 商業・工業が盛んである | 31 家庭・地域の教育力の充実 |
| 12 農業が盛んである | 32 安全で適切な教育環境が提供されている |
| 13 水産業が盛んである | 33 学校教育の充実と地域人材の育成が促進されている |
| 14 適切な労働環境が確保されている | 34 人権施策・男女共同参画が促進されている |
| 15 自然災害による被害が軽減されている | 35 多様な地域主体の連携による地域活動が促進されている |
| 16 交通安全対策が適正に実施されている | 36 柔軟かつ合理的に行政が運営されている |
| 17 火災・事故・急病などに 適切に対応できている | 37 行財政改革が促進されている |
| 18 消費者保護と防犯対策が充実している | 38 公共施設の再編整備が促進されている |
| 19 地域の福祉活動が促進されている | 39 人口減少対策・シティセールスの推進 |
| 20 高齢者が暮らしやすい | ※満足度：満足とやや満足の割合の合計 |

暮らしやすさ

<満足度>

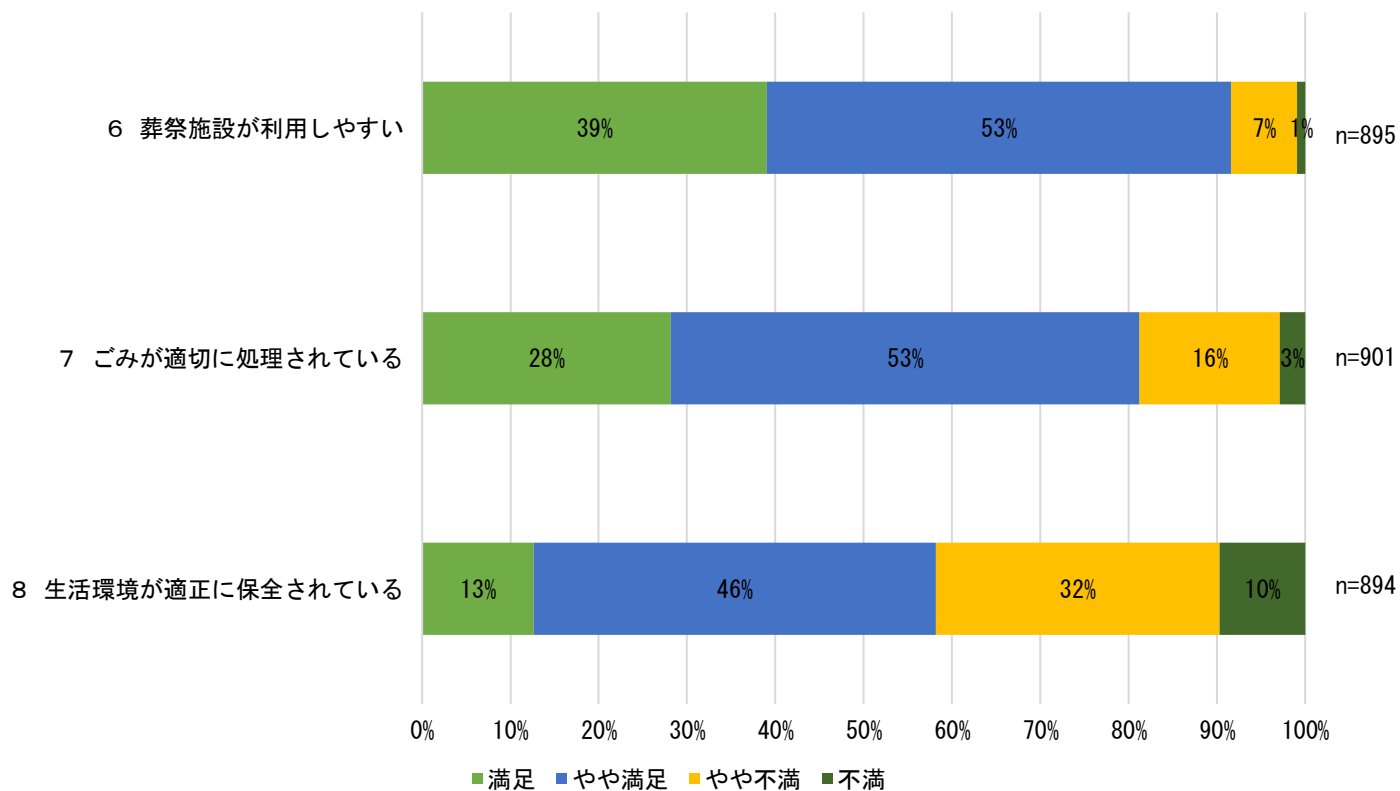


<重要度>

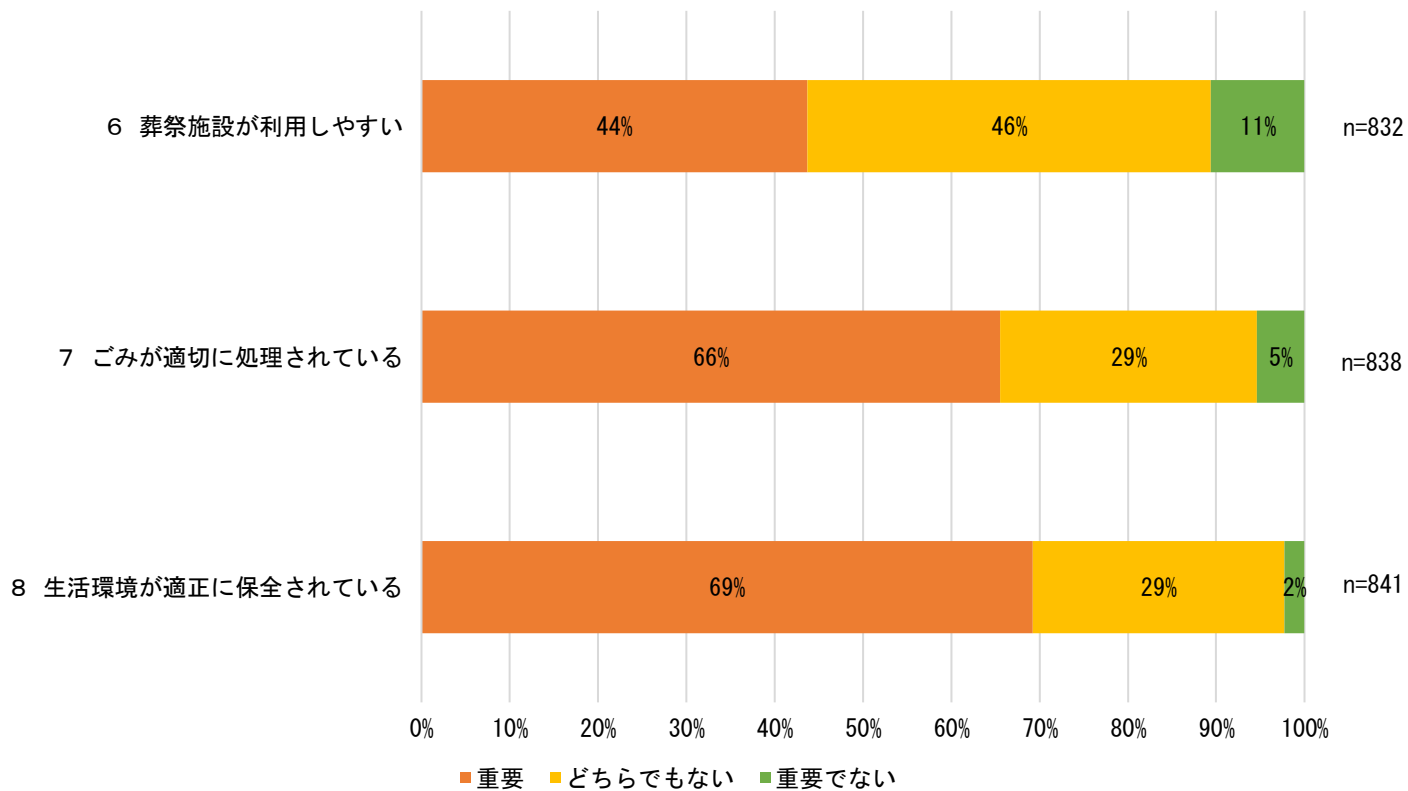


環境保全

<満足度>

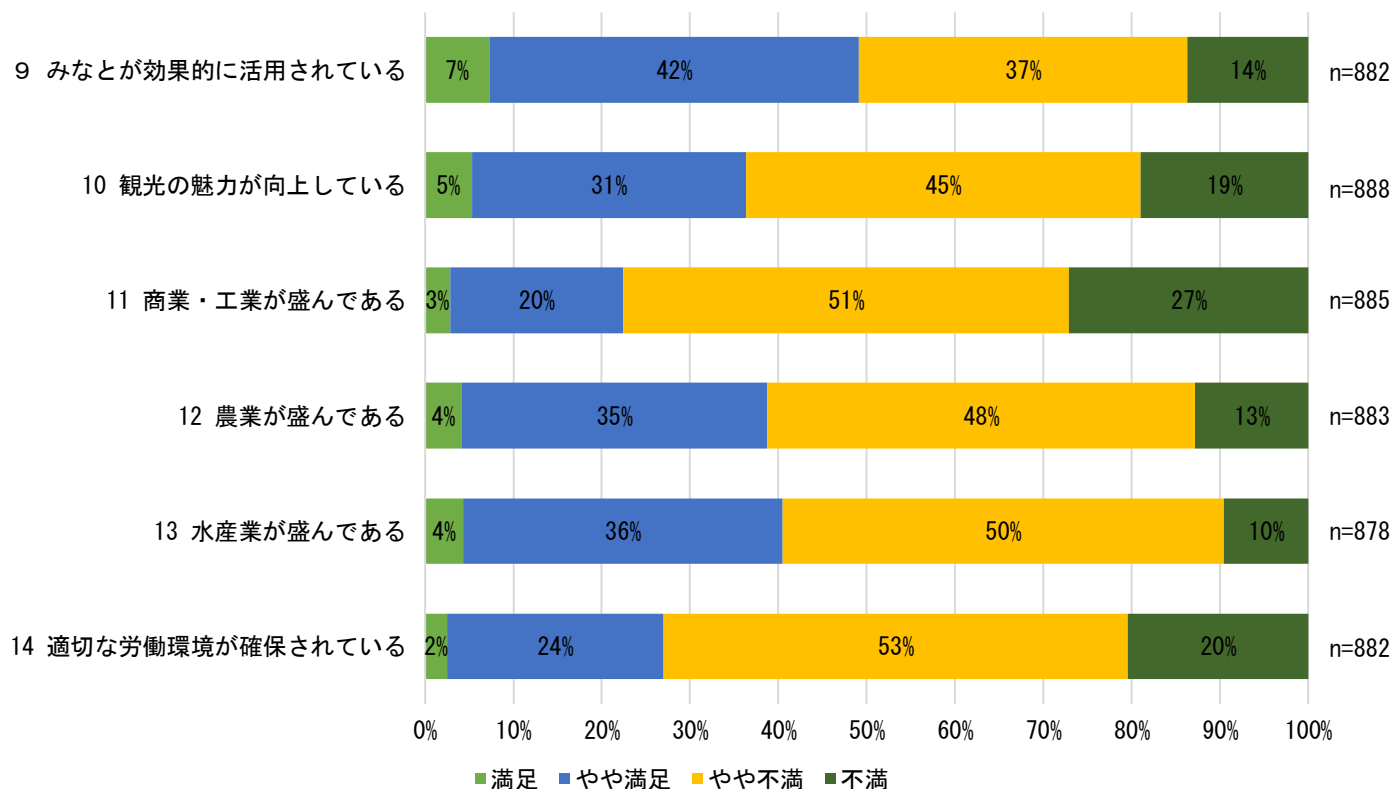


<重要度>

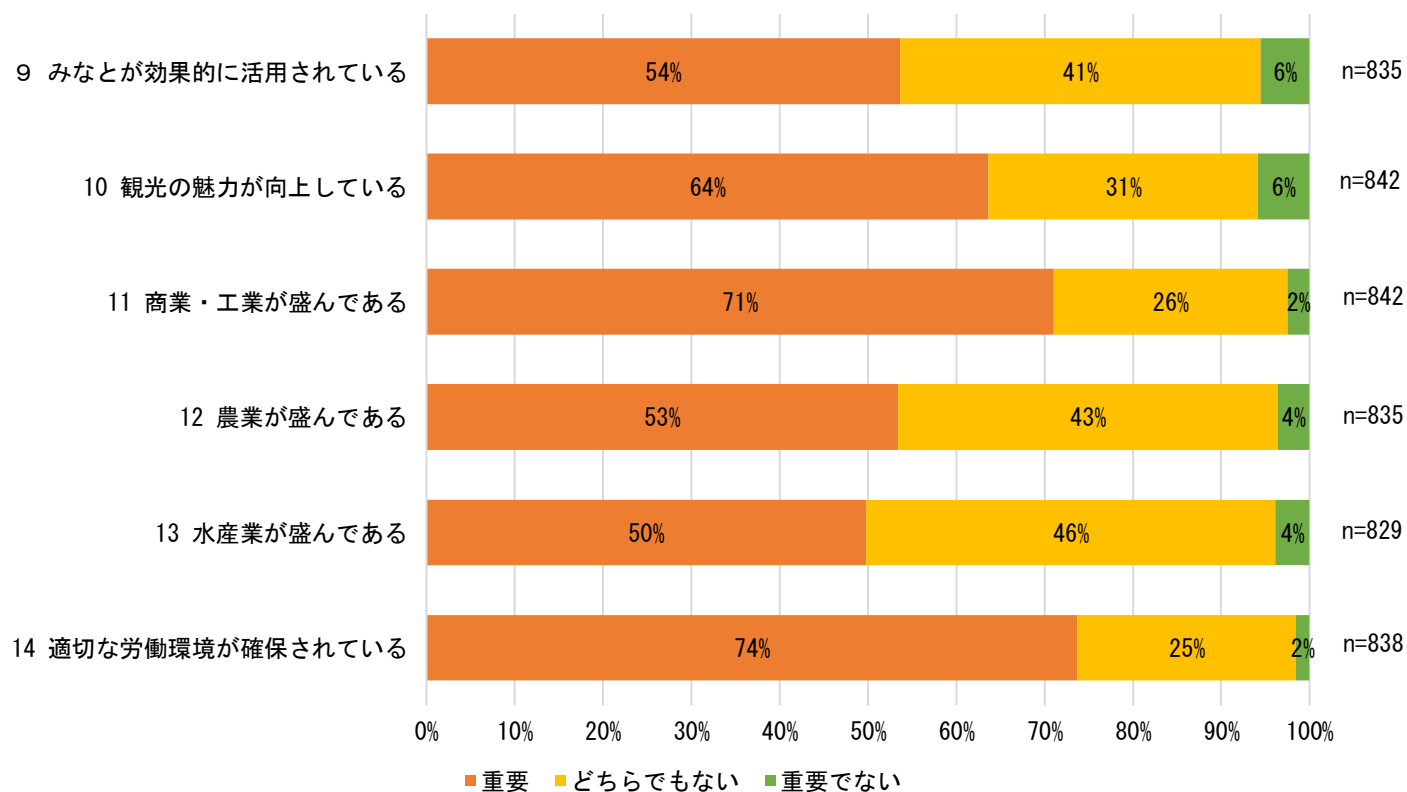


産業振興

<満足度>

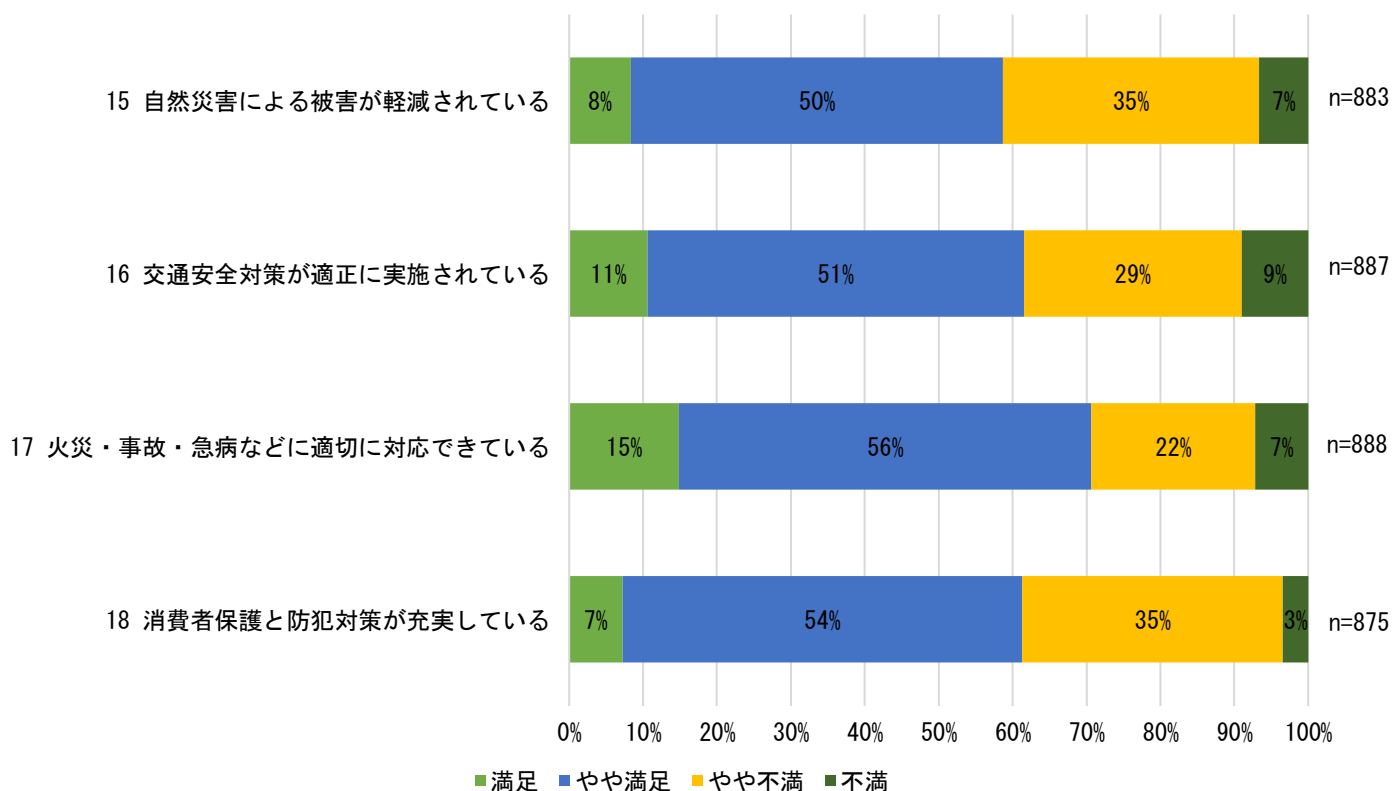


<重要度>

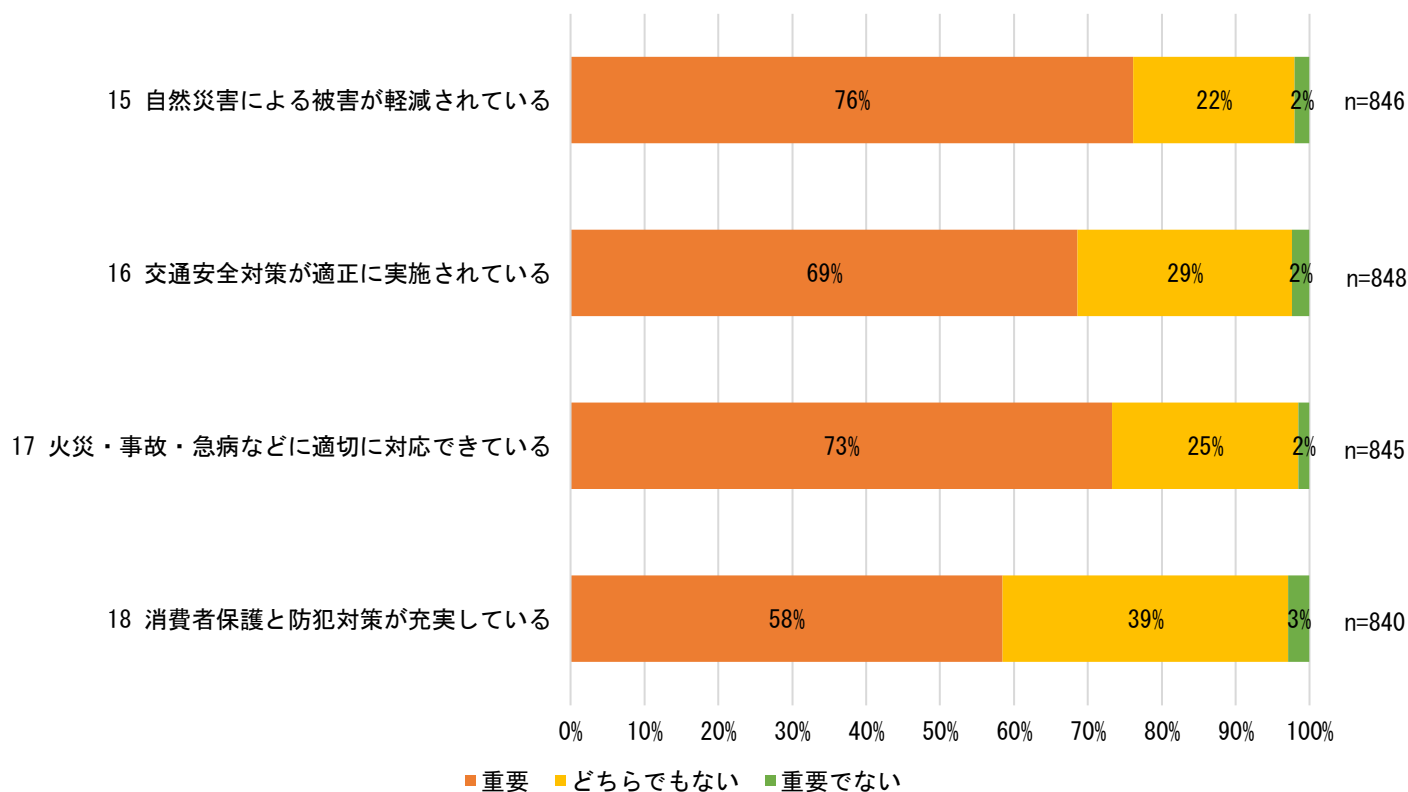


災害対策

<満足度>

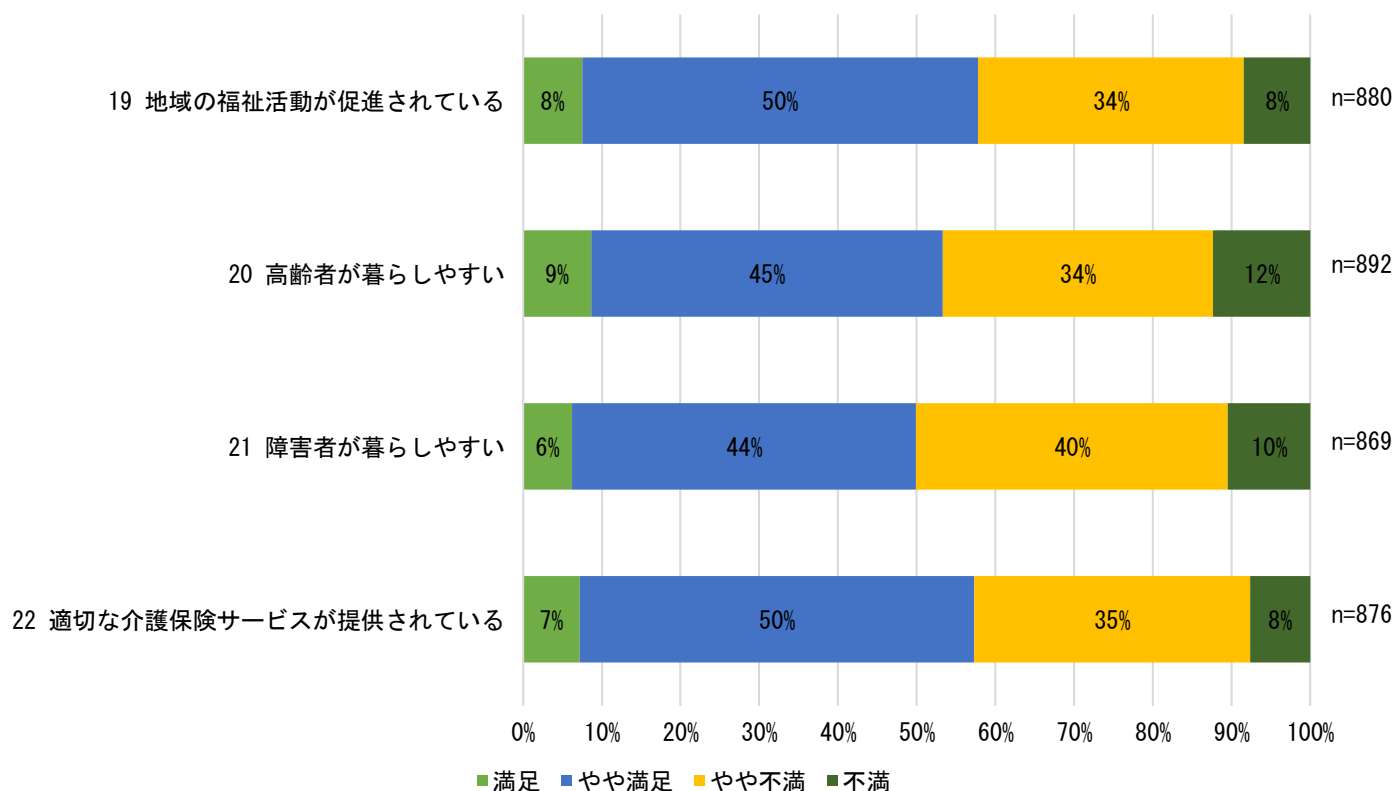


<重要度>

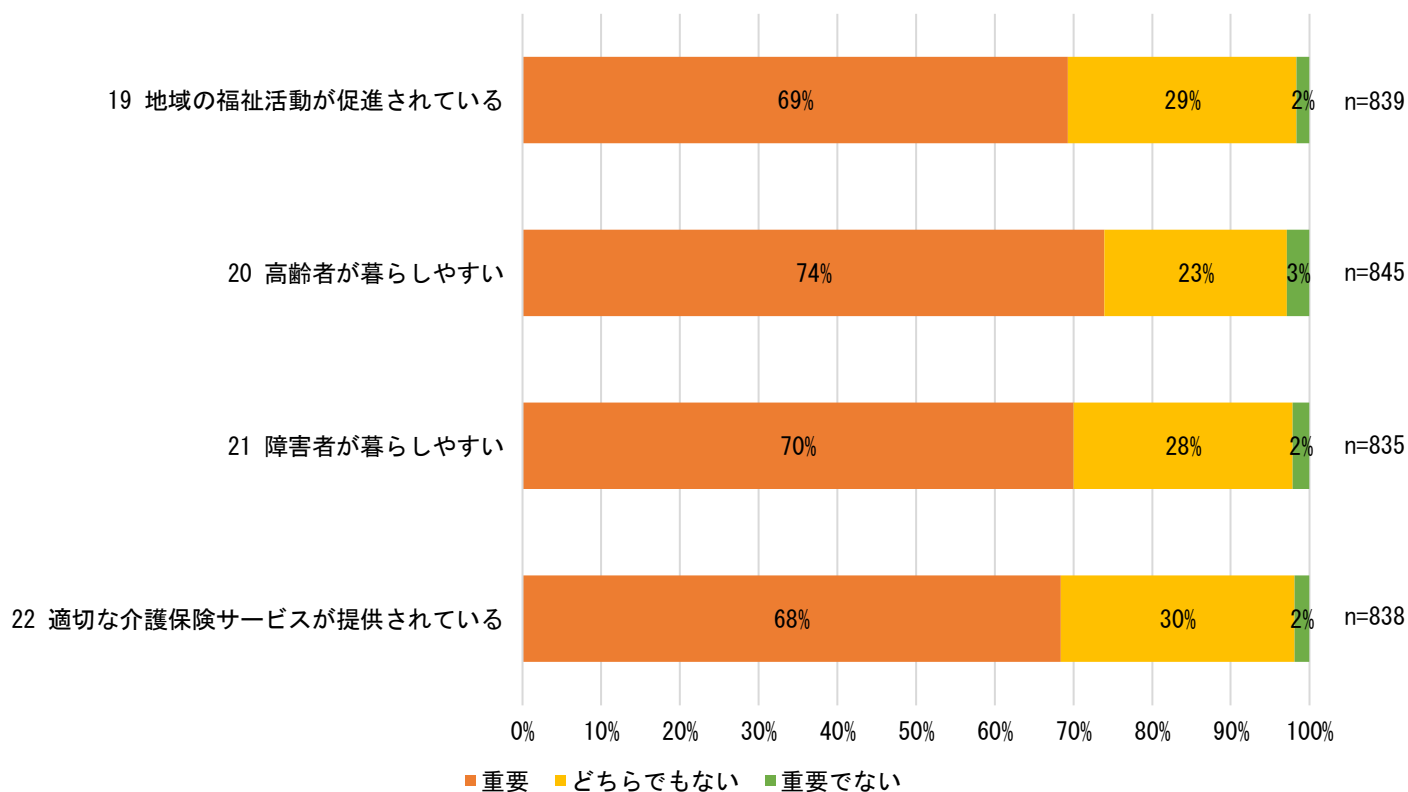


福祉

<満足度>

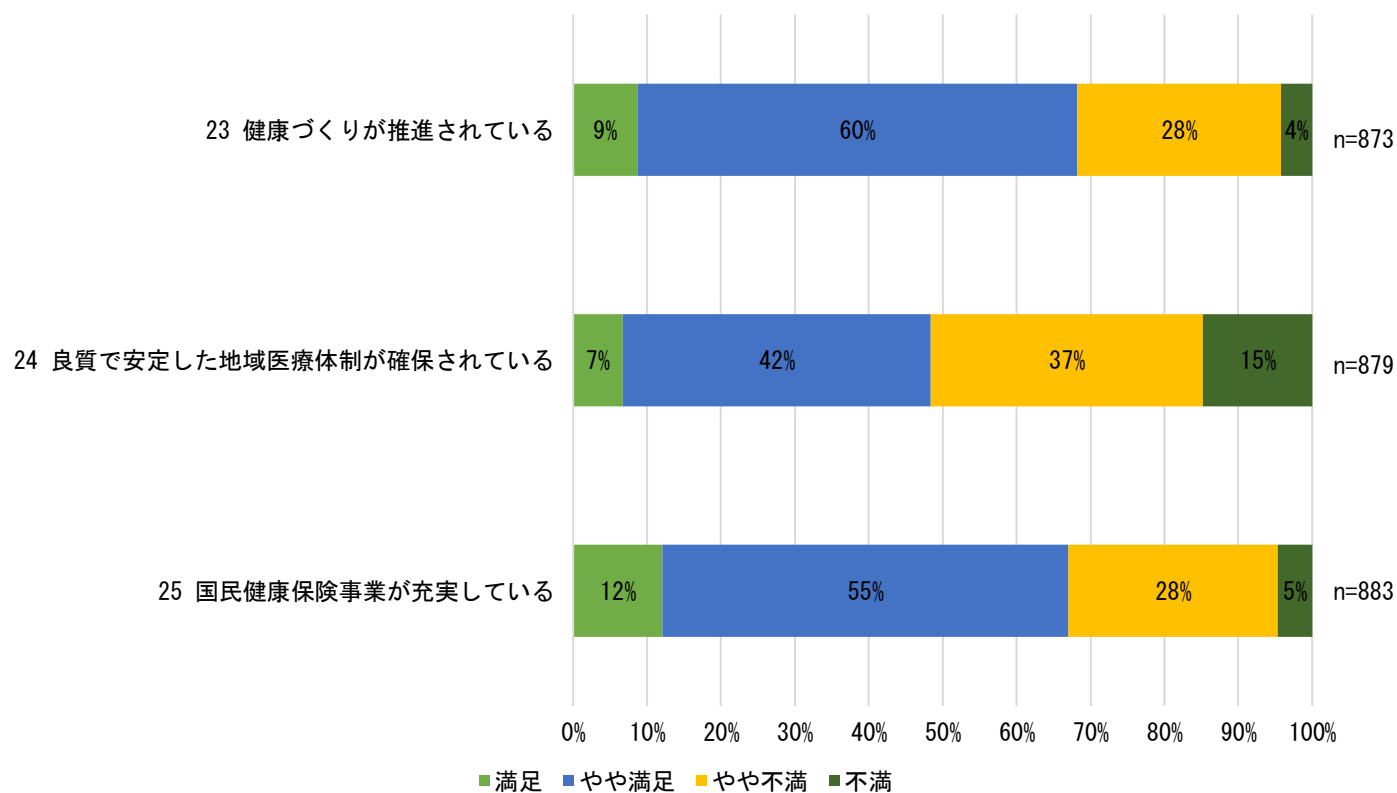


<重要度>

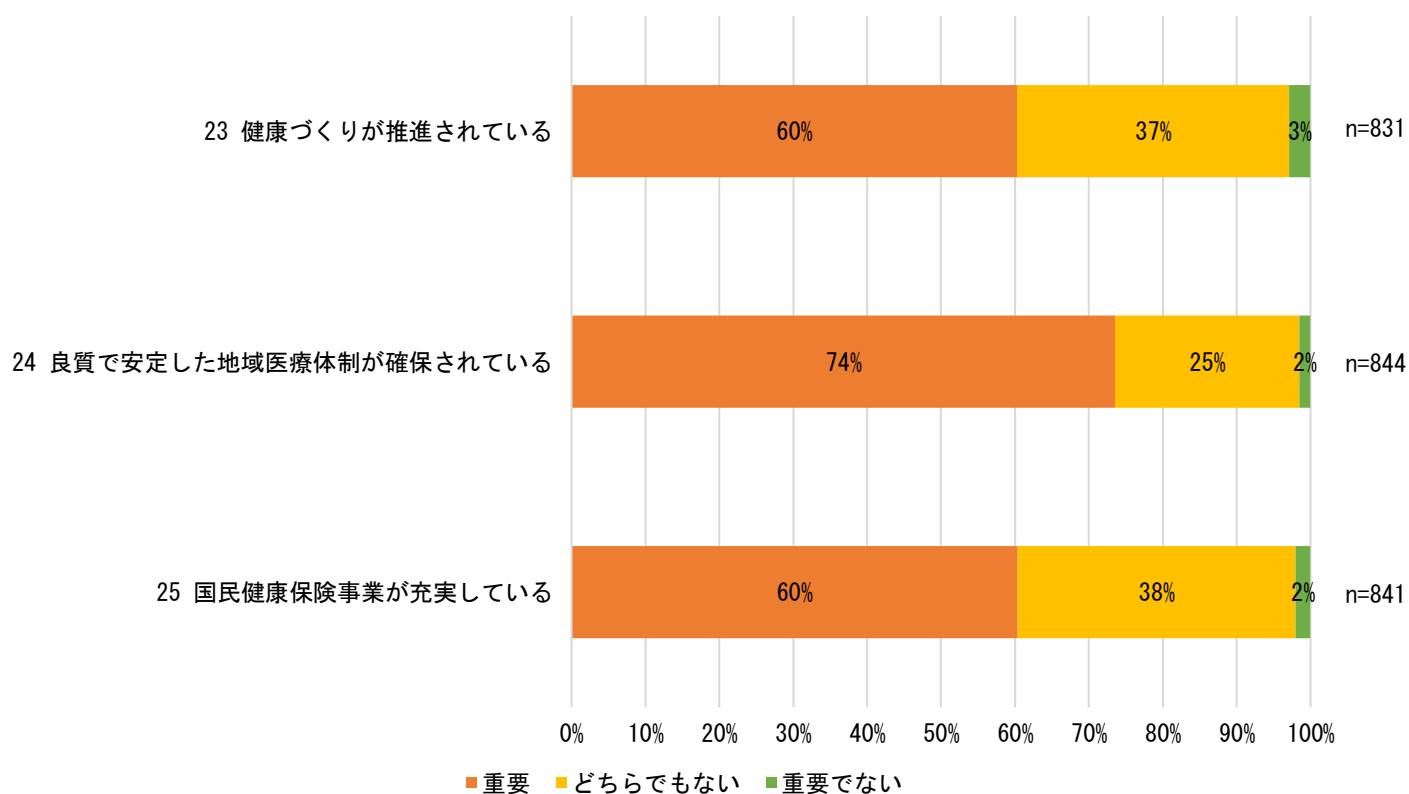


保健医療

<満足度>

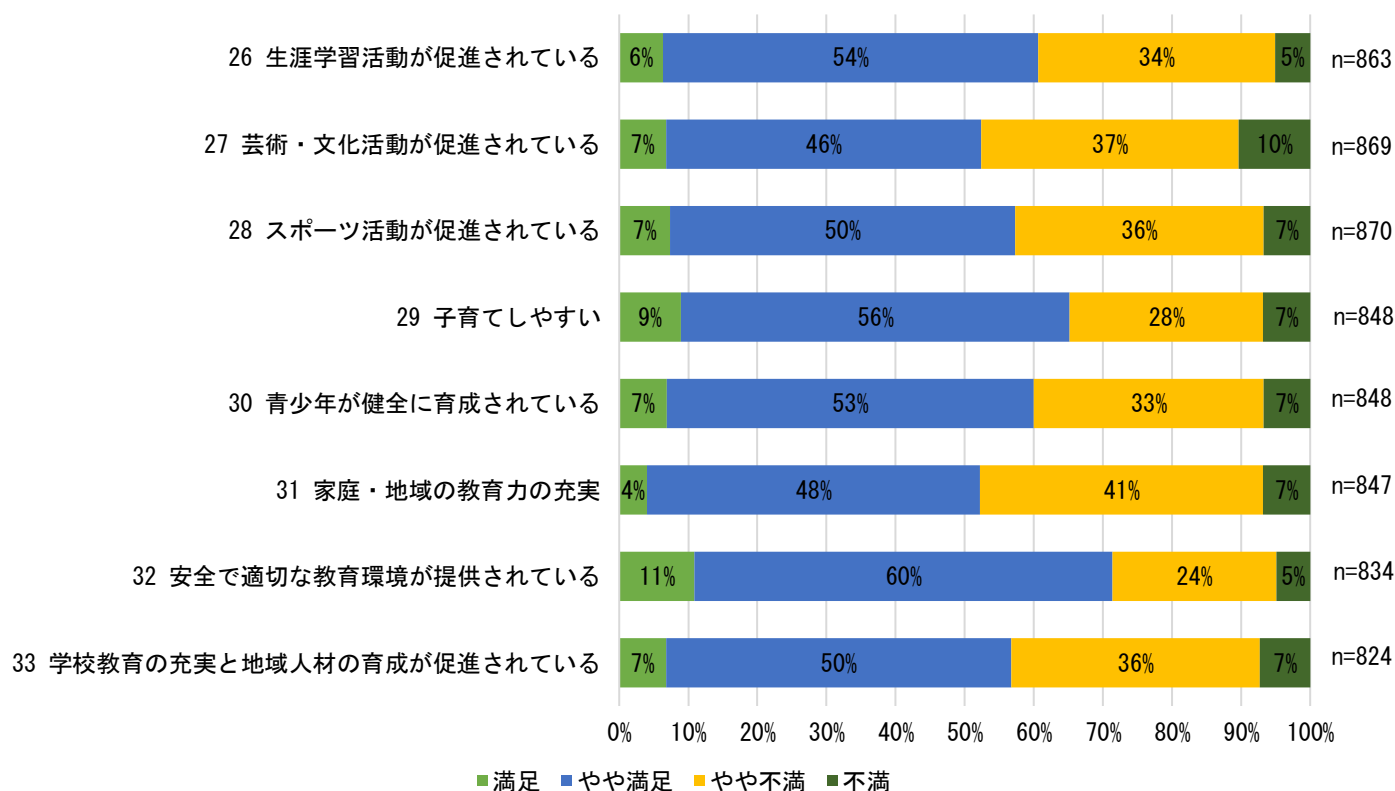


<重要度>

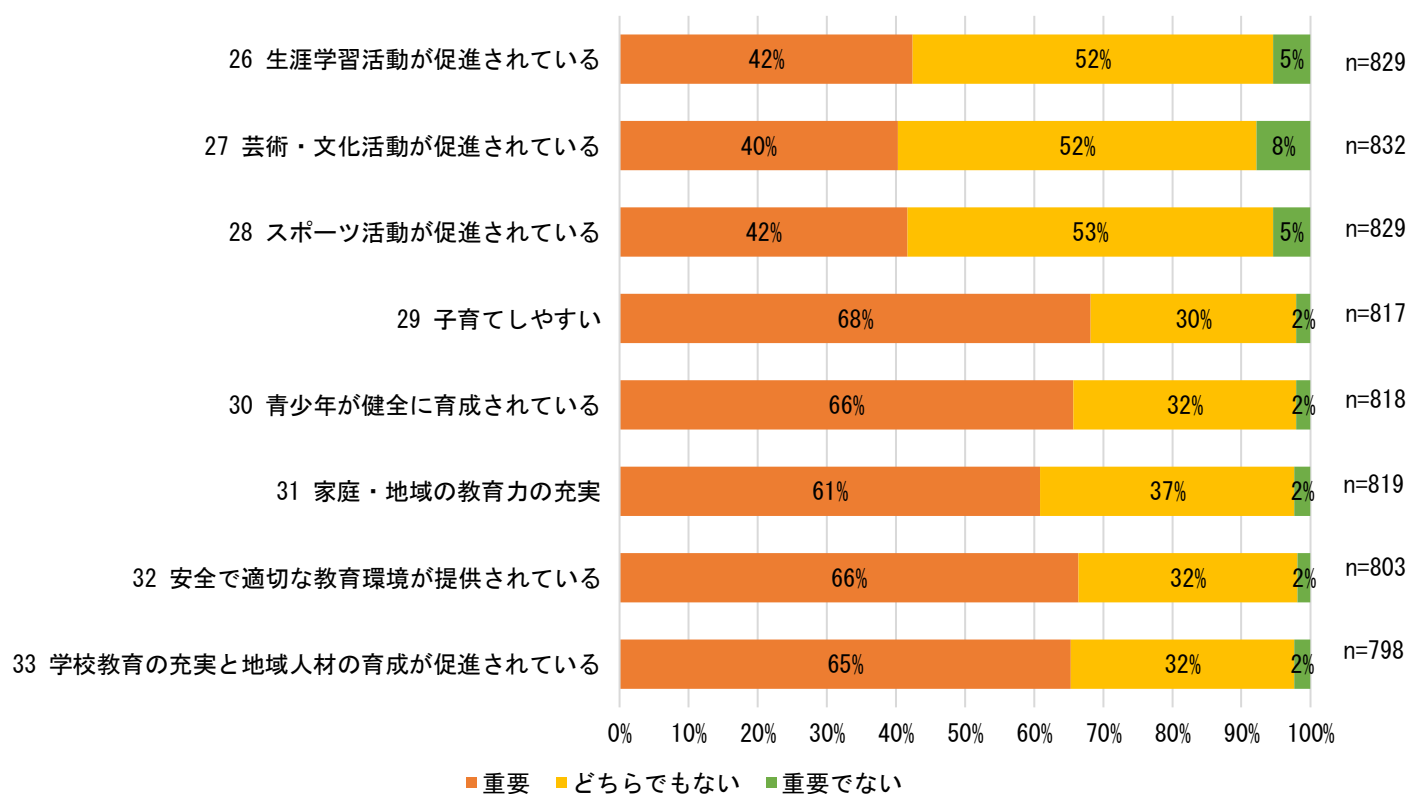


教育

<満足度>

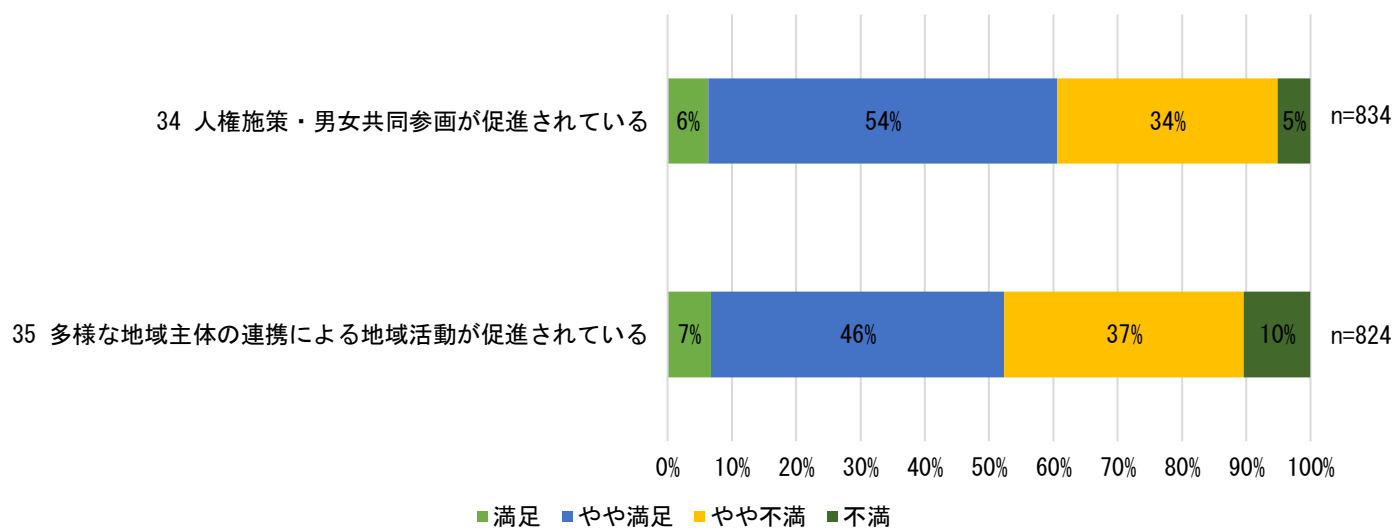


<重要度>

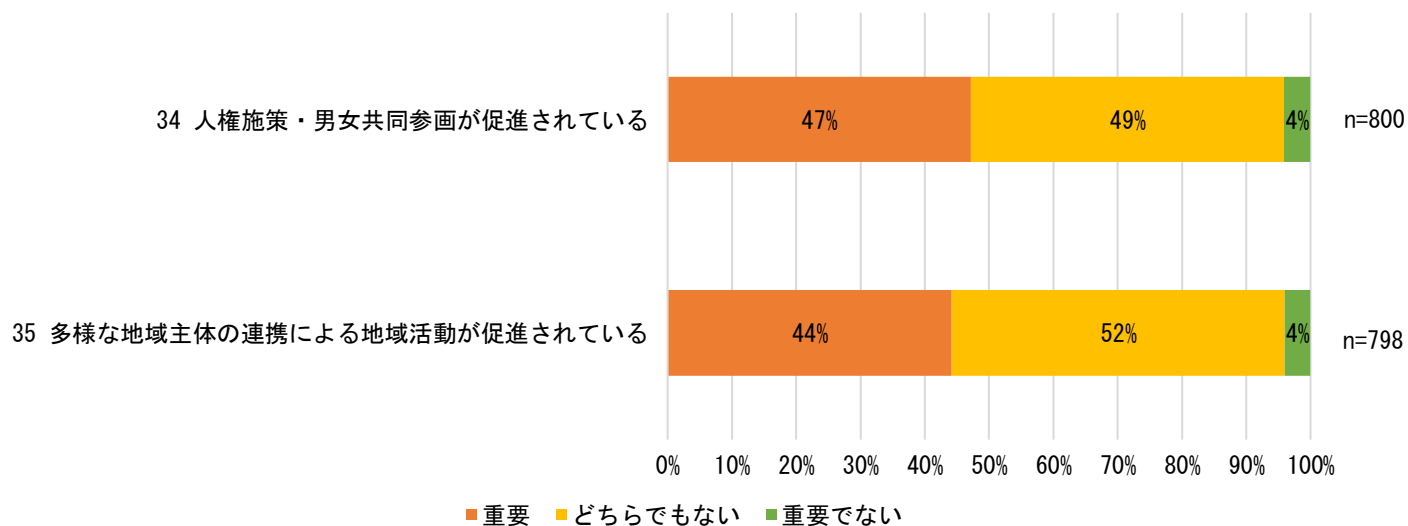


市民参加

<満足度>

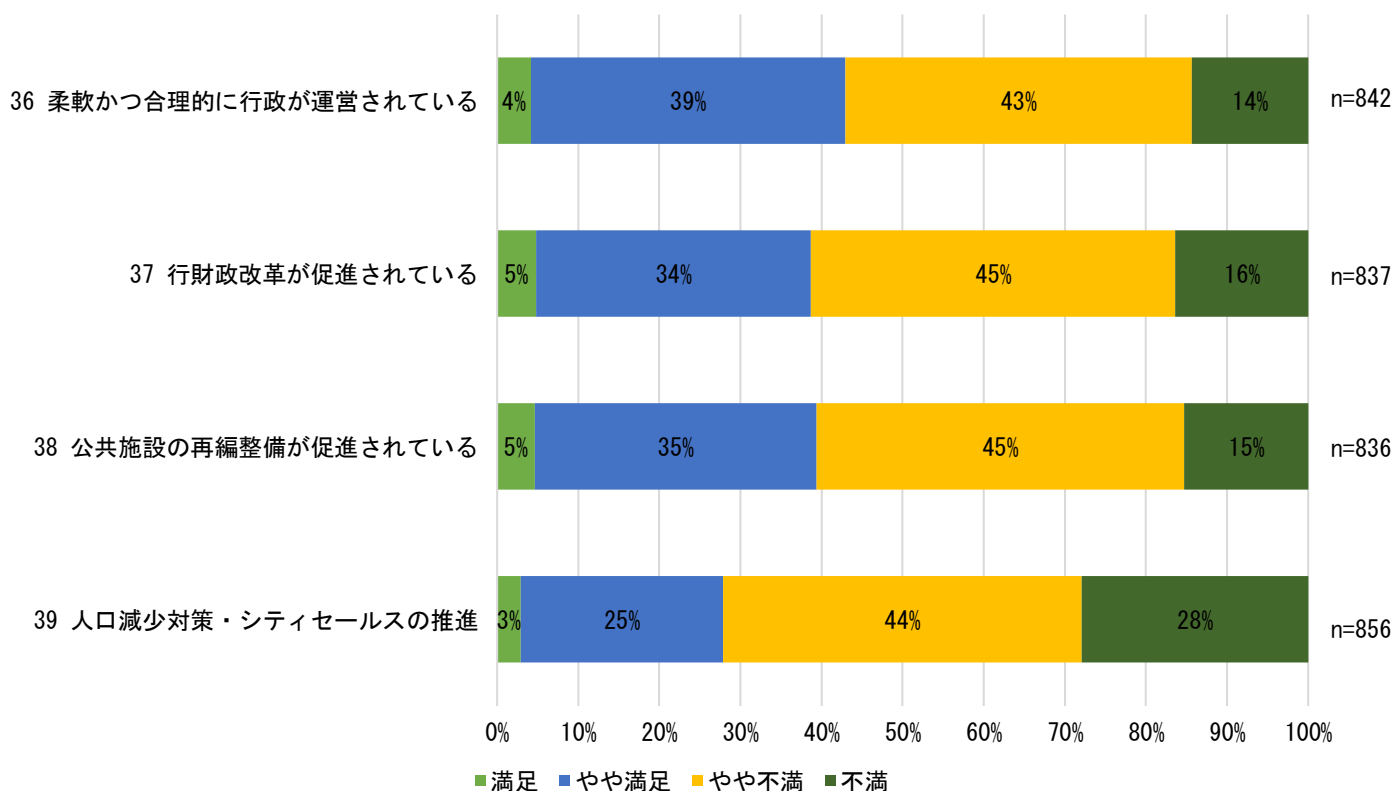


<重要度>

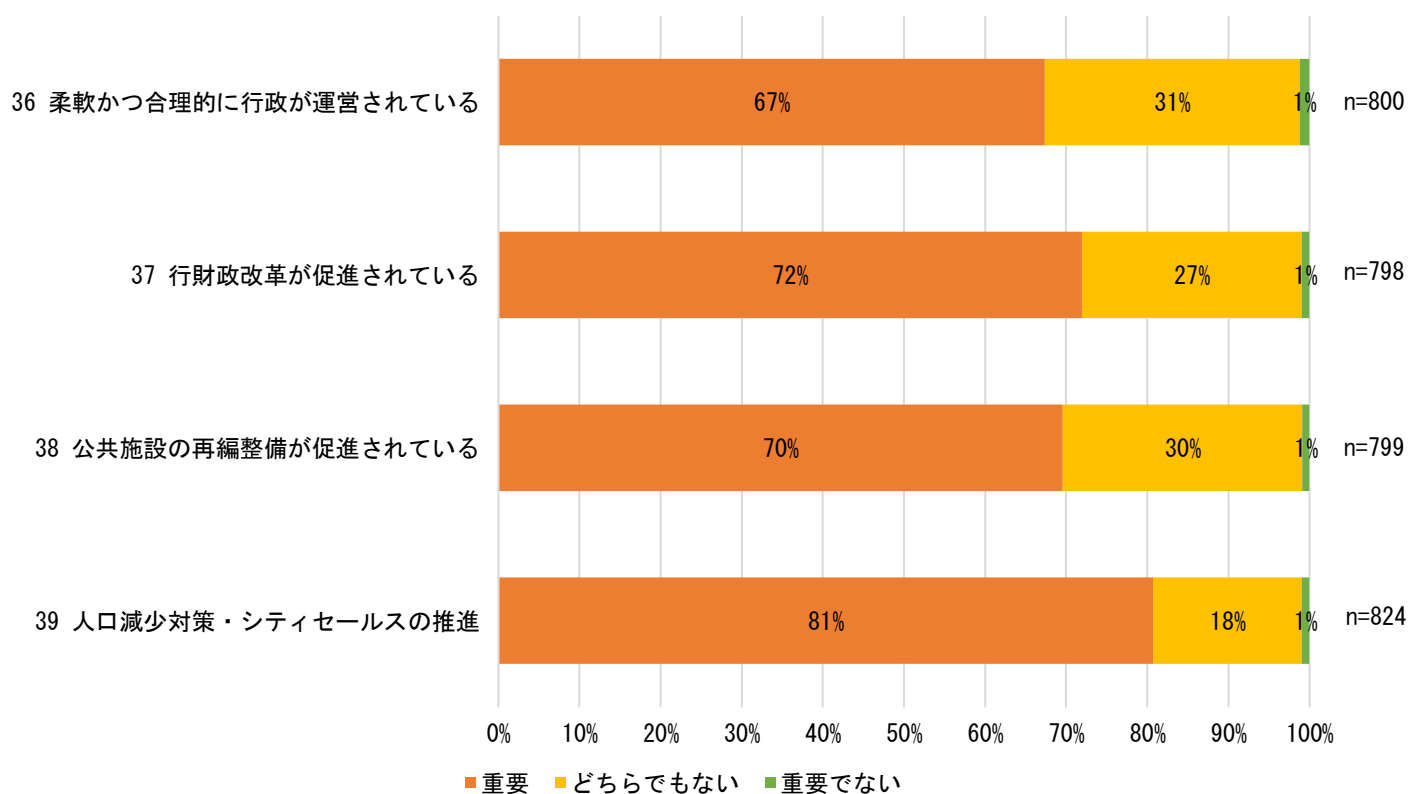


行政運営

<満足度>

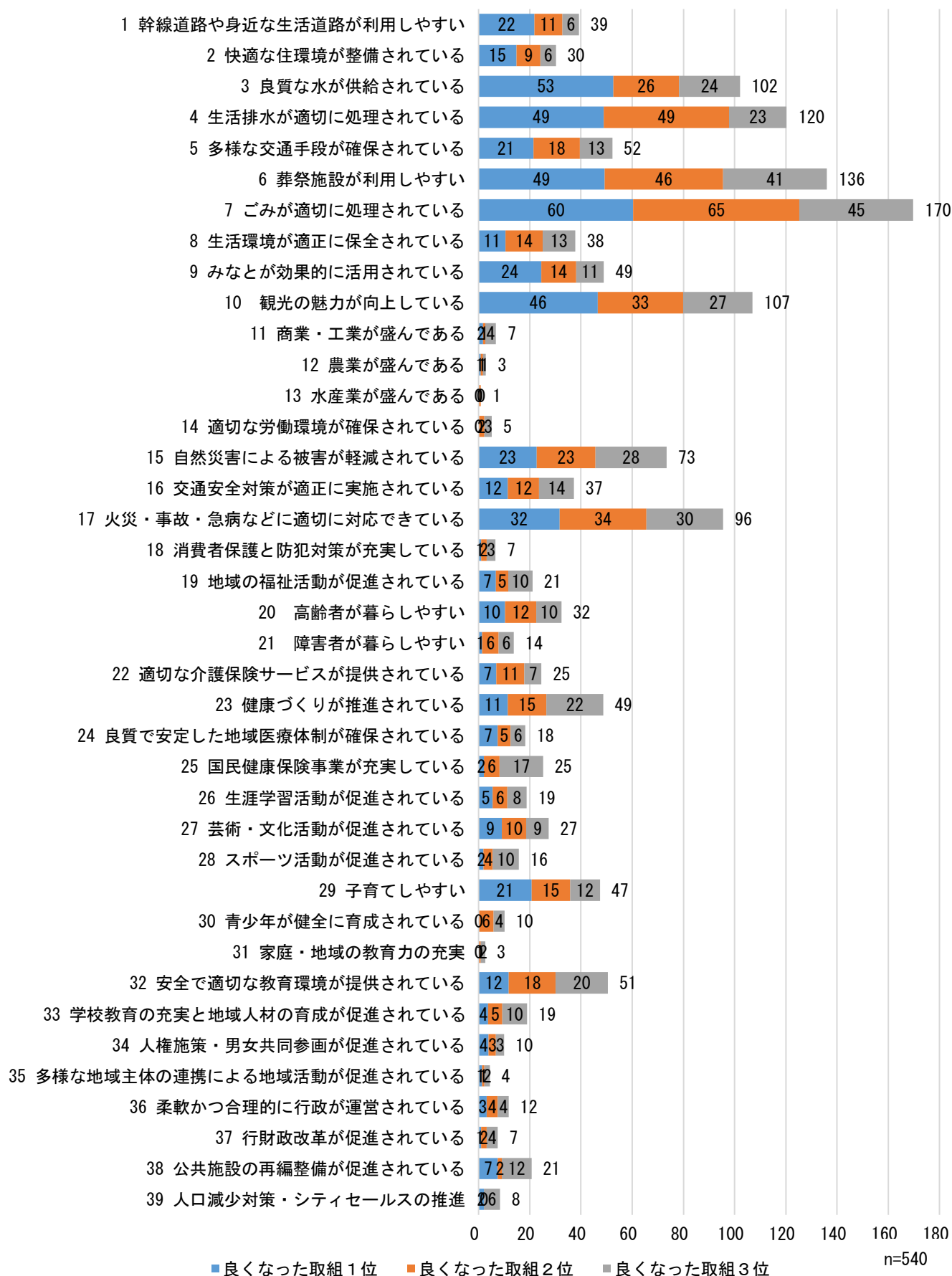


<重要度>

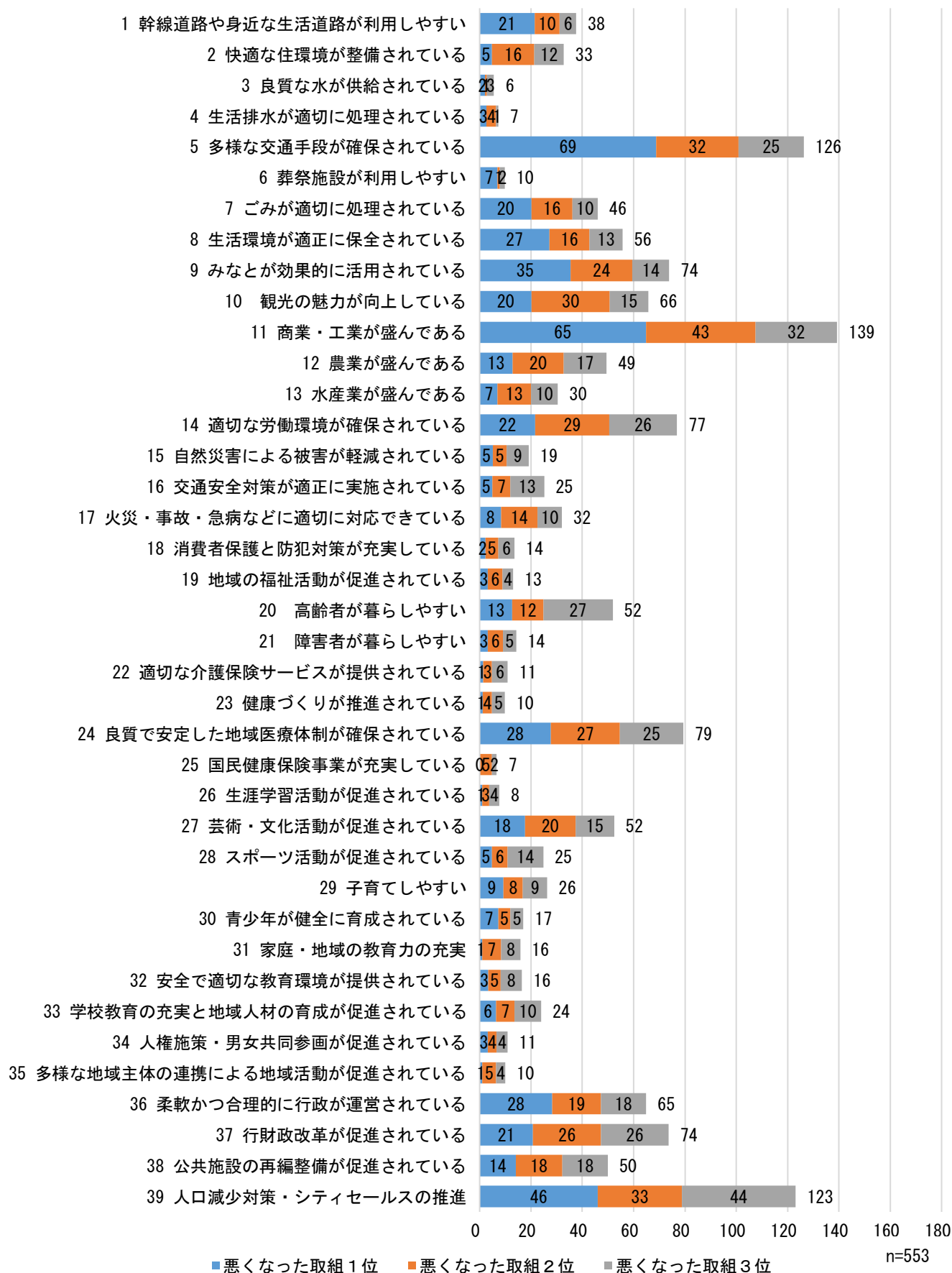


問 7. 問 6 の 1～39 の取組のうち、これまでの 5 年間で良くなったと思う取組、悪くなったと思う取組、今後特に力を入れるべきと思われる取組は何ですか。

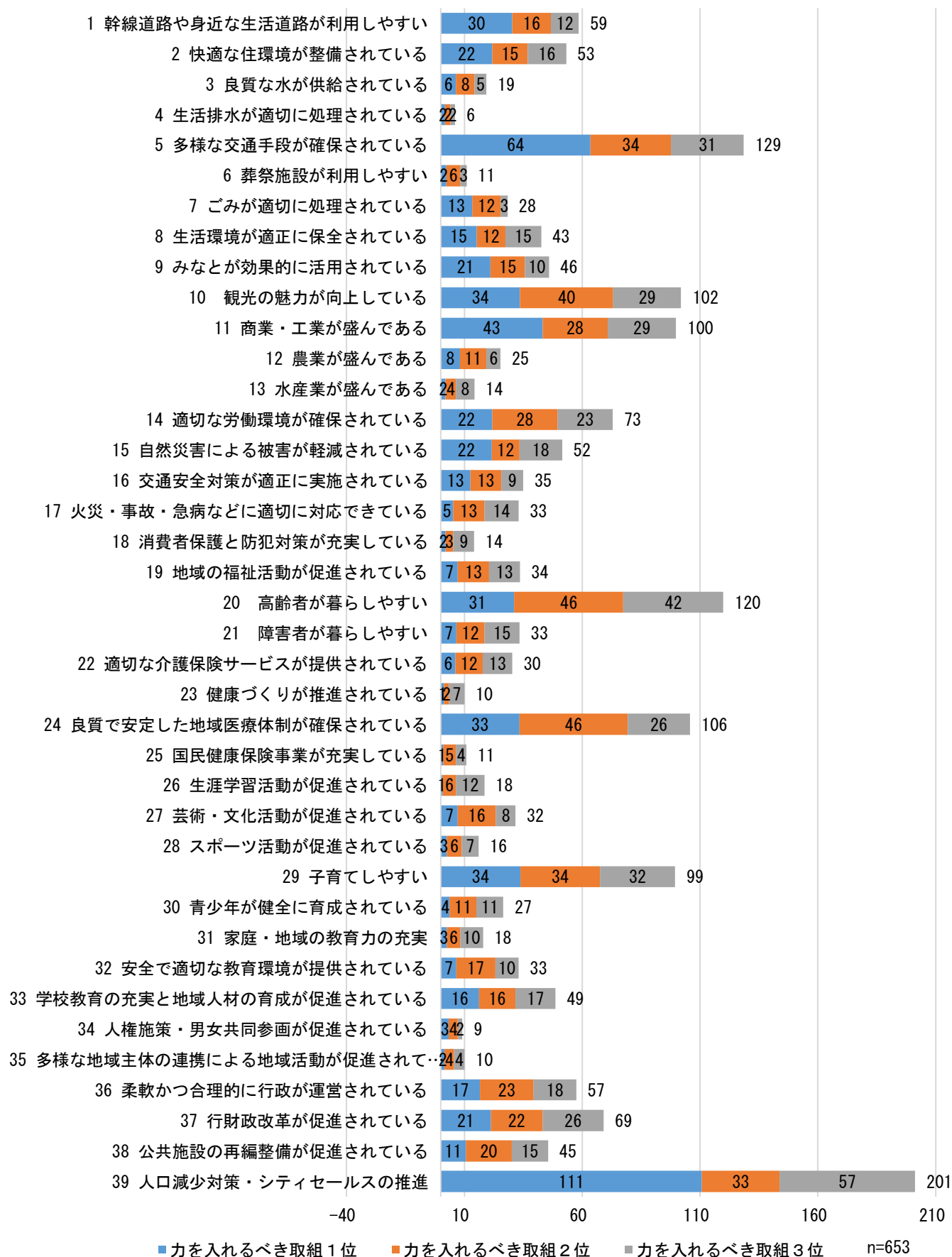
これまでの 5 年間で良くなったと思う取組



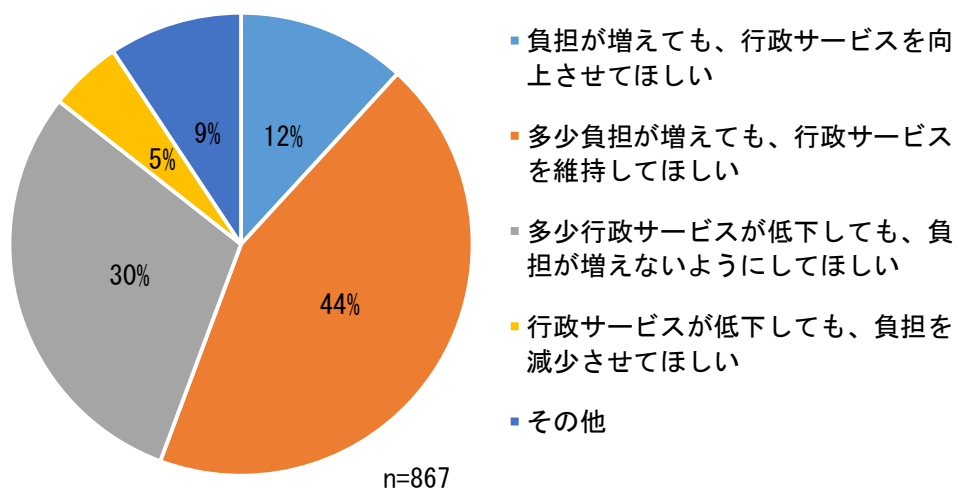
これまでの5年間で悪くなったと思う取組



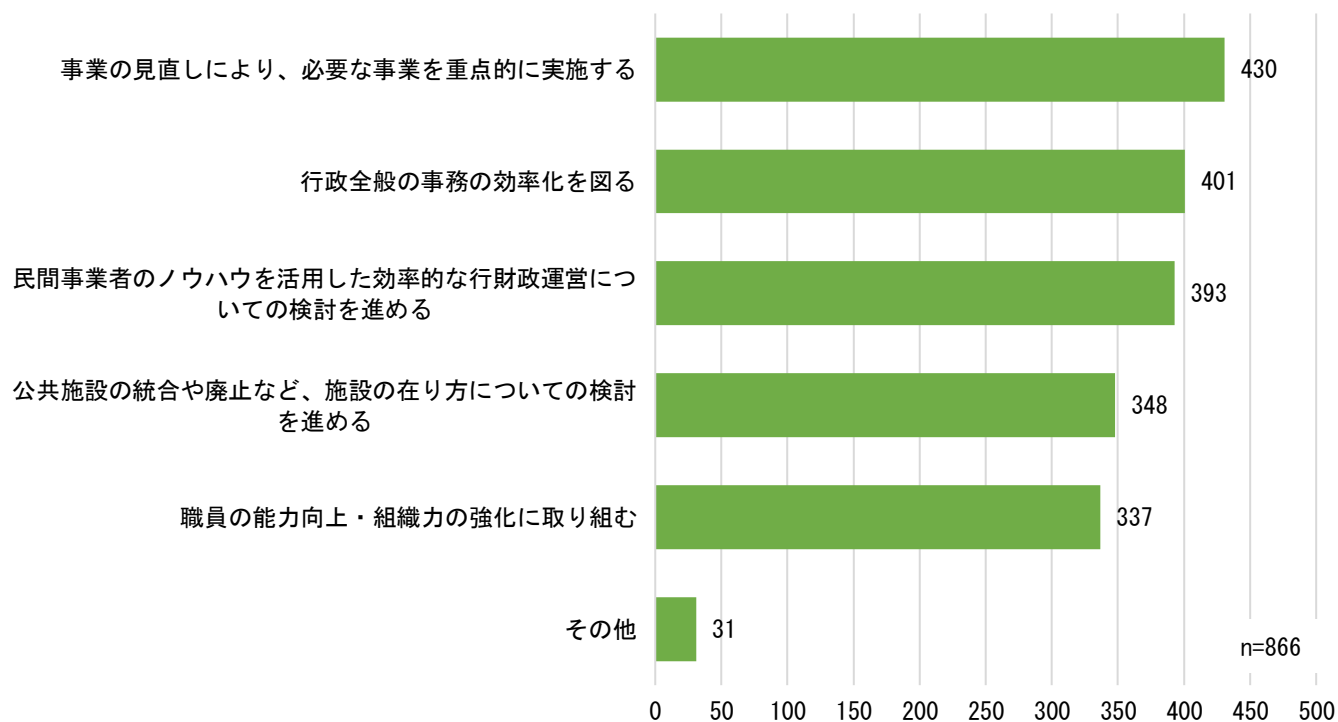
今後特に力を入れるべきと思われる取組



問 8-① 全般的な行政サービスの水準と市民負担について、どのような対応をすることが望ましいと考えますか。



問 8-② 効率的な行政運営を行うため、どのようなことを重点的に取り組むべきだと考えますか。
(複数回答)

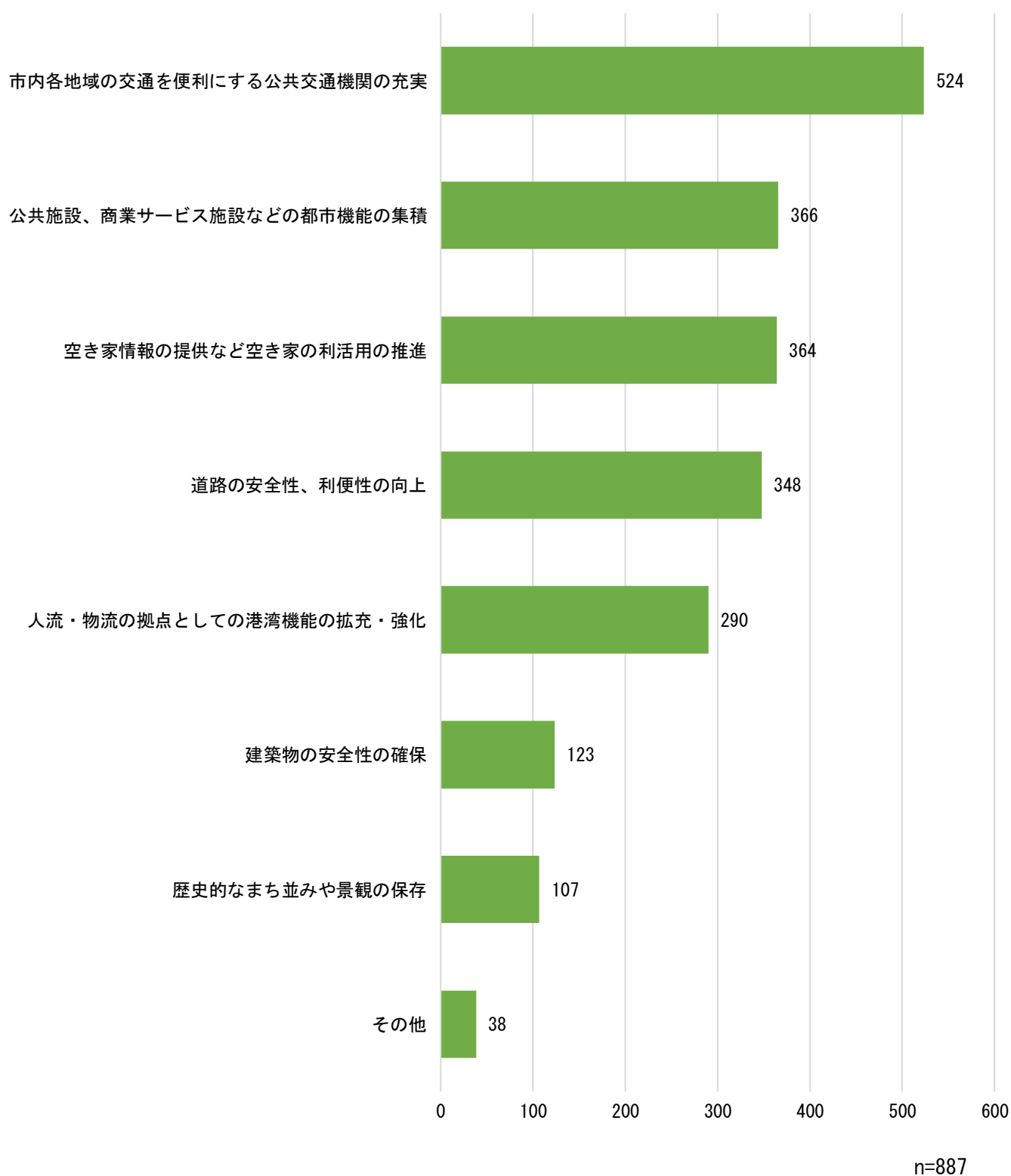


問9 今後玉野市において充実を図るべき施設は、何だと考えますか。(複数回答)

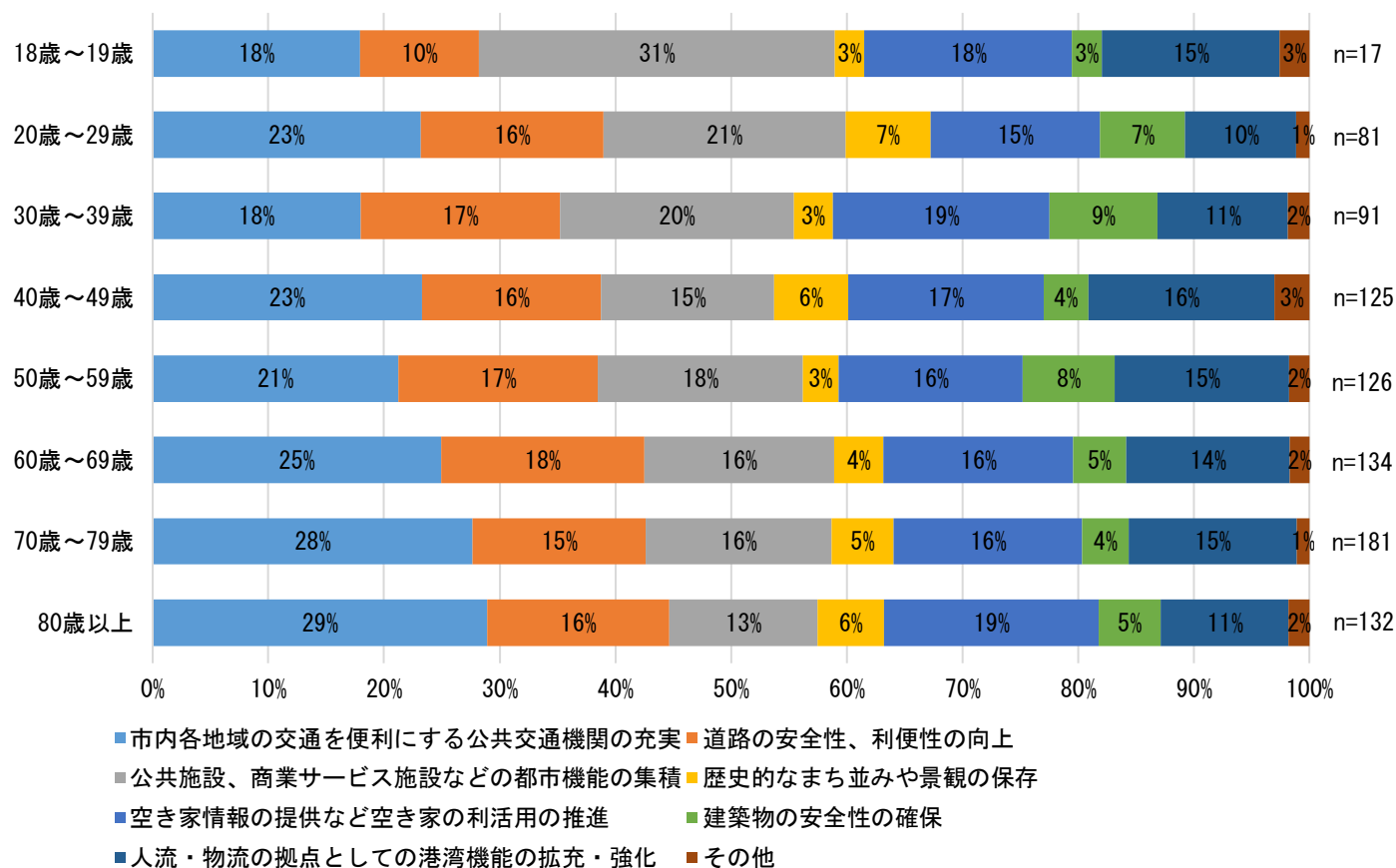


4 それぞれの分野に関する取組への期待・要望などについて

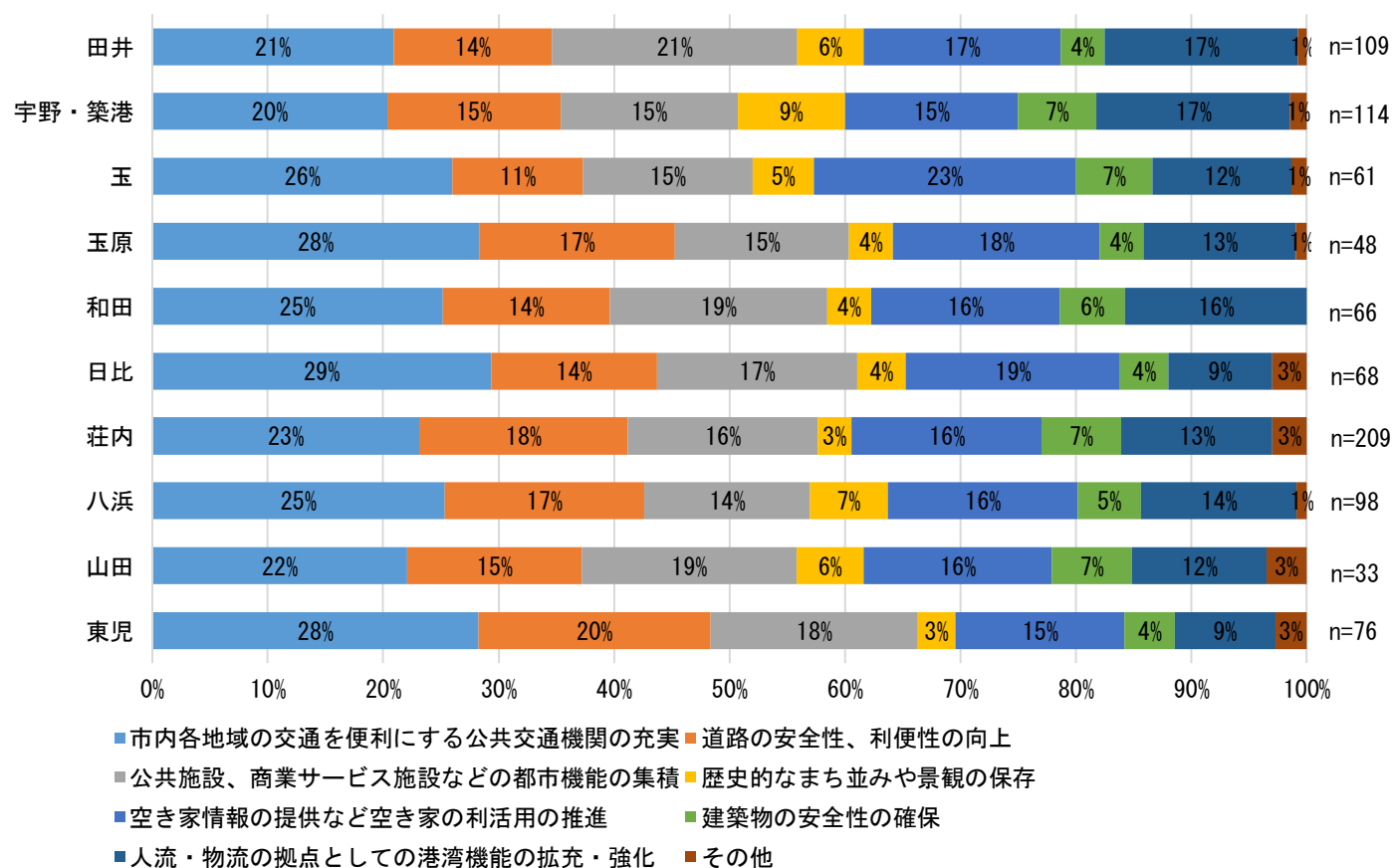
問 10-① 都市機能・景観において重視する取組は何ですか。（複数回答）



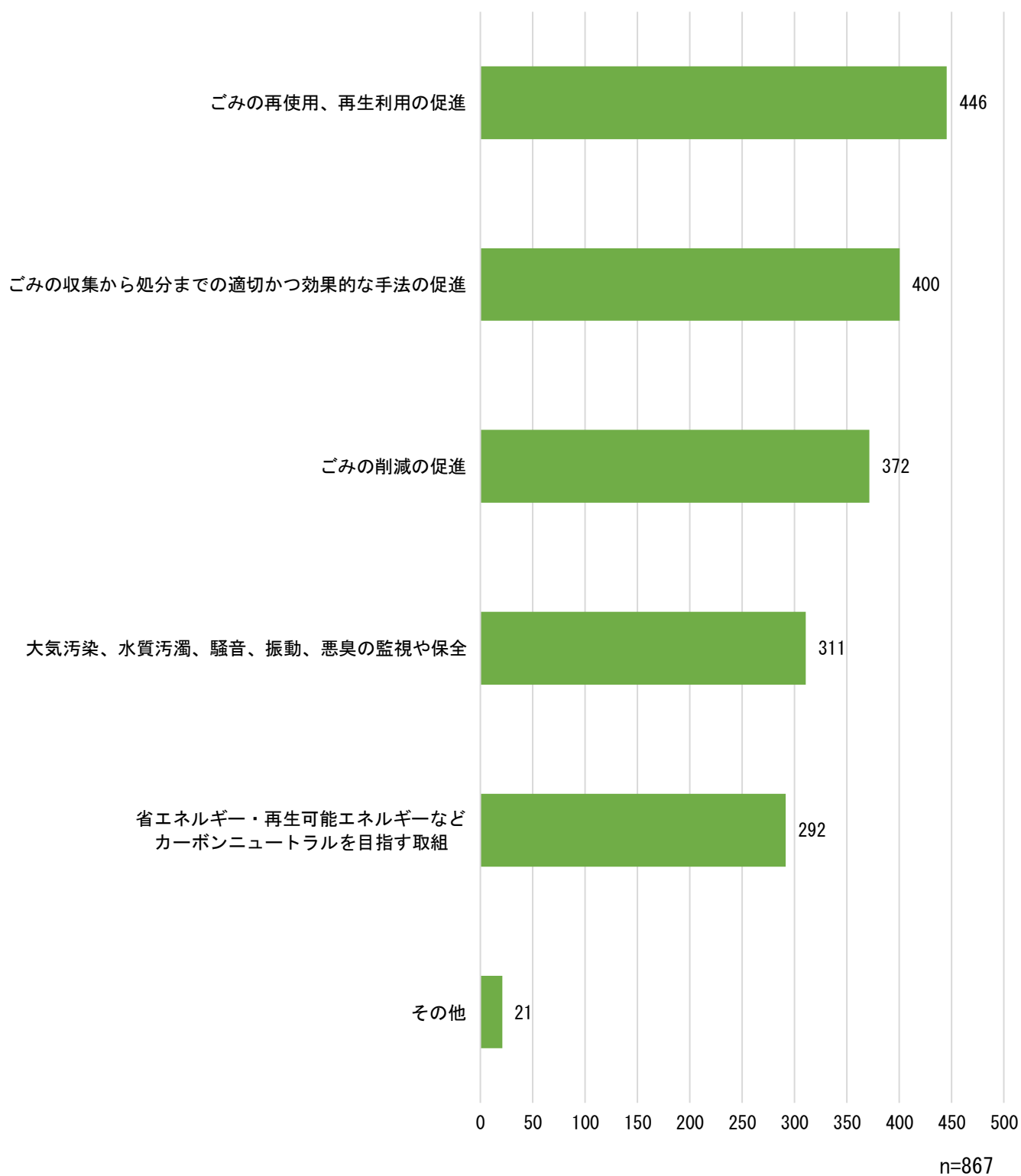
<年齢別>



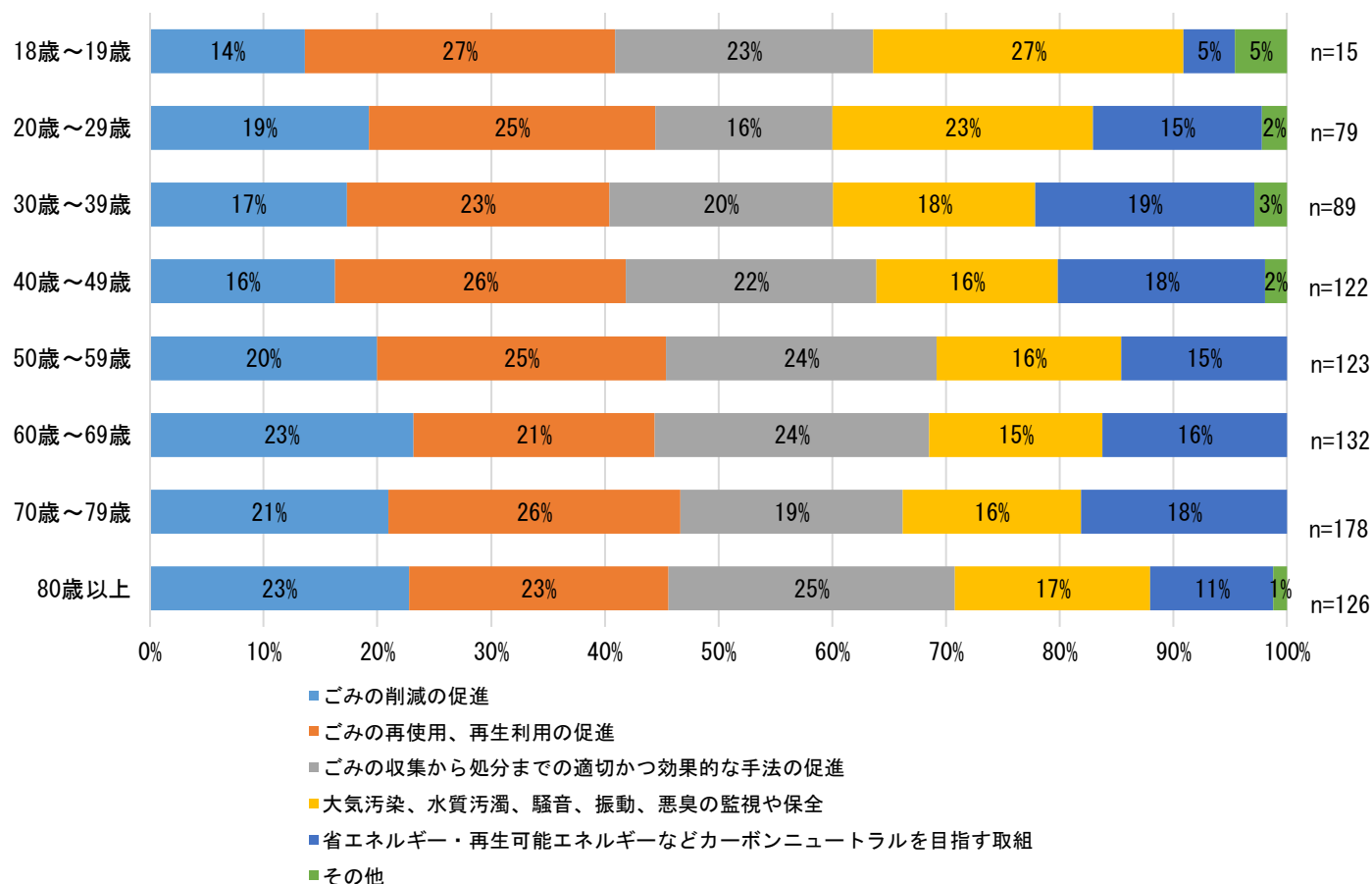
<地域別>



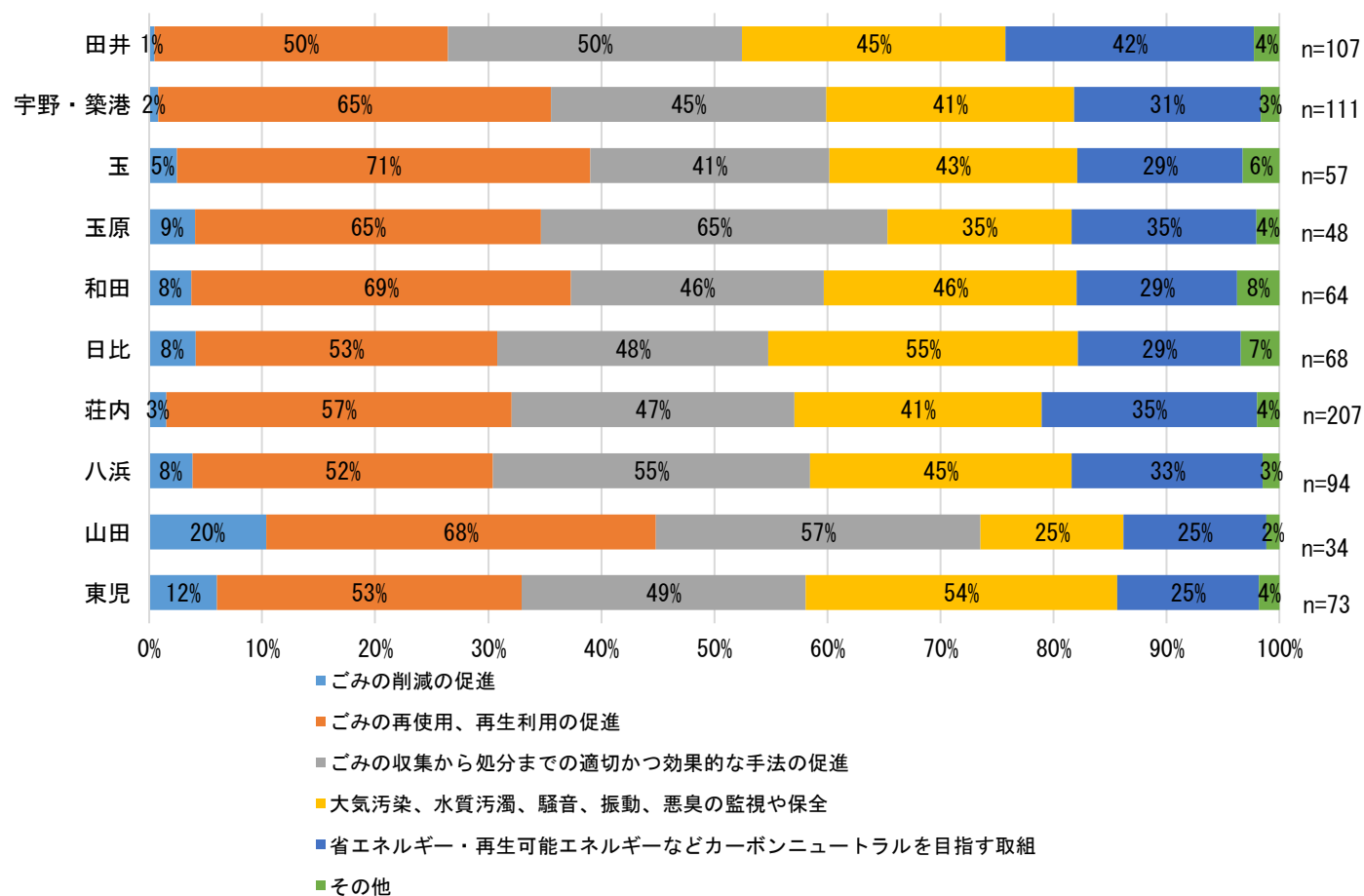
問 10-② 環境・衛生において重視する取組は何ですか。(複数回答)



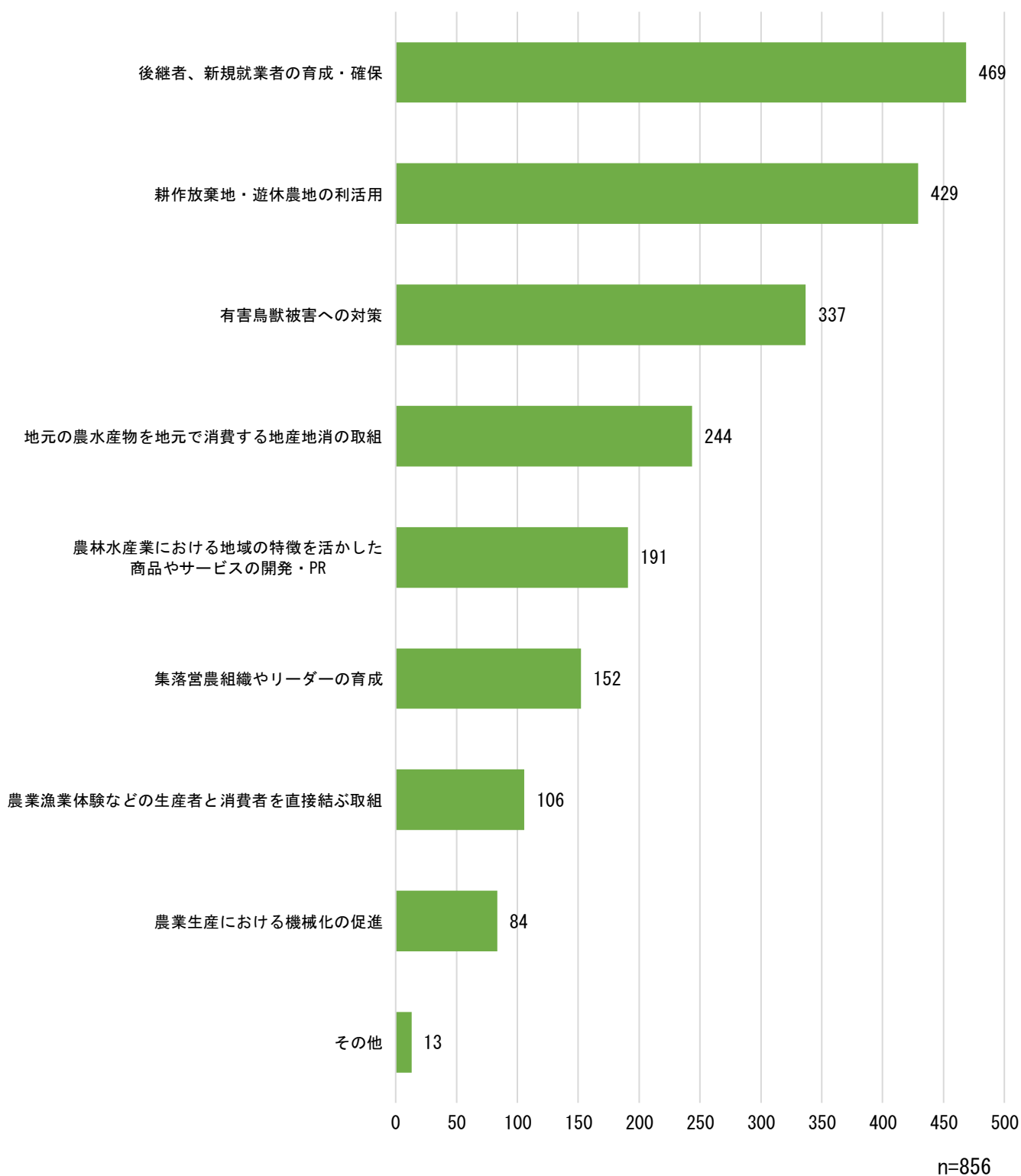
<年齢別>



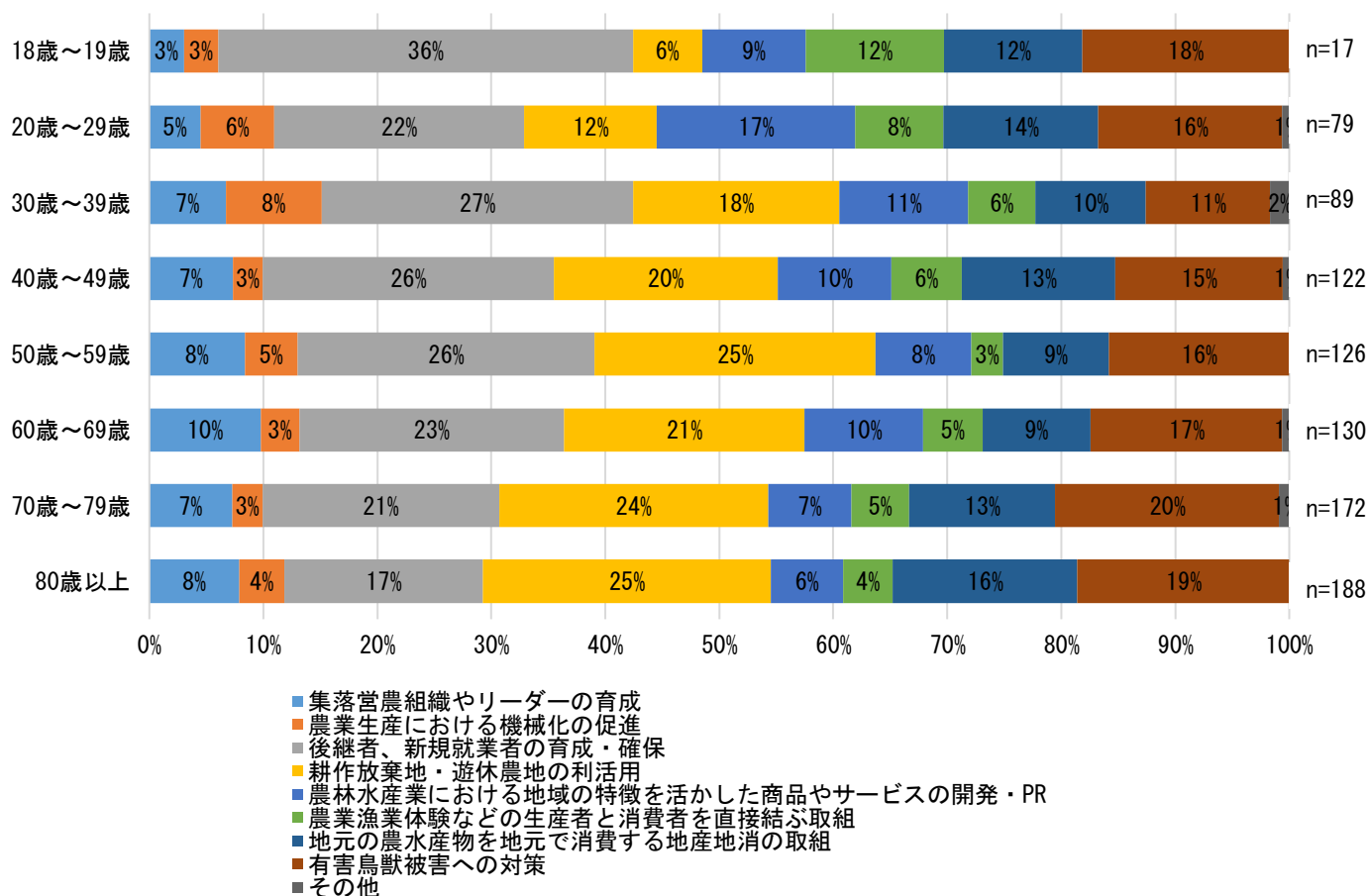
<地域別>



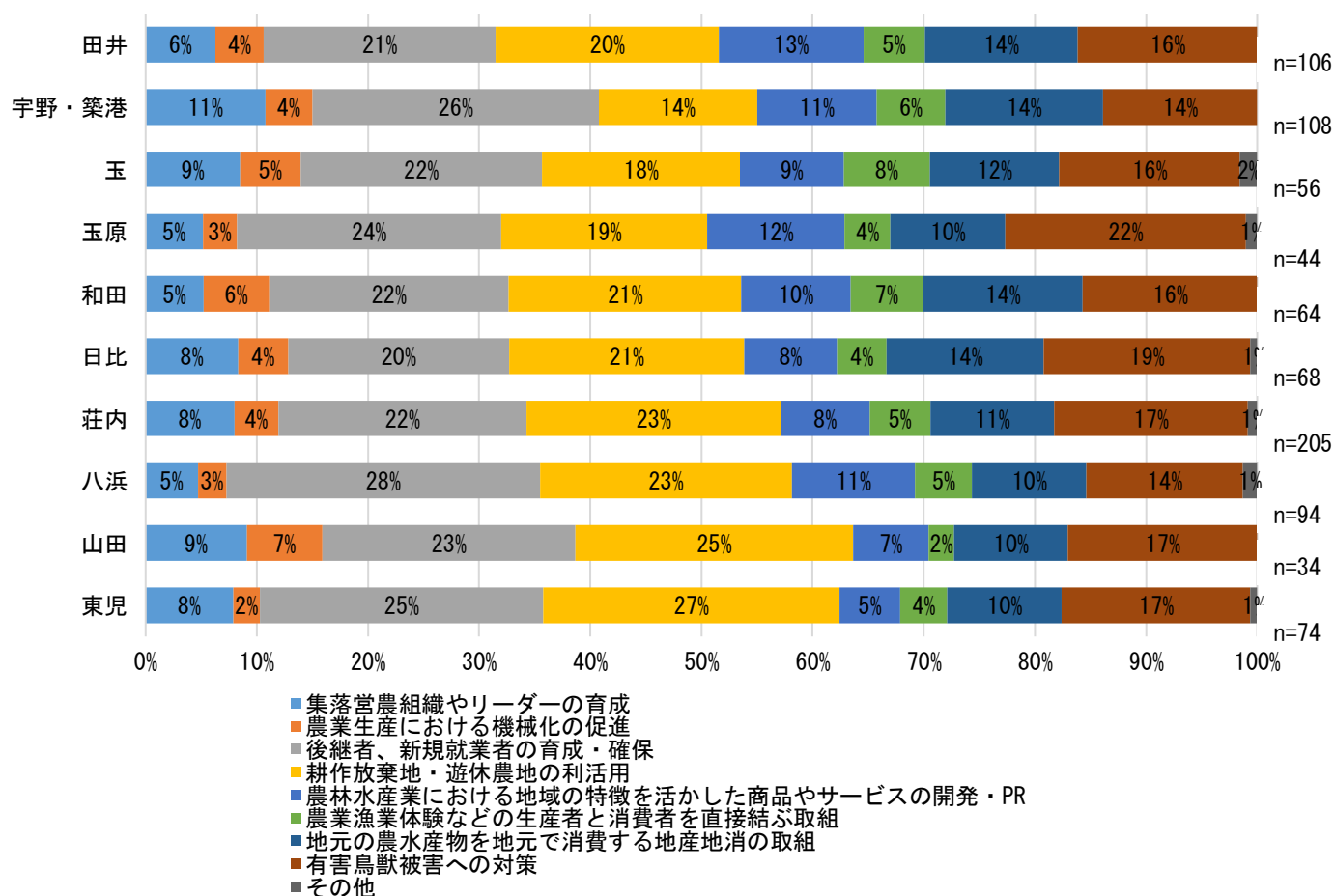
問 10-③ 農林水産業において重視する取組は何ですか。(複数回答)



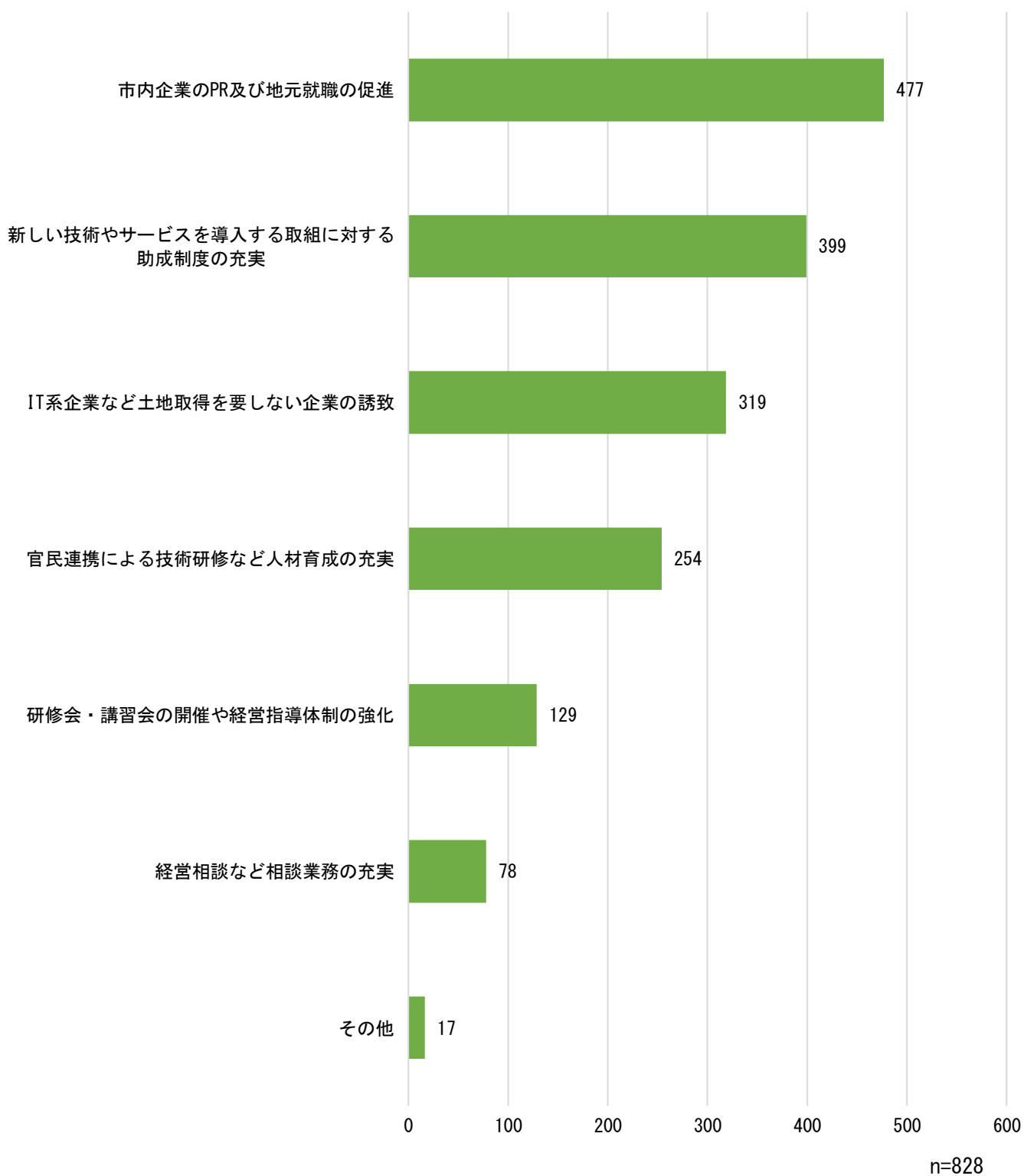
<年齢別>



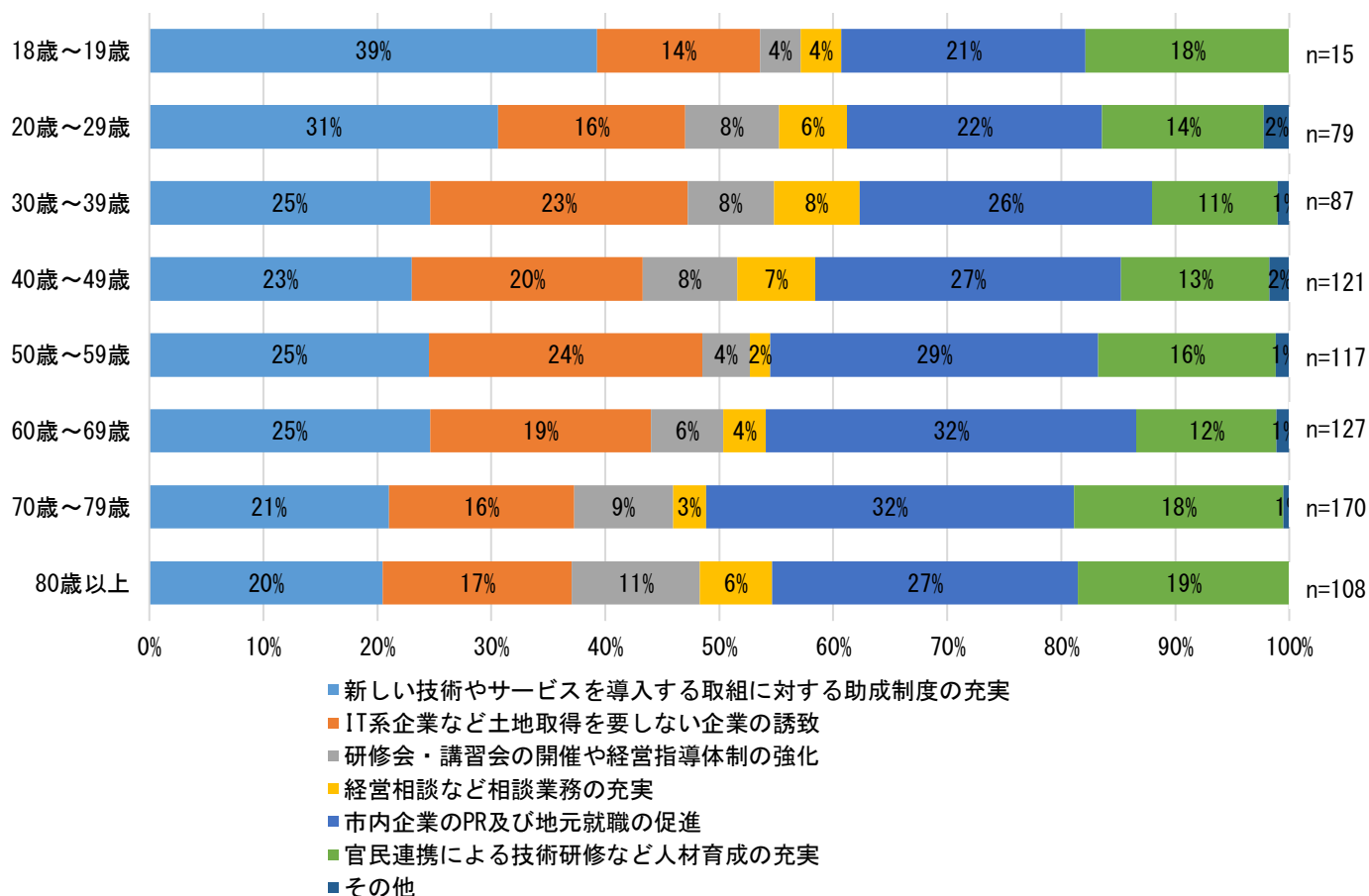
<地域別>



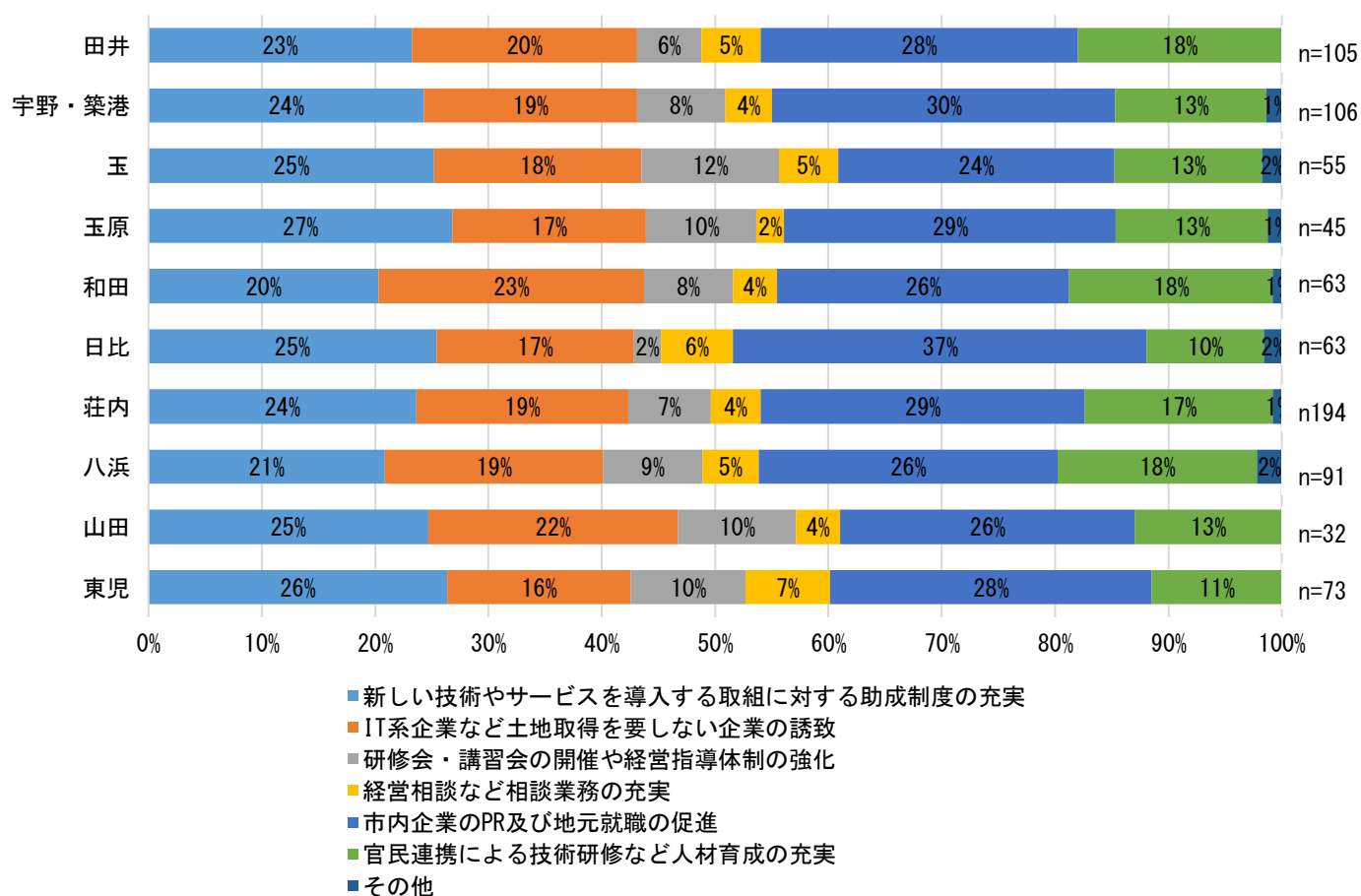
問 10-④ 工業において重視する取組は何ですか。(複数回答)



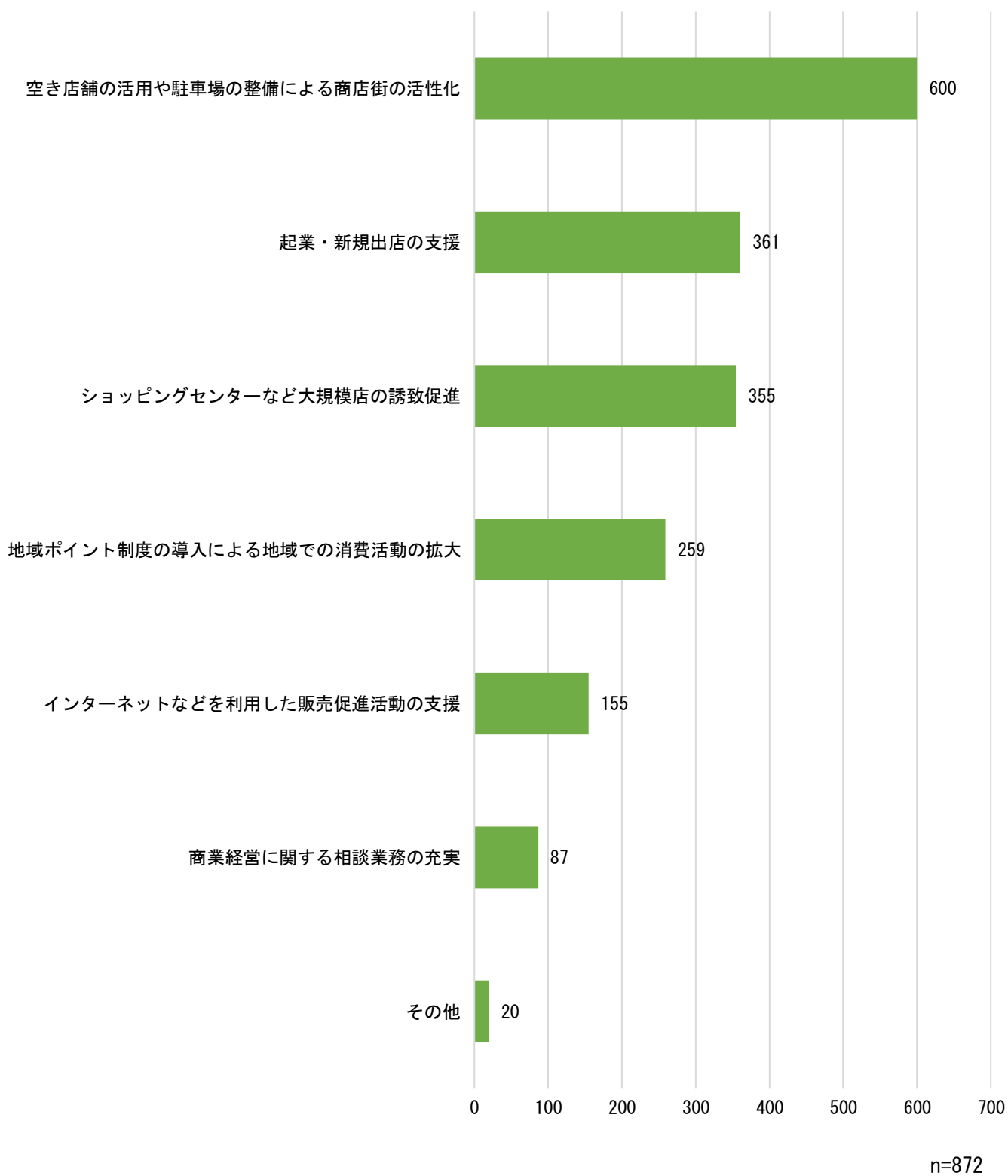
<年齢別>



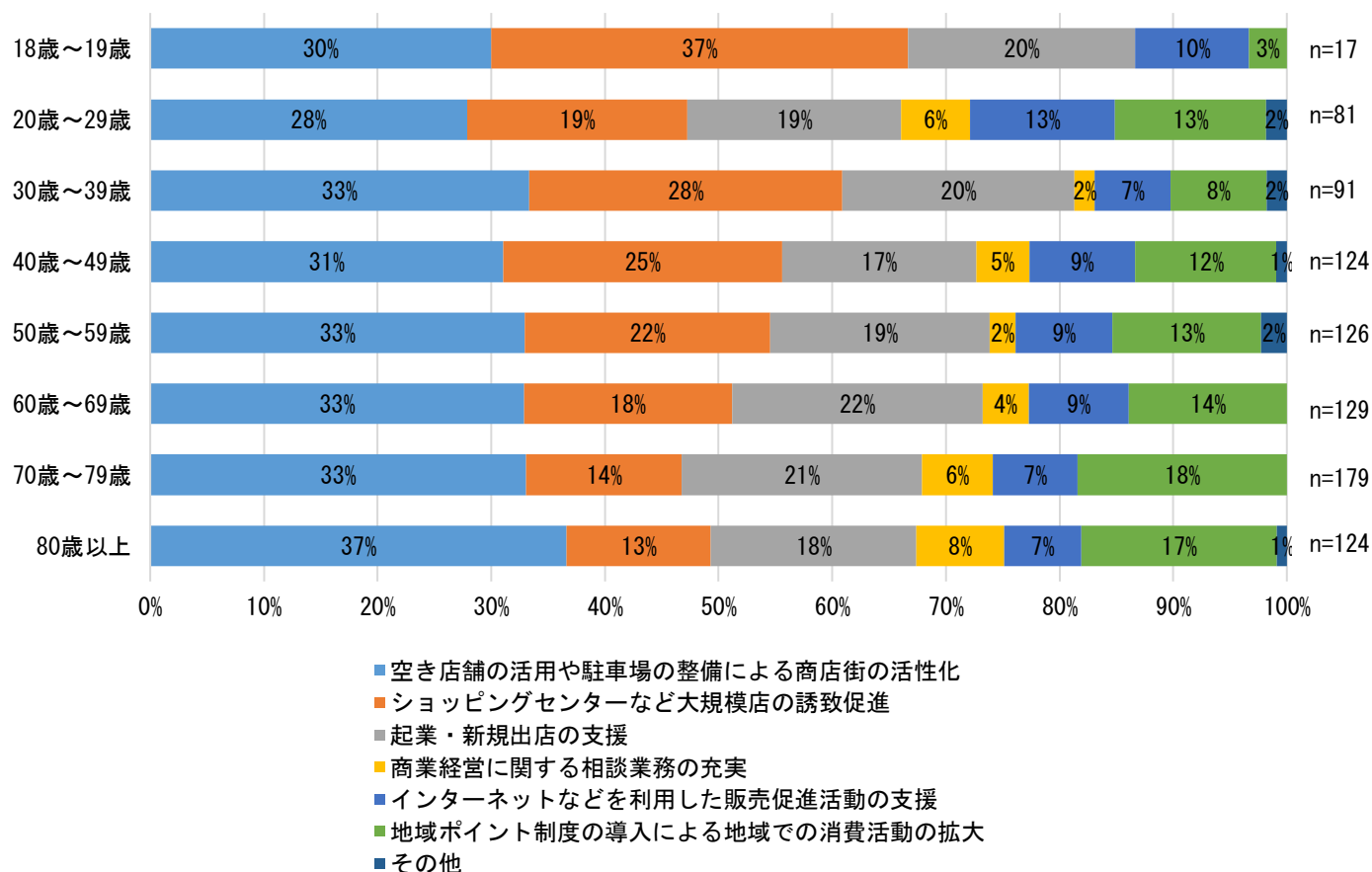
<地域別>



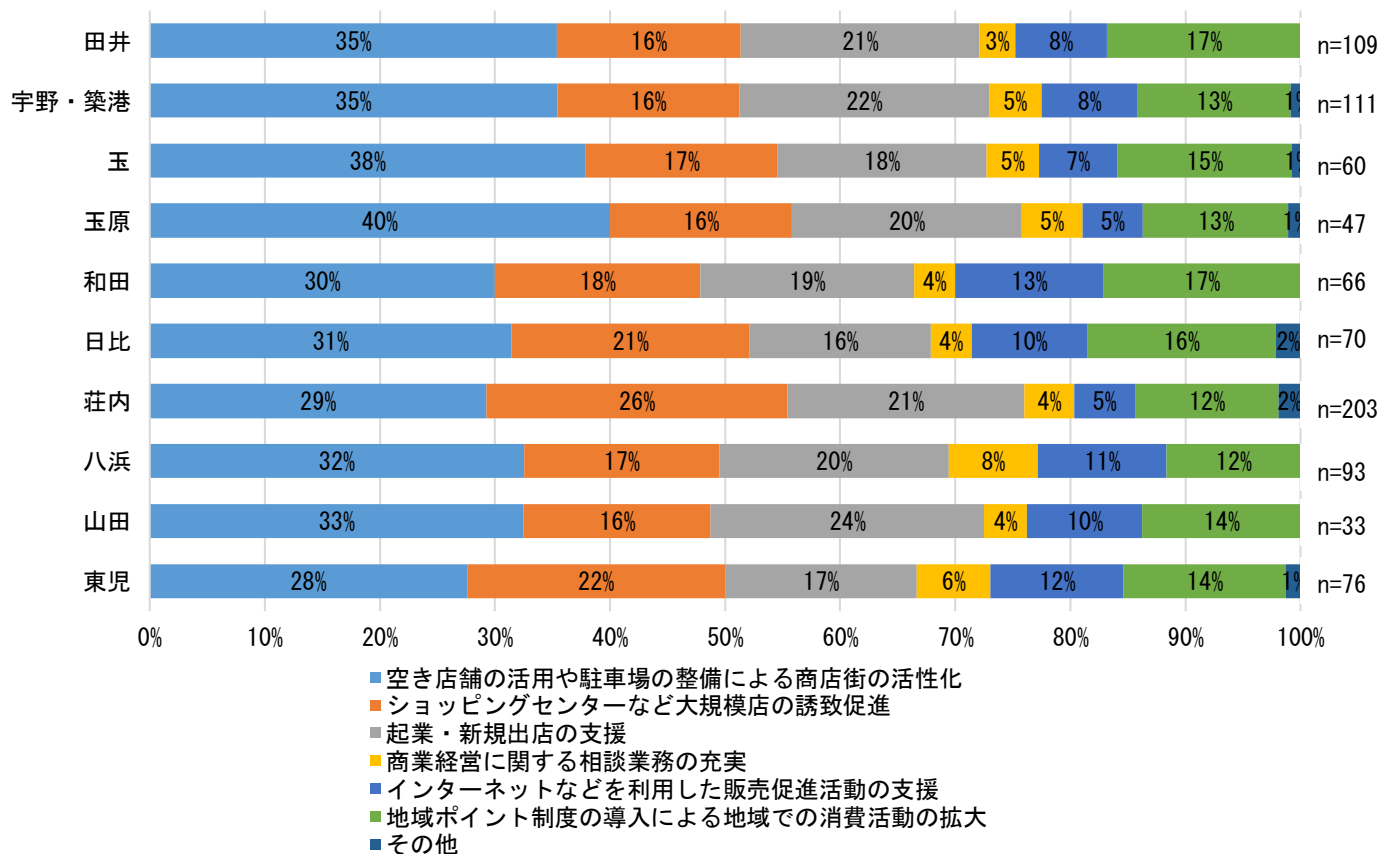
問 10-⑤ 商業において重視する取組は何ですか。(複数回答)



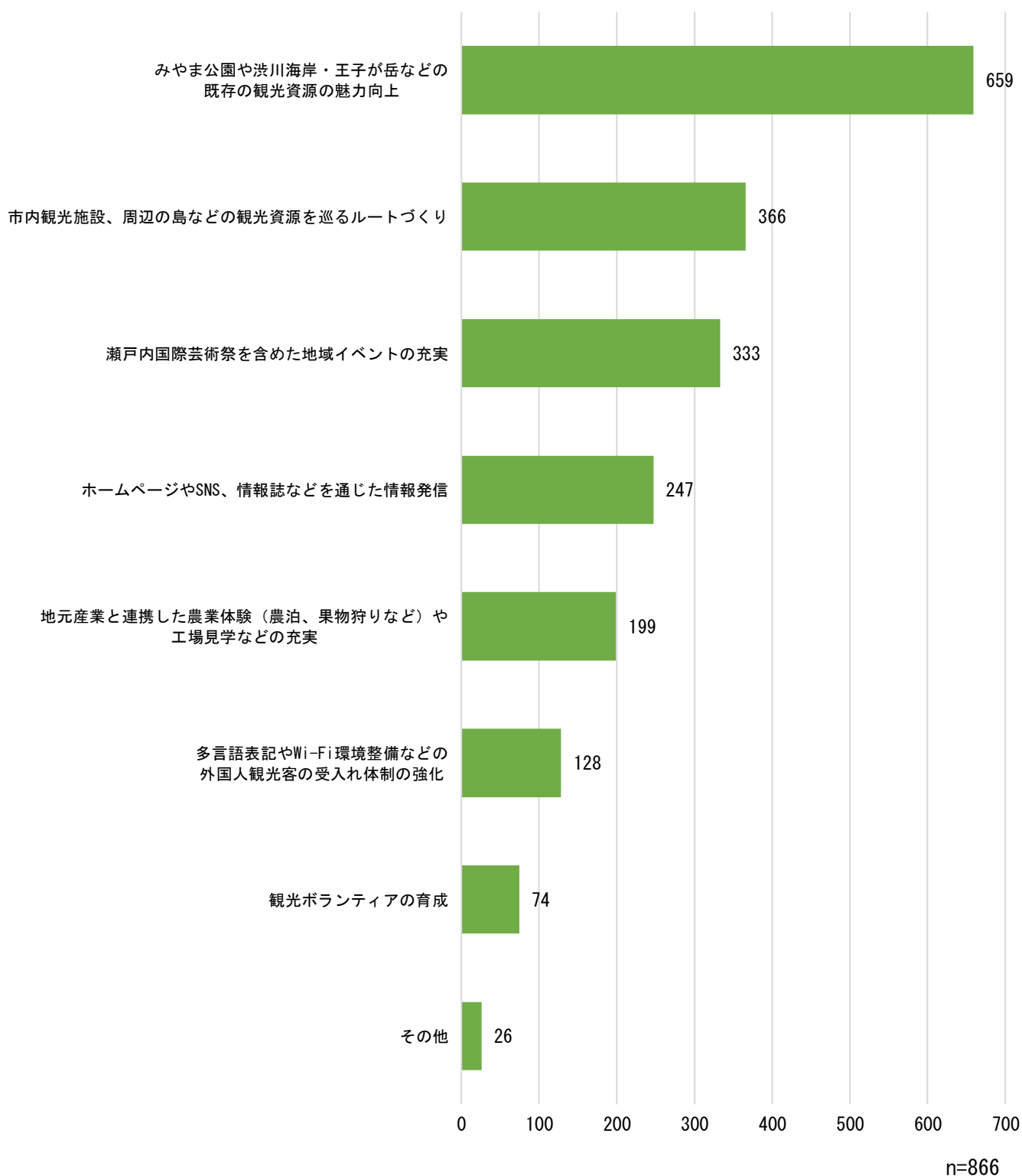
<年齢別>



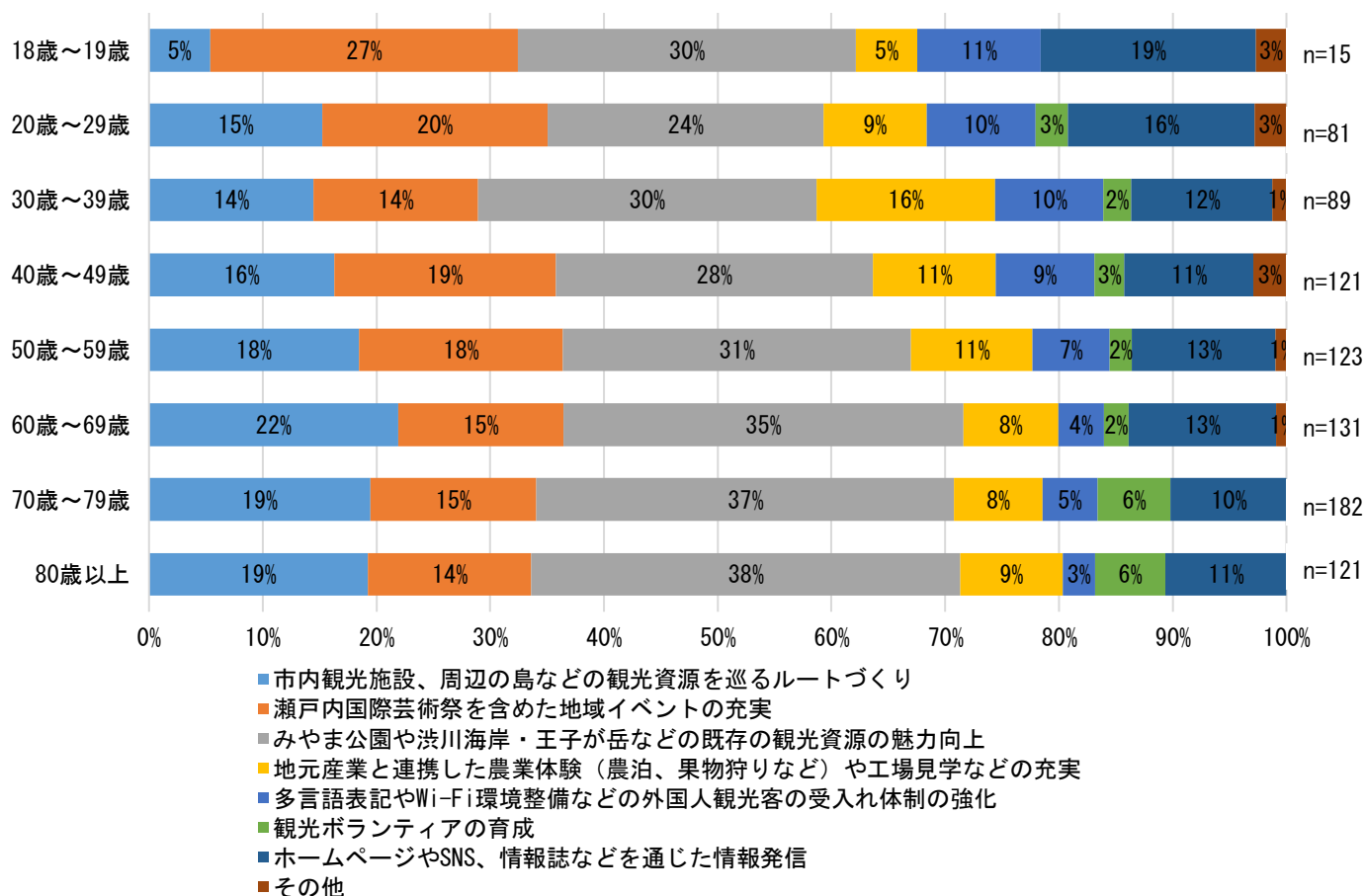
<地域別>



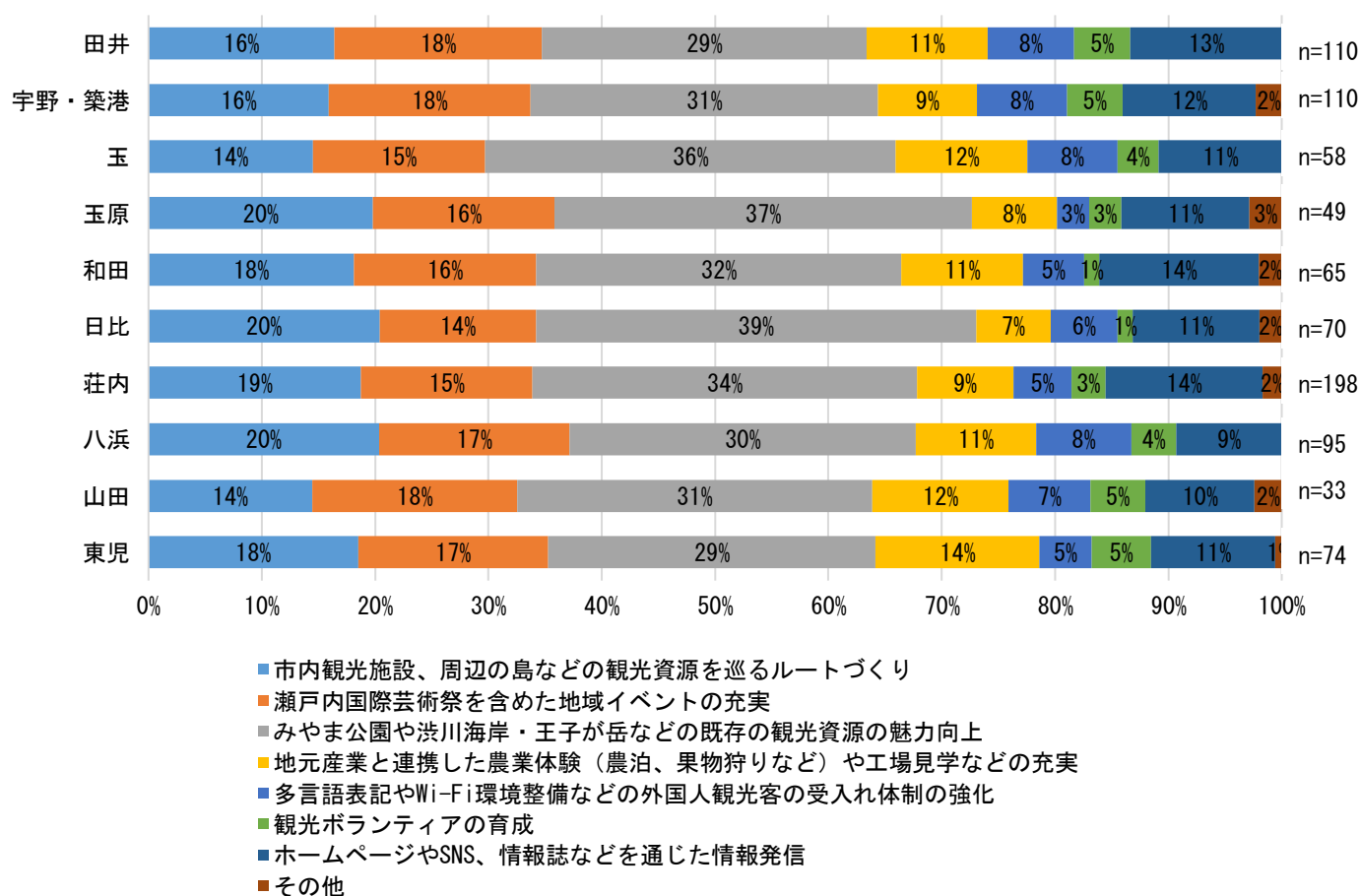
問 10-⑥ 観光において重視する取組は何ですか。（複数回答）



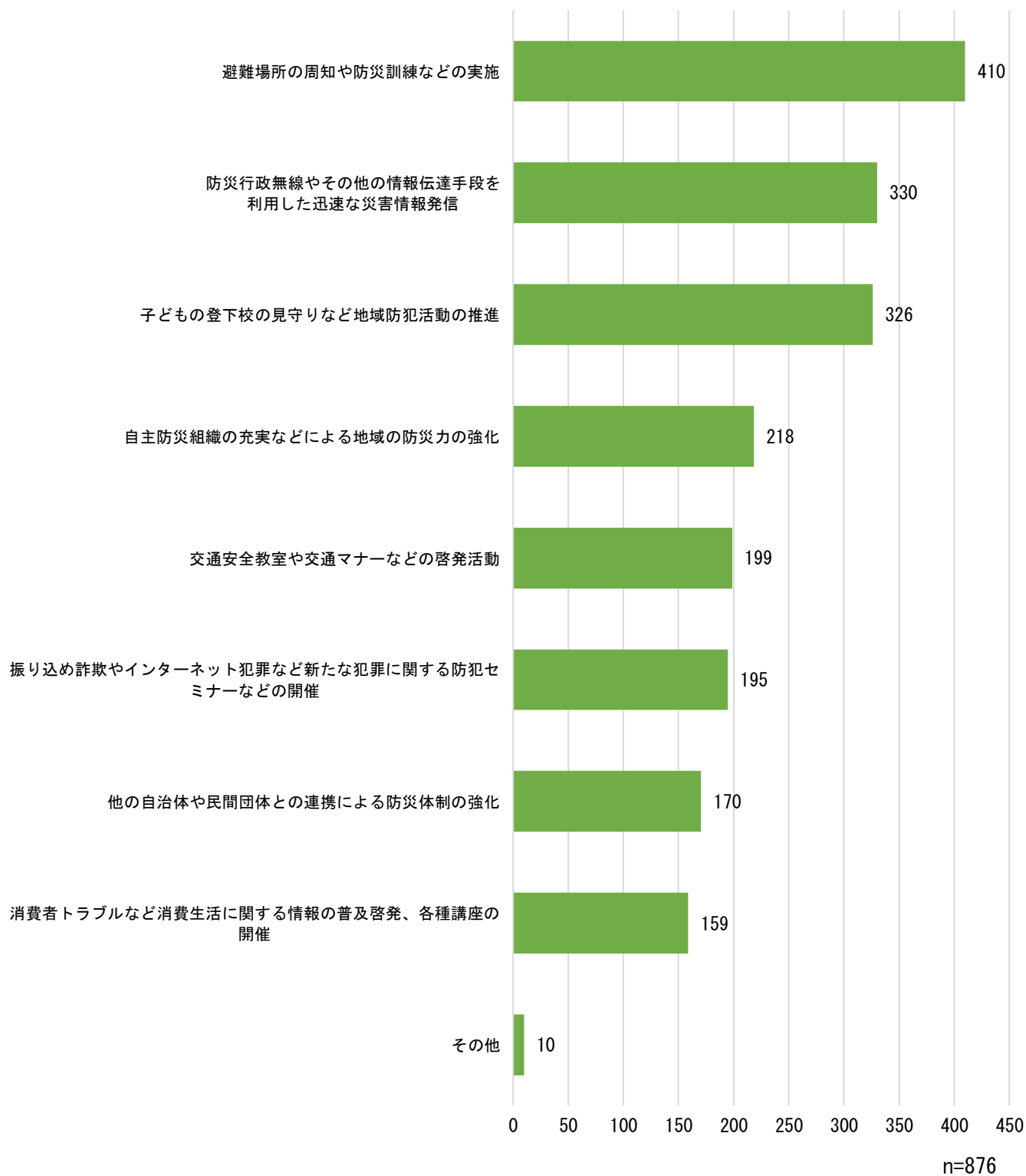
<年齢別>



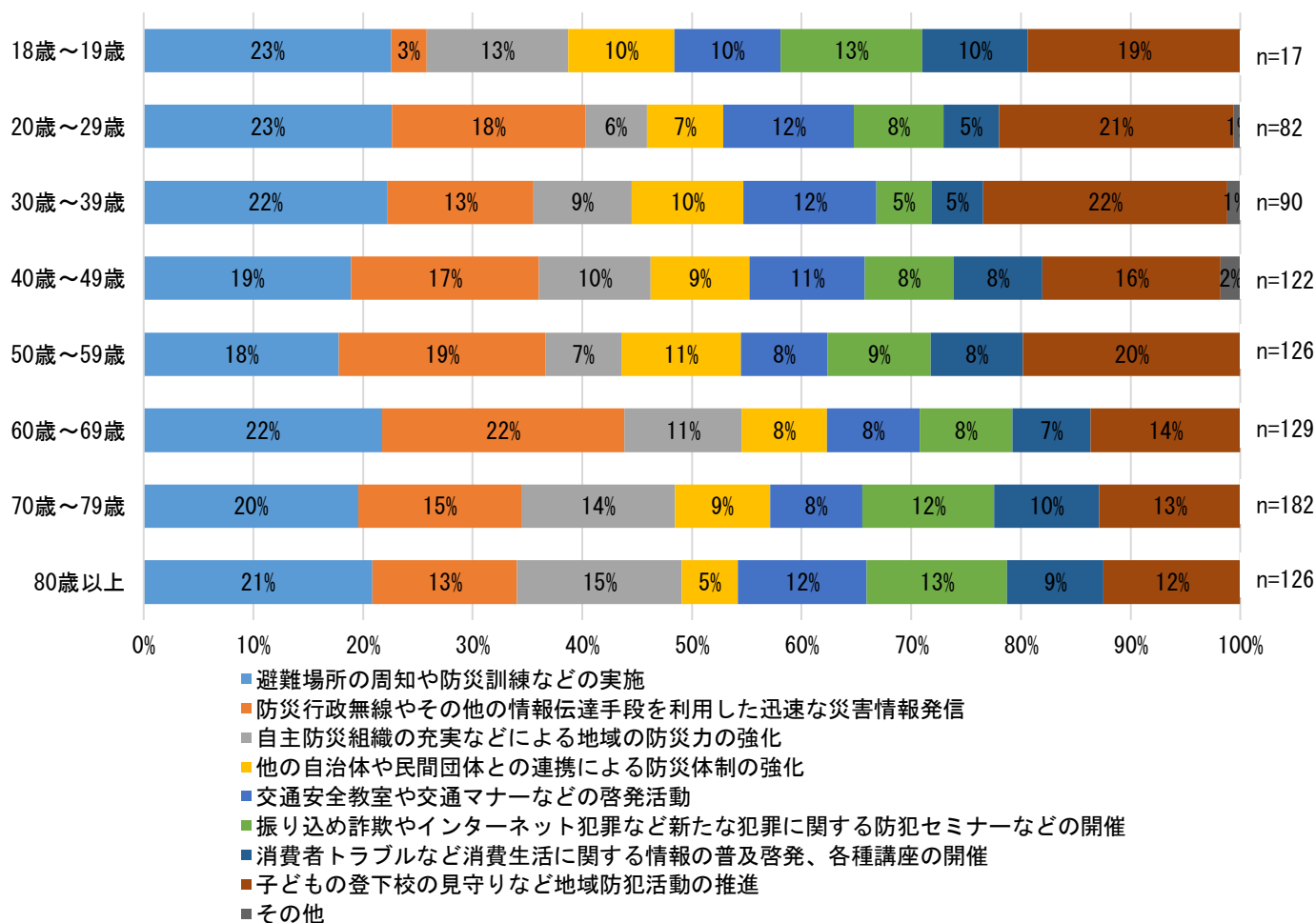
<地域別>



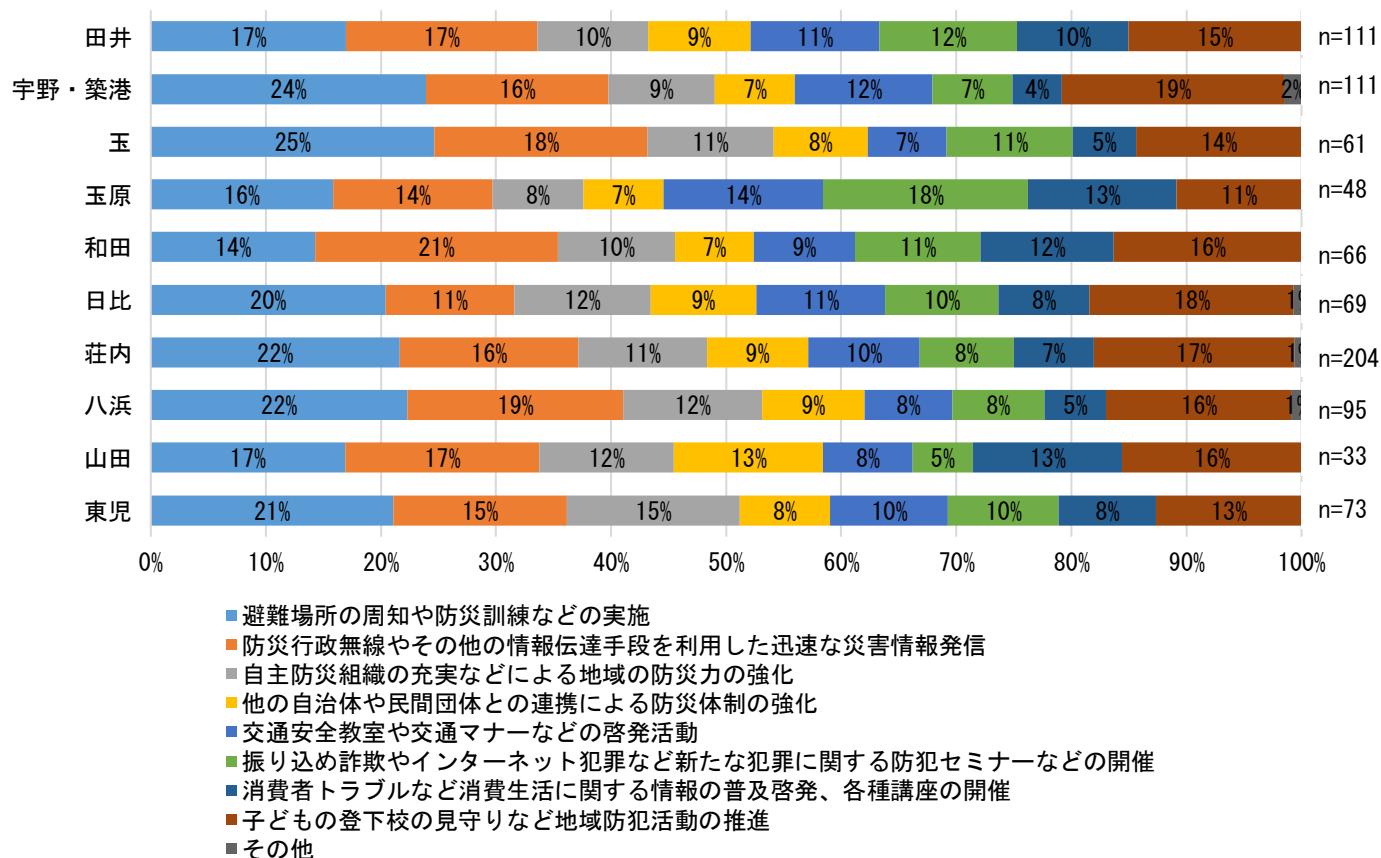
問 10-⑦ 防災・防犯において重視する取組は何ですか。（複数回答）



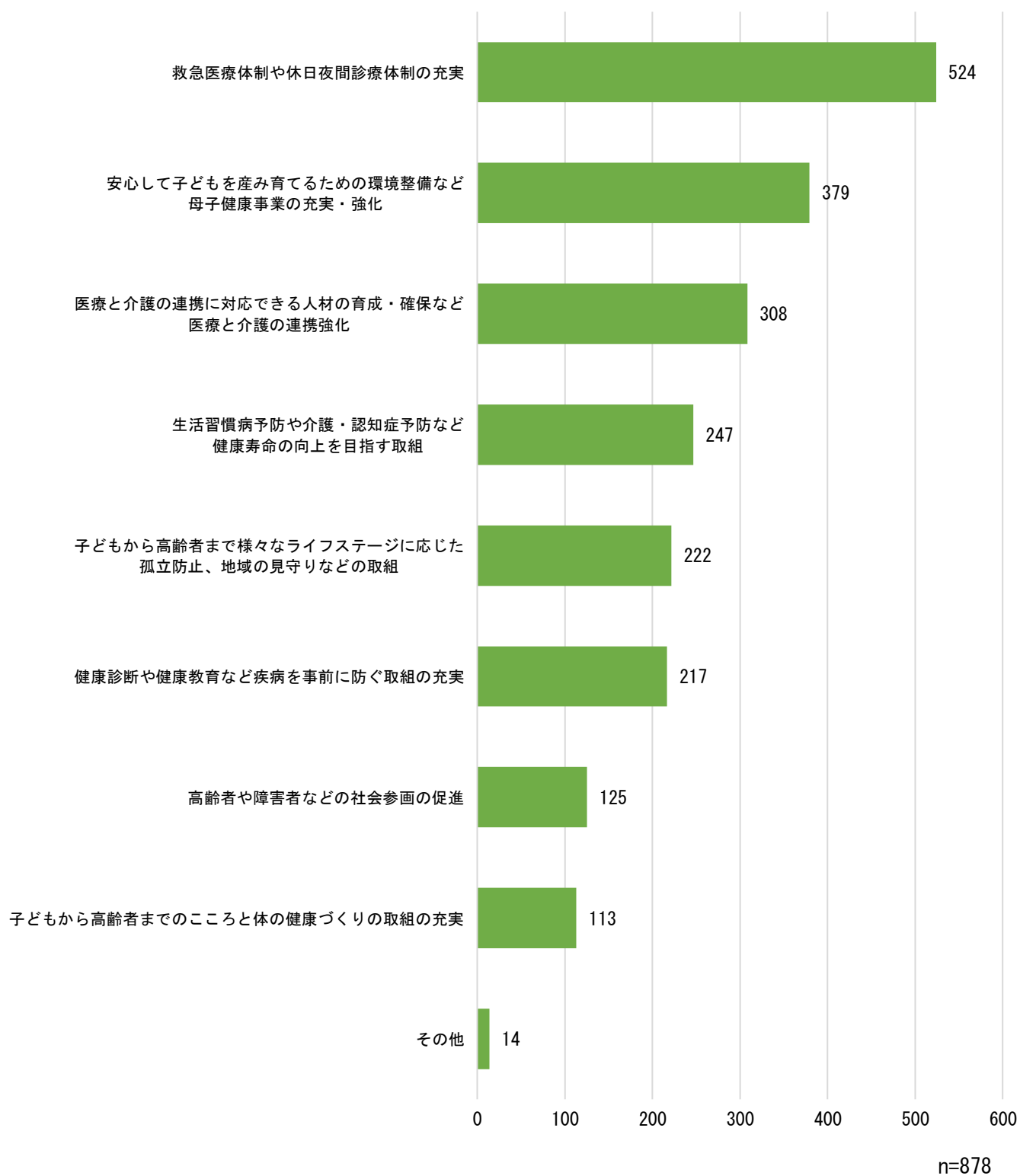
<年齢別>



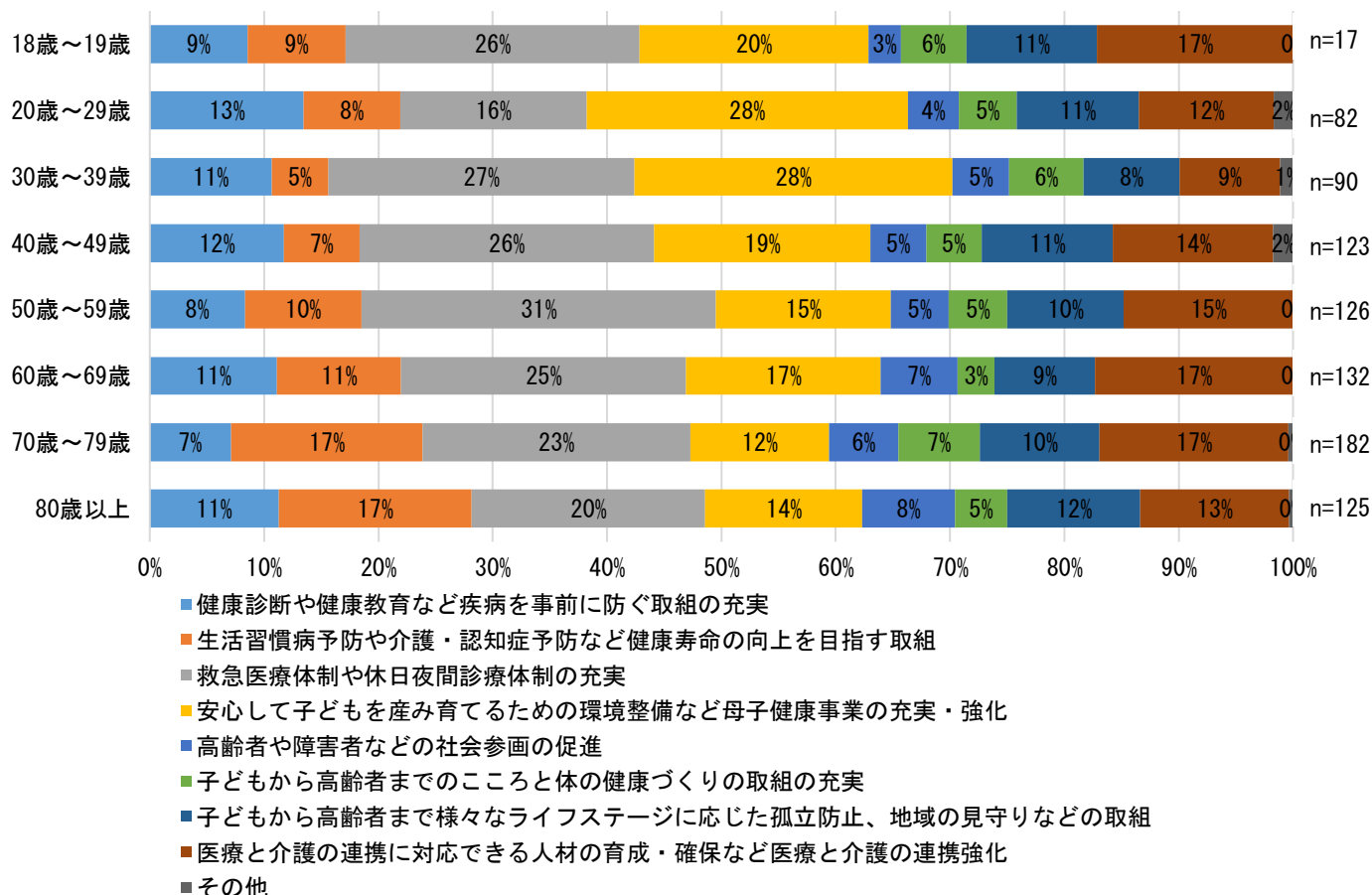
<地域別>



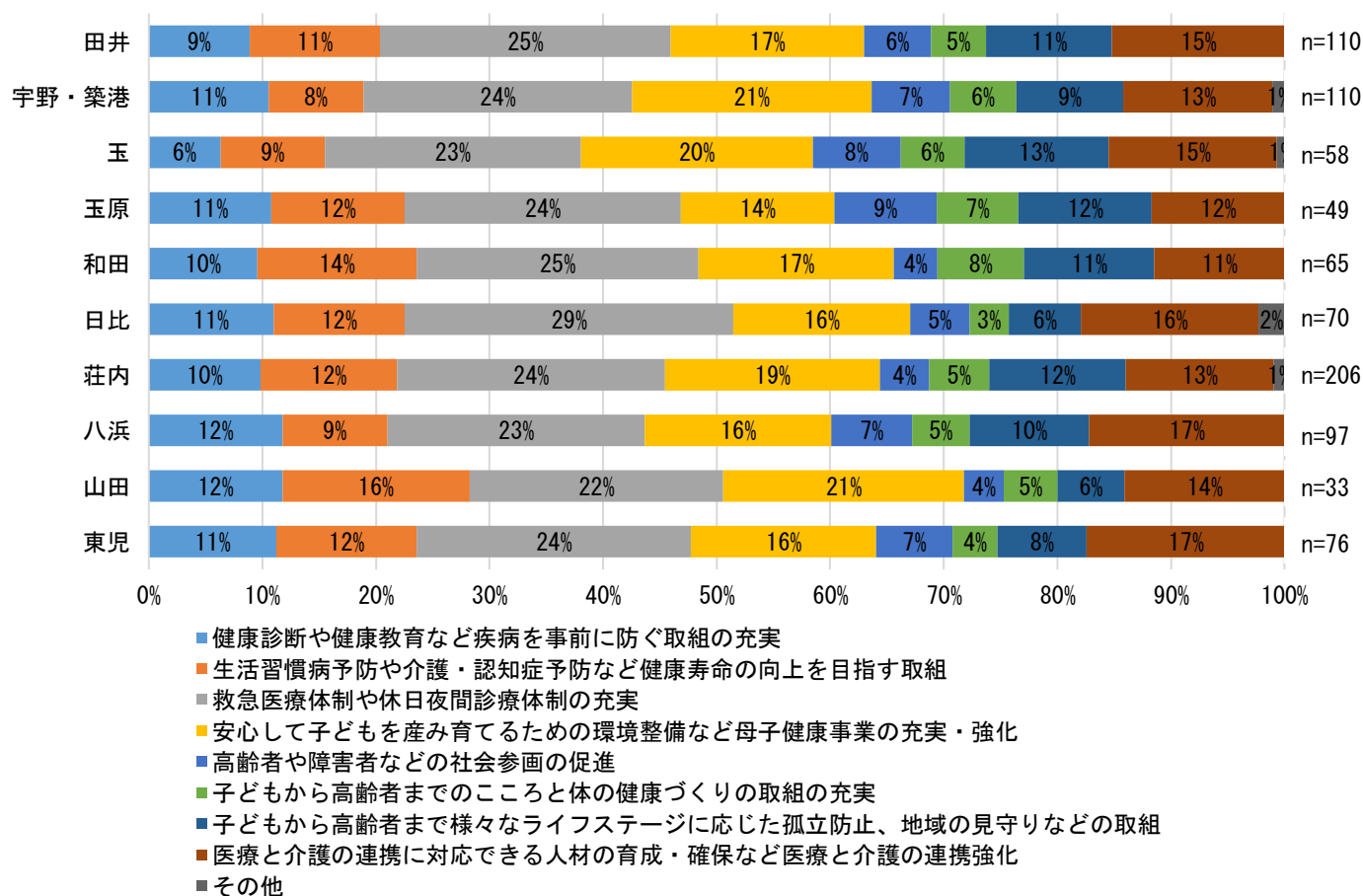
問 10-⑧ 保健・医療・福祉において重視する取組は何ですか。(複数回答)



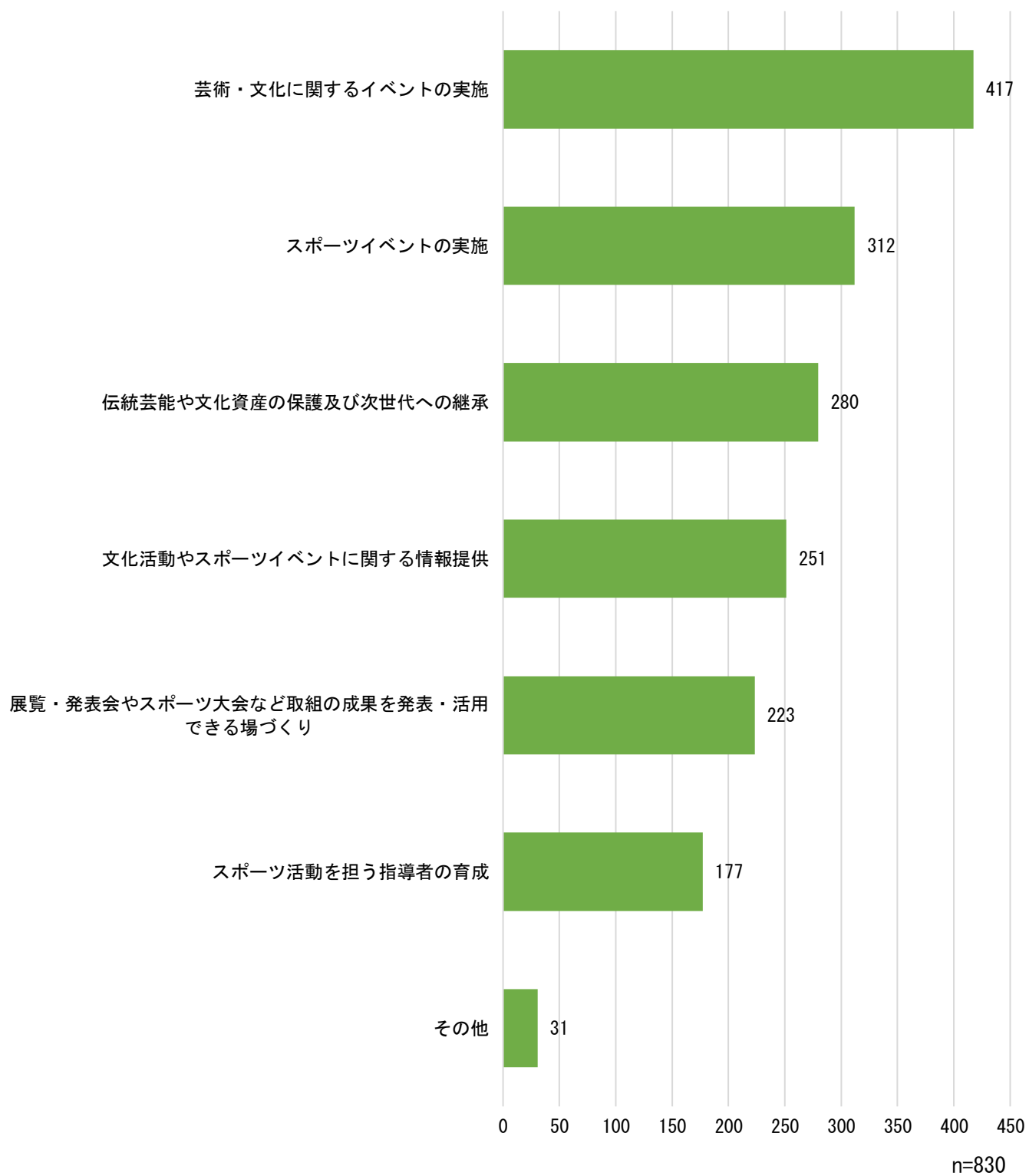
<年齢別>



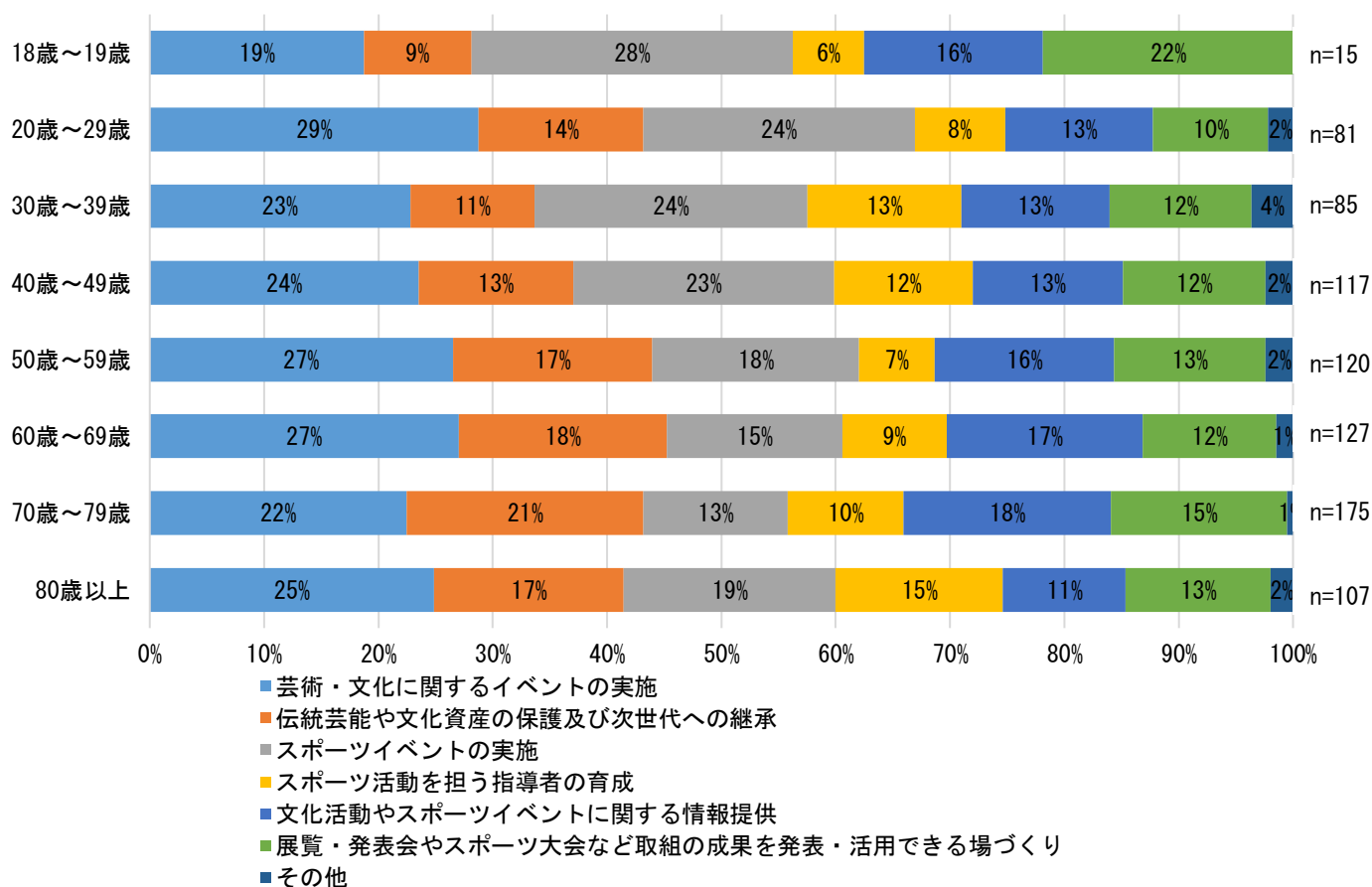
<地域別>



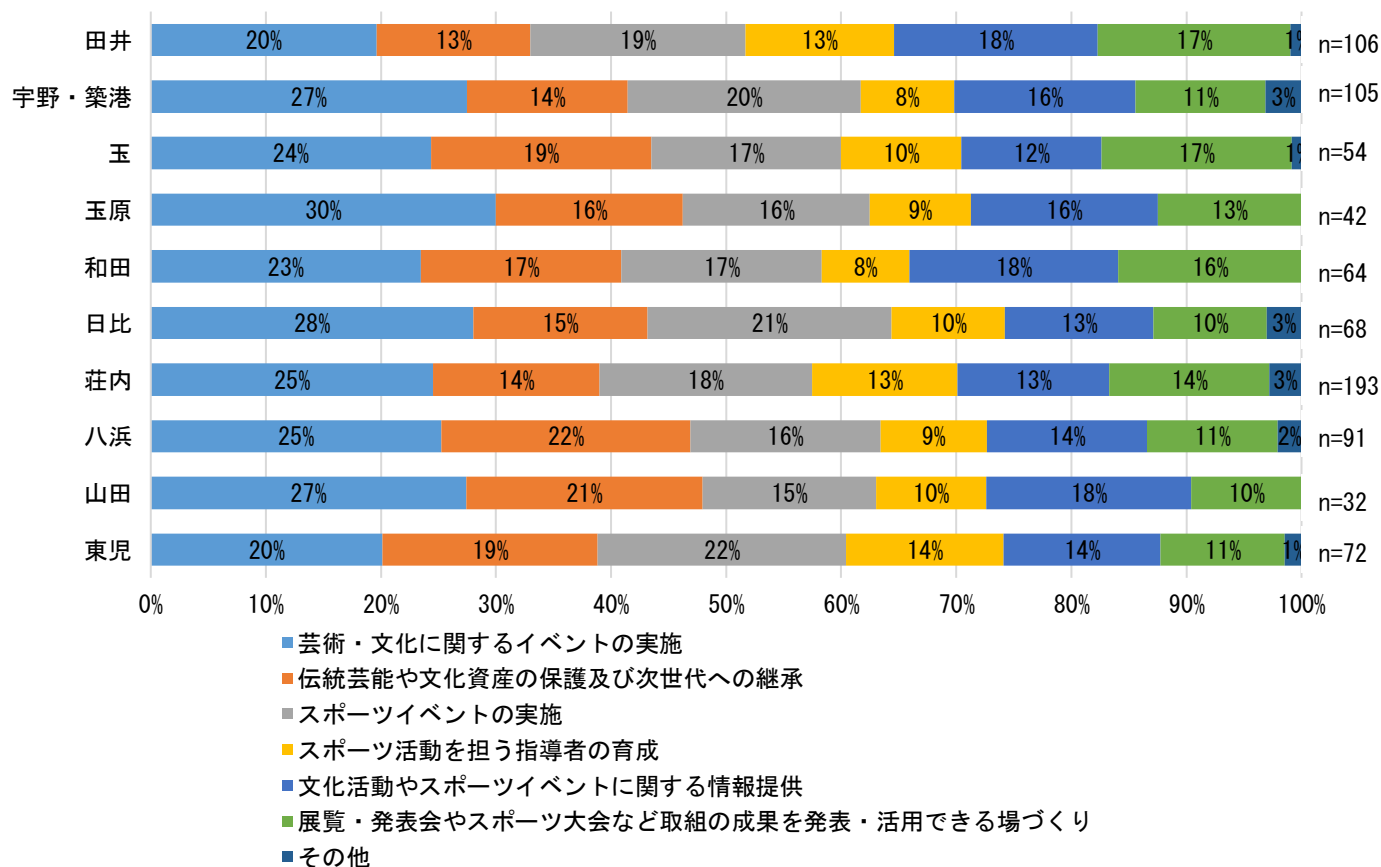
問 10-⑨ 文化・スポーツにおいて重視する取組は何ですか。(複数回答)



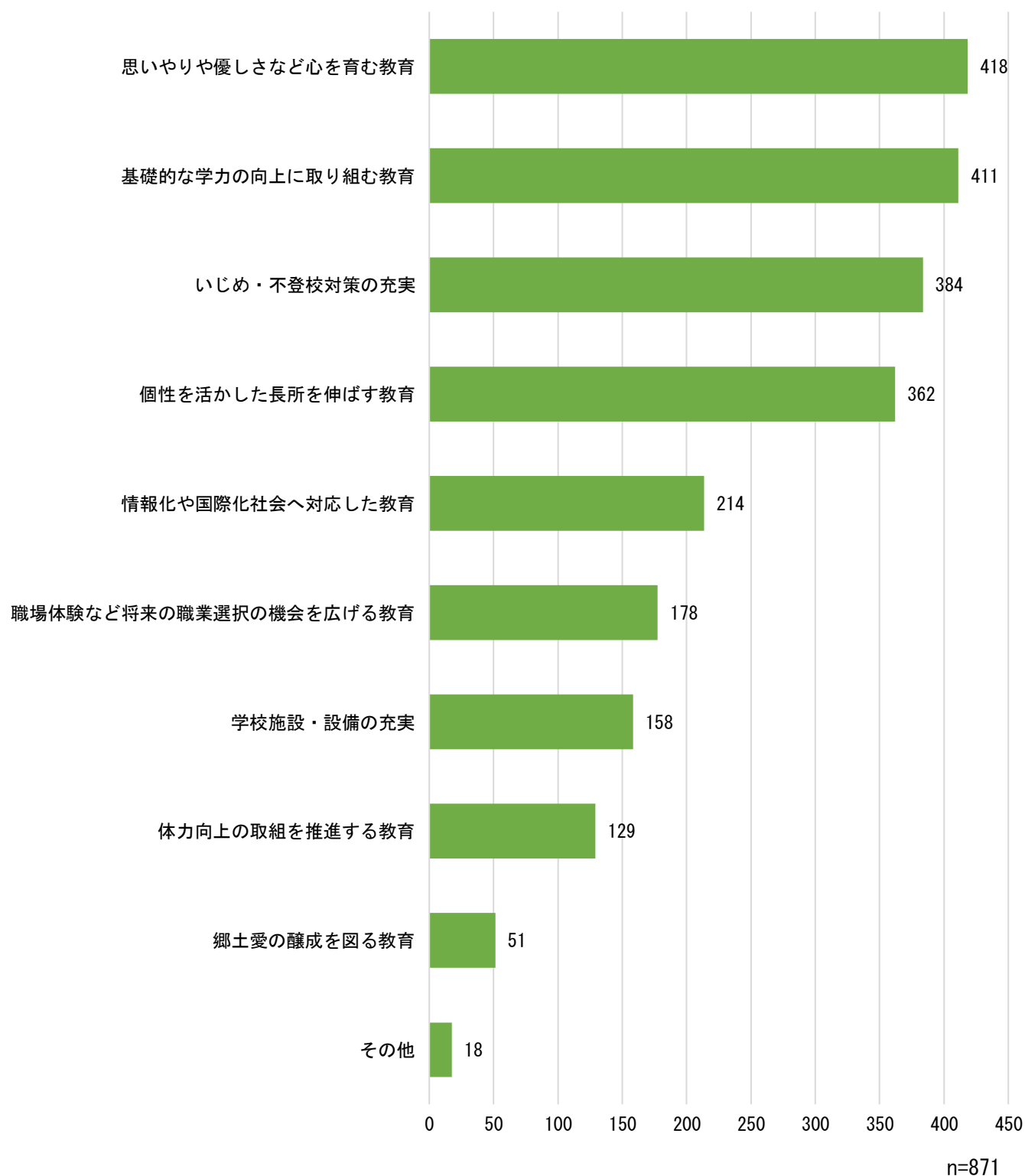
<年齢別>



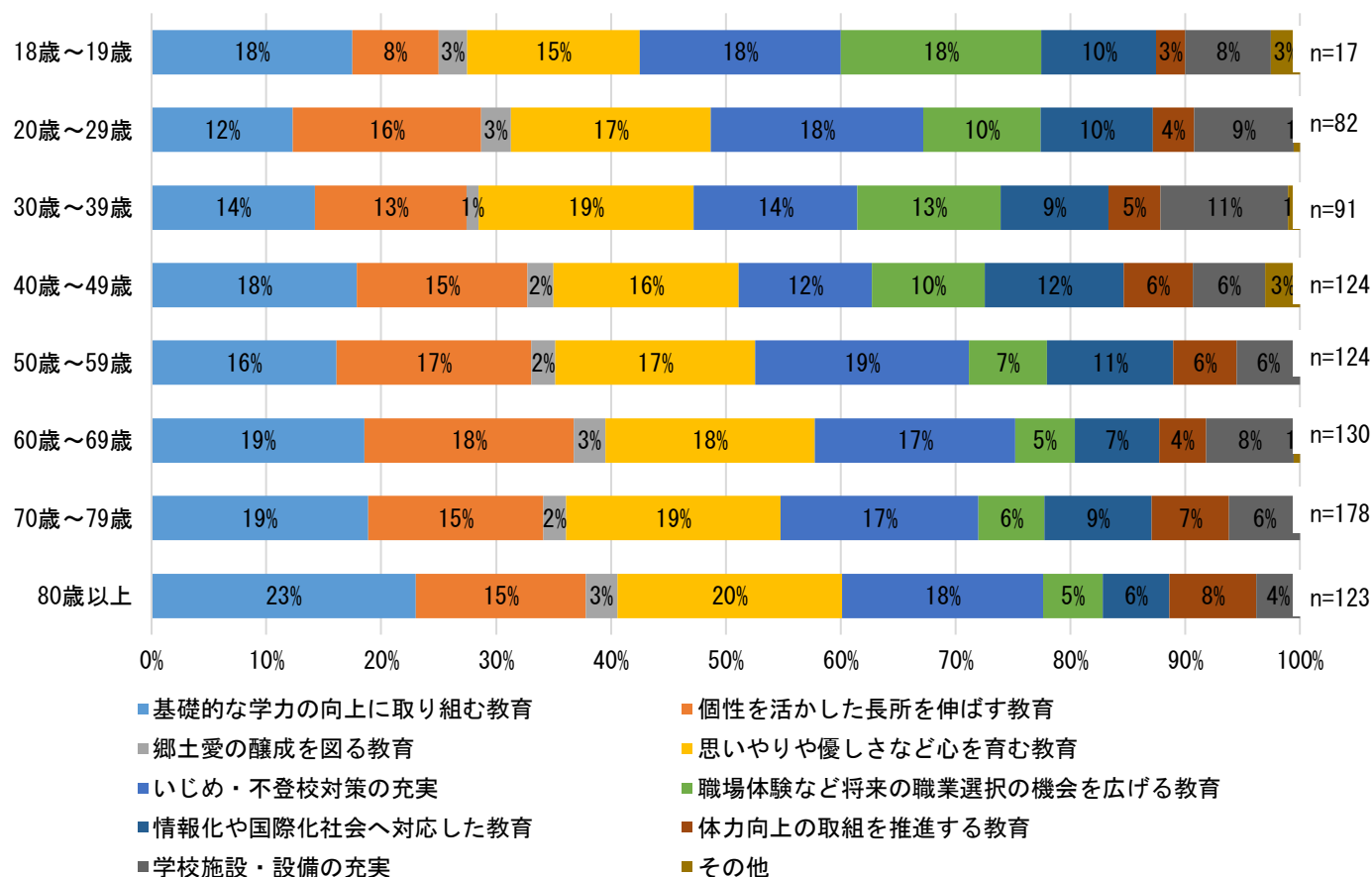
<地域別>



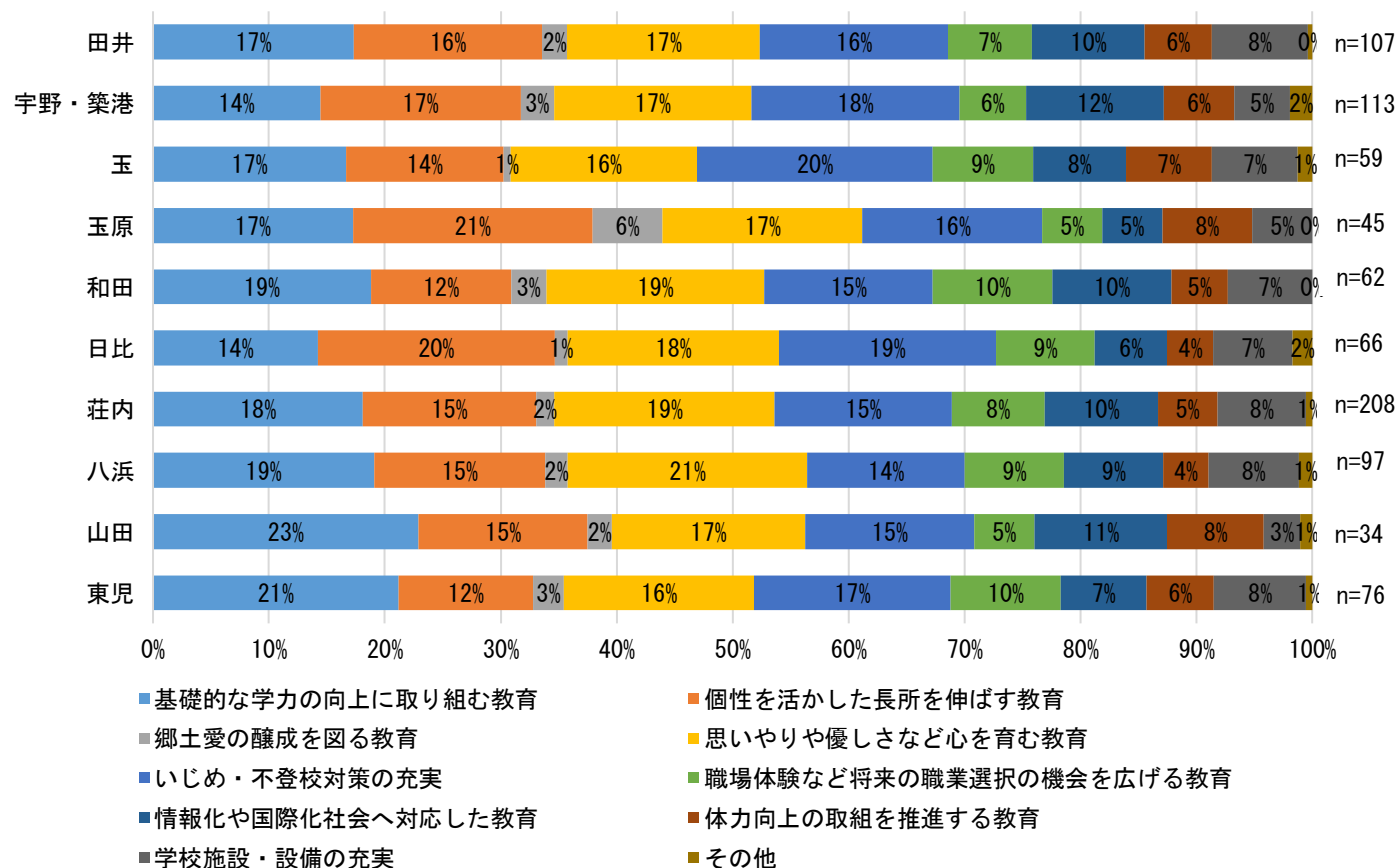
問 10-⑩ 教育において重視する取組は何ですか。(複数回答)



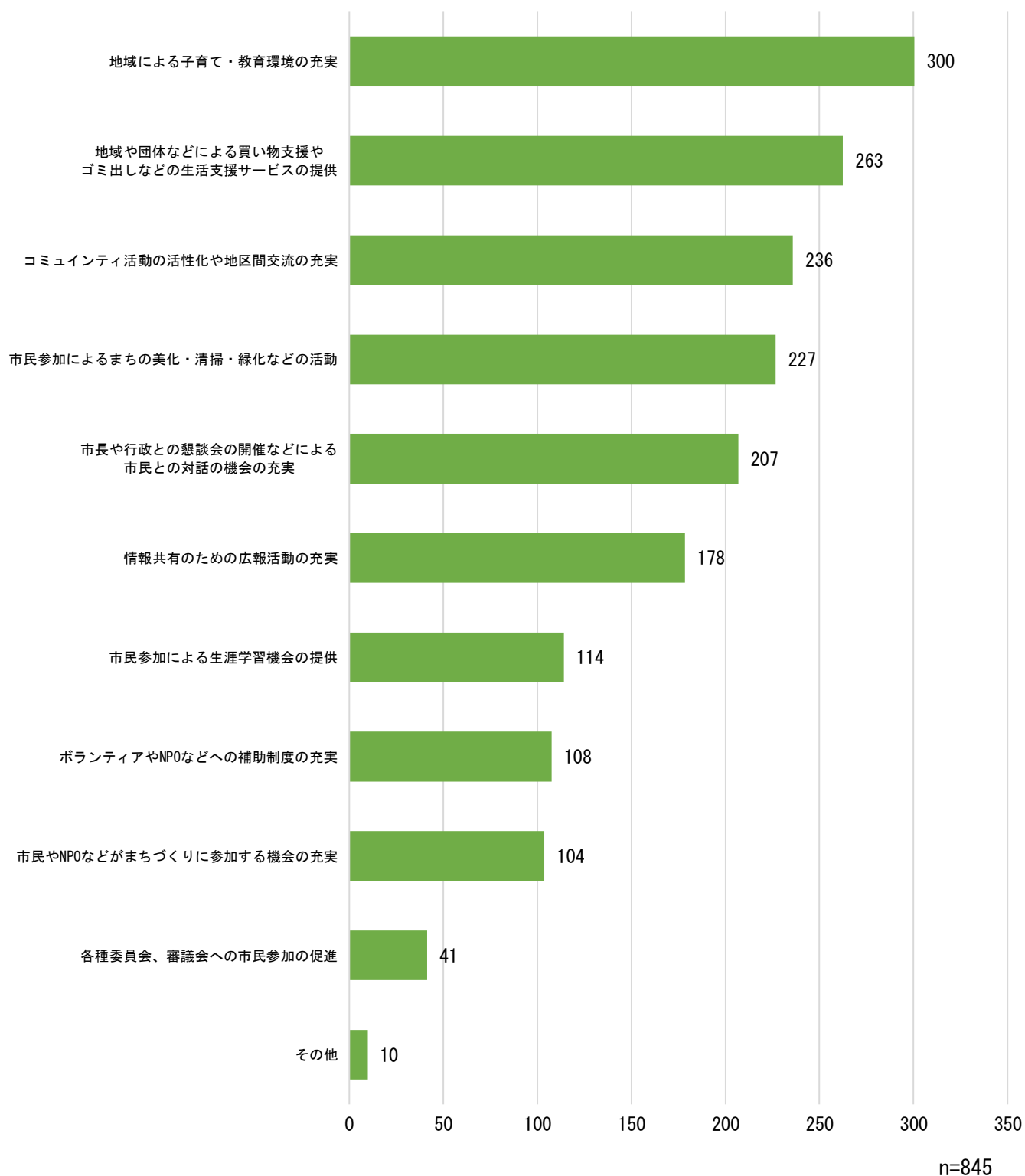
<年齢別>



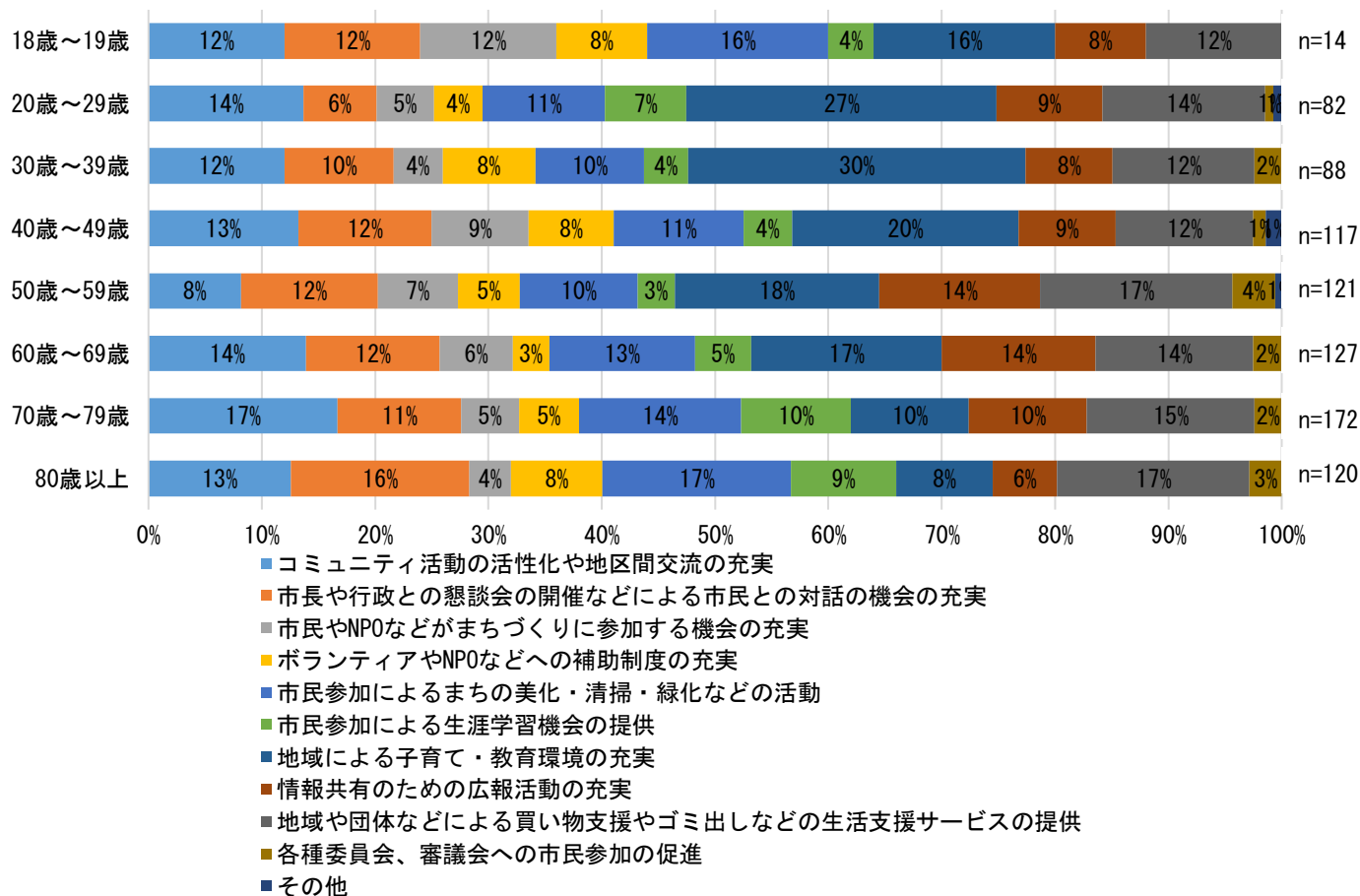
<地域別>



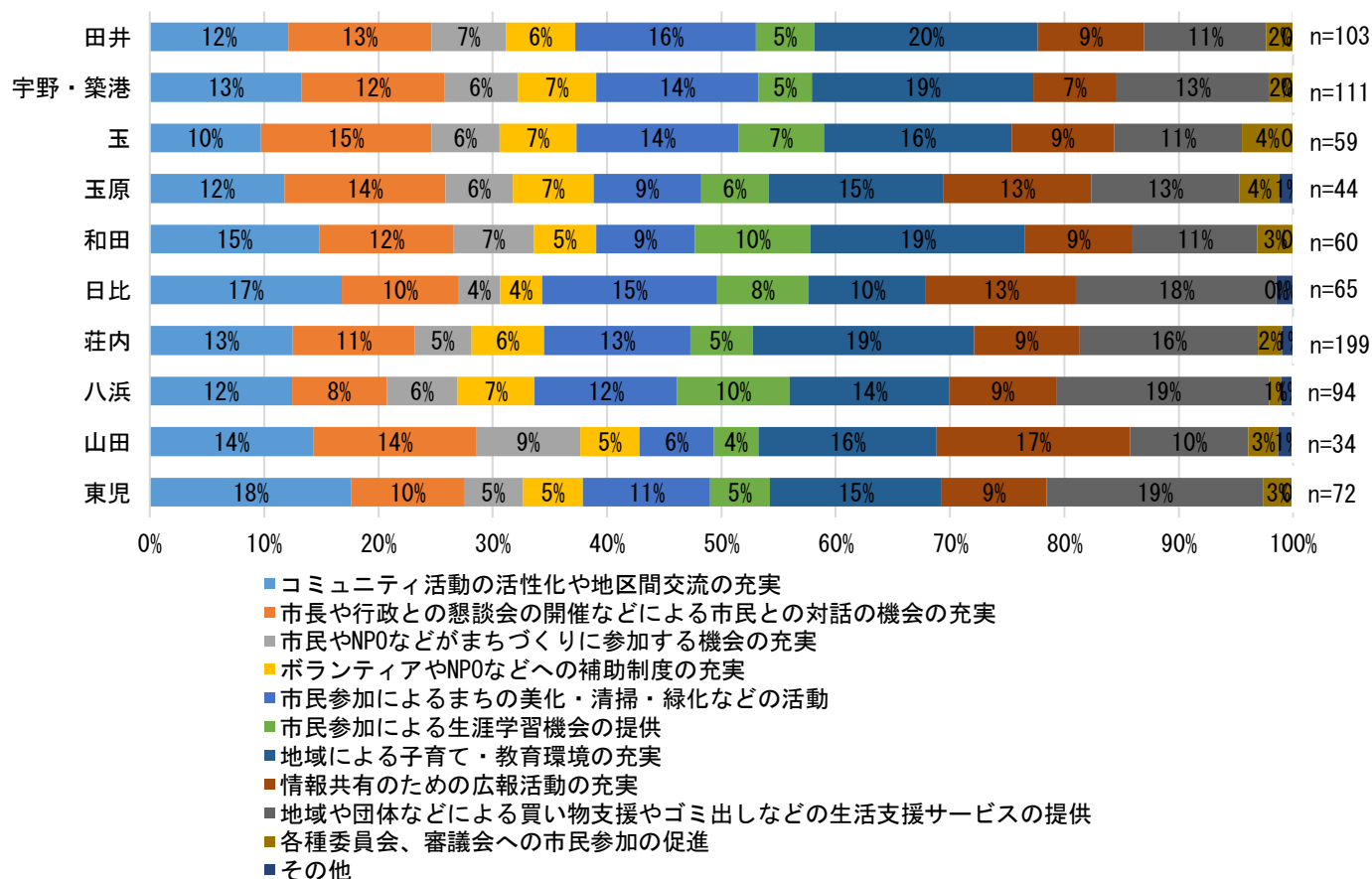
問 10-⑪ 地域活動・市民協働において重視する取組は何ですか。(複数回答)



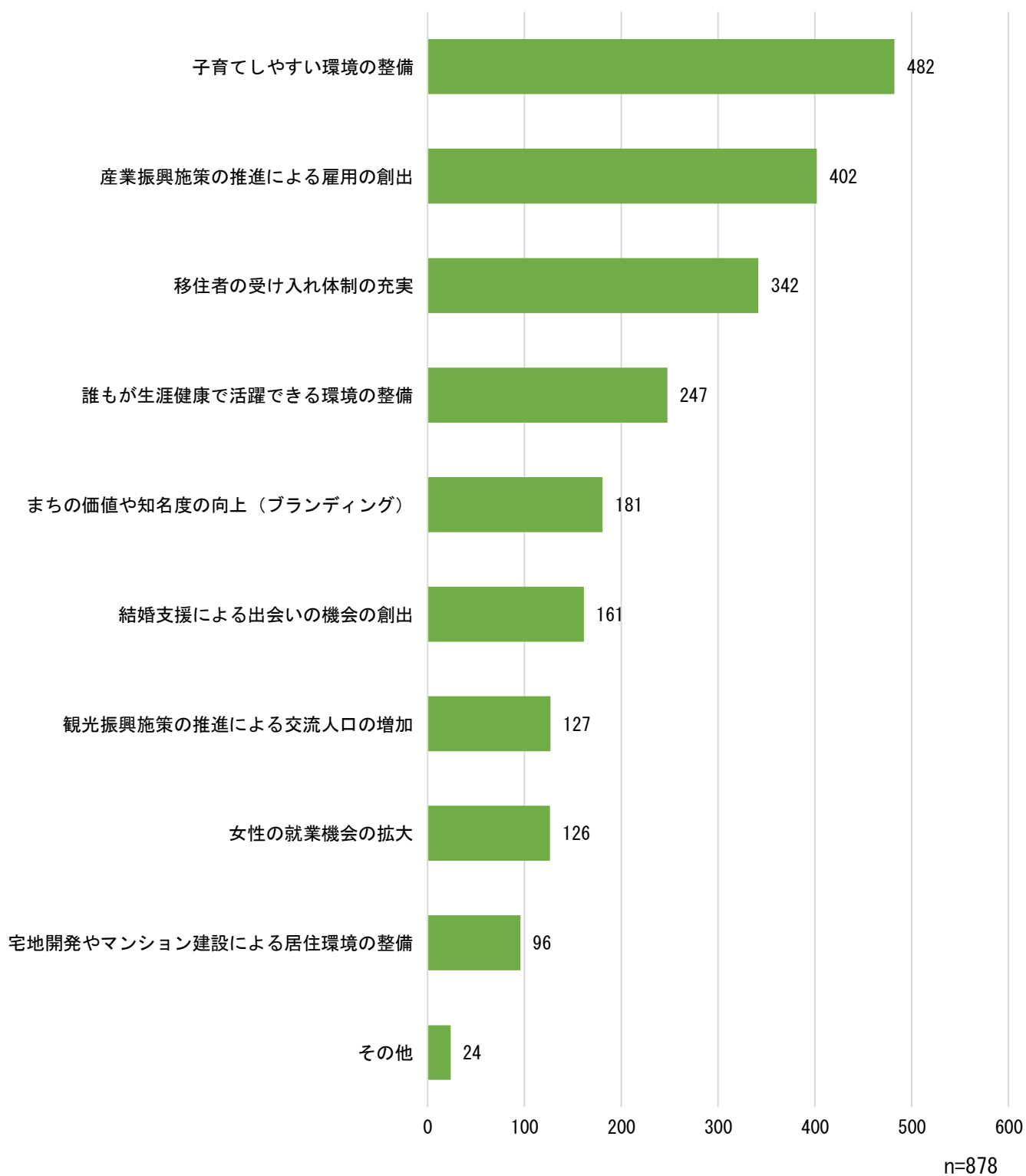
<年齢別>



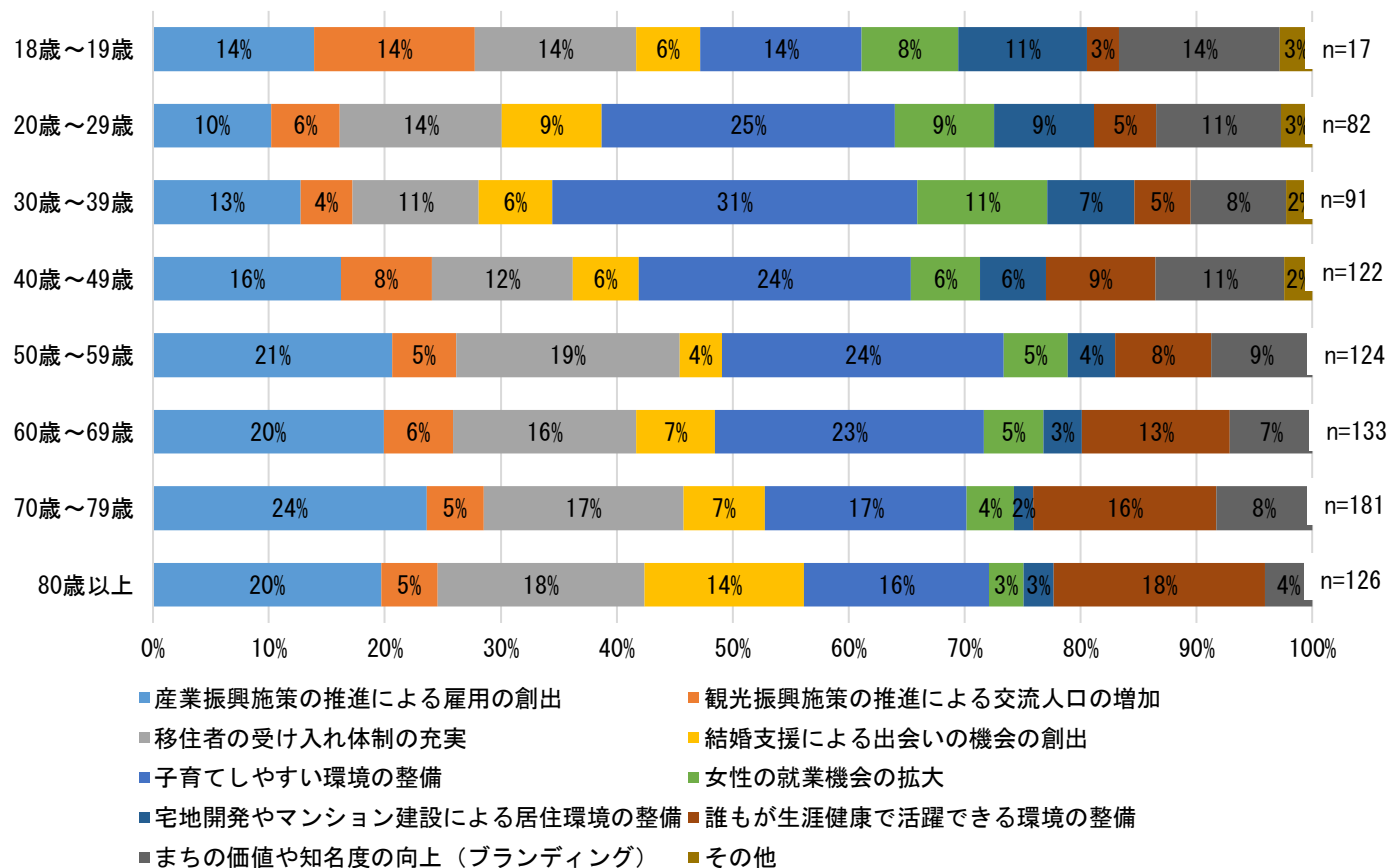
<地域別>



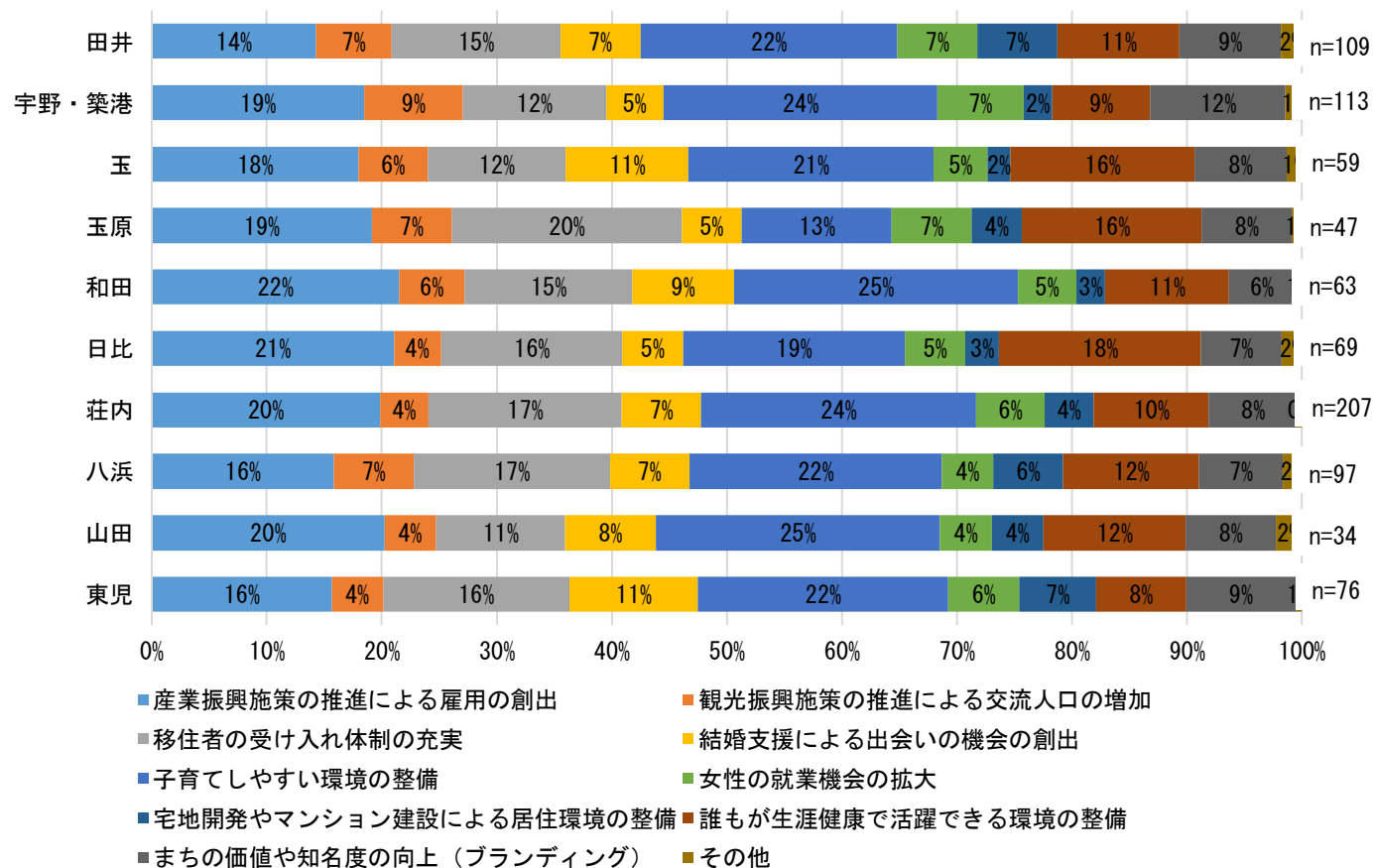
問 10-⑫ 人口減少対策において重視する取組は何ですか。（複数回答）



<年齢別>

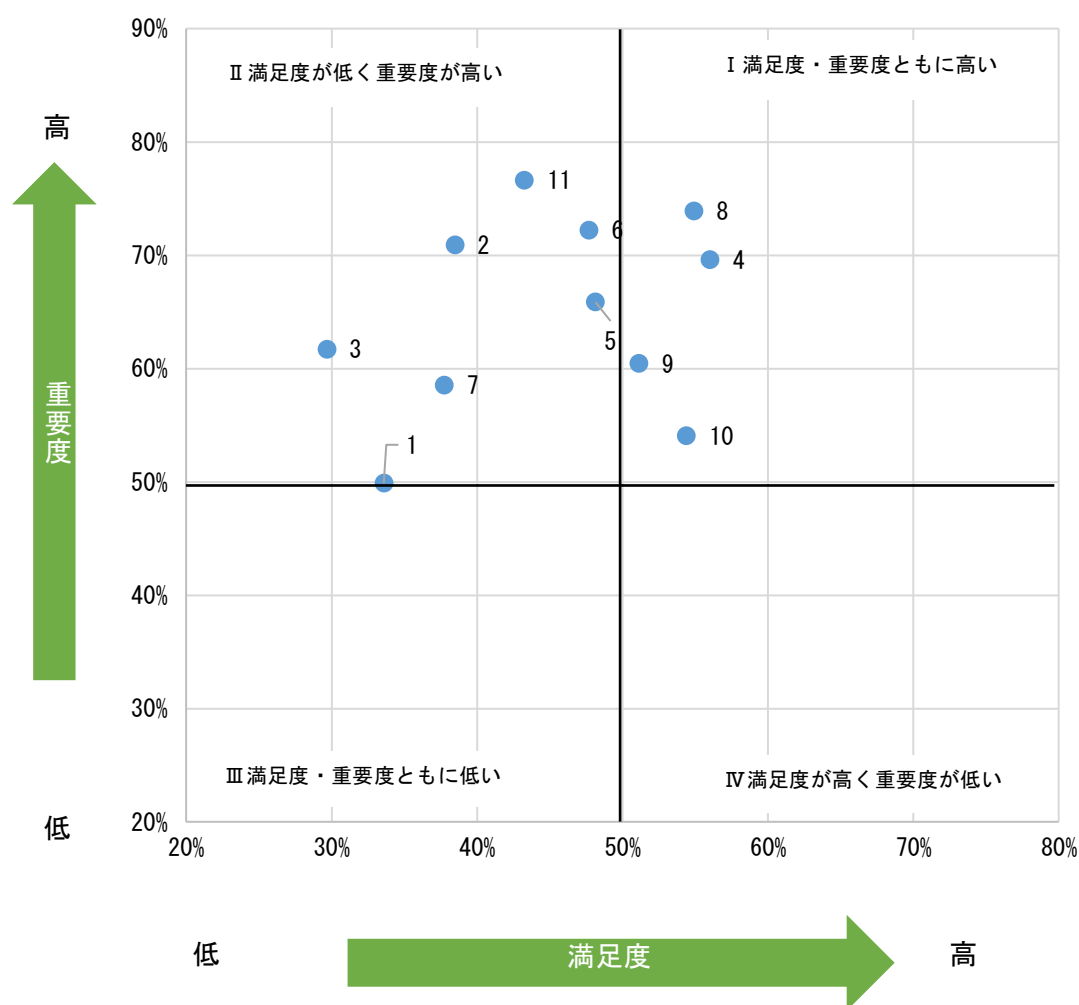


<地域別>



5 少子化対策・子育て支援に関する評価と今後の方針について

問 11 あなたは、少子化対策・子育て支援についてどのようなように感じていますか。
また、市が取り組むべき施策としての重要性についてどのように考えていますか。



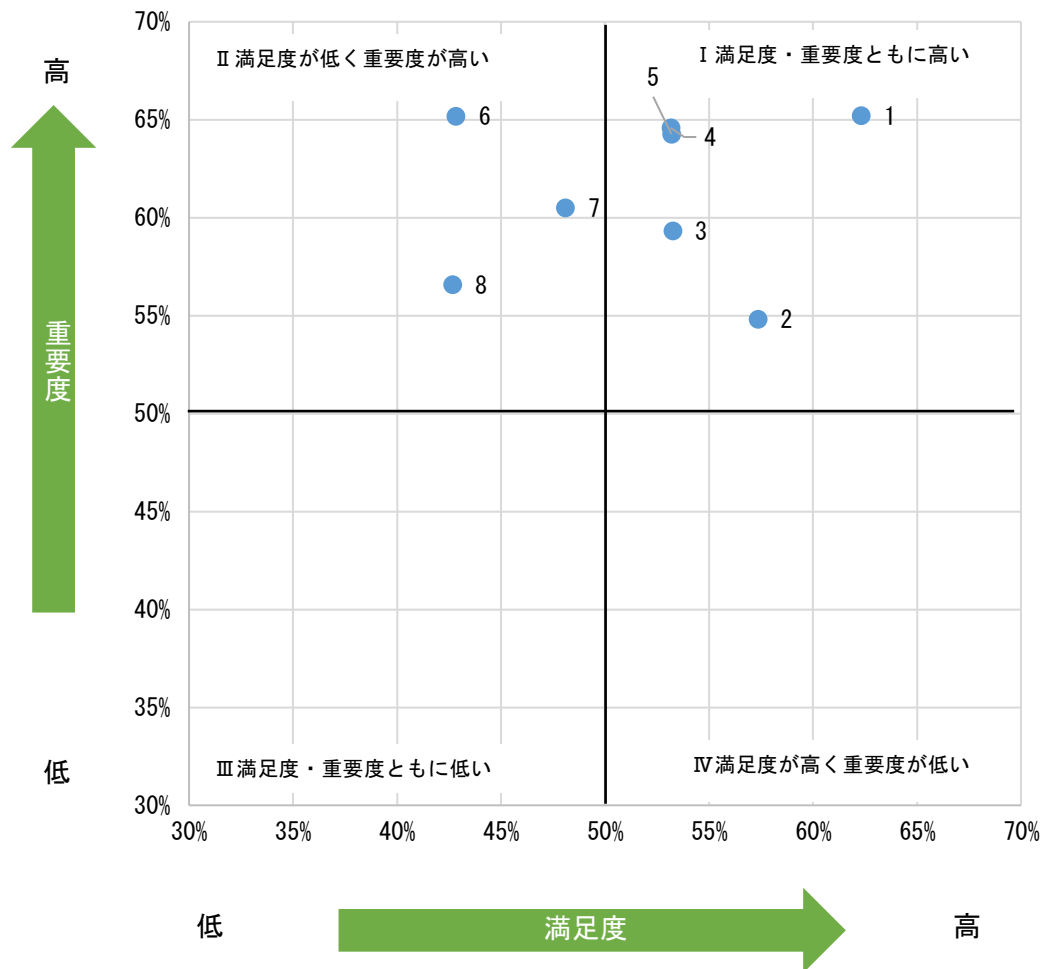
- | | |
|----------------------|------------------------------------|
| 1 結婚支援、出会いの機会の創出 | 7 不妊・不育治療の相談 支援 |
| 2 働く人の育児休暇など支援制度の充実 | 8 保育サービスの充実 |
| 3 男性の育児休暇取得など支援制度の充実 | 9 公園や子育て支援センター・児童館など
子どもの遊び場の充実 |
| 4 子育て世帯への経済的な支援 | 10 子どもや保護者同士が交流できる環境の提供 |
| 5 子育て世帯への相談体制の充実 | 11 児童虐待の防止策の推進 |
| 6 小児医療や母子保健に関する施策の充実 | |

※満足度：満足とやや満足の割合の合計

6 新型コロナウイルス感染症対策に関する評価と今後の方針について

問 12 あなたは、新型コロナウイルス感染症対策についてどのようなように感じていますか。

また、市が取り組むべき施策としての重要性についてどのように考えていますか。



1 新型コロナウイルス感染症に関する情報発信

2 衛生用品の確保・配布

3 事業者への経済支援

4 家庭への経済支援

5 生活困窮者への経済支援

6 ウィズコロナに向けた経済支援

7 ウィズコロナに向けた教育環境の整備

8 デジタル化の推進

※満足度：満足とやや満足の割合の合計

まちづくりに関するアンケート調査

市民の皆様意見をまちづくりに反映します

市民の皆様には、日頃より市政にご理解ご協力を賜り、厚くお礼申し上げます。
玉野市では、現在、新たなまちづくりの指針となる玉野市総合計画の策定を進めているところです。

このアンケート調査は、玉野市が進むべき方向性などについて、市民の皆様のお考えをお聞きし、玉野市総合計画への反映や、今後の市政運営に活かしていくことを目的としています。

今後のまちづくりの方向性や政策決定に当たり、市民の皆様意見を反映する貴重な機会であり、大変重要な調査となりますので、お忙しいこととは存じますが、調査の趣旨をご理解いただき、是非ともご協力くださいますようお願いいたします。

令和 4 年 5 月
玉野市長 柴田 義朗

【ご記入にあたってのお願い】

- この調査の対象者は、市内にお住まいの 18 歳以上の方の中から 2,500 人を無作為に選ばせていただきました。
- 回答は、封筒の宛名のご本人がお答えください。
- 記入後は、お手数ですが、6 月 10 日（金）までに、この調査票のみを同封の返信用封筒に入れ、切手を貼らずにそのままポストに投函してください。
なお、返信用封筒及び調査票に氏名・住所を記入する必要はありません。
- 回答は全て統計的に処理し、個人が特定されることはありません。
- 調査票はこの調査の目的以外のために使用することはありません。

【お問い合わせ先】

〒706-8510

岡山県玉野市宇野 1 丁目 27 番 1 号

玉野市政策部総合政策課

電話：(0863) 32-5505

FAX：(0863) 32-5507

1. あなたご自身のことについて

問1 あなたご自身のことについてお聞きます。(あてはまる番号に○をつけてください。)

①性別

1. 男	2. 女	3. その他	4. 回答しない
------	------	--------	----------

②年齢

1. 18歳～19歳	2. 20歳～29歳	3. 30歳～39歳
4. 40歳～49歳	5. 50歳～59歳	6. 60歳～69歳
7. 70歳～79歳	8. 80歳以上	

③職業

1. 農林水産業	2. 自営業（商業・サービス業）	3. 自営業（工業）
4. 自営業（その他）	5. 会社員、団体職員	6. 会社・団体役員
7. 公務員	8. 主婦、主夫	9. 学生
10. 無職	11. その他（ ）	

④家族構成

1. 一人暮らし	2. 夫婦のみ	3. 夫婦と子ども、親と夫婦
4. 親と夫婦と子ども	5. その他（ ）	

⑤お住まいの地区

1. 田井地域	田井
2. 宇野・築港地域	宇野、築港
3. 玉地域	玉、奥玉
4. 玉原地域	玉原、玉原ニュータウン、レイク玉原
5. 和田地域	和田、御崎（御崎シーサイドを除く）
6. 日比地域	御崎シーサイド、向日比、深井町、羽根崎町、明神町、日比、渋川
7. 荘内地域	東高崎、宇藤木、用吉、木目、小島地、広岡、滝、永井、長尾（玉原ニュータウン、レイク玉原を除く）、迫間、槌ヶ原、東紅陽台
8. 八浜地域	八浜町大崎、八浜町八浜、八浜町波知、八浜町見石、東七区、南七区
9. 山田地域	山田、東野崎、沼、後閑、大藪
10. 東児地域	西田井地、東田井地、梶岡、胸上、下山坂、上山坂、北方、番田、石島

⑥住宅の種類

1. 持ち家一戸建て	2. 持ち家共同住宅（分譲マンションなど）
3. 民間の賃貸一戸建て	4. 民間の賃貸アパート、マンションなど
5. 公営住宅	6. 社宅、官舎、寮など
7. その他（ ）	

⑦玉野市での居住年数(市外での居住経験のある方はこれまで居住した年数の合算で教えてください。)

1. 1年未満	2. 1～4年	3. 5～9年
4. 10～19年	5. 20～29年	6. 30年以上

⑧玉野市以外での居住経験

1. ある	2. ない
-------	-------

⑨以前の居住地(⑧で「1. ある」に○印をつけた方のみ)

1. 岡山市	2. 倉敷市	3. その他の岡山県内
4. 岡山県以外の中国地方	5. 香川県	6. 東京都
7. 大阪府・京都府・兵庫県	8. その他(都道府県名:)	

2. 玉野市での住みやすさに関する意識について

問2 あなたは、今後も玉野市に住み続けたいですか。(○は1つ)

1. 住み続けたい	2. どちらかといえば住み続けたい
3. どちらかといえば住み続けたくない	4. 住み続けたくない

→ 問3 問2で「1. 住み続けたい」又は「2. どちらかといえば住み続けたい」を選んだ方にお聞きします。その理由は何ですか。(○は3つ)

1. 通勤・通学の便が良いから	2. 日常生活に便利だから
3. 居住環境が良いから	4. 子育て環境が良いから
5. 教育環境が良いから	6. 医療・福祉環境が良いから
7. 自然環境が良いから	8. 親戚、友人、知人がいるから
9. 充実した余暇・趣味が楽しめるから	10. 昔から玉野市に住んでいるから
11. 地域に愛着があるから	12. 職場・仕事・学校があるから
13. 特に理由はない	14. その他()

→ 問4 問2で「3. どちらかといえば住み続けたくない」又は「4. 住み続けたくない」を選んだ方にお聞きします。移転するとすれば、どこに住みたいですか。(○は1つ)

1. 岡山市	2. 倉敷市
3. その他県内(市町村名:)	4. 大阪府・京都府・兵庫県
5. 東京都	6. その他(県名:)

→ 問5 玉野市と比べて移転したい理由は何ですか。(○は3つ)

1. 通勤・通学の便が良いから	2. 日常生活に便利だから
3. 居住環境が良いから	4. 子育て環境が良いから
5. 教育環境が良いから	6. 医療・福祉環境が良いから
7. 自然環境が良いから	8. 親戚、友人、知人がいるから
9. 充実した余暇・趣味が楽しめるから	10. 地元に帰りたいから
11. 賑わいや活気のある所に住みたいから	12. 求める仕事や進学先があるから
13. 特に理由はない	14. その他()

3. これまでのまちづくりの評価と今後のまちづくりの方針について

問6 あなたは、日常生活を過ごす中で、次の項目についてどのように感じていますか。
また、市が取り組むべき施策としての重要性についてどのように考えていますか。
各項目について、あなた自身の考えに最も近い番号に○をつけてください。

各分野における市が目指すまちづくりの取組		これまでの取組の満足度				今後の取組の重要度		
		満 足	やや 満 足	やや 不 満	不 満	重 要	どちら でもない	重要 でない
(例)	1. 幹線道路や身近な生活道路が利用しやすい	4	③	2	1	③	2	1
暮らしやすさ	1. 幹線道路や身近な生活道路が利用しやすい ▶ 幹線道路や日常生活に身近な市道など生活道路の維持・修繕	4	3	2	1	3	2	1
	2. 快適な住環境が整備されている ▶ 住宅地、住居の供給と公園緑地などの公共施設、商業施設の設置状況	4	3	2	1	3	2	1
	3. 良質な水が供給されている ▶ 良質で安定的な水の供給	4	3	2	1	3	2	1
	4. 生活排水が適切に処理されている ▶ 公共下水道の整備・更新及びし尿収集事業の推進	4	3	2	1	3	2	1
	5. 多様な交通手段が確保されている ▶ シーバス、シータク、JR、路線バスなど公共交通の利便性	4	3	2	1	3	2	1
環境保全	6. 葬祭施設が利用しやすい ▶ 斎場の利便性、葬祭サービスの充実、霊園内の環境美化の推進	4	3	2	1	3	2	1
	7. ごみが適切に処理されている ▶ ごみの減量化・再資源化の促進などを含めた適正な廃棄物処理の推進	4	3	2	1	3	2	1
	8. 生活環境が適正に保全されている ▶ 大気・水質など環境保全の推進、イノシシなどの鳥獣被害対策の実施	4	3	2	1	3	2	1
産業振興	9. みなとが効果的に活用されている ▶ 港の魅力向上や機能維持に向けた整備など、港湾の利用促進策の実施	4	3	2	1	3	2	1
	10. 観光の魅力が向上している ▶ 観光メニューの充実、効果的な観光プロモーション	4	3	2	1	3	2	1
	11. 商業・工業が盛んである ▶ 中小企業の生産性向上、新分野進出、販路開拓などの支援及び創業支援	4	3	2	1	3	2	1
	12. 農業が盛んである ▶ 担い手の確保・育成、農家の経営基盤強化、生産基盤の整備	4	3	2	1	3	2	1
	13. 水産業が盛んである ▶ 漁場の生産力の維持向上、漁業者の経営基盤強化、後継者の育成	4	3	2	1	3	2	1
	14. 適切な労働環境が確保されている ▶ ワークライフバランスや働き方改革の推進、地元企業への若者の定着支援	4	3	2	1	3	2	1

各分野における市が目指すまちづくりの取組		これまでの取組の満足度				今後の取組の重要度		
		満足	やや満足	やや不満	不満	重要	どちらでもない	重要でない
災害対策	15. 自然災害による被害が軽減されている ▶ 防災工事の計画的実施、公共施設の耐震化、自主防災組織の育成	4	3	2	1	3	2	1
	16. 交通安全対策が適正に実施されている ▶ ガードレール・カーブミラーなどの交通安全設備整備、交通安全教育や啓発	4	3	2	1	3	2	1
	17. 火災・事故・急病などに適切に対応できている ▶ 消防力の維持・強化、防火意識の普及・啓発、市民による応急手当の普及促進	4	3	2	1	3	2	1
	18. 消費者保護と防犯対策が充実している ▶ 適切な行動や選択ができる消費者教育、自主防犯組織の活動支援	4	3	2	1	3	2	1
福祉	19. 地域の福祉活動が促進されている ▶ 官民一体となった保健・医療・福祉の連携	4	3	2	1	3	2	1
	20. 高齢者が暮らしやすい ▶ 介護予防、生きがいづくりの充実、地域での相互支援体制の構築	4	3	2	1	3	2	1
	21. 障害者が暮らしやすい ▶ 障害者のニーズに対応したサービスの提供、障害者の社会参加支援	4	3	2	1	3	2	1
	22. 適切な介護保険サービスが提供されている ▶ 介護保険事業の円滑な運営、在宅生活を支える基盤づくり	4	3	2	1	3	2	1
保健・医療	23. 健康づくりが推進されている ▶ 疾病を事前に予防する「一次予防」、母子保健の推進、感染症の予防	4	3	2	1	3	2	1
	24. 良質で安定した地域医療体制が確保されている ▶ 救急医療体制の一層の充実、地域医療ネットワークの構築	4	3	2	1	3	2	1
	25. 国民健康保険事業が充実している ▶ 被保険者の健康保持及び健康増進	4	3	2	1	3	2	1
教育	26. 生涯学習活動が促進されている ▶ 市民の多様な生涯学習ニーズに対応した講座などの内容充実、利用促進	4	3	2	1	3	2	1
	27. 芸術・文化活動が促進されている ▶ 市民主体の芸術・文化活動の支援、伝統芸能など文化資産の継承	4	3	2	1	3	2	1
	28. スポーツ活動が促進されている ▶ 生涯スポーツの振興、スポーツを活用した様々な取組の展開	4	3	2	1	3	2	1
	29. 子育てしやすい ▶ 子育て費用の負担軽減や多様な保育サービスの提供の推進	4	3	2	1	3	2	1
	30. 青少年が健全に育成されている ▶ 家庭・学校・地域及び関係機関が連携した青少年育成の充実強化	4	3	2	1	3	2	1
	31. 家庭・地域の教育力の充実 ▶ 家庭教育を支援する体制整備	4	3	2	1	3	2	1

各分野における市が目指すまちづくりの取組		これまでの取組の満足度				今後の取組の重要度		
		満足	やや満足	やや不満	不満	重要	どちらでもない	重要でない
教育	32. 安全で適切な教育環境が提供されている ▶ 学校施設の計画的な改修・整備、給食施設の整備	4	3	2	1	3	2	1
	33. 学校教育の充実と地域人材の育成が促進されている ▶ 学力向上とキャリア教育の推進、コミュニティスクールの推進	4	3	2	1	3	2	1
市民参加	34. 人権施策・男女共同参画が促進されている ▶ 人権に関する教育活動の充実、男女平等など意識の普及啓発	4	3	2	1	3	2	1
	35. 多様な地域主体の連携による地域活動が促進されている ▶ 市政への市民参画の推進、多様な地域主体間のネットワークの構築	4	3	2	1	3	2	1
行政運営	36. 柔軟かつ合理的に行政が運営されている ▶ 効果的・効率的な組織体制の構築、行政サービスの向上、事務の効率化	4	3	2	1	3	2	1
	37. 行財政改革が促進されている ▶ 適切な予算運用、自主財源の確保	4	3	2	1	3	2	1
	38. 公共施設の再編整備が促進されている ▶ 適切な量・安全・安心に利用できる質の確保、維持管理コストの削減	4	3	2	1	3	2	1
	39. 人口減少対策・シティセールスの推進 ▶ 効果的な情報発信、住み続けたいと思われるまちづくり	4	3	2	1	3	2	1

問7 問6の 1～39 の取組のうち、これまでの4年間で良くなったと思う取組、悪くなったと思う取組、今後特に力を入れるべきと思われる取組は何ですか。(上位1～3位の番号を記入)

①これまでの4年間で良くなったと思う取組	1位		2位		3位	
②これまでの4年間で悪くなったと思う取組	1位		2位		3位	
③今後特に力を入れるべき取組	1位		2位		3位	

問8 人口減少及び少子高齢化の進行により、税収入などをはじめとした市の歳入の大幅な伸びが見込めない一方で、福祉施策などに必要な社会保障関係経費が増大しています。さらに、公共施設の多くは老朽化が進んでおり、主要な施設の更新が必要となっています。

①こうした状況の中、全般的な行政サービスの水準と市民負担について、どのような対応をすることが望ましいと考えますか。(○は1つ)

1. 負担が増えても、行政サービスを向上させてほしい
2. 多少負担が増えても、行政サービスを維持してほしい
3. 多少行政サービスが低下しても、負担が増えないようにしてほしい
4. 行政サービスが低下しても、負担を減少させてほしい
5. その他 ()

②効率的な行財政運営を行うため、どのようなことに重点的に取り組むべきだと考えますか。
(○は3つ以内)

1. 行政全般の事務の効率化を図る
2. 事業の見直しにより、必要な事業を重点的に実施する
3. 公共施設の統合や廃止など、施設の在り方についての検討を進める
4. 民間事業者のノウハウを活用した効率的な行財政運営についての検討を進める
5. 職員の能力向上・組織力の強化に取り組む
6. その他 ()

問9 今後玉野市において充実を図るべき施設は、何だと考えますか。(○は5つ以内)

1. 公営住宅	2. 保健・福祉施設(障害、介護施設含む)
3. 医療施設(病院、診療所、検診センター)	4. 専門学校・大学
5. 就学前教育施設(幼稚園、保育園、認定こども園)	6. 教育施設(小中学校、高等学校、給食施設)
7. ごみ処理・し尿処理施設	8. 地域活動拠点(公民館 など)
9. 消防・防災施設	10. 上下水道施設
11. 公園・緑地	12. 生涯学習施設(図書館、公民館 など)
13. 環境・体験学習が可能な青少年宿泊施設	14. 市民会館(ホール)
15. 文化施設(博物館、美術館 など)	16. 市街地の駐車場・駐輪場
17. 市役所	18. スポーツ関連施設(体育館、ジム など)
19. レジャー娯楽施設(温泉、映画館 など)	20. ホテルなどの宿泊施設
21. 飲食施設(レストラン、カフェ など)	22. スーパーマーケット、コンビニ
23. 既存商店街や大型店などの商業施設	24. 農業・漁業施設
25. 企業や金融機関などの支店・事務所	26. 企業の工場や研究施設、工業団地
27. 旅客・交通ターミナル施設	28. その他 ()

4. それぞれの分野に関する取組への期待・要望などについて

問 10 玉野市のそれぞれの行政施策の分野の中で、特に必要だと思う取組は何ですか。(それぞれの項目について○は3つ以内)

①都市機能・景観において重視する取組は何ですか。(○は3つ以内)

1. 市内各地域の交通を便利にする公共交通機関の充実
2. 道路の安全性、利便性の向上
3. 公共施設、商業サービス施設などの都市機能の集積
4. 歴史的なまち並みや景観の保存
5. 空き家情報の提供など空き家の利活用の推進
6. 建築物の安全性の確保
7. 人流・物流の拠点としての港湾機能の拡充・強化
8. その他(具体的に:)

②環境・衛生において重視する取組は何ですか。(○は3つ以内)

1. ごみの削減の促進
2. ごみの再使用、再生利用の促進
3. ごみの収集から処分までの適切かつ効果的な手法の促進
4. 大気汚染、水質汚濁、騒音、振動、悪臭の監視や保全
5. 省エネルギー・再生可能エネルギーなどカーボンニュートラルを目指す取組
6. その他（具体的に： _____）

③農林水産業において重視する取組は何ですか。(○は3つ以内)

1. 集落営農※組織やリーダーの育成
2. 農業生産における機械化の促進
3. 後継者、新規就業者の育成・確保
4. 耕作放棄地・遊休農地の利活用
5. 農林水産業における地域の特徴を活かした商品やサービスの開発・PR
6. 農業漁業体験などの生産者と消費者を直接結ぶ取組
7. 地元の農水産物を地元で消費する地産地消の取組
8. 有害鳥獣被害への対策
9. その他（具体的に： _____）

※ 集落営農：集落（地域）で個人農家が機械の共同利用や作業の共同化を行うもので、高齢化や後継者不足などの課題解決を図る取組。

④工業において重視する取組は何ですか。(○は3つ以内)

1. 新しい技術やサービスを導入する取組に対する助成制度の充実
2. IT系企業など土地取得を要しない企業の誘致
3. 研修会・講習会の開催や経営指導体制の強化
4. 経営相談など相談業務の充実
5. 市内企業のPR及び地元就職の促進
6. 官民連携による技術研修など人材育成の充実
7. その他（具体的に： _____）

⑤商業において重視する取組は何ですか。(○は3つ以内)

1. 空き店舗の活用や駐車場の整備による商店街の活性化
2. ショッピングセンターなど大規模店の誘致促進
3. 起業・新規出店の支援
4. 商業経営に関する相談業務の充実
5. インターネットなどを利用した販売促進活動の支援
6. 地域ポイント制度※の導入による地域での消費活動の拡大
7. その他（具体的に： _____）

※ 地域ポイント制度：健康ポイントやボランティアポイントなど、地域活動の参加者に対してポイントを付与し、地域におけるイベントやサービスなどで利用できる仕組みや制度。

⑥観光において重視する取組は何ですか。(○は3つ以内)

1. 市内観光施設、周辺の島などの観光資源を巡るルートづくり
2. 瀬戸内国際芸術祭を含めた地域イベントの充実
3. みやま公園や渋川海岸・王子が岳などの既存の観光資源の魅力向上
4. 地元産業と連携した農業体験（農泊、果物狩りなど）や工場見学などの充実
5. 多言語表記やWi-Fi環境整備などの外国人観光客の受入れ体制の強化
6. 観光ボランティアの育成
7. ホームページやSNS※、情報誌などを通じた情報発信
8. その他（具体的に： _____）

※ SNS：ソーシャル・ネットワーキング・サービスの略で、登録された利用者同士が交流できるWebサイトの会員制サービス。玉野市では、フェイスブック、ツイッター、インスタグラムを活用。

⑦防災・防犯において重視する取組は何ですか。(○は3つ以内)

1. 避難場所の周知や防災訓練などの実施
2. 防災行政無線やその他の情報伝達手段を利用した迅速な災害情報発信
3. 自主防災組織の充実などによる地域の防災力の強化
4. 他の自治体や民間団体との連携による防災体制の強化
5. 交通安全教室や交通マナーなどの啓発活動
6. 振り込め詐欺やインターネット犯罪など新たな犯罪に関する防犯セミナーなどの開催
7. 消費者トラブルなど消費生活に関する情報の普及啓発、各種講座の開催
8. 子どもの登下校の見守りなど地域防犯活動の推進
9. その他（具体的に： _____）

⑧保健・医療・福祉において重視する取組は何ですか。(○は3つ以内)

1. 健康診断や健康教育など疾病を事前に防ぐ取組の充実
2. 生活習慣病予防や介護・認知症予防など健康寿命の向上を目指す取組
3. 救急医療体制や休日夜間診療体制の充実
4. 安心して子どもを産み育てるための環境整備など母子健康事業の充実・強化
5. 高齢者や障害者などの社会参画の促進
6. 子どもから高齢者までのこころと体の健康づくりの取組の充実
7. 子どもから高齢者まで様々なライフステージに応じた孤立防止、地域の見守りなどの取組
8. 医療と介護の連携に対応できる人材の育成・確保など医療と介護の連携強化
9. その他（具体的に： _____）

⑨文化・スポーツにおいて重視する取組は何ですか。(○は3つ以内)

1. 芸術・文化に関するイベントの実施
2. 伝統芸能や文化資産の保護及び次世代への継承
3. スポーツイベントの実施
4. スポーツ活動を担う指導者の育成
5. 文化活動やスポーツイベントに関する情報提供
6. 展覧・発表会やスポーツ大会など取組の成果を発表・活用できる場づくり
7. その他（具体的に： _____）

⑩教育において重視する取組は何ですか。(○は3つ以内)

1. 基礎的な学力の向上に取り組む教育
2. 個性を活かした長所を伸ばす教育
3. 郷土愛の醸成を図る教育
4. 思いやりや優しさなど心を育む教育
5. いじめ・不登校対策の充実
6. 職場体験など将来の職業選択の機会を広げる教育
7. 情報化や国際化社会へ対応した教育
8. 体力向上の取組を推進する教育
9. 学校施設・設備の充実
10. その他（具体的に： _____）

⑪地域活動・市民協働において重視する取組は何ですか。(○は3つ以内)

1. コミュニティ活動の活性化や地区間交流の充実
2. 市長や行政との懇談会の開催などによる市民との対話の機会の充実
3. 市民やNPO※などがまちづくりに参加する機会の充実
4. ボランティアやNPO などへの補助制度の充実
5. 市民参加によるまちの美化・清掃・緑化などの活動
6. 市民参加による生涯学習機会の提供
7. 地域による子育て・教育環境の充実
8. 情報共有のための広報活動の充実
9. 地域や団体などによる買い物支援やゴミ出しなどの生活支援サービスの提供
10. 各種委員会、審議会への市民参加の促進
11. その他（具体的に： _____）

※ NPO（ノンプロフィットオーガナイズーション）：営利を目的とせず社会的活動を行う民間の団体。

⑫人口減少対策において重視する取組は何ですか。(○は3つ以内)

1. 産業振興施策の推進による雇用の創出
2. 観光振興施策の推進による交流人口の増加
3. 移住者の受け入れ体制の充実
4. 結婚支援による出会いの機会の創出
5. 子育てしやすい環境の整備
6. 女性の就業機会の拡大
7. 宅地開発やマンション建設による居住環境の整備
8. 誰もが生涯健康で活躍できる環境の整備
9. まちの価値や知名度の向上（ブランディング）
10. その他（具体的に： _____）

5. 少子化対策・子育て支援に関する評価と今後の方針について

問 11 あなたは、少子化対策・子育て支援についてどのように感じていますか。
また、市が取り組むべき施策としての重要度についてどのように考えていますか。
あなた自身の考えに最も近い番号に○をつけてください。

少子化対策・子育て支援における市の取組	これまでの取組の満足度				今後の取組の重要度		
	満 足	やや 満 足	やや 不 満	不 満	重 要	どちら でもない	重要 でない
(例) 1. 結婚支援、出会いの機会の創出	4	③	2	1	③	2	1
1. 結婚支援、出会いの機会の創出 ▶ 県や関係団体と連携した取組、結婚に伴う新生活を経済的に支援	4	3	2	1	3	2	1
2. 働く人の育児休暇など支援制度の充実 ▶ 育児休暇制度に関する周知、取得しやすい環境の整備	4	3	2	1	3	2	1
3. 男性の育児休暇取得など支援制度の充実 ▶ 男性の育児休暇制度に関する周知、取得しやすい環境の整備	4	3	2	1	3	2	1
4. 子育て世帯への経済的な支援 ▶ こども医療費の助成、児童手当などの給付	4	3	2	1	3	2	1
5. 子育て世帯への相談体制の充実 ▶ 育児ストレスの軽減、不安解消へつなげる体制の整備	4	3	2	1	3	2	1
6. 小児医療や母子保健に関する施策の充実 ▶ 妊娠期から切れ目のない相談体制の整備、健診の環境整備の充実	4	3	2	1	3	2	1
7. 不妊・不育治療の相談支援 ▶ 不妊・不育治療の助成、相談体制の整備	4	3	2	1	3	2	1
8. 保育サービスの充実 ▶ 延長保育、一時保育、病児保育	4	3	2	1	3	2	1
9. 公園や子育て支援センター・児童館など子どもの遊び場の充実 ▶ 公園や子育て支援センター・児童館の魅力向上、情報発信、点検整備	4	3	2	1	3	2	1
10. 子どもや保護者同士が交流できる環境の提供 ▶ 幼児クラブの活動支援、育児相談や子育てに関する各種教室の開催など	4	3	2	1	3	2	1
11. 児童虐待の防止策の推進 ▶ 県や関係機関と連携した早期発見・早期対応、相談体制の整備・充実	4	3	2	1	3	2	1

6. 新型コロナウイルス感染症対策に関する評価と今後の方針について

問 12 あなたは、市の新型コロナウイルス感染症対策についてどのように感じていますか。
また、市が取り組むべき施策としての重要度についてどのように考えていますか。
あなた自身の考えに最も近い番号に○をつけてください。

新型コロナウイルス感染症対策における市の取組	これまでの取組の満足度				今後の取組の重要度		
	満 足	やや 満足	やや 不満	不 満	重 要	どちら でもない	重要 でない
(例) 1. 新型コロナウイルス感染症に関する情報発信	4	③	2	1	③	2	1
1. 新型コロナウイルス感染症に関する情報発信 ▶ ホームページ、SNS（フェイスブック、ツイッター）、広報紙など	4	3	2	1	3	2	1
2. 衛生用品の確保・配布 ▶ マスク、消毒液などの確保、妊産婦や福祉施設などへの配布	4	3	2	1	3	2	1
3 事業者への経済支援 ▶ 事業継続のための経済支援、ウィズコロナを見据えた取組に対する支援	4	3	2	1	3	2	1
4. 家庭への経済支援 ▶ 給付金の支給、プレミアム付き商品券の配布	4	3	2	1	3	2	1
5. 生活困窮者への経済支援 ▶ 低所得者層やひとり親世帯などへの給付金	4	3	2	1	3	2	1
6. ウィズコロナに向けた経済の活性化 ▶ 観光客誘致のための取組、消費活性化策	4	3	2	1	3	2	1
7. ウィズコロナに向けた教育環境の整備 ▶ パソコンなど ICT を活用した教育環境、ICT 支援員の配置	4	3	2	1	3	2	1
8. デジタル化の推進 ▶ 行政サービスのデジタル化、市内全体のデジタル意識向上の促進	4	3	2	1	3	2	1

7. その他・ご意見・ご提言

問 13 市政全般についてのご意見・ご提言、将来のまちづくりについてご意見がございましたら、ご自由にお書きください。

[illegible]

恐れ入りますが、記入もれがないかをもう一度ご確認ください。

質問はこれで終わりです。
恐れ入りますが、記入もれがないかをもう一度ご確認ください。
****** ご協力ありがとうございました ******



玉野市では、インターネットによるソーシャルネットワーキングサービス（SNS）を活用したFacebook、Twitter、Instagramでの様々な情報発信を行っています。
是非この機会にご参照ください。



玉野市 Facebook

<https://www.facebook.com/tamanocity/>



玉野市 Twitter

https://twitter.com/tamano_PR



玉野市 Instagram

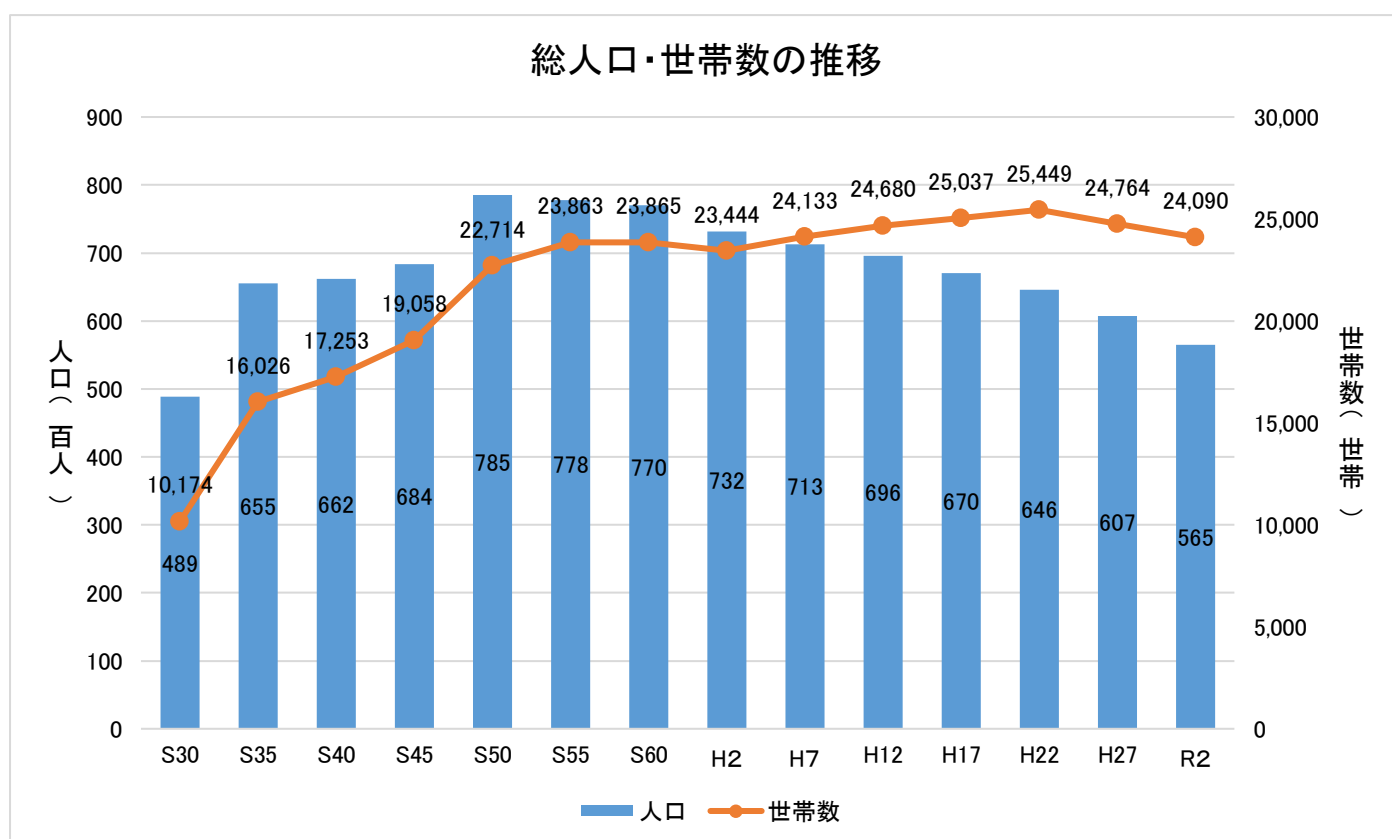
https://www.instagram.com/tamanocity_official/



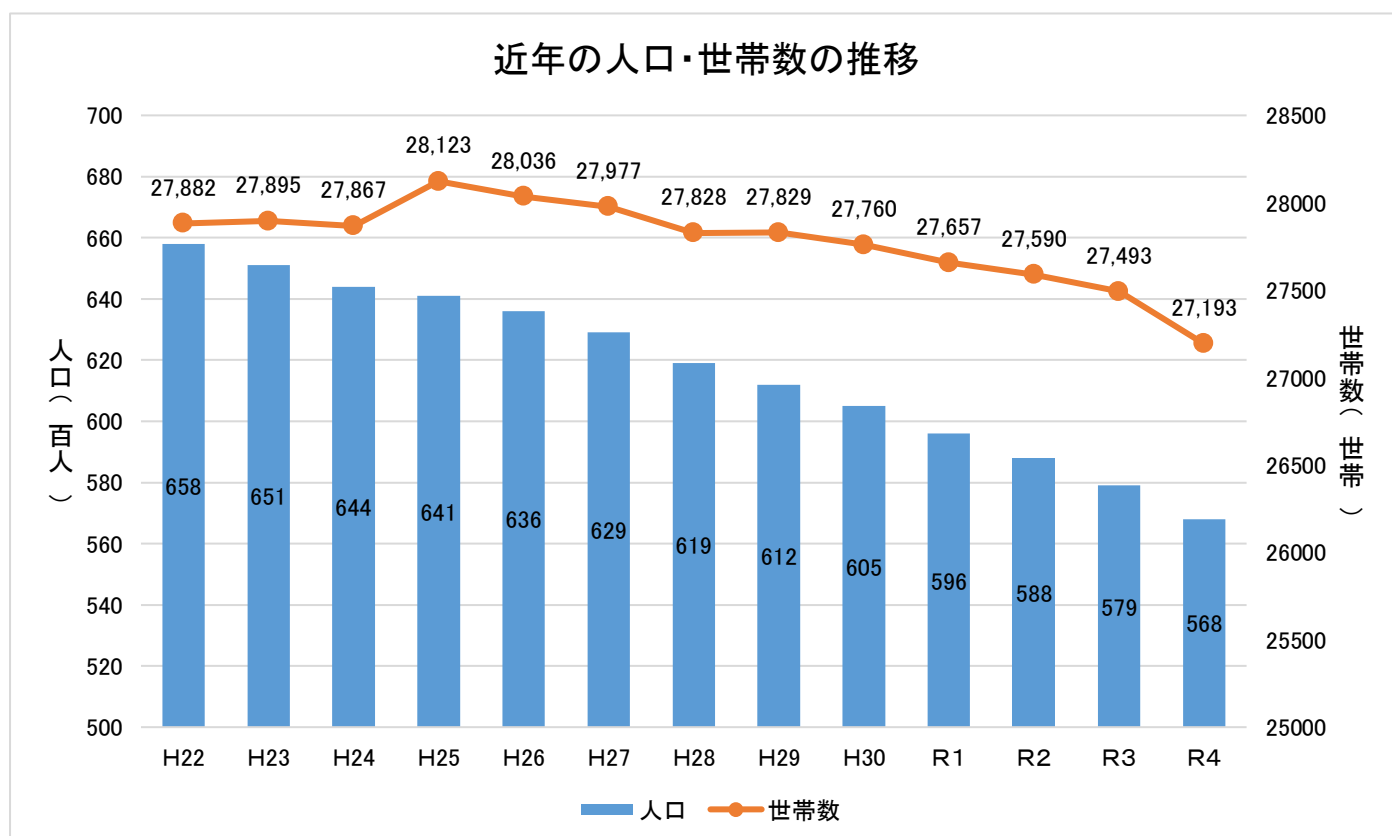
3. 基礎調查分析

1. 人口動態	-----	P114
2. 産業構造	-----	P118
3. 教育・文化	-----	P122
4. 民生・労働	-----	P124
5. 保健・衛生	-----	P126
6. 運輸・交通・消防	-----	P128
7. 上下水道・競輪	-----	P132
8. 行政	-----	P134

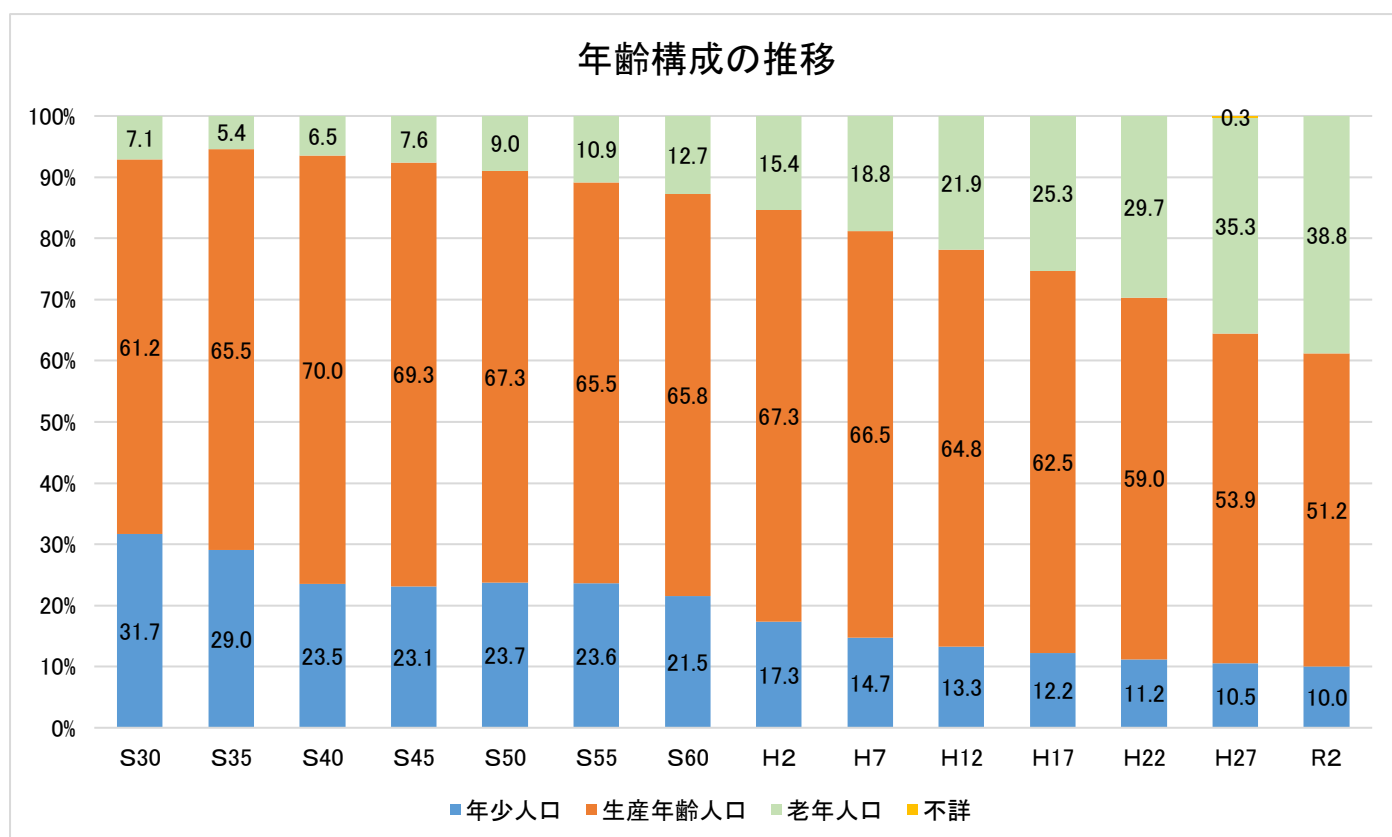
1. 人口動態



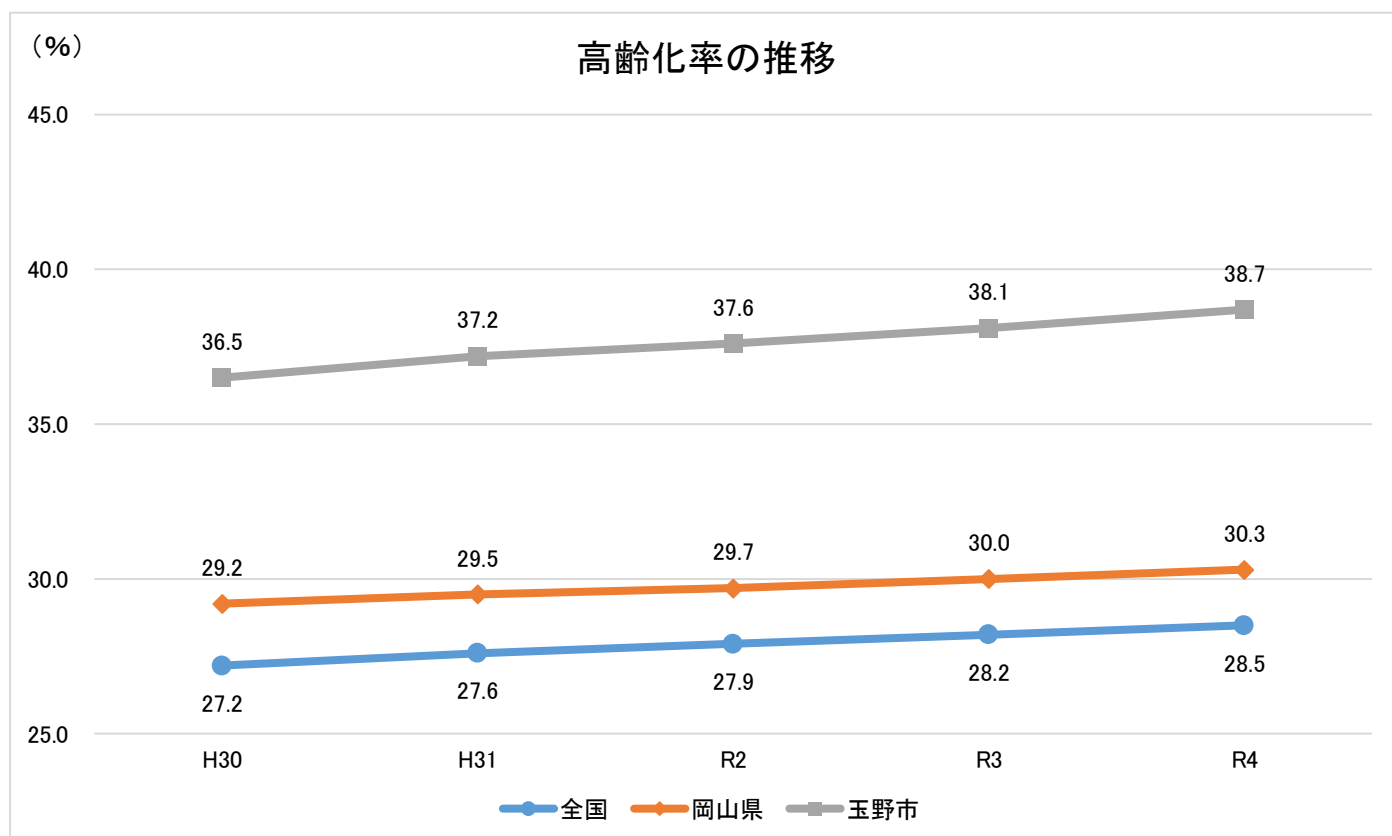
資料：国勢調査



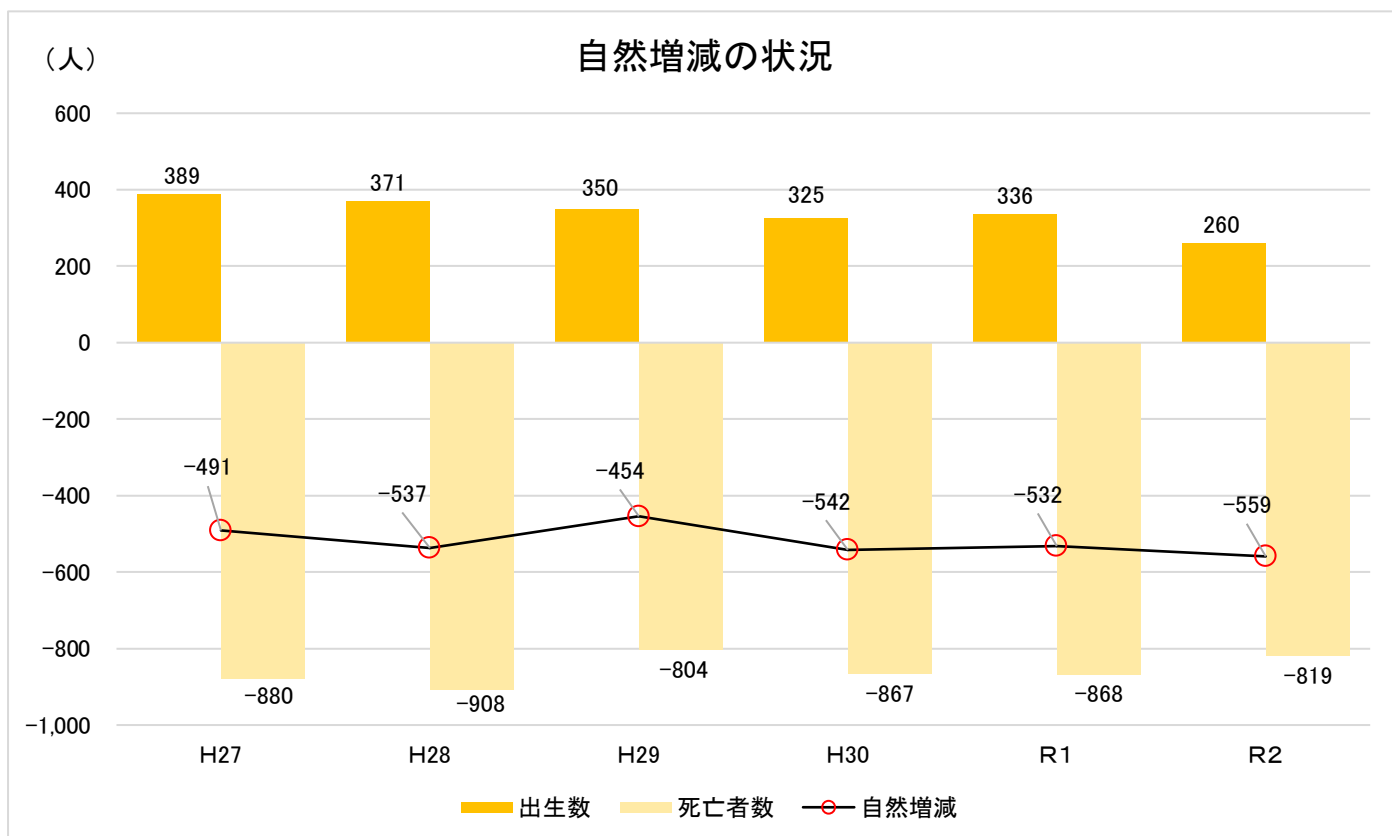
資料：住民基本台帳



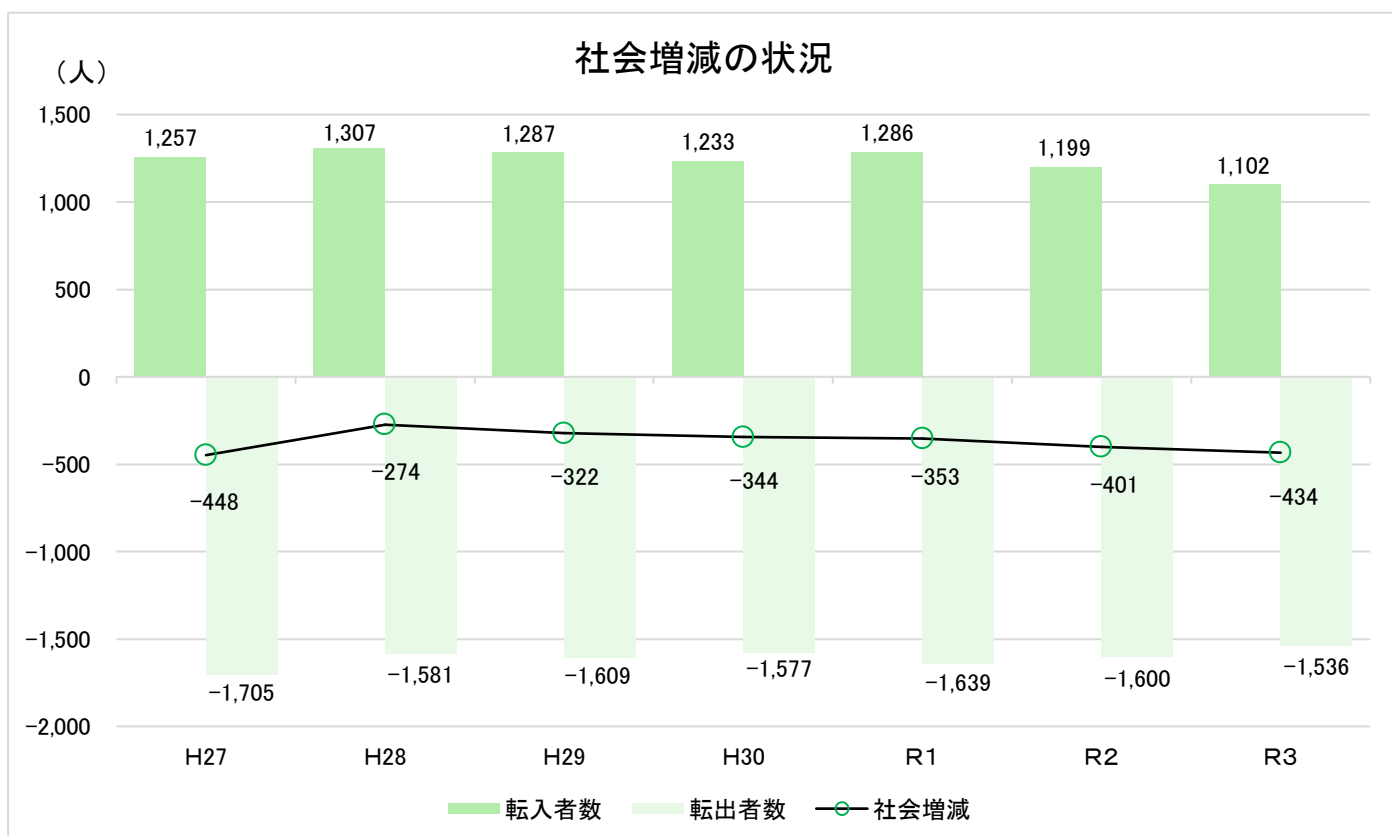
資料：国勢調査



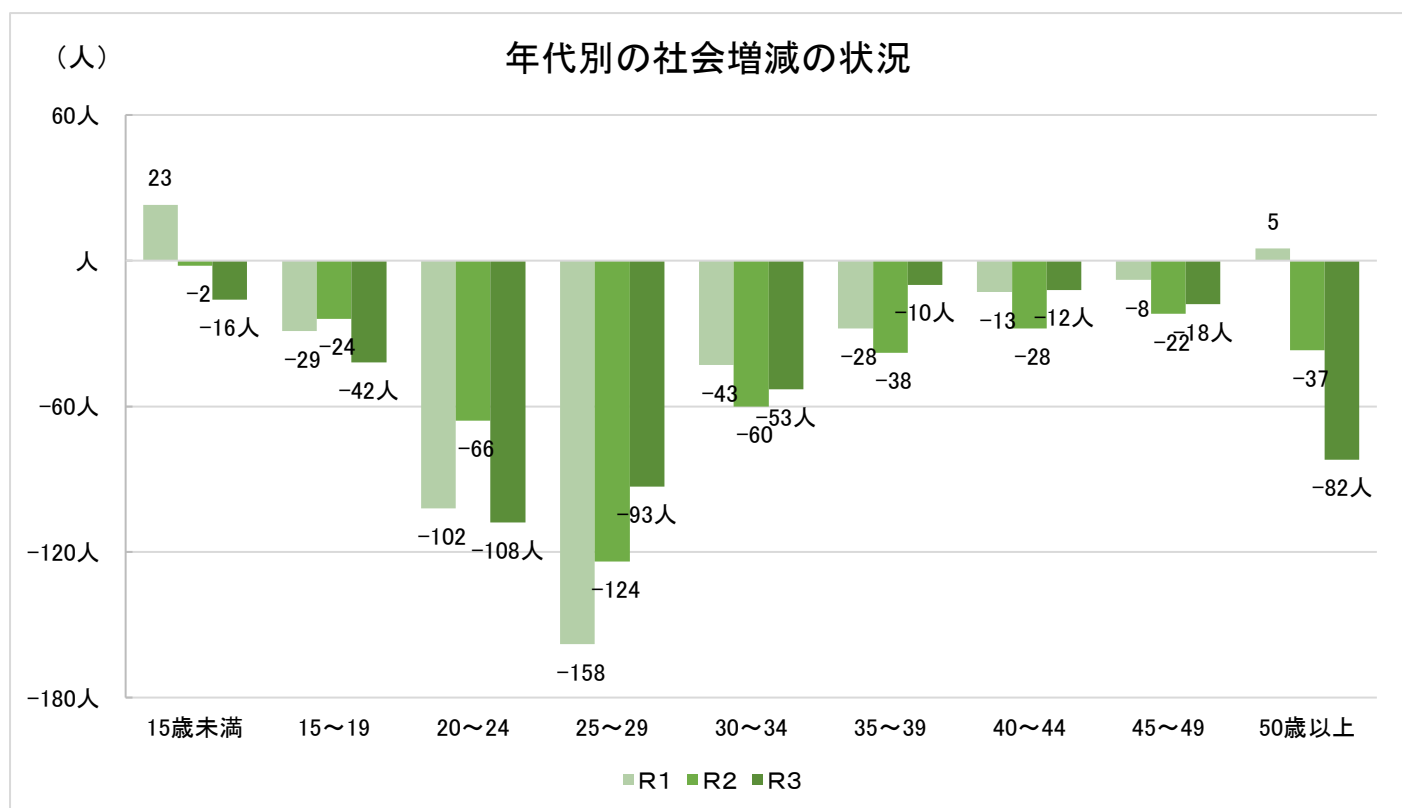
資料：住民基本台帳に基づく人口、人口動態及び世帯数に関する調査



資料：人口動態調査

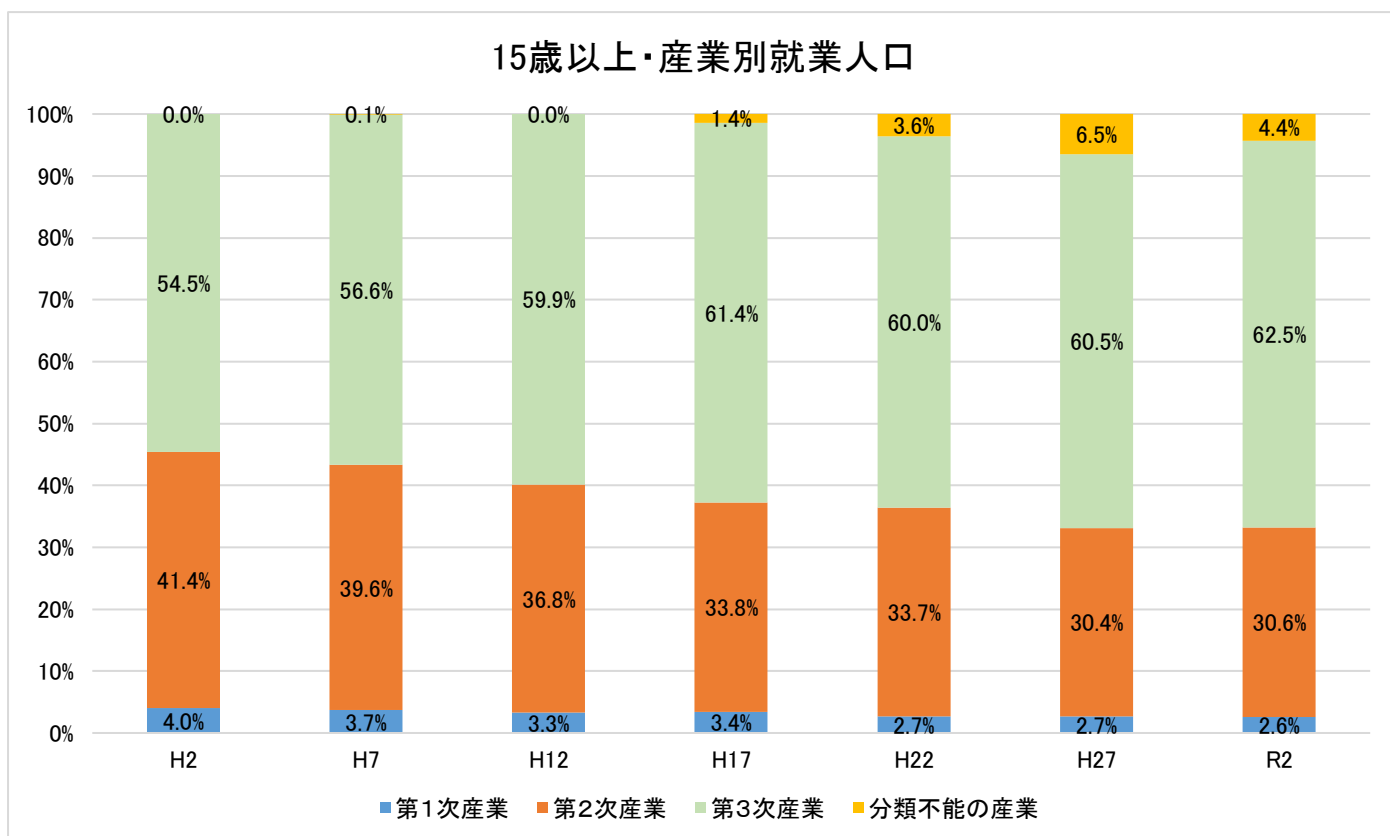


資料：住民基本台帳人口移動報告

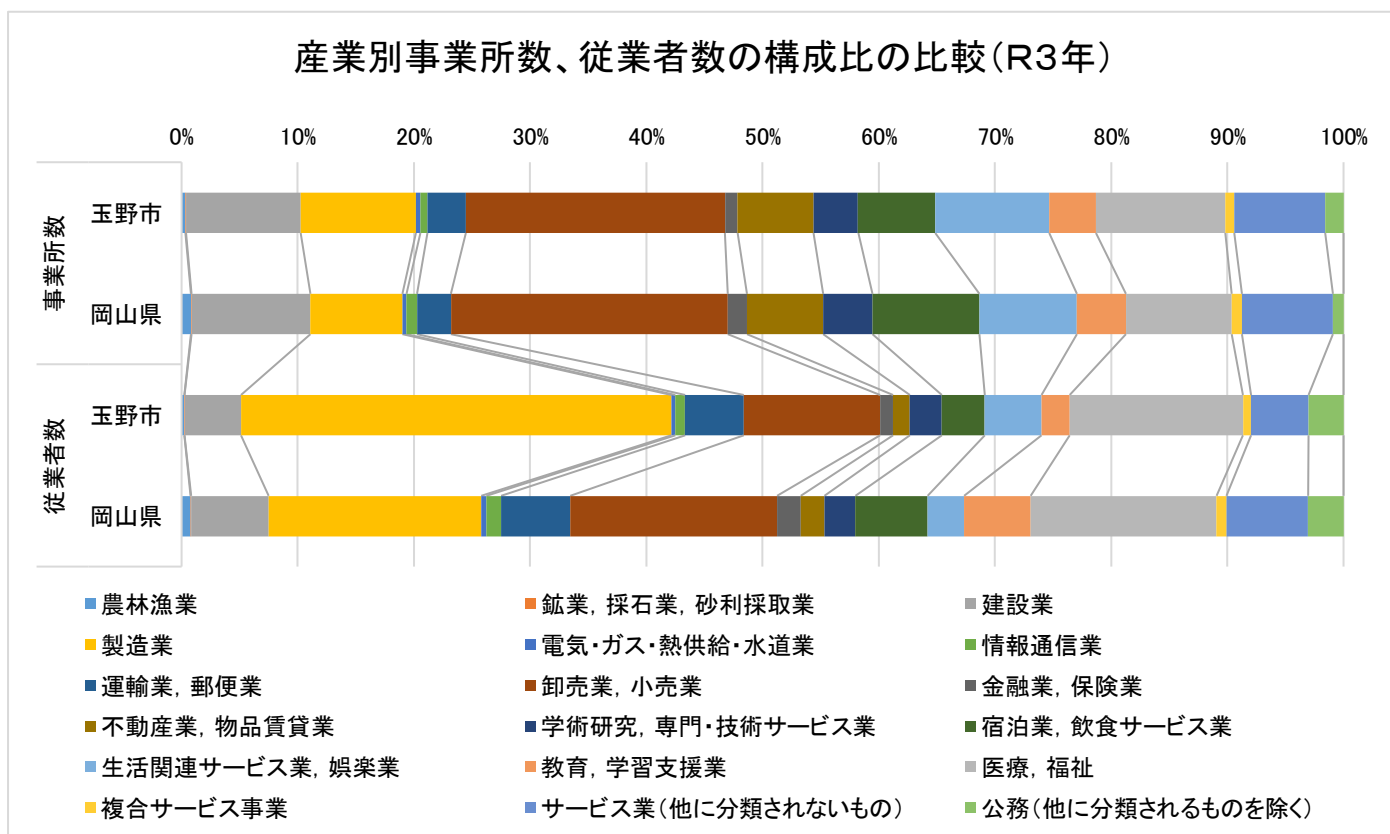


資料：住民基本台帳人口移動報告

2. 産業構造



資料：国勢調査



資料：経済センサス

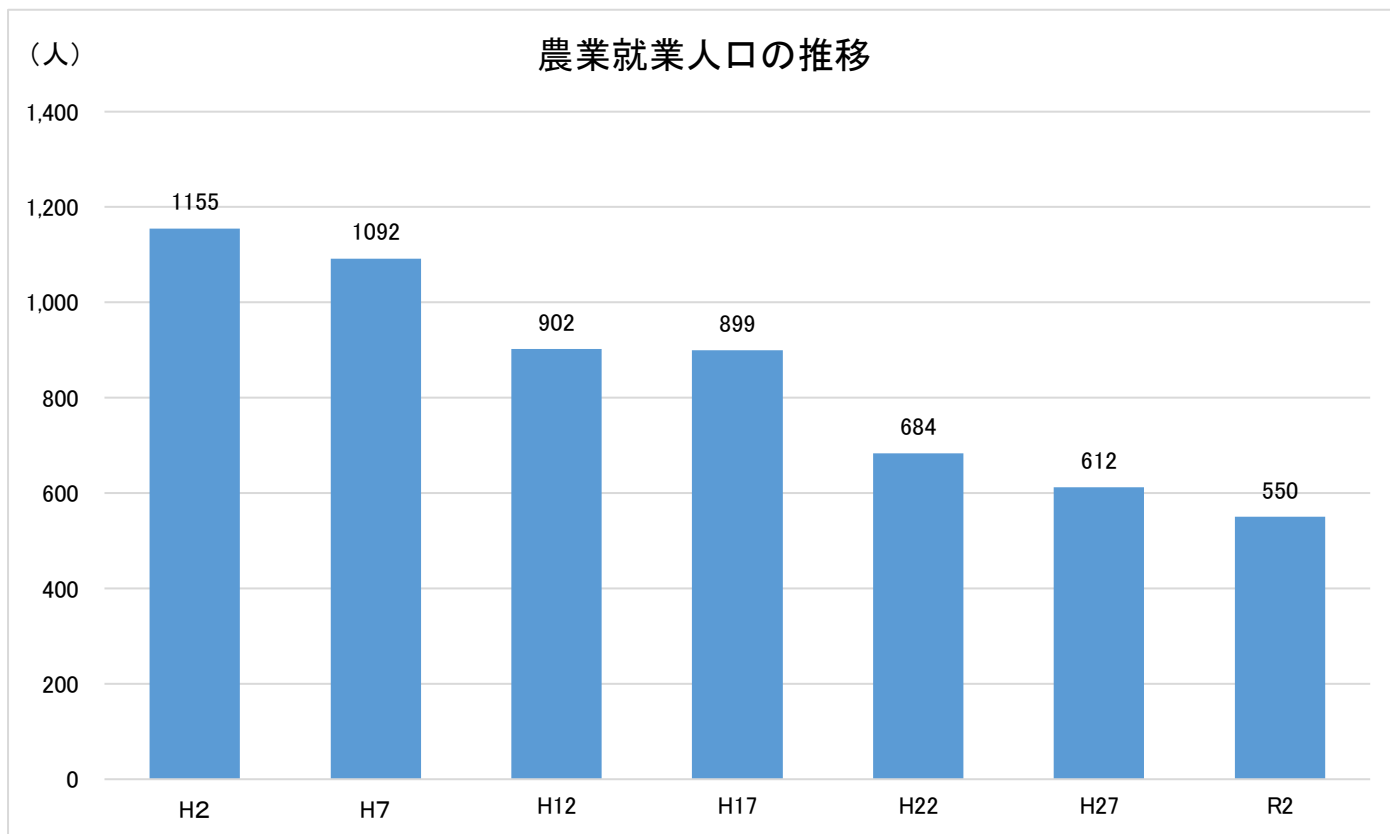
産業別従業者の特化係数(※)の比較

赤字は特化係数 1.2 以上、青字は特化係数 0.8 以下

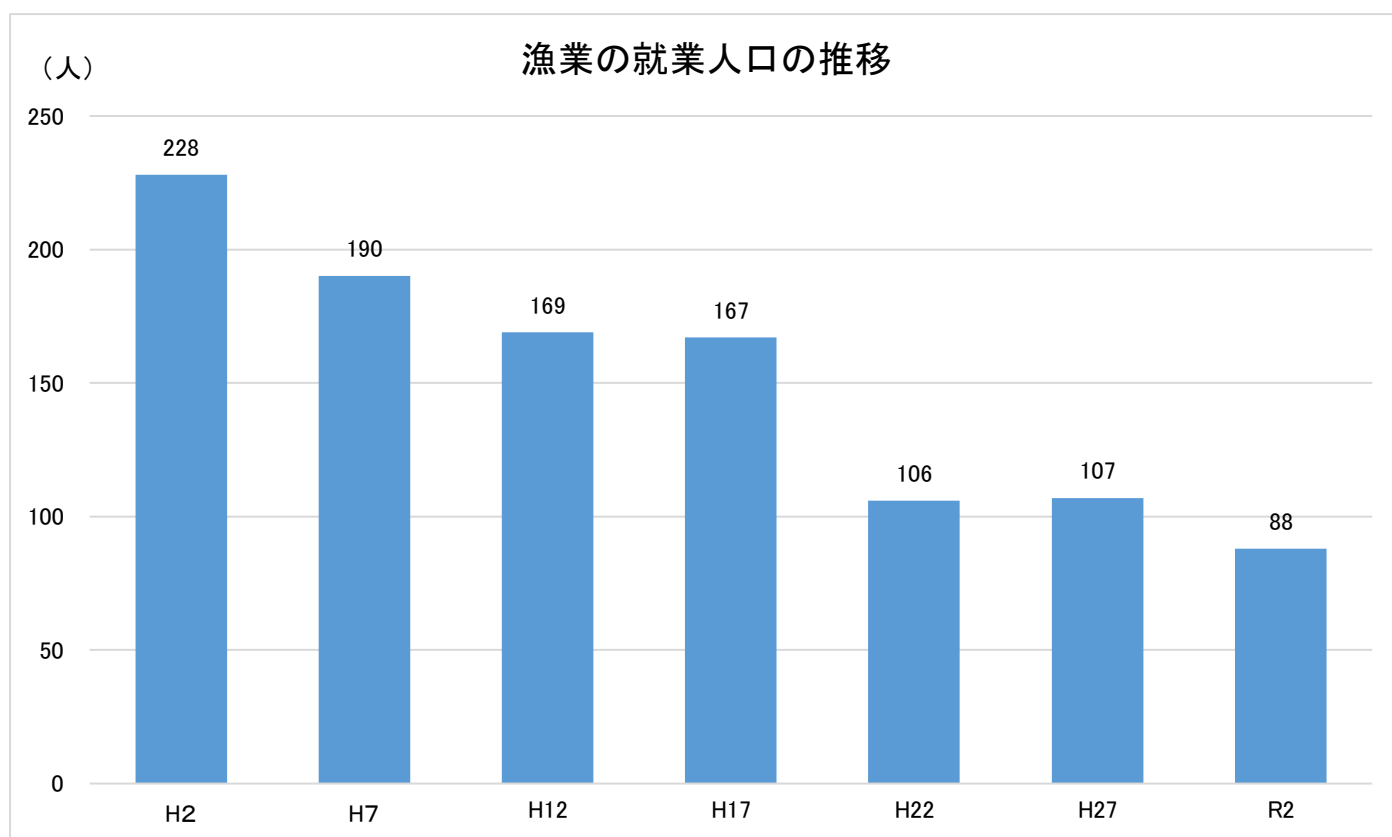
	玉野市	笠岡市	備前市	瀬戸内市	浅口市
農業、林業	0.568	1.058	0.695	1.878	0.890
漁業	2.907	4.688	11.538	11.046	3.699
鉱業、採石業、砂利採取業	0.604	2.260	2.498	0.289	0.504
建設業	0.984	0.916	0.647	0.708	0.840
製造業	1.269	1.291	1.535	1.276	1.354
電気・ガス・熱供給・水道業	0.921	1.302	0.676	0.817	0.825
情報通信業	0.838	0.582	0.419	0.601	0.691
運輸業、郵便業	1.099	1.153	1.362	1.130	1.094
卸売業、小売業	0.960	0.921	0.880	0.852	0.948
金融業、保険業	0.781	0.888	0.907	0.846	0.852
不動産業、物品賃貸業	0.719	0.602	0.365	0.425	0.452
学術研究、専門・技術サービス業	1.171	0.775	0.764	0.720	0.812
宿泊業、飲食サービス業	0.858	0.791	0.920	0.747	0.649
生活関連サービス業、娯楽業	1.306	0.928	0.797	0.682	0.919
教育、学習支援業	0.684	0.769	0.754	0.829	1.001
医療、福祉	0.919	0.962	0.856	0.967	0.932
複合サービス事業	0.841	1.144	1.089	1.146	1.303
サービス業(他に分類されないもの)	1.102	0.953	0.981	1.035	1.008
公務(他に分類されるものを除く)	0.872	0.966	0.903	0.915	0.931

※特化係数は、「各市の構成比」÷「岡山県の構成比」という算式で計算

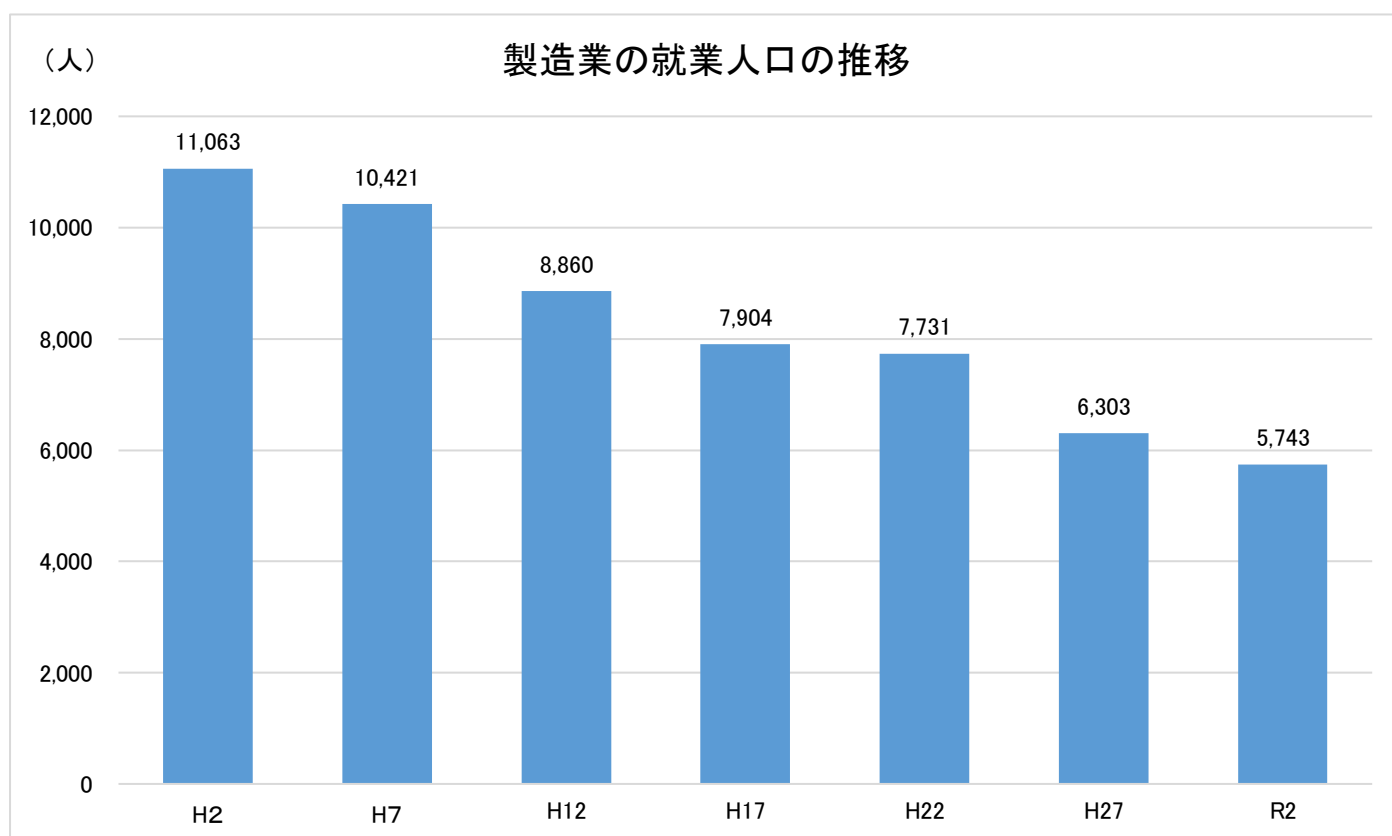
資料：令和2年国勢調査をもとに作成



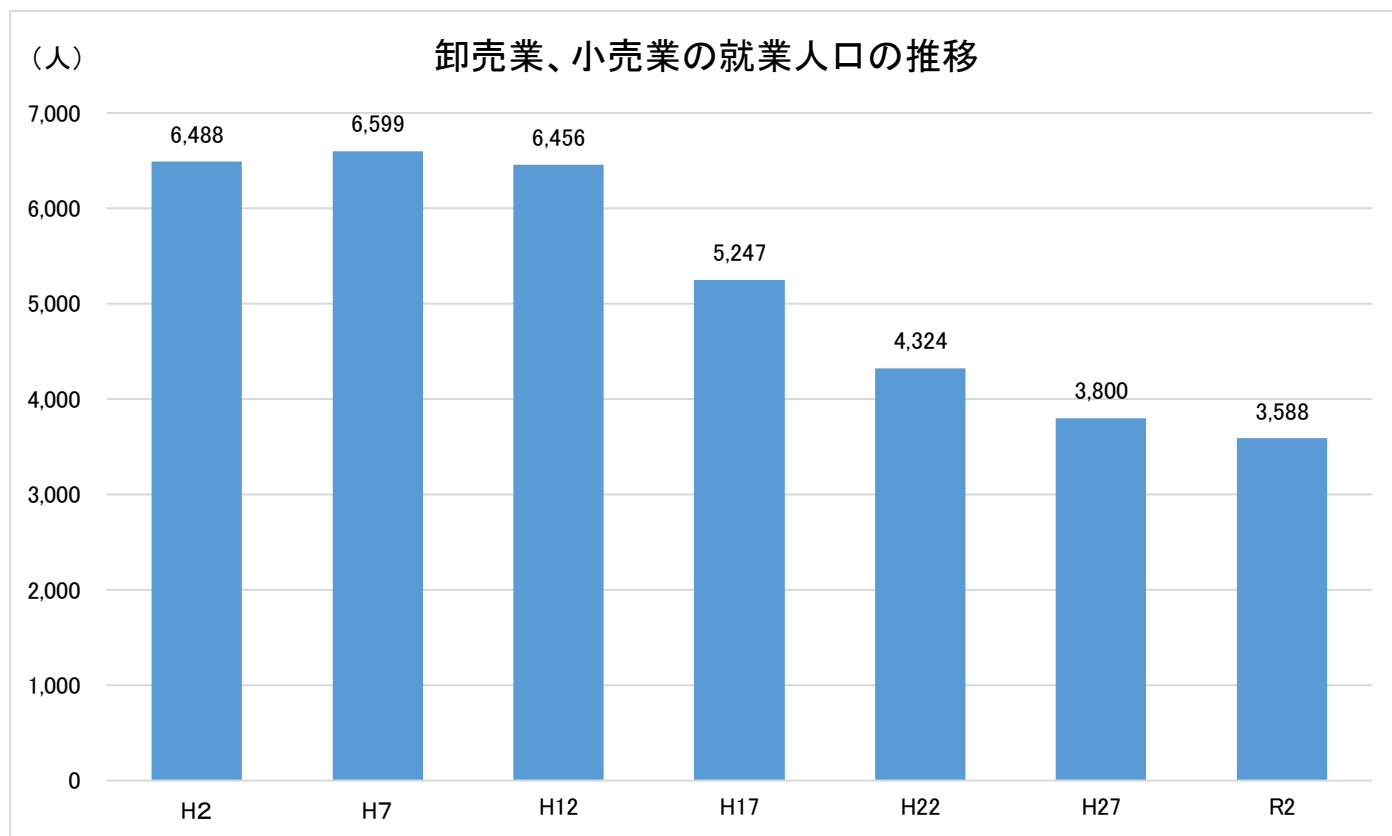
資料：国勢調査



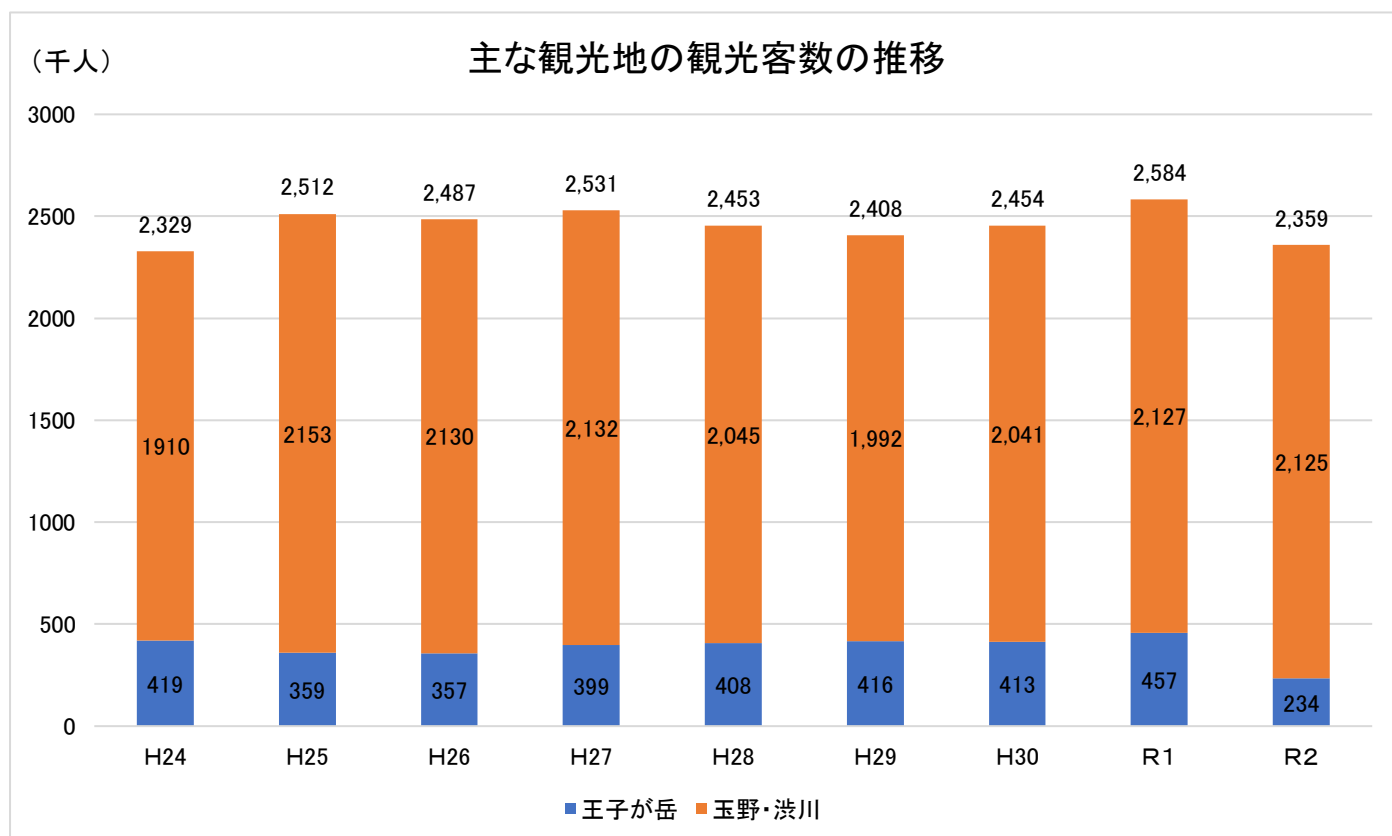
資料：国勢調査



資料：国勢調査



資料：国勢調査（H2～H12は、飲食店の就業人口を含む）



資料：平成28年岡山県観光客動態調査（H24～H26）、令和2年岡山県観光客動態調査（H27年～R2年）

3. 教育・文化

幼稚園、小学校、中学校の状況(各5月1日現在)

(単位：学級、人)

年度	幼稚園		小学校		中学校	
	学級数	園児数	学級数	児童数	学級数	生徒数
H20	30	452	150	3,335	59	1,729
H21	27	434	148	3,213	61	1,741
H22	26	401	149	3,135	60	1,672
H23	28	391	151	2,974	60	1,655
H24	26	382	146	2,848	60	1,626
H25	23	339	143	2,785	61	1,561
H26	25	342	137	2,645	61	1,558
H27	24	312	136	2,594	60	1,475
H28	21	324	135	2,507	58	1,467
H29	22	307	135	2,467	57	1,332
H30	22	294	134	2,406	55	1,269
R1	22	275	135	2,388	55	1,220
R2	21	255	135	2,348	53	1,215
R3	17	206	135	2,313	53	1,215

資料：就学前教育課、学校教育課

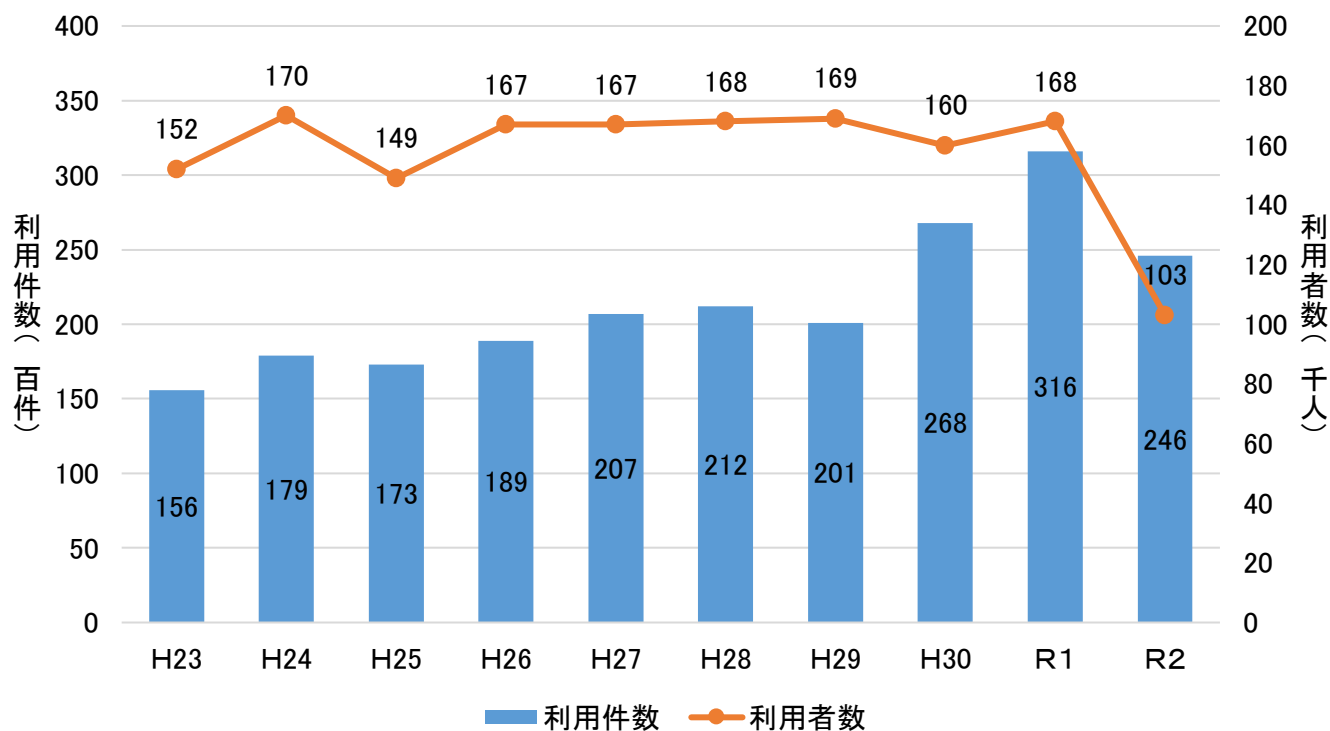
市立高等学校(各5月1日現在)

(単位：学級、人)

年度	玉野商工		玉野備南(昼間部)		玉野備南(夜間部)	
	学級数	生徒数	学級数	生徒数	学級数	生徒数
H20	12	464	4	86	4	32
H21	12	468	4	99	4	34
H22	12	469	4	101	4	39
H23	12	467	4	93	4	37
H24	12	461	4	77	4	41
H25	12	457	4	59	4	29
H26	12	461	4	49	4	29
H27	12	465	4	46	4	30
H28	12	443	4	46	4	26
H29	12	439	4	40	4	26
H30	12	420	4	48	3	14
R1	12	439	4	57	1	7
R2	12	394	4	57		
R3	12	367	4	51		

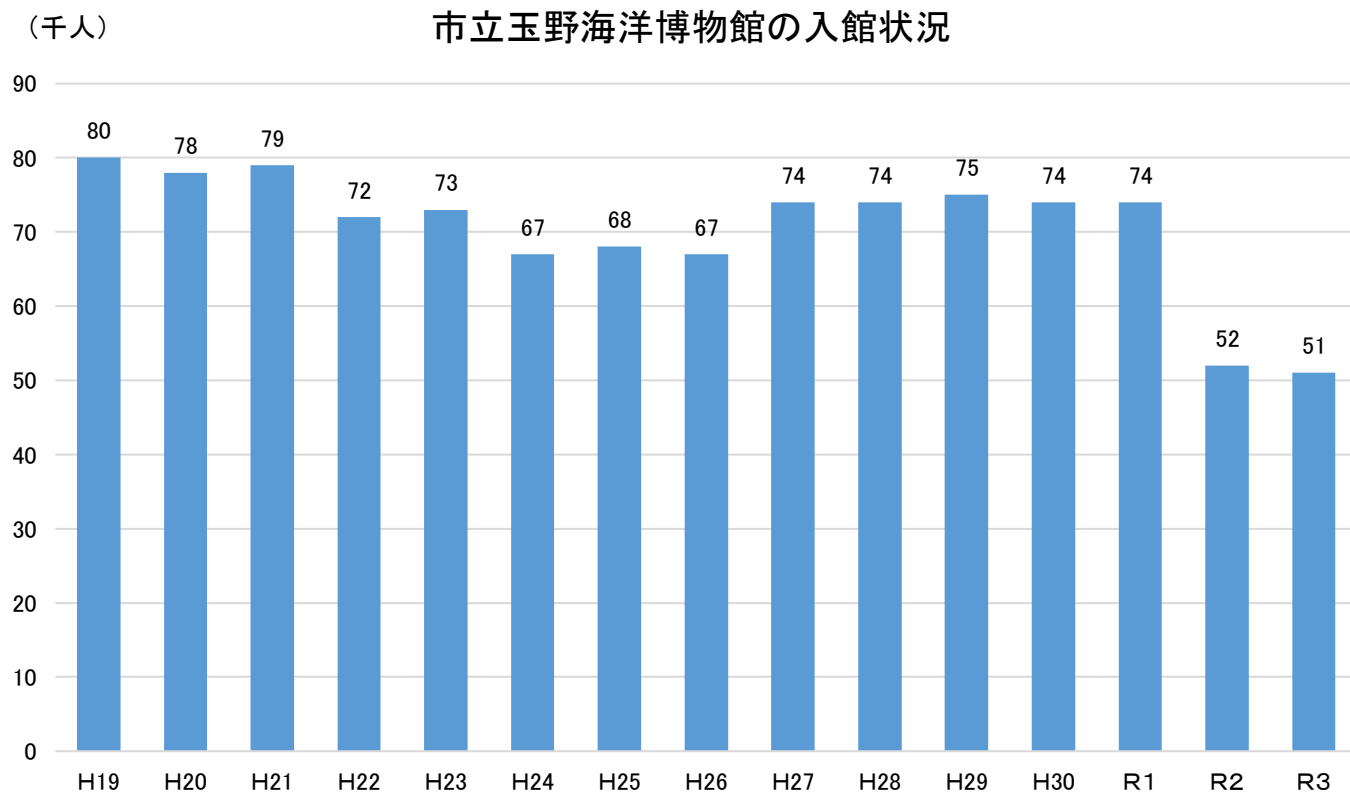
資料：学校教育課

体育施設利用状況の推移



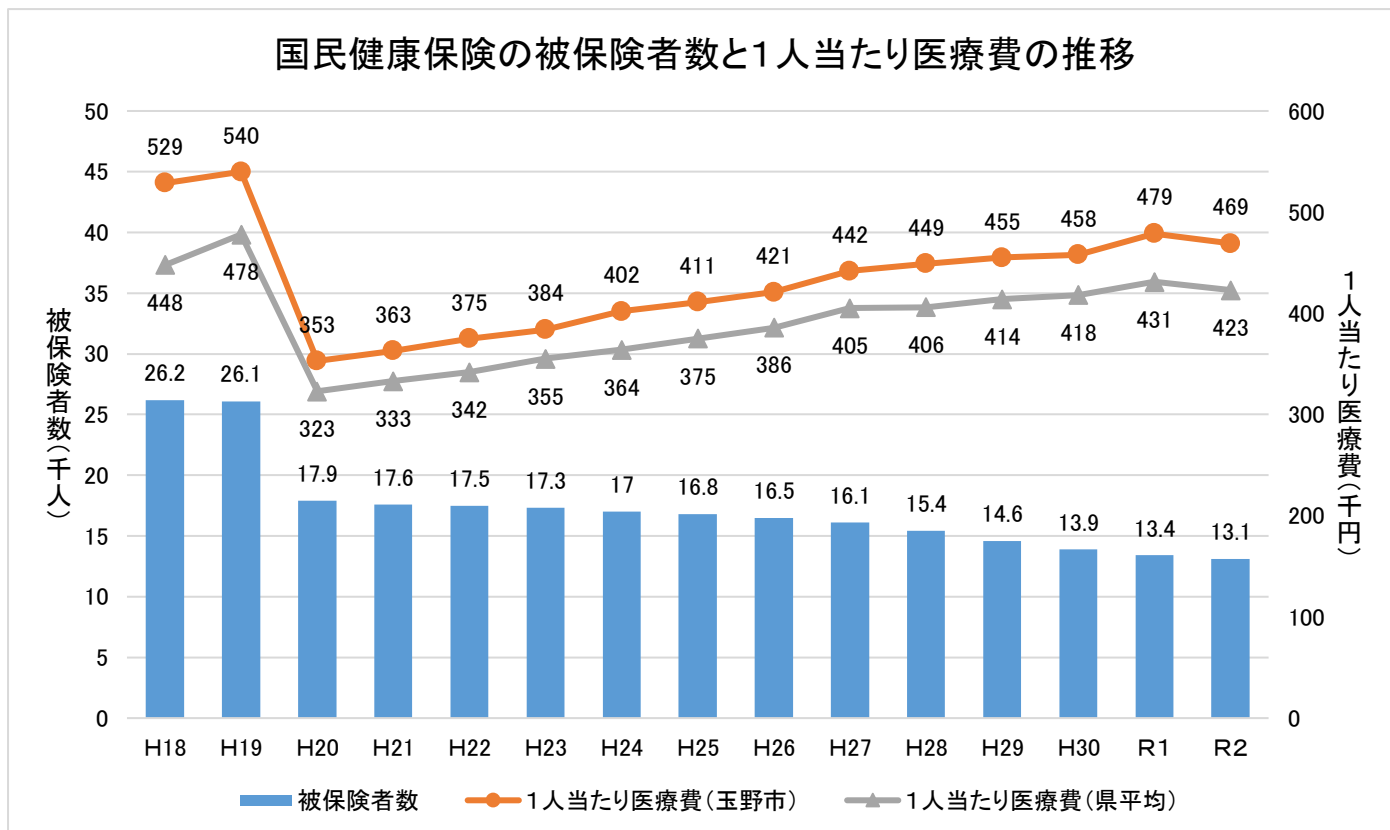
資料：社会教育課

市立玉野海洋博物館の入館状況

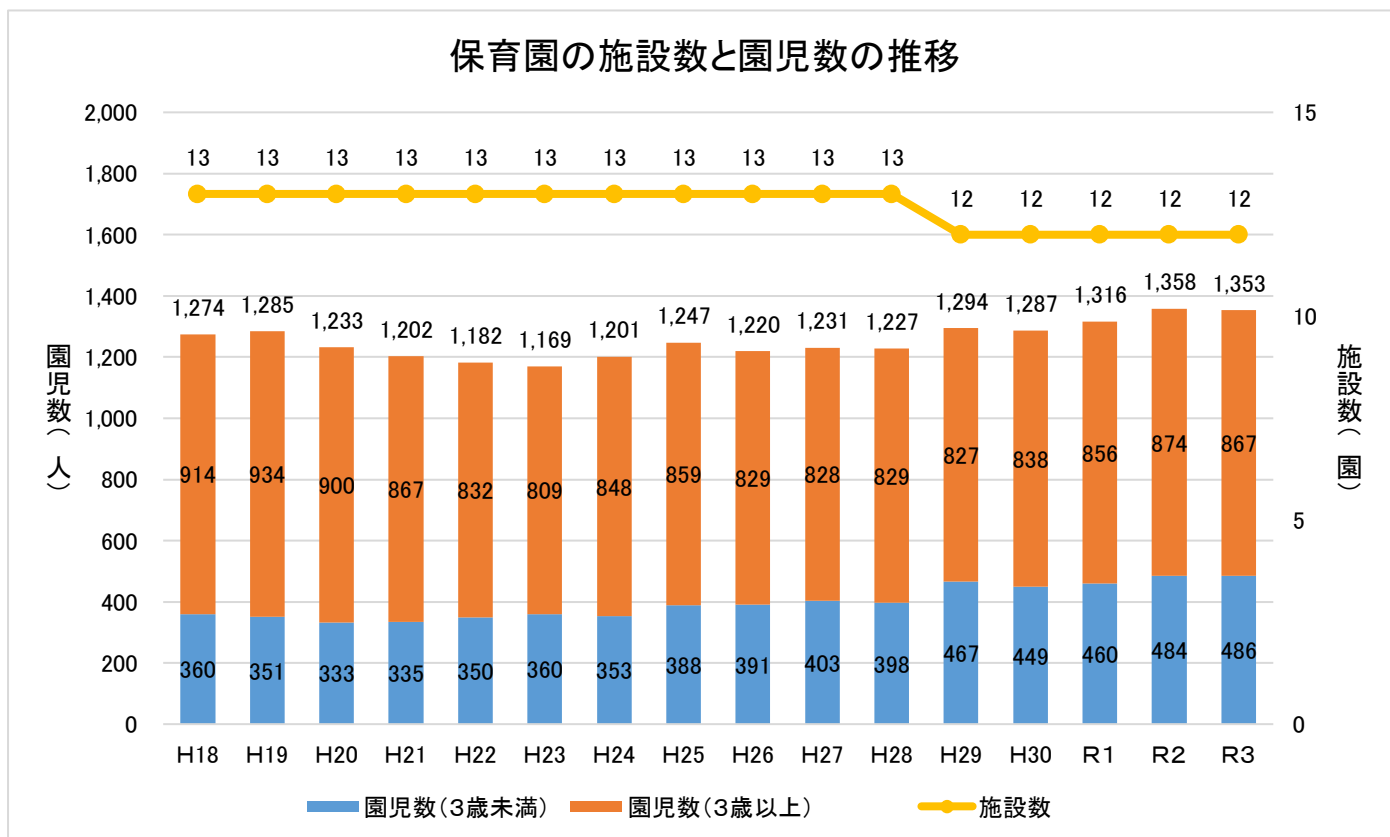


資料：市立玉野海洋博物館

4. 民生・労働

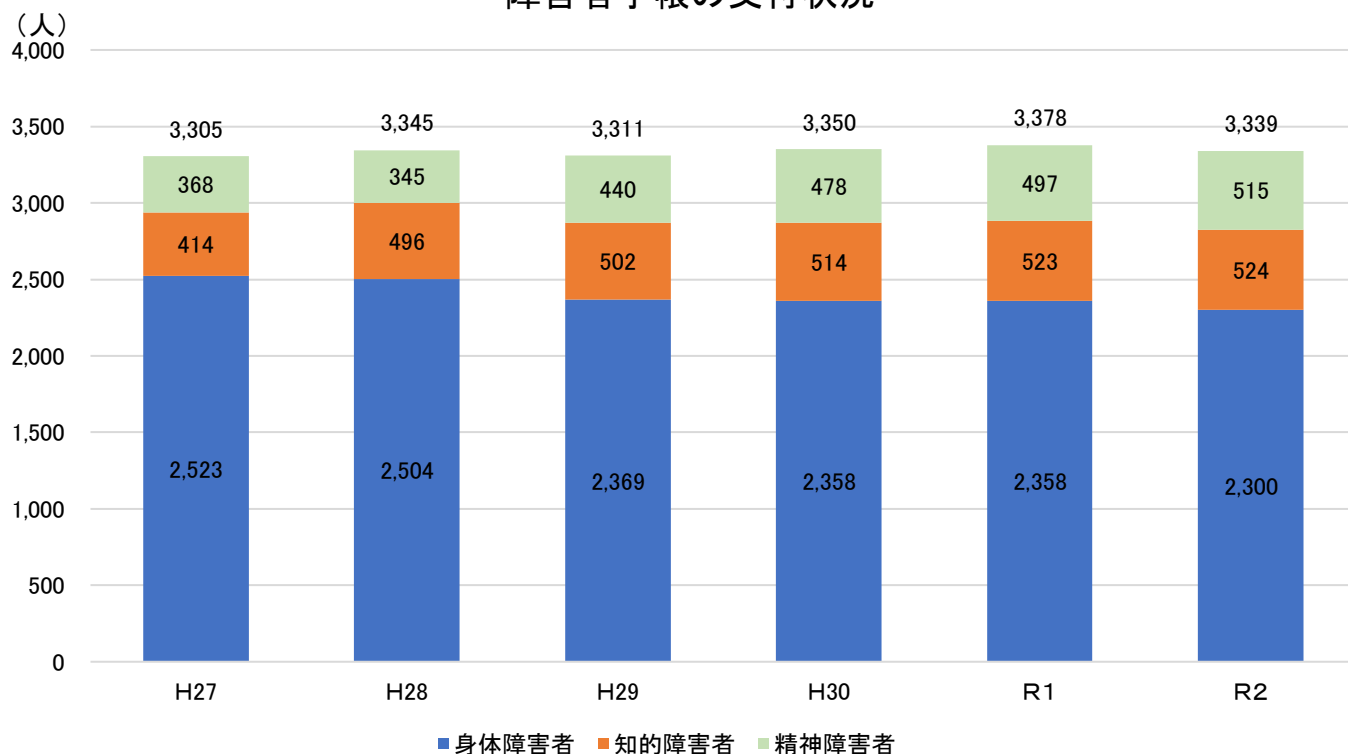


資料：国民健康保険事業状況（岡山県）



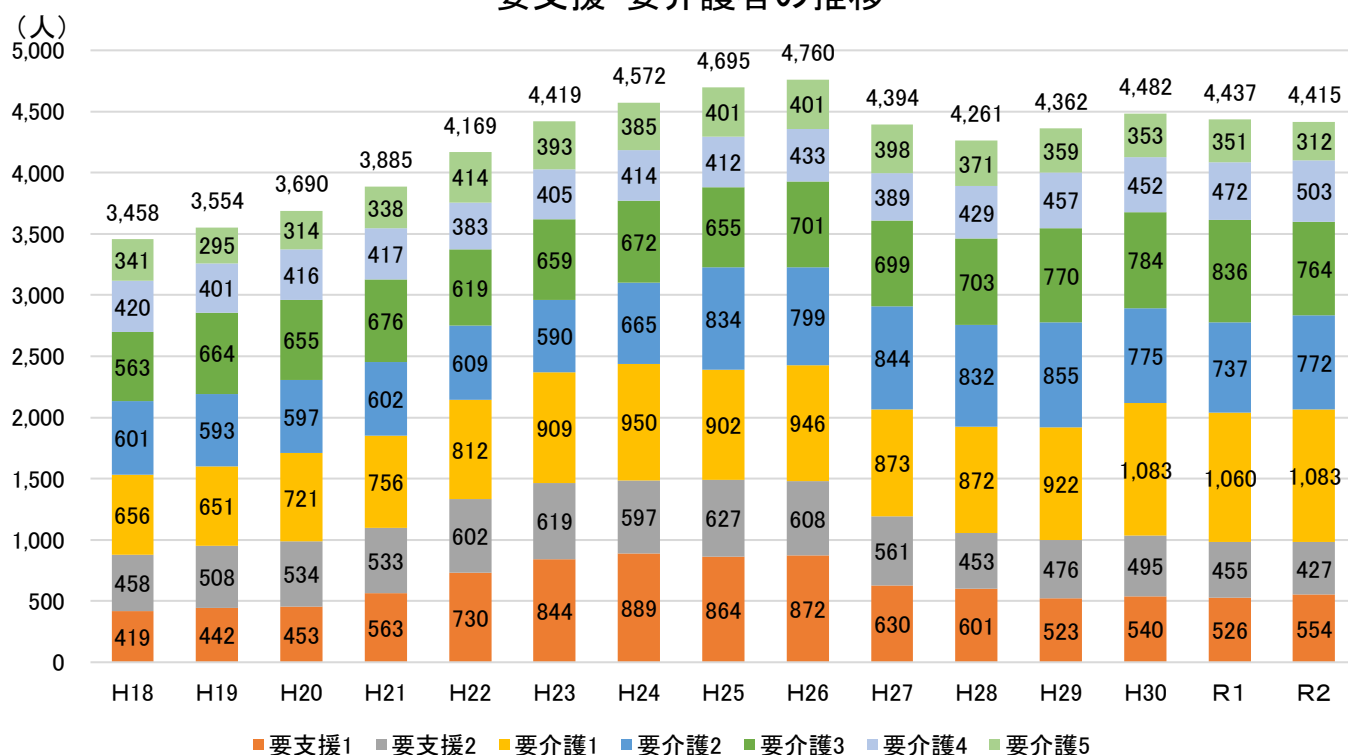
資料：就学前教育課

障害者手帳の交付状況



資料：福祉政策課

要支援・要介護者の推移



資料：長寿介護課

5. 保健・衛生

医療施設の概要(各 10 月 1 日現在)

(単位：箇所、床)

年度	病院		有床診療所		無床診療所	歯科診療所	助産所
	施設数	病床数	施設数	病床数			
H19	10	1,106	5	40	49	35	0
H20	10	1,106	4	38	51	35	0
H21	10	1,106	3	32	50	35	0
H22	10	1,101	3	32	49	34	0
H23	10	1,101	3	32	48	36	0
H24	10	1,083	3	32	50	36	0
H25	10	1,081	3	32	50	36	0
H26	10	1,081	3	32	50	36	0
H27	10	1,081	3	32	50	35	0
H28	10	1,055	3	32	49	36	0
H29	8	939	3	32	49	37	0
H30	8	939	3	32	49	36	0
R1	7	751	3	32	47	36	0

資料：健康増進課

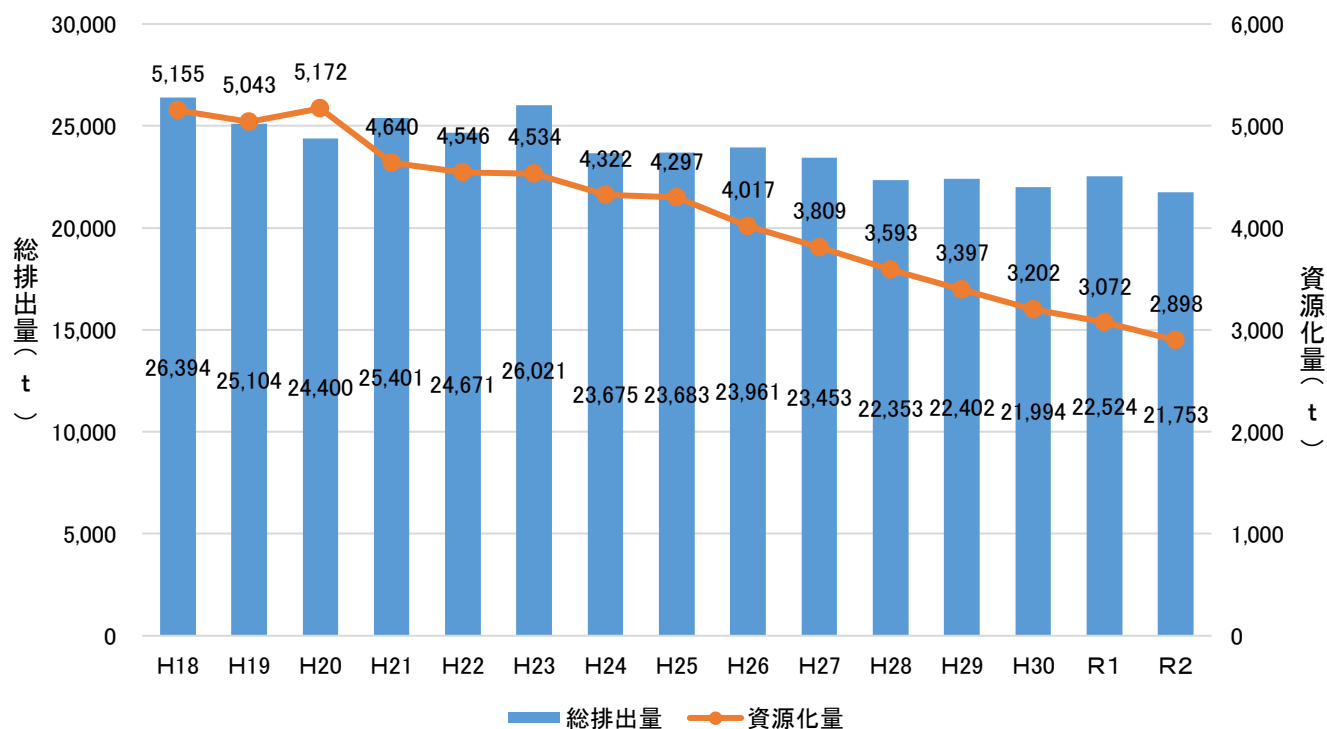
県内各市の各種健康診査の受診率(令和元年度)

(単位：％、位)

	胃がん		肺がん		大腸がん		乳がん		子宮頸がん	
	受診率	順位	受診率	順位	受診率	順位	受診率	順位	受診率	順位
岡山市	6.5	8	7.2	11	6.0	11	17.5	8	11.2	13
倉敷市	6.4	9	6.4	14	6.2	10	21.2	4	17.4	4
津山市	6.7	6	6.8	12	6.6	9	13.7	13	13.4	9
玉野市	7.0	4	8.7	3	6.7	8	17.3	9	10.8	15
笠岡市	6.2	10	8.6	4	5.3	14	12.8	14	13.1	10
井原市	12.7	2	7.6	7	6.9	7	12.8	14	12.0	11
総社市	5.7	13	5.2	15	6.0	11	14.5	12	11.0	14
高梁市	6.8	5	6.6	13	7.6	4	17.9	7	14.1	8
新見市	7.1	3	7.5	10	7.4	6	23.9	3	14.6	7
備前市	6.2	10	8.1	6	7.6	4	15.8	11	12.0	11
瀬戸内市	6.7	6	7.6	7	8.2	2	24.3	2	20.7	1
赤磐市	6.2	10	9.1	2	7.7	3	17.2	10	15.1	6
真庭市	0.4	15	7.6	7	5.8	13	19.3	5	19.0	2
美作市	12.9	1	14.6	1	15.4	1	24.9	1	17.9	3
浅口市	4.0	14	8.5	5	4.4	15	18.3	6	17.3	5
岡山県	6.8		7.4		6.7		18.6		14.1	
全 国	7.8		6.8		7.7		17.0		15.7	

資料：厚生労働省 地域保健・健康増進事業報告（健康増進編）

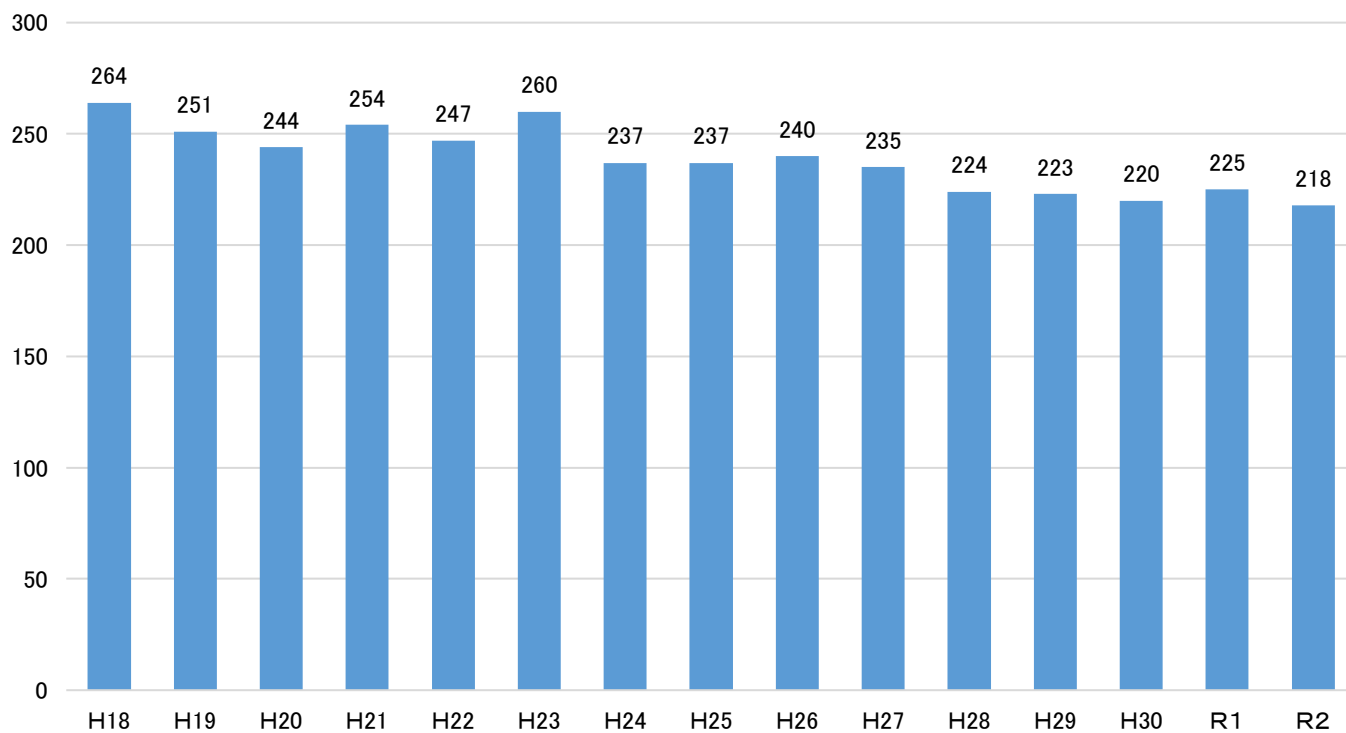
ごみ排出量と資源化量の推移



資料：環境保全課

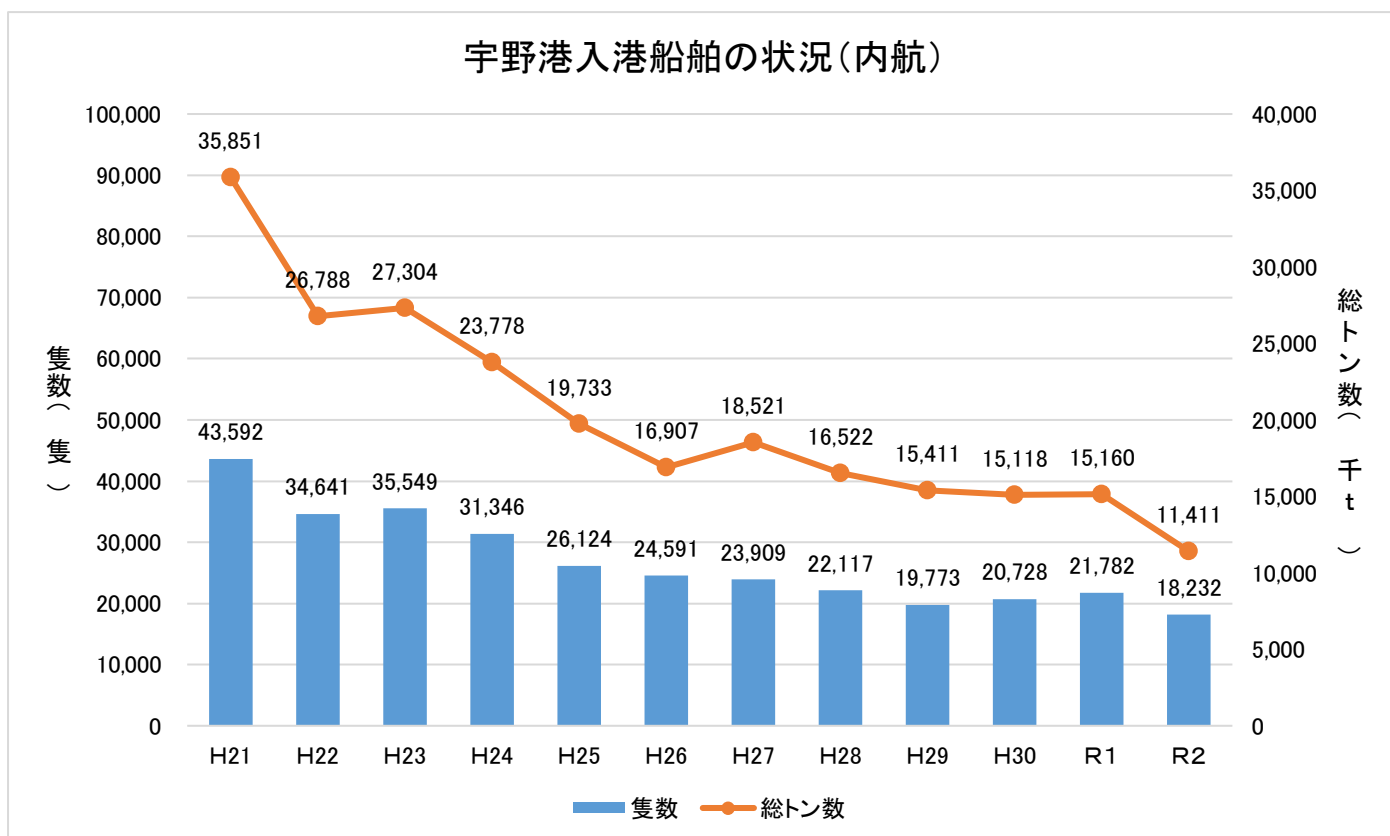
(百t)

ごみ処理量の推移

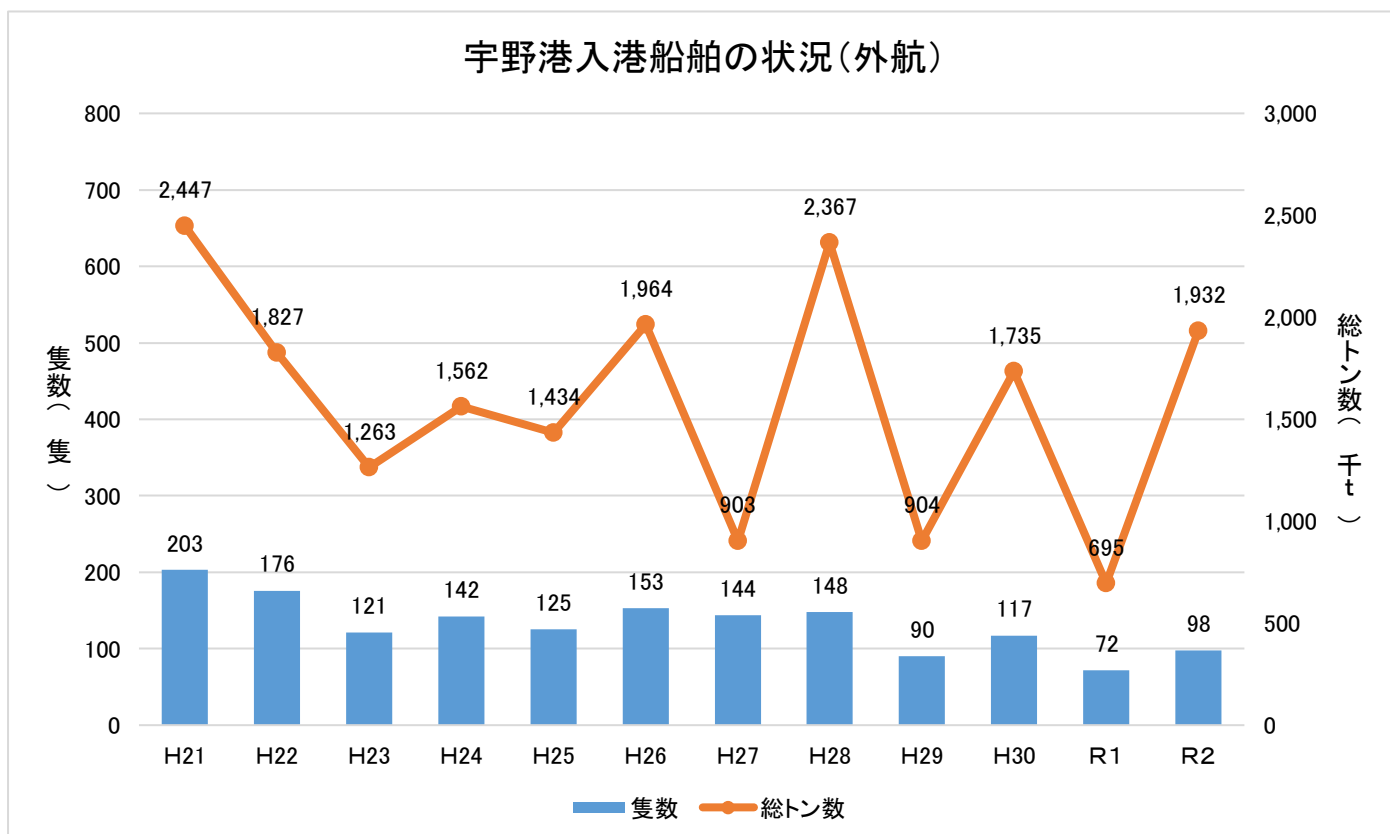


資料：環境保全課

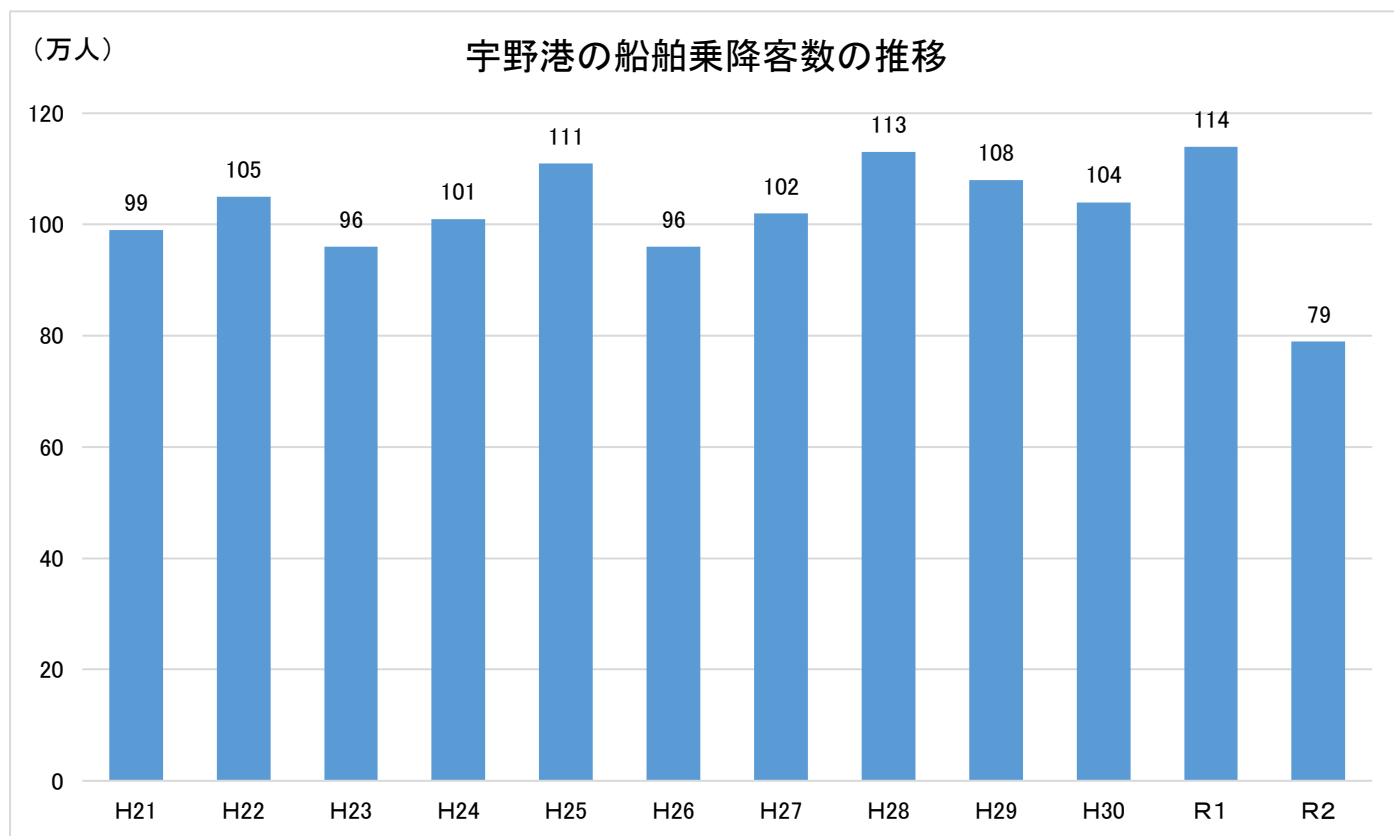
6. 運輸・交通・消防



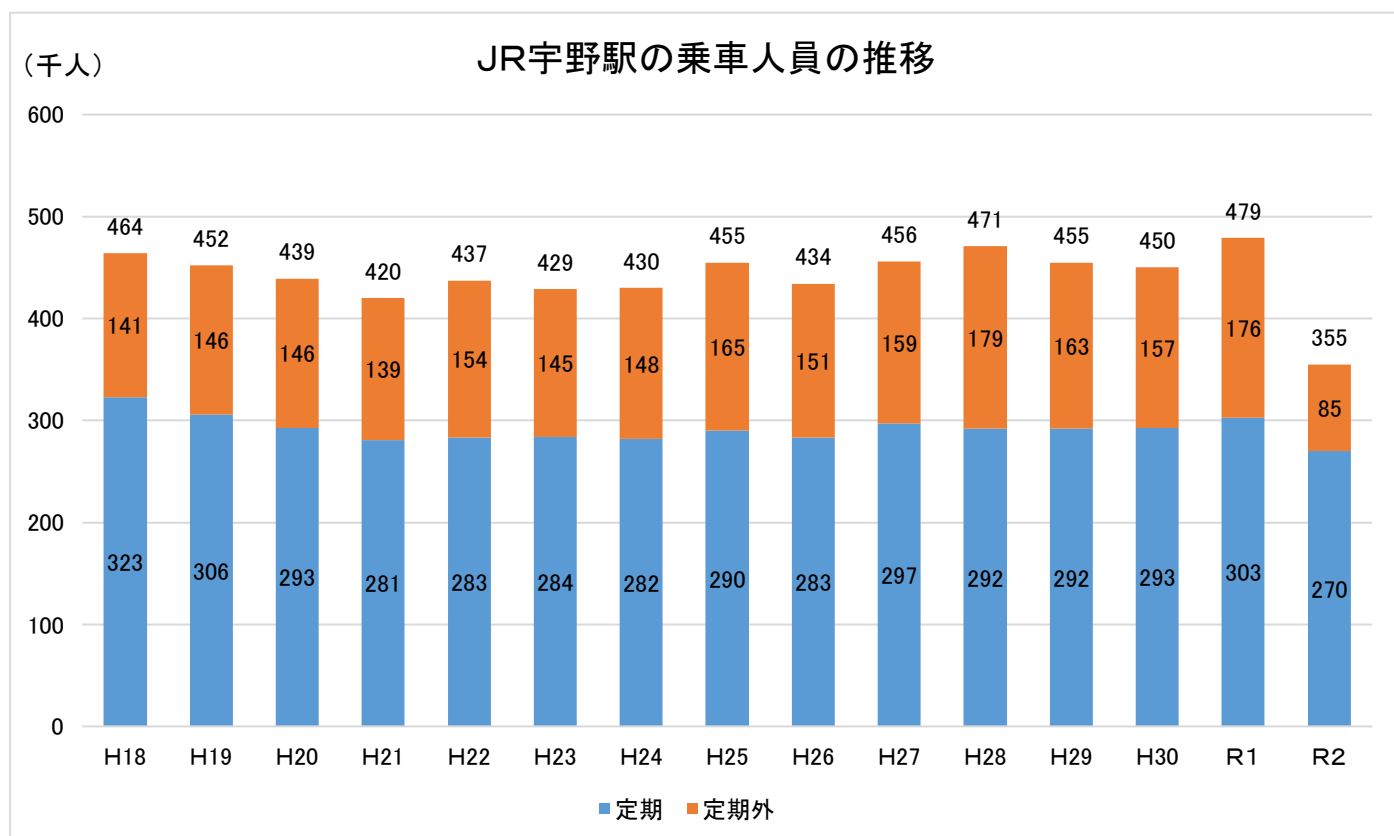
資料：港湾統計調査



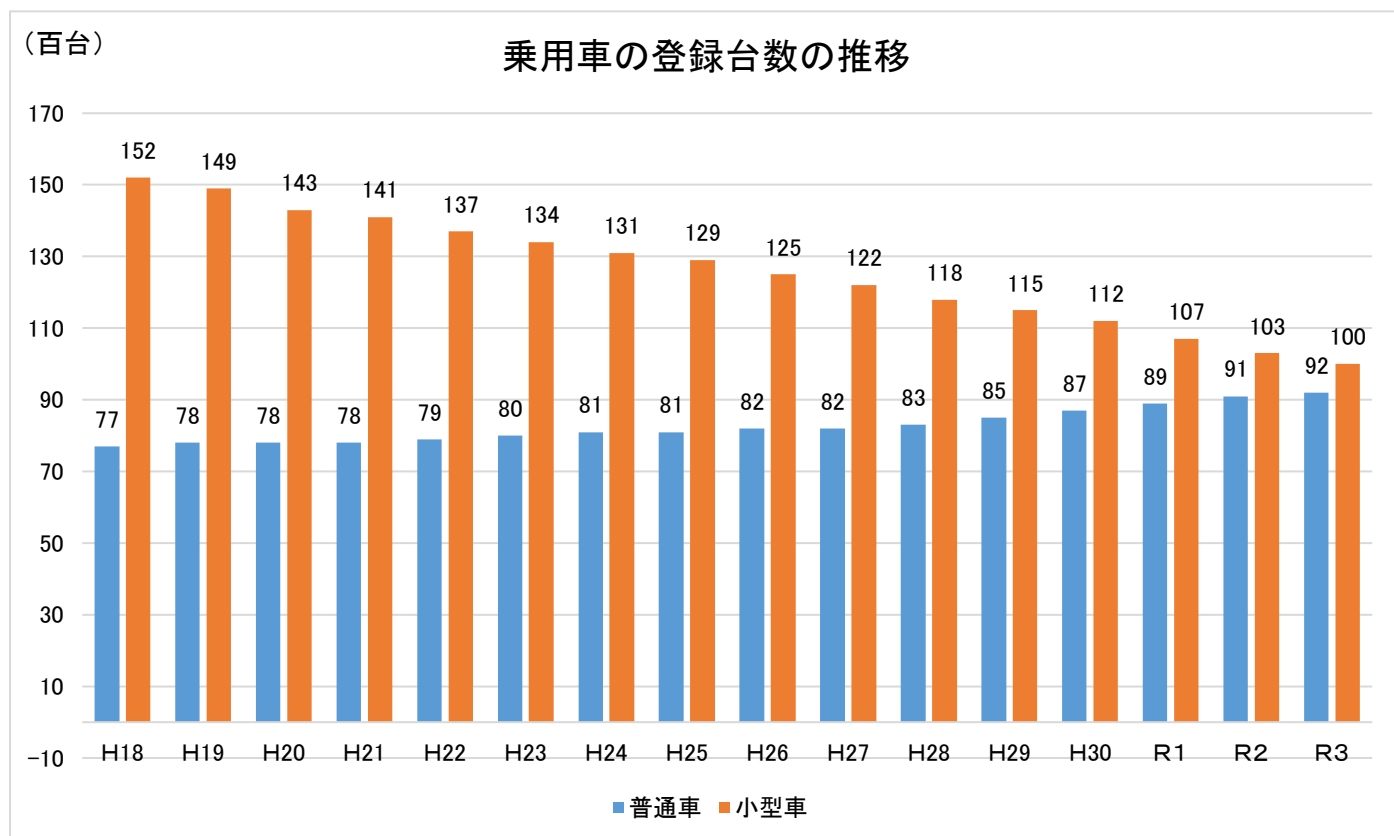
資料：港湾統計調査



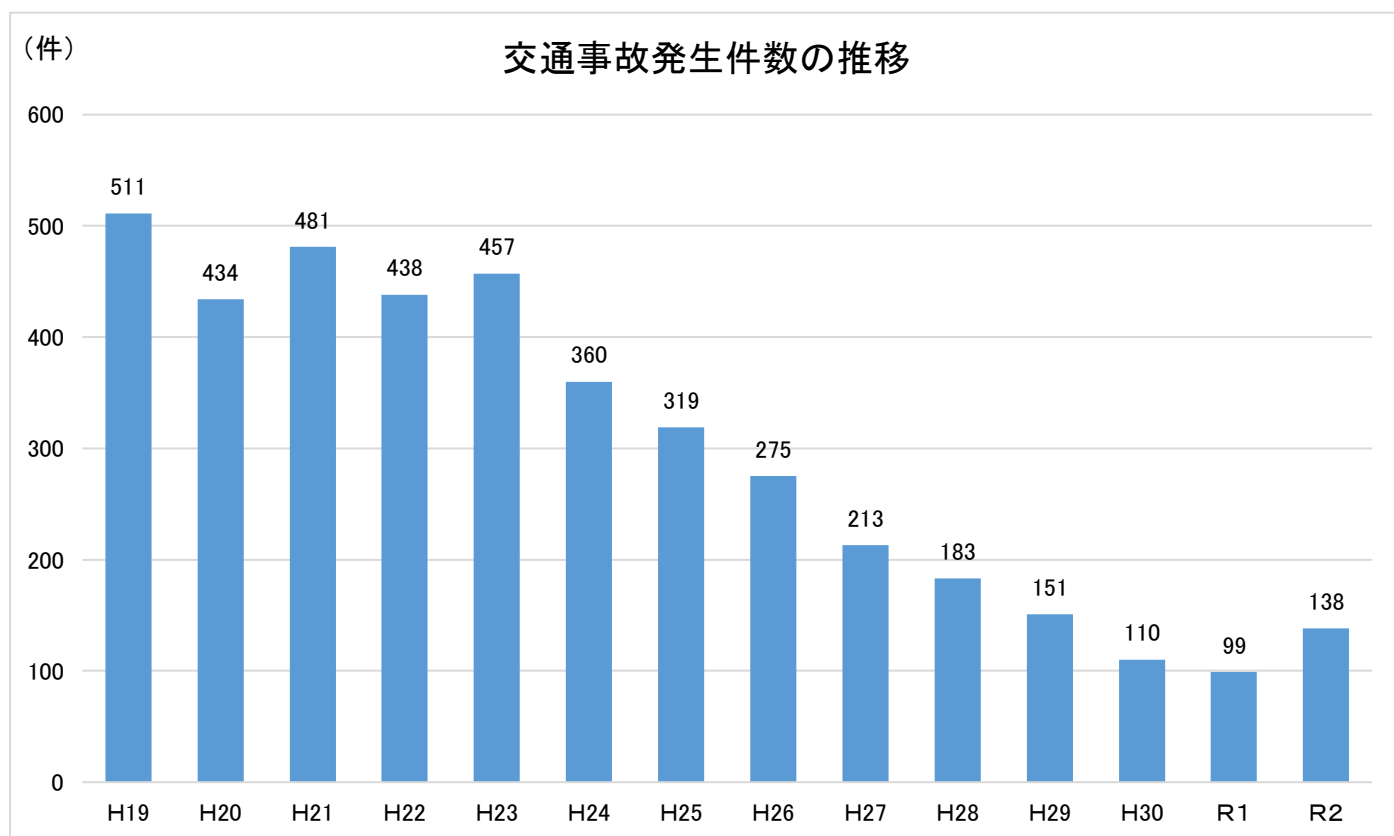
資料：港湾統計調査



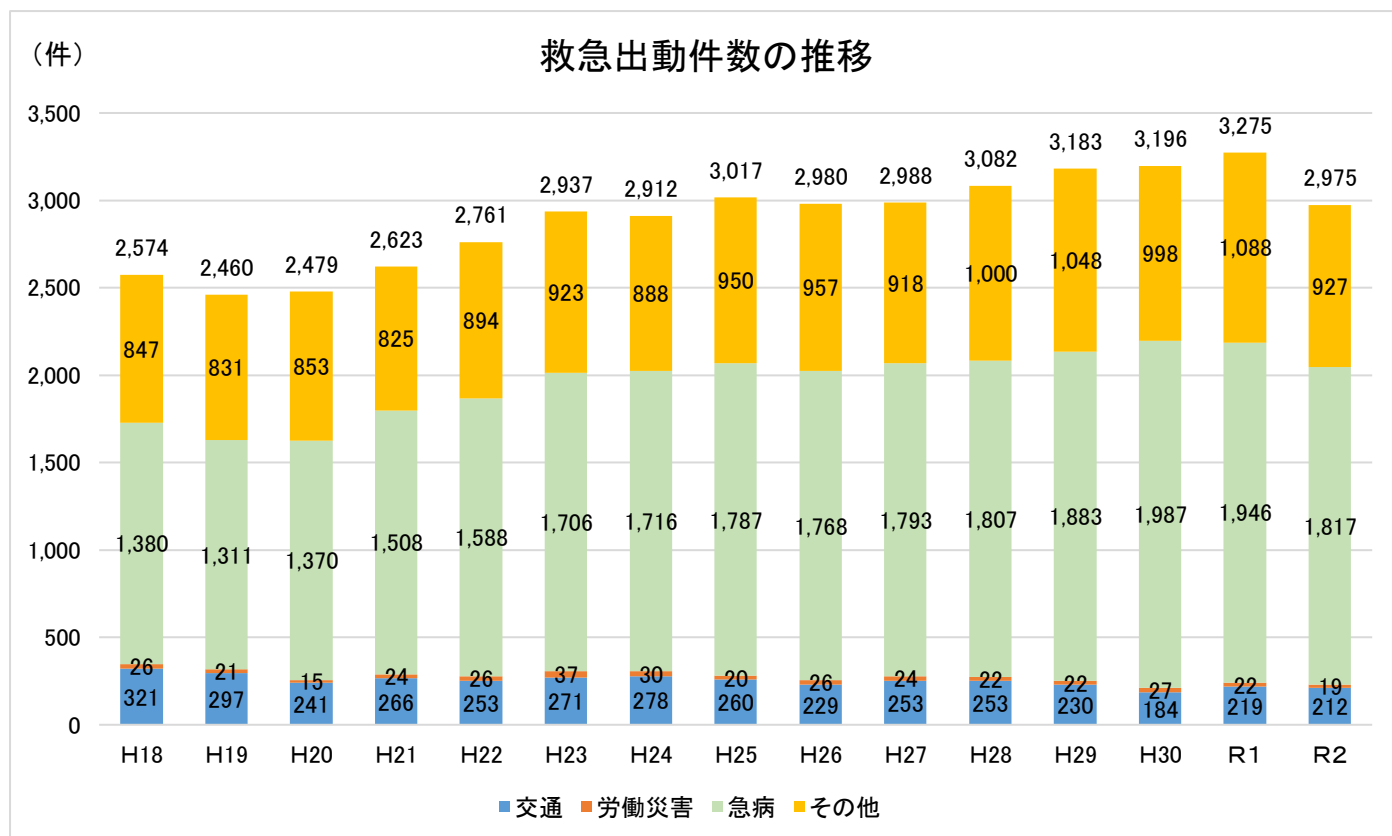
資料：西日本旅客鉄道(株)岡山支社企画課



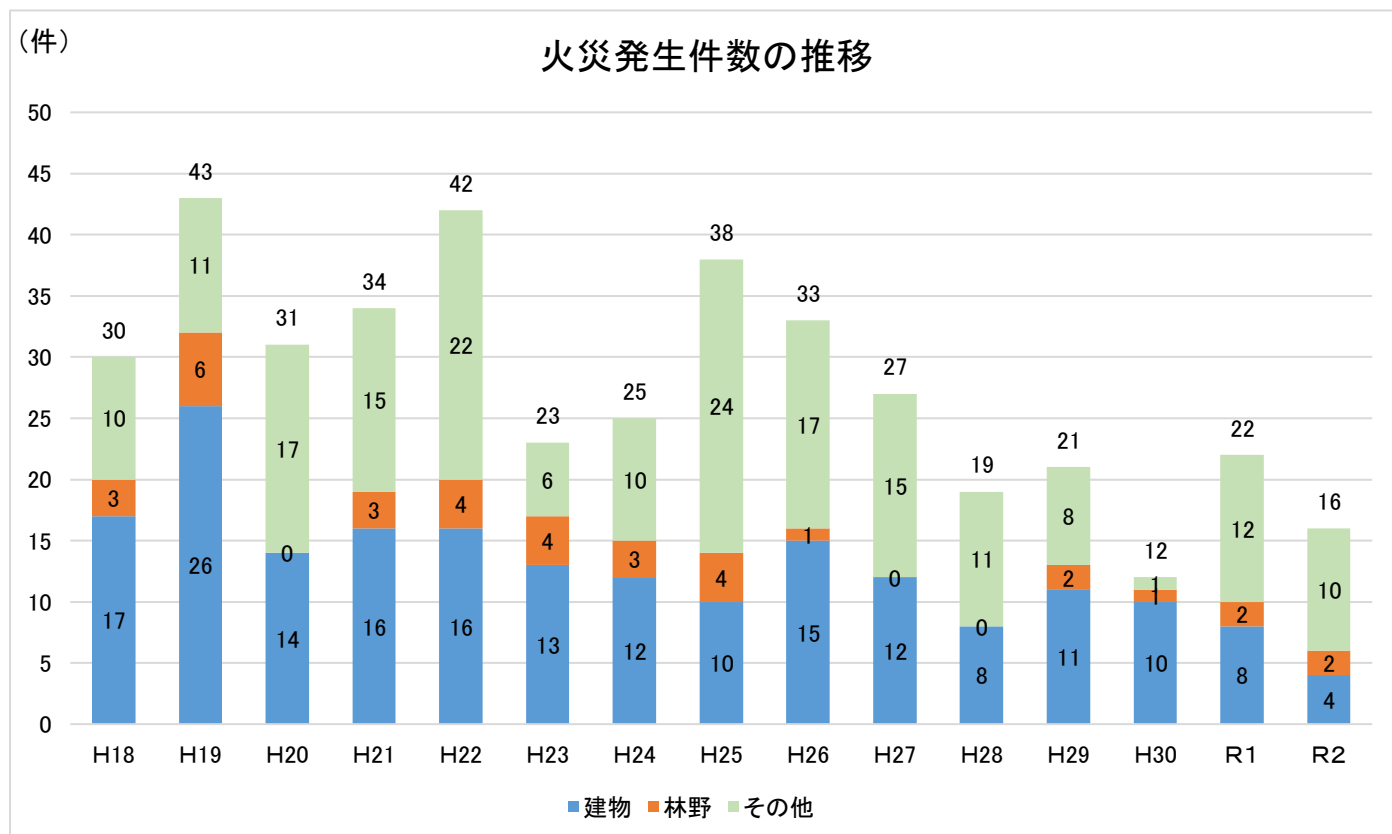
資料：岡山運輸支局



資料：公共施設交通政策課

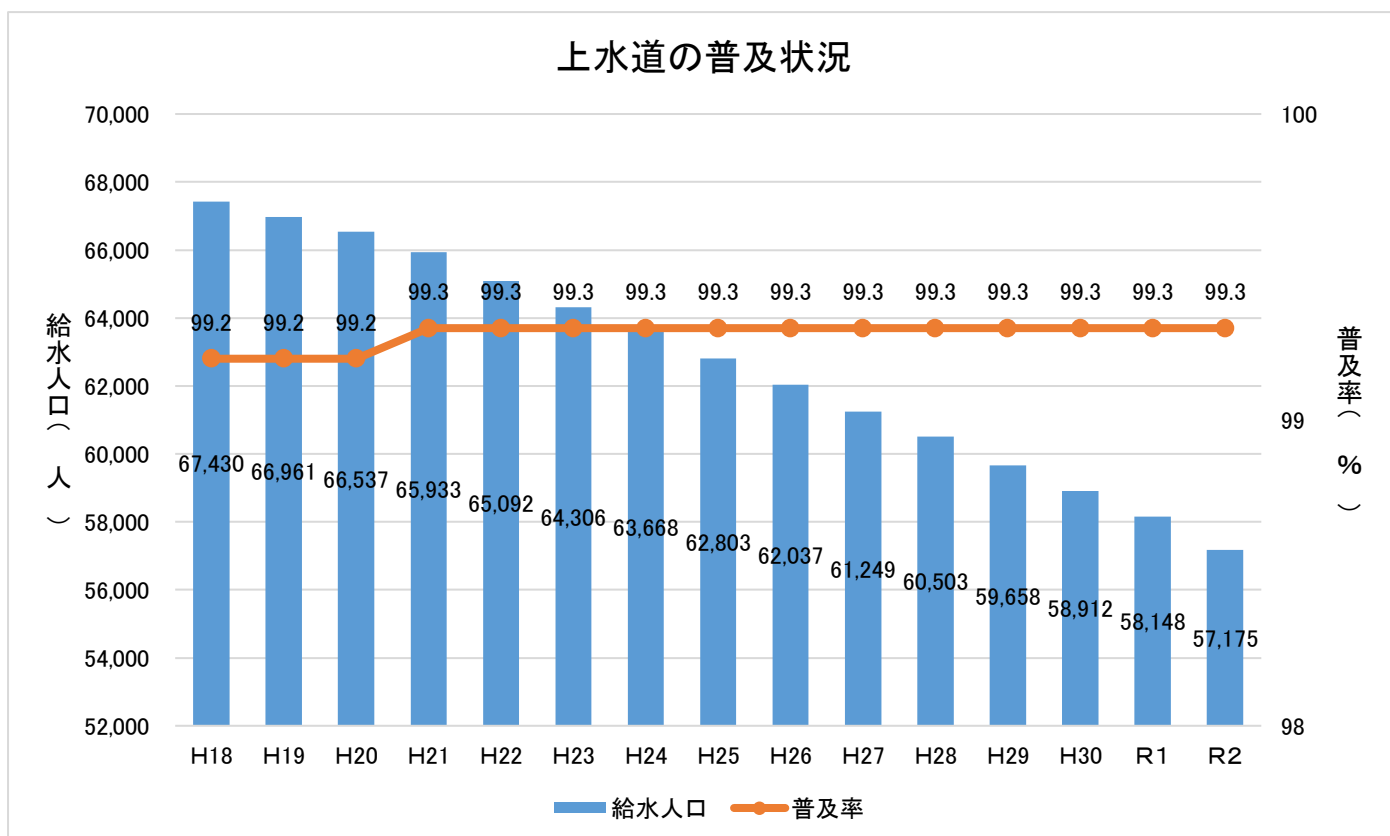


資料：消防総務課

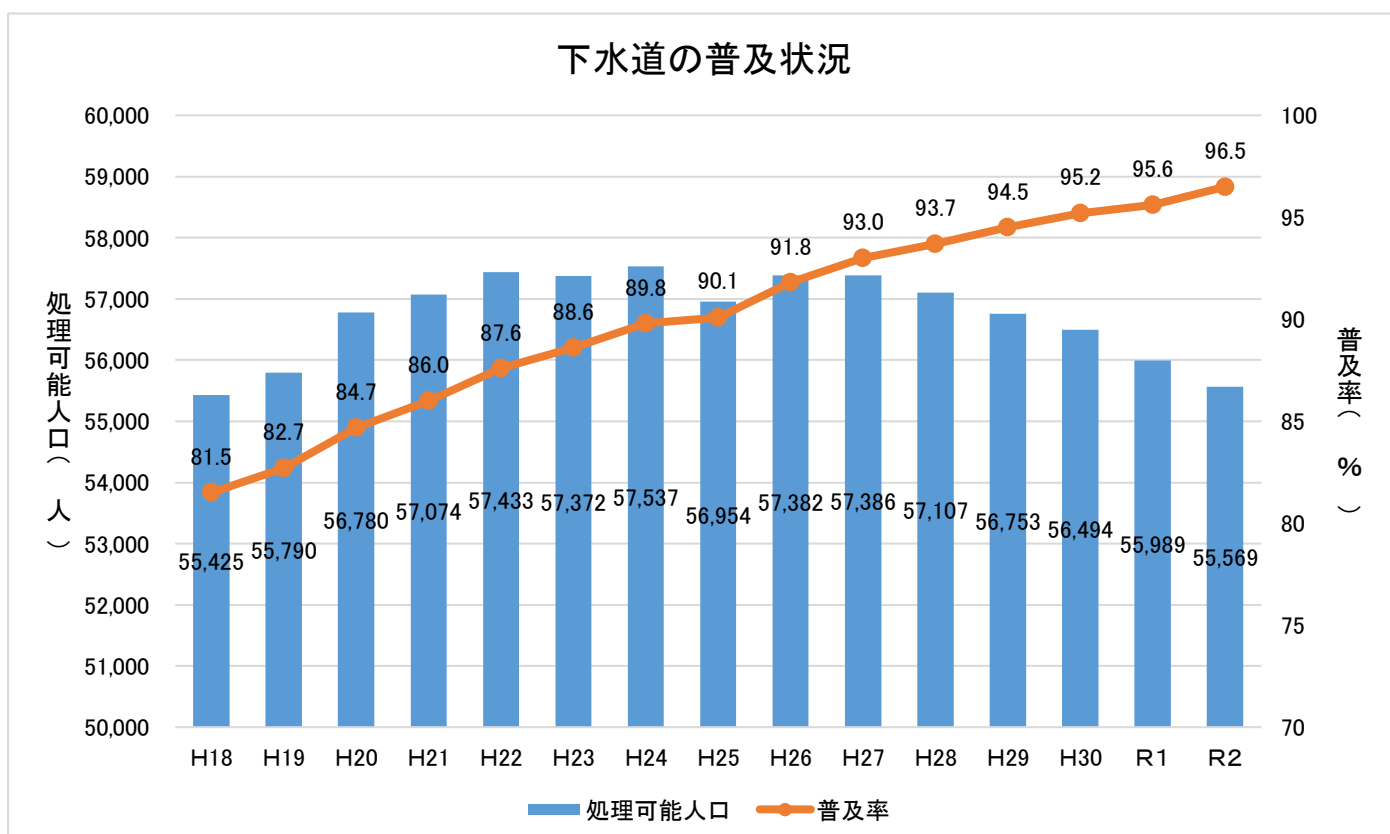


資料：消防総務課

7. 上下水道・競輪

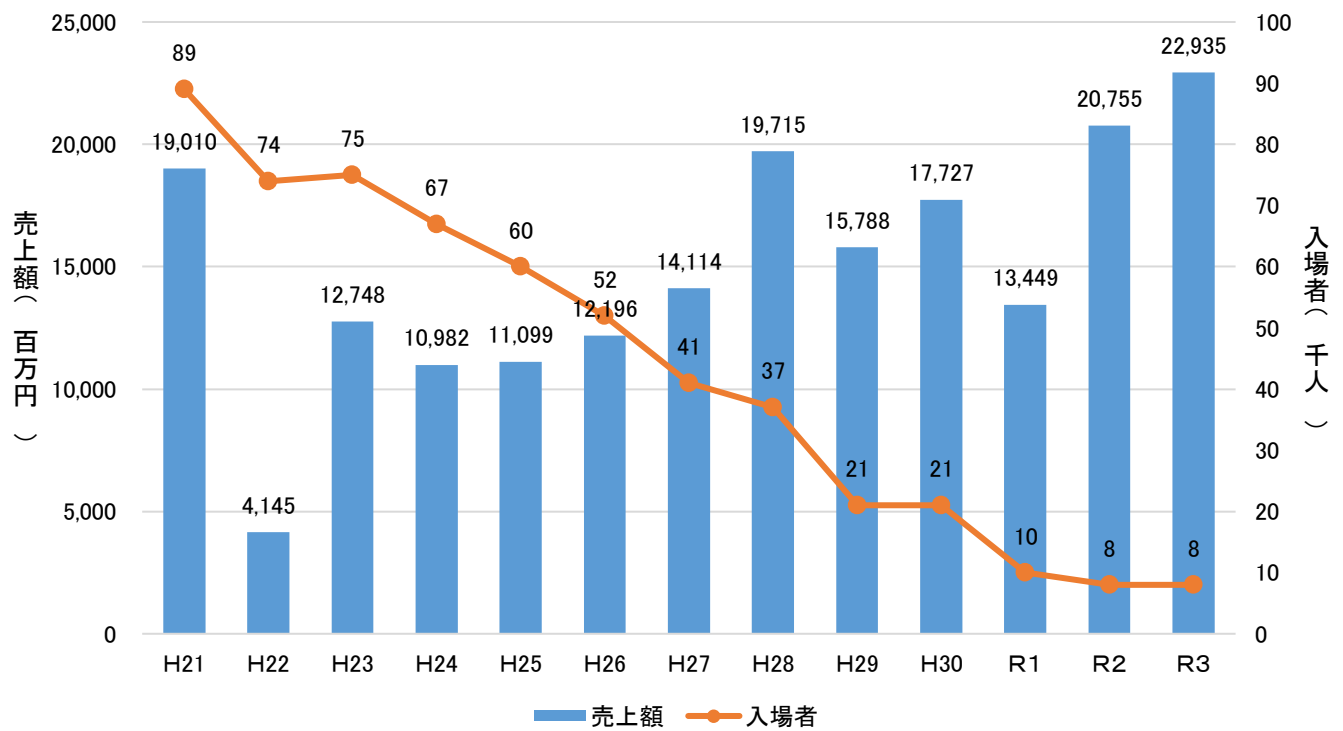


資料：水道課



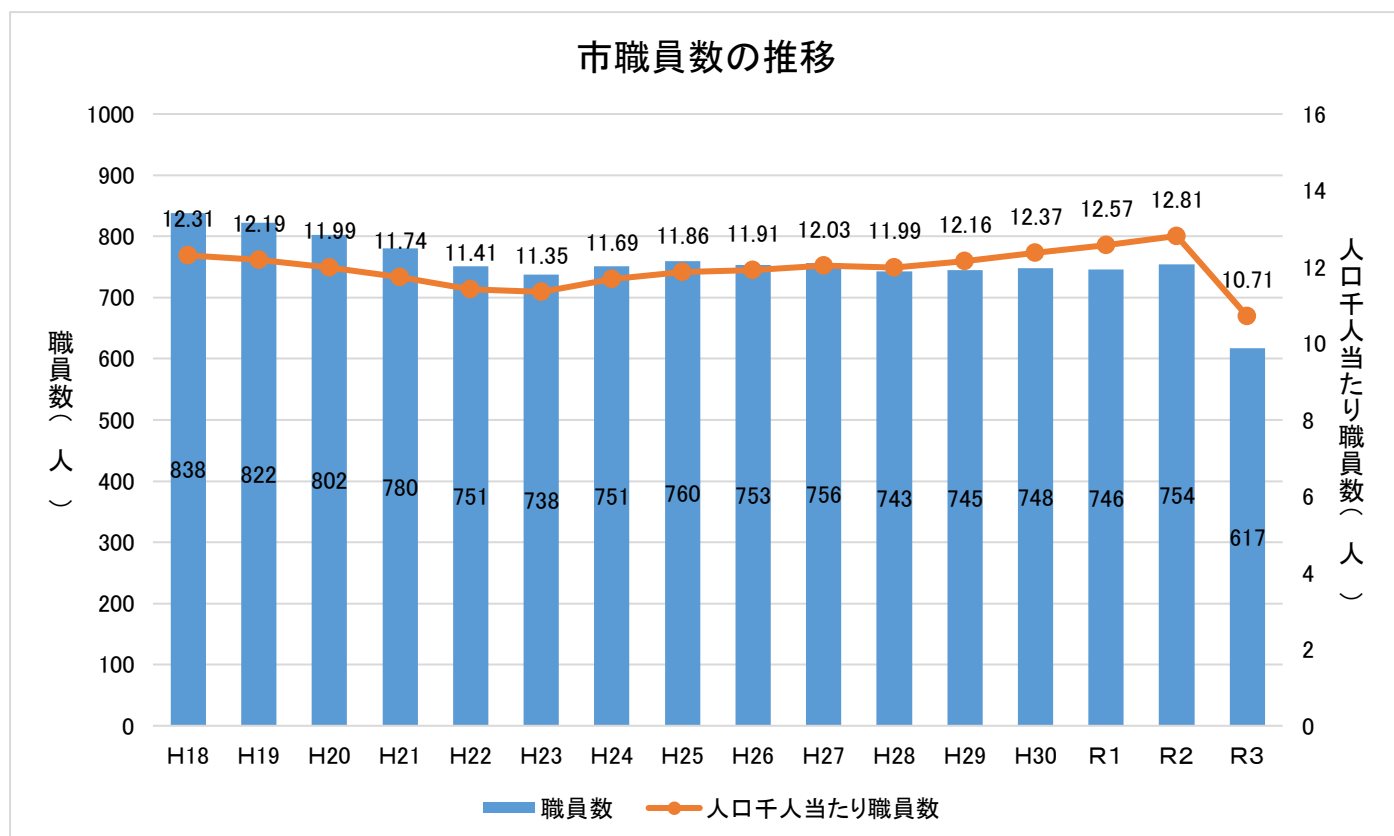
資料：下水道課

市営競輪事業の推移

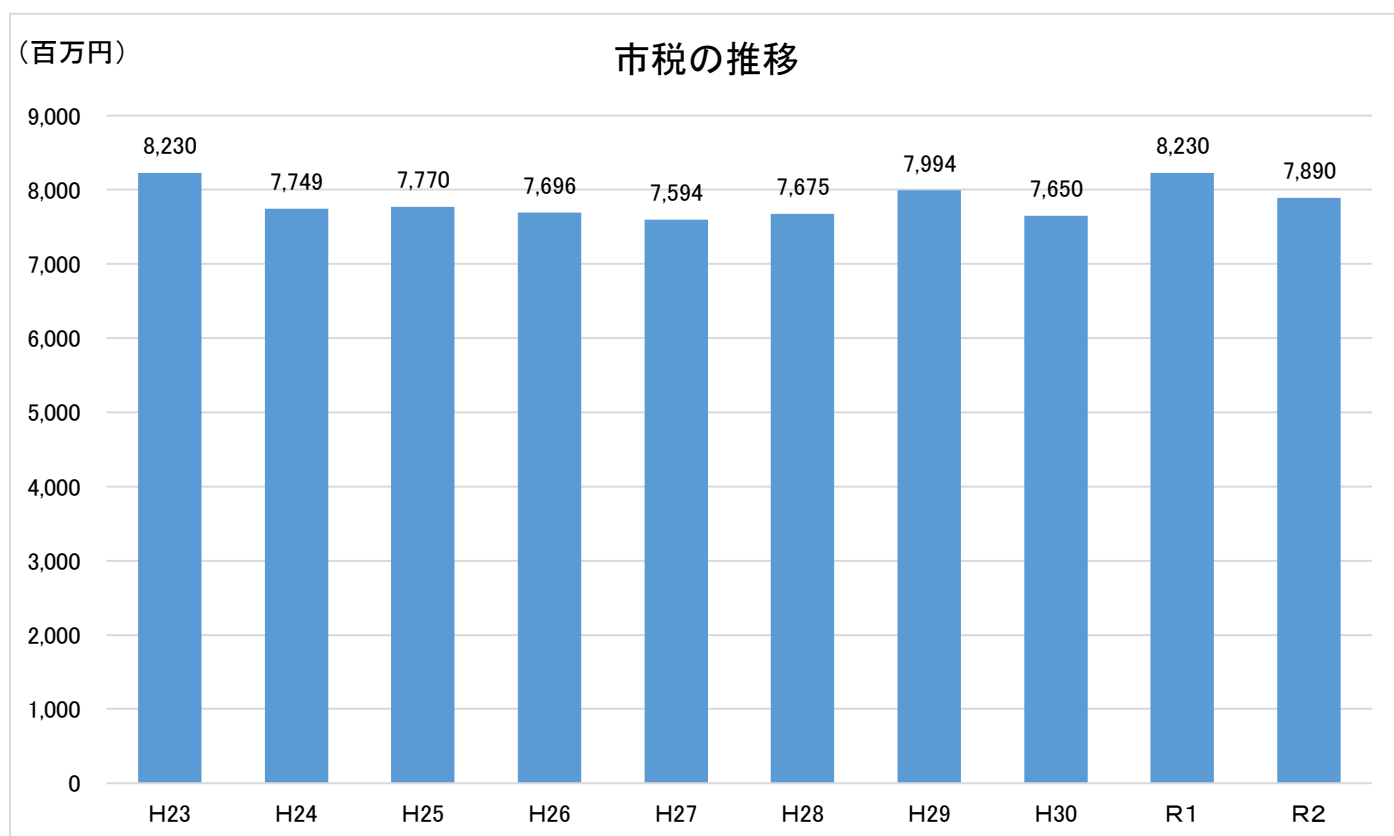


資料：競輪事業課

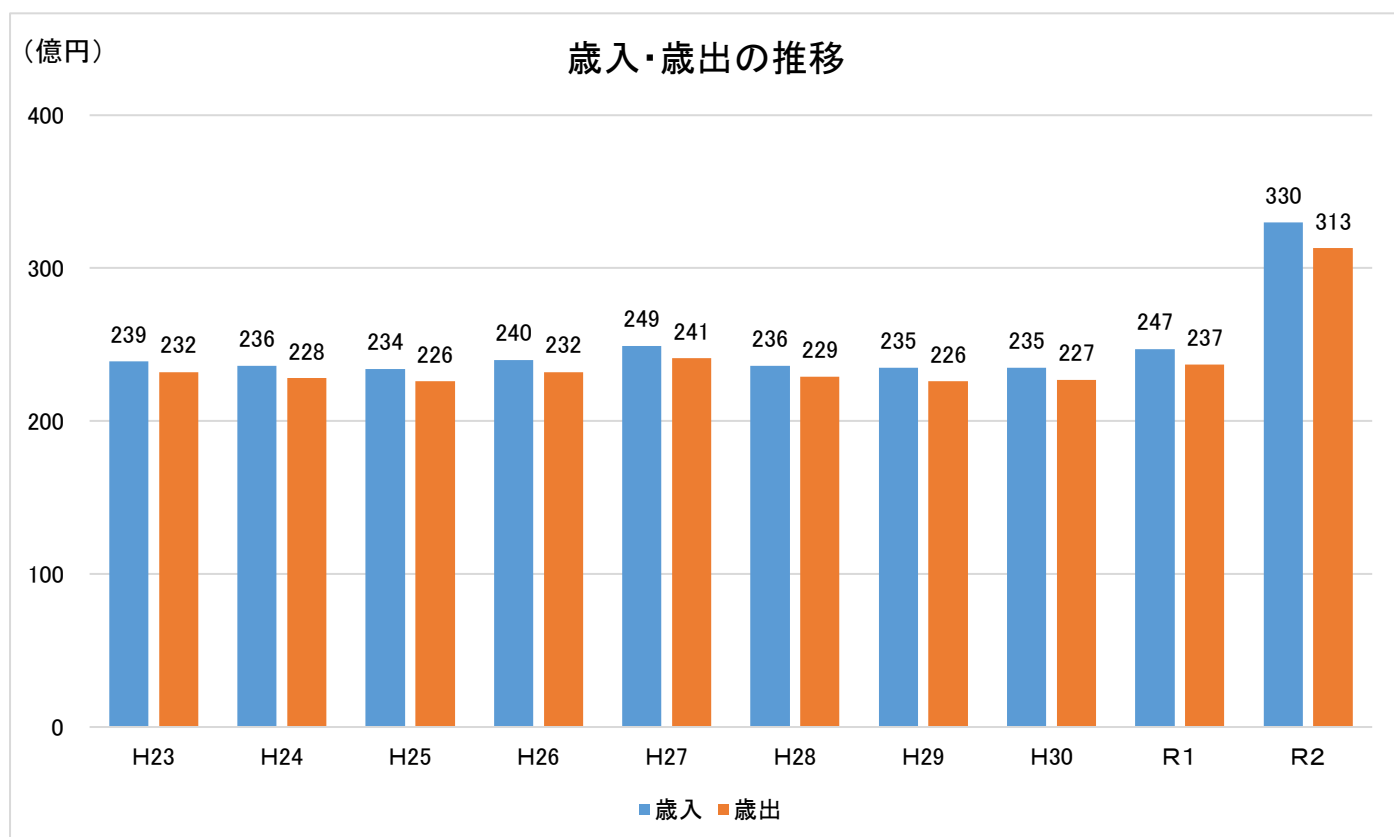
8. 行政



資料：人事課



資料：財政課



資料：財政課